

平成 15 年

# 消 防 年 報

平成 16 年刊行

川 崎 市 消 防 局

## ま え が き

「川崎消防」は、昭和 23 年、自治体消防として発足して以来、諸情勢の変化に柔軟に対応し、川崎市民が安全で安心して暮らせる街づくりに応えるべく消防行政を推進してきている次第です。

平成 15 年中の火災及び救急統計は、火災件数が 432 件で、前年と比較し 44 件減少しており、これに伴って焼損棟数は 332 棟（前年比 25 棟減少）、り災世帯は 313 世帯（前年比 5 世帯減少）、損害額は 4 億 2,197 万 6 千円（前年比 5,628 万 1 千円減少）それぞれ減少しており、その一方で救急件数は 55,701 件（前年比 3,349 件増加）で、昭和 60 年以降増加の一途をたどっている状況です。

本書は、平成 15 年（一部平成 15 年度）中における「川崎消防」の現勢、業務概要、統計等を収録し、皆様に川崎市消防行政の現況を御紹介することを目的に刊行しており、より一層の御理解、御協力をいただければ幸いに存じます。

平成 16 年 8 月

川 崎 市 消 防 局

# 目 次

## 総 括

平成15年度中のおもな動き  
川崎市の地勢及び署所配置図  
署別の面積・世帯数・人口  
管内情勢  
消防隊等の配置状況  
消防庁舎の現況  
管理公舎の現況  
消防局の組織  
消防局の事務分掌  
消防職員  
消防予算  
平成16年度川崎市消防行政重点施策  
消防情勢の推移  
消防力の推移  
消防力の基準と現有勢力の比較  
年別火災と死者・損害の状況  
平成15年月別の火災と損害状況  
10年間の救急活動の推移  
事故別搬送状況

## 総 務

業務概要  
消防費歳出予算と火災損害額の比較  
職員の年齢  
職員の勤続年数  
職員の採用・退職状況  
職員の公務災害発生状況  
職員の居住地状況  
職員の特殊技能  
職員の表彰状況  
職員の健康管理状況  
職場外研修実施状況  
職場研修実施状況  
消防音楽隊・カラーガード隊演奏活動状況

消防音楽隊・カラーガード隊  
年度別演奏活動状況  
消防音楽隊・カラーガード隊の編成  
消防音楽隊員・カラーガード隊員の配置  
消防総合訓練場使用状況

## 警 防

業務概要  
消防車両等の経過年数  
消防車両等の配置状況  
救助用資機材の配置状況  
警防用資機材の配置状況  
ホースの配置状況  
消火薬剤及び中和剤等備蓄状況  
緊急用化学消火薬剤等協定締結状況  
月別災害出場状況  
署別災害出場状況  
消防相互応援協定  
隣接都市への火災応援状況  
隣接都市からの火災応援状況  
ガス事故発生状況  
中高層建築物の状況  
署所別消防水利の状況  
救助活動の状況  
消防通信施設の状況  
消防通信受信処理状況  
携帯電話による119番通報受信件数  
携帯電話による119番通報受信件数の推移  
指令件数  
気象報等の発表状況  
気象状況  
消防通信系統図  
航空隊の活動状況  
月別航空隊活動状況  
街頭用消火器配置状況  
航空隊用資機材配置状況

## 予 防

### 業務概要

火災予防条例等に基づく届出処理状況  
防火対象物使用開始届処理状況  
消防用設備等着工届処理状況  
消防用設備等設置届処理状況  
消防用設備等点検結果報告書処理状況  
防火管理者選任状況  
防火管理者資格取得講習会実施状況  
防火管理者上級講習会実施状況  
共同防火管理協議事項届出状況  
消防計画書届出状況  
消防法第8条に基づく消防訓練実施状況  
火災予防広報活動状況  
広報広聴活動状況  
第1種・第2種・第3種防火対象物の状況  
第1種・第2種・第3種  
防火対象物の立入検査状況  
第1種・第2種・第3種  
防火対象物の違反処理状況  
査察検査用資機材配置状況  
建築事務処理状況  
月別建築事務処理状況  
確認申請の用途別同意状況  
許可申請の用途別同意状況  
計画通知の用途別処理状況  
確認申請の工事別処理状況  
確認申請の構造別処理状況  
危険物施設数  
危険物施設の設置・廃止状況  
危険物製造所等関係文書の受理状況  
月別文書の受理状況  
危険物施設の倍数別・類別設置状況  
危険物屋外タンク貯蔵所設置状況  
危険物等施設数と検査状況  
石油類等の貯蔵量  
臨港地帯の石油類貯蔵屋外タンク分布図  
石油類の貯蔵量の推移

石油精製能力  
エチレン製造能力  
危険物保安監督者の選任状況  
危険物施設保安員及び  
予防規程を定める対象  
過去5年間の危険物製造所等の  
施設別火災・事故件数  
指定可燃物貯蔵取扱所状況  
圧縮アセチレンガス等貯蔵・取扱状況  
鑑定等実施状況  
危険物等確認試験実施状況  
科学機器・装置配置状況

## 火 災 統 計

火災概況  
月別火災状況  
覚知別火災状況  
覚知別火災損害（月別）  
出火時間別火災状況  
火元用途別被害状況  
出火箇所別被害状況  
発火源別被害状況  
発火源・経過別火災状況  
車両・船舶被害状況  
気象と火災  
火災による死傷者の状況  
死者を出した火災  
おもな火災  
5年間の火災統計  
月別1日平均の火災

## 救 急 統 計

救急概況  
事故別・隊別等救急取扱状況  
月別・時間別救急出場件数  
曜日別・覚知別救急出場件数  
年齢別搬送人員

医療機関別搬送状況  
事故別・業種別搬送状況  
疾病別・傷病別搬送状況  
不搬送の状況  
行政区別救急活動状況  
事故発生地区・傷病者居住地・  
    収容医療機関搬送人員  
20年間の救急出場推移

## 付 表

歴代消防長  
最近10年間のおもな火災  
自治体消防発足後の火災状況  
川崎市消防のあゆみ

## 消 防 団

消防団の組織等  
消防団の定員及び現員  
消防団員の年齢  
消防団員の在職年数  
消防団員の表彰状況  
消防団員の職業  
消防団員の公務災害状況  
消防団の出場状況  
消防団車両等の配置及び経過年数  
消防団器具置場及び配置車両の現況

## 自 衛 消 防

自衛消防力の概要  
自衛消防隊の現況  
自衛消防備蓄消火薬剤等の状況  
自衛消防水利及び装備の状況  
臨港地域における企業間の防災組織  
石油コンビナート等特別防災区域内の  
    消火薬剤備蓄状況  
石油コンビナート等特別防災区域内の  
    特定事業所分布図  
石油コンビナート等特別防災区域内の  
    特定事業所一覧  
共同防災組織及び自衛防災組織に  
    おける防災資機材等の現況  
特定防災施設等設置対象事業所数

# 総括



消防局総合庁舎

# 総 括

平成15年度中のおもな動き

川崎市の地勢及び署所配置図

署別の面積・世帯数・人口

管内情勢

消防隊等の配置状況

消防庁舎の現況

管理公舎の現況

消防局の組織

消防局の事務分掌

消防職員

消防予算

平成16年度川崎市消防行政重点施策

消防情勢の推移

消防力の推移

消防力の基準と現有勢力の比較

年別火災と死者・損害の状況

平成15年月別の火災と損害状況

10年間の救急活動の推移

事故別搬送状況

## 平成15年度中のおもな動き

- 4月
- ・ 消防局及び消防署の機構を改革し、管理課を廃止し、企画担当及び査察課を新設するとともに、各消防署に警防統括担当主幹を新設した。
  - ・ 救急救命士による「包括的指示下での除細動」の業務が開始された。
  - ・ 東京都八王子市恩方町林野火災に緊急消防援助隊として、ヘリコプター1機を派遣し、空中消火活動を実施した。



市民救命士講習に参加した阿部市長

- 5月
- ・ 総務省消防庁の依頼に基づき、モンゴル ウランバートル市消防局研修生を受け入れ、消防無線の運用及び維持修繕技術について研修を実施した。
  - ・ 市職員への応急手当普及啓発のため、阿部市長、市三役と局長級職員が市民救命士講習を受講した。

- 6月
- ・ 消防職員が小学校社会科の教壇に立つモデル事業「みんなが消防士」の第1回授業を梶ヶ谷小学校で開いた。



「みんなが消防士」授業

- 7月
- ・ 川崎市消防音楽隊定期演奏会を教育文化会館において開催した。

- 9月
- ・ 市内にある小規模雑居ビル 91 対象に対し、夜間一斉特別立入検査を実施した。
  - ・ 第2回川崎市救急フォーラムを開催し、市民応急手当普及員組織の結成式を行なった。



川崎市消防音楽隊定期演奏会



9月

- ・北海道苫小牧市出光興産(株)北海道製油所火災に、消防庁長官から泡消火薬剤の搬送要請を受け、自衛隊入間基地へ延べ第四次にわたり泡消火薬剤を40,480リットル搬送した。

10月

- ・北海道苫小牧市出光興産(株)北海道製油所火災に、緊急消防援助隊として大型ポンプ車、ホース延長車及び支援車等車両8台、隊員52人を派遣し、警戒活動を実施した。

- ・海上自衛隊館山航空基地創立50周年記念基地祭に航空隊のそよかぜ2号機が参加した。

- ・山梨県甲府市の小瀬スポーツ公園で開催された平成15年度緊急消防援助隊関東ブロック合同訓練に参加した。

1月

- ・「火の用心 はじめの一步は 私から」を統一標語とし、各消防署において地区消防出初式を実施した。

- ・宮前消防署宮崎出張所に救急隊を増隊し、救急隊を22隊とした。

2月

- ・日中消防協会友好協定に基づき中国研修生5名を受け入れ警防・予防・危険物等消防全般にわたる研修を実施した。

- ・消防総合訓練場において、国際消防救助隊合同訓練を、5本部（川崎市、横須賀市、相模原市、藤沢市、金沢市）32人で実施した。



北海道苫小牧市出光興産(株)北海道製油所火災



臨港地区出初式

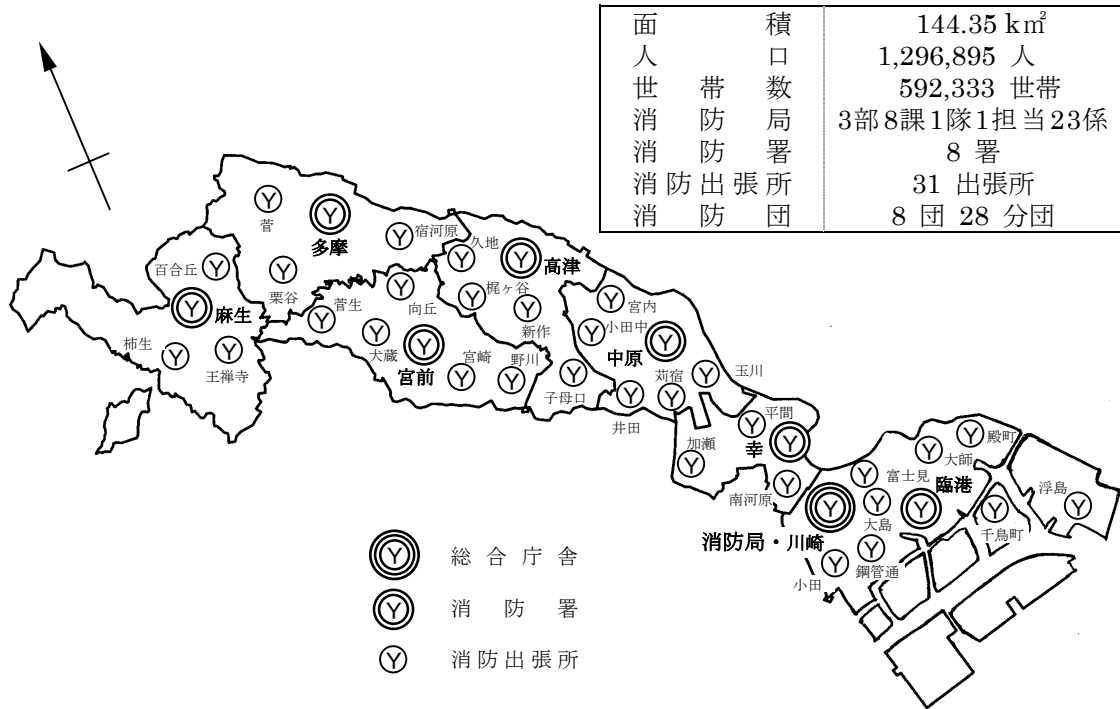


国際消防救助隊合同訓練

# 川崎市の地勢及び署所配置図

(平成16年4月1日現在)

川崎市は神奈川県北東部に位置し、南北を東京都と横浜市に隣接し、西は多摩丘陵地帯をひかえ、東は東京湾に臨んでいます。市域は多摩川に沿って東西に長く、南北に細長い地形をなし、東西最長距離は、33.13km、南北最短距離は1.22kmで、西北部一体は多摩丘陵に連なる最高148mの高台で、これより東方へ順次低くなる多摩沖積地の上に発達した都市です。



臨港消防署					川崎消防署				幸 消防署			中原消防署							
本署	浮島出張所	千鳥町出張所	殿町出張所	大師出張所	鋼管通出張所	本署	小田出張所	大島出張所	富士見出張所	本署	南河原出張所	平間出張所	加瀬出張所	本署	玉川出張所	荻宿出張所	井田出張所	小田中出張所	宮内出張所
◎			◎	◎		◎	◎	◎		◎			◎	◎	◎		◎		◎
								○			○	○			○	○	○		○

高津消防署				宮前消防署				多摩消防署			麻生消防署							
本署	子母口出張所	新作出張所	梶ヶ谷出張所	久地出張所	本署	野川出張所	宮崎出張所	向丘出張所	犬蔵出張所	菅生出張所	本署	宿河原出張所	菅出張所	栗谷出張所	本署	王禪寺出張所	百合丘出張所	柿生出張所
◎				◎	◎	◎	◎				◎		◎	◎	◎			◎
		○		○		○	○						○	○		○	○	

凡例 ◎ 救急隊配置署所、○ 残留要員廃止出張所

## 署別の面積・世帯数・人口

(平成16年4月1日現在)

署別	面積 (km <sup>2</sup> )	世帯数	人口	1 km <sup>2</sup> あたり		管轄行政区
				世帯数	人口	
市全域	144.35	592,333	1,296,895	4,103	8,984	—
臨港消防署	32.97	41,526	88,584	1,260	2,687	川崎区
川崎消防署	7.28	58,505	117,397	8,036	16,126	
幸消防署	10.09	63,981	142,163	6,341	14,089	幸区
中原消防署	14.81	100,720	203,242	6,801	13,723	中原区
高津消防署	17.10	89,619	194,915	5,241	11,399	高津区
宮前消防署	18.60	84,991	205,355	4,569	11,041	宮前区
多摩消防署	20.39	91,916	197,200	4,508	9,671	多摩区
麻生消防署	23.11	61,075	148,039	2,643	6,406	麻生区

※ 人口及び世帯数は、住民基本台帳搭載人口及び外国人登録人口によります。

## 管内情勢

(平成16年4月1日現在)

署別	署所数	署所1にあたり			消防職員 訓令定数	消防職員1人あたり			消防車数	消防車1台にあたり		
		面積 (km <sup>2</sup> )	世帯数	人口		面積 (km <sup>2</sup> )	世帯数	人口		面積 (km <sup>2</sup> )	世帯数	人口
市全域	8署 31出張所	3.70	15,188	33,254	1,382	0.10	429	938	64	2.26	9,255	20,264
消防局	—	—	—	—	153	—	—	—	—	—	—	—
臨港消防署	1署 5出張所	5.50	6,921	14,764	201	0.16	207	441	12	2.75	3,461	7,382
川崎消防署	1署 3出張所	1.82	14,626	29,349	149	0.05	393	788	7	1.04	8,358	16,771
幸消防署	1署 3出張所	2.52	15,995	35,541	127	0.08	504	1,119	8	1.26	7,998	17,770
中原消防署	1署 5出張所	2.47	16,787	33,874	173	0.09	582	1,175	8	1.85	12,590	25,405
高津消防署	1署 4出張所	3.42	17,924	38,983	142	0.12	631	1,373	8	2.14	11,202	24,364
宮前消防署	1署 5出張所	3.10	14,165	34,226	176	0.11	483	1,167	9	2.07	9,443	22,817
多摩消防署	1署 3出張所	5.10	22,979	49,300	136	0.15	676	1,450	6	3.40	15,319	32,867
麻生消防署	1署 3出張所	5.78	15,269	37,010	125	0.18	489	1,184	6	3.85	10,179	24,673

(注) 1 消防職員数は、訓令定数です。

2 消防車数は、普通、大型及び水槽付消防ポンプ自動車、はしご車、化学車の台数で予備車を除きます。

# 消防隊等の配置状況

(平成16年4月1日現在)

隊 別 署 所 別	合 計	実 動 隊										選 択 隊	乗 換 隊										予 備					水 難 救 助 隊	
		小 計	普 通 ポンプ車	水 槽 付 ポンプ車	は し ご 車	救 助 工 作 車	化 学 艇	消 防 艇	救 急 車	原 子 力 災 害 対 策 車	ヘ リ コ プ タ ー	高 発 泡 車	小 計	大 型 ポンプ車	水 槽 付 ポンプ車	大 型 高 所 放 水 車	大 型 化 学 車	電 源 車	支 援 車	化 学 車	コ ン テ ナ 車	震 災 工 作 車	消 防 艇	小 計	大 型 高 所 放 水 車	水 槽 付 ポンプ車	救 助 工 作 車		普 通 ポンプ車
<b>合 計</b>	<b>127</b>	<b>81</b>	<b>35</b>	<b>2</b>	<b>8</b>	<b>8</b>	<b>2</b>	<b>1</b>	<b>22</b>	<b>1</b>	<b>2</b>	<b>1</b>	<b>24</b>	<b>1</b>	<b>10</b>	<b>1</b>	<b>2</b>	<b>1</b>	<b>4</b>	<b>2</b>	<b>1</b>	<b>1</b>	<b>18</b>	<b>1</b>	<b>1</b>	<b>1</b>	<b>7</b>	<b>8</b>	<b>3</b>
消 防 局	2	2	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
臨 港 消 防 署	小 計	28	13	3	2	1	1	1	1	3	1	-	11	1	2	1	2	-	1	2	1	-	1	3	1	-	1	1	1
	本 署	10	6	1	1	1	1	-	-	1	1	-	3	-	-	1	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	浮 島 出 張 所	4	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	2	-	1	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	1	-
	千 鳥 出 張 所	4	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	1	1	-	-	-	-
	殿 町 出 張 所	4	2	1	-	-	-	-	-	1	-	-	2	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	大 師 出 張 所	2	2	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	鋼 管 通 出 張 所	4	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	2	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	1	-
川 崎 消 防 署	小 計	13	9	3	-	1	1	1	-	3	-	1	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	1	1	-
	本 署	7	4	1	-	1	1	-	-	1	-	1	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-
	小 田 出 張 所	3	2	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-
	大 島 出 張 所	2	2	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	富 士 見 出 張 所	1	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
幸 消 防 署	小 計	14	8	4	-	1	1	-	-	2	-	3	-	1	-	-	1	-	1	-	-	-	2	-	1	-	-	1	1
	本 署	9	4	1	-	1	1	-	-	1	-	3	-	1	-	-	1	-	1	-	-	-	1	-	-	-	1	1	
	南 河 原 出 張 所	1	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	平 間 出 張 所	2	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-
中 原 消 防 署	小 計	17	12	6	-	1	1	-	-	4	-	2	-	1	-	-	-	-	-	-	1	-	3	-	-	1	1	1	-
	本 署	5	4	1	-	1	1	-	-	1	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-
	玉 川 出 張 所	3	2	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-
	荻 宿 出 張 所	2	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	-	-	-
	井 田 出 張 所	2	2	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	小 田 中 出 張 所	2	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	-	-	-
高 津 消 防 署	小 計	15	9	5	-	1	1	-	-	2	-	3	-	1	-	-	-	-	1	1	-	-	2	-	-	-	1	1	1
	本 署	6	4	1	-	1	1	-	-	1	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
	子 母 口 出 張 所	2	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	新 作 出 張 所	2	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	-	-	-
	梶 ヶ 谷 出 張 所	3	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	-	-	-	1	-	-
	久 地 出 張 所	2	2	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮 前 消 防 署	小 計	15	11	6	-	1	1	-	-	3	-	2	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	1	1	-
	本 署	5	4	1	-	1	1	-	-	1	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	野 川 出 張 所	2	2	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	宮 崎 出 張 所	2	2	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	向 丘 出 張 所	2	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-
	犬 蔵 出 張 所	2	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	菅 生 出 張 所	2	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	-	-	-
多 摩 消 防 署	小 計	12	9	4	-	1	1	-	-	3	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	1	1	-
	本 署	7	4	1	-	1	1	-	-	1	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	1	1	-
	宿 河 原 出 張 所	1	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	菅 出 張 所	2	2	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
麻 生 消 防 署	小 計	11	8	4	-	1	1	-	-	2	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	1	1	-
	本 署	5	4	1	-	1	1	-	-	1	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	王 禅 寺 出 張 所	2	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	-	-	-
	百 合 丘 出 張 所	2	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-
柿 生 出 張 所	2	2	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

(注) 1 乗換隊とは、機関員のみ配置されている車両を示します。  
 2 選択隊とは、人員配置されていない車両を示します。  
 3 水槽付ポンプ車には泡原液搬送車を含みます。

消防庁舎の現況 (1)

(平成16年4月1日現在)

名称	所在地	開設年月	主要建物の構造等				電話番号	
			建築年 月	敷地面積 (㎡)	構造・規模	建築 延面積 (㎡)		
消防局	総合庁舎	〒210-8565 川崎区南町 20-7	S23.3	H14.4	2,411.82	R C造9F 地下1F	9,482.54	223-1199
	航空隊	〒136-0082 江東区新木場4丁目 東京ヘリポート内	S60.7	H3.4	650.00 (借地)	鉄骨造3F	981.95	03-3522-0119
	消防総合訓練場	〒216-0011 宮前区犬蔵 1-10-2	S54.3	S54.9	23,254.62	屋内訓練所 鉄骨造2F	1,794.68	975-0119
				S54.3		訓練塔 S R C造10F 地下1F	602.42	
			H3.4	H3.4		音楽隊事務所 R C造1F	231.00	
	出来野倉庫	〒210-0811 川崎区大師河原 2-3-14	S47.2	S47.2	460.94	R C造2F	426.59	
	鋼管通倉庫	〒210-0852 川崎区鋼管通 1-18-56	S60.4	S60.4	88.14	鉄骨造2F	65.78	
小田中倉庫	〒211-0053 中原区上小田中 3-3-19	H8.4	H8.4	264.00 (借地)	鉄骨造 一部2F	149.01		
野川倉庫	〒213-0027 高津区野川 1243	H1.4	S42.11	954.00 (借地)	R C造2F	244.80		
臨港消防署	本署	〒210-0832 川崎区池上新町 3-1-5	S23.3	S42.12	1,866.85	R C造3F	1,744.35	299-0119
	浮島出張所	〒210-0862 川崎区浮島町 509-1	H10.11	H10.11	1,999.36	鉄骨造2F	1,087.91	271-0119
	千鳥町出張所	〒210-0865 川崎区千鳥町 15-4	S37.7	H4.3	1,267.99	R C造3F	1,130.24	277-0119
	殿町出張所	〒210-0821 川崎区殿町 3-25-2	S41.5	H6.3	580.07	R C造2F	874.55	266-0119
	大師出張所	〒210-0818 川崎区中瀬 3-1-3	S23.3	S44.6	485.81	R C造2F	210.98	287-0119
	鋼管通出張所	〒210-0852 川崎区鋼管通 5-2-2	S23.3		503.83			
	鋼管通出張所 (仮庁舎)	〒210-0846 川崎区小田 7-3-41		S58.4	1,578.20	R C造2F	548.10	344-0119
川崎消防署	本署	〒210-8565 川崎区南町 20-7	S23.3	消防局総合庁舎に併設				223-0119
	小田出張所	〒210-0846 川崎区小田 5-27-16	S32.2	S48.10	304.68	R C造3F	414.70	366-0119
	大島出張所	〒210-0836 川崎区大島上町 20-3	S23.3	S63.4	231.4	R C造3F	444.17	333-0119
	富士見出張所	〒210-0011 川崎区富士見 2-1-7	S25.11	S45.3	319.19	R C造2F	307.56	245-0119
幸消防署	本署	〒212-0005 幸区戸手 2-12-1	S46.5	S46.5	1,621.95	R C造5F	1,890.32	511-0119
	南河原出張所	〒212-0016 幸区南幸町 2-38	S23.3	S62.1	276.32	R C造3F	441.13	533-0119
	平間出張所	〒212-0053 幸区下平間 4	S28.12	S49.9	528.96	R C造2F	390.43	522-0119
	加瀬出張所	〒212-0055 幸区南加瀬 4-18-5	S34.4	S61.3	448.25	R C造3F	514.47	599-0119

- (注) 1 建築延面積には、別棟面積(通信・受付室・油庫・自転車置場等)及び工作物は含みません。  
2 自治体消防発足以前の施設については、開設年月日を昭和23年3月としました。

消防庁舎の現況（２）

（平成16年４月１日現在）

名称	所在地	開設年月	主要建物の構造等				電話番号	
			建築年 月	敷地面積 (㎡)	構造・規模	建築 延面積 (㎡)		
中原消防署	本 署	〒211-0063 中原区小杉町 3-26	S23.3	S36.4	1,442.12	RC造2F	818.41	733-0119
	玉川出張所	〒211-0015 中原区北谷町 78	S34.3	S55.5	447.27	RC造3F	435.43	541-0119
	荻宿出張所	〒211-0022 中原区荻宿 233	S23.3	S57.4	433.05	RC造2F	392.65	435-0119
	井田出張所	〒211-0034 中原区井田仲ノ町 23-3	S33.4	S58.5	297.51	RC造2F	336.07	754-0119
	小田中出張所	〒211-0053 中原区上小田中 3-7-1	S28.12	H1.7	380.72	RC造3F	410.94	799-0119
	宮内出張所	〒211-0051 中原区宮内 2-26-40	S62.4	S62.4	2,054.46	RC造2F 地下1F	622.49	751-0119
高津消防署	本 署	〒213-0002 高津区二子 5-14-5	S23.3	S38.8	1,378.45	RC造2F	834.00	811-0119
	子母口出張所	〒213-0023 高津区子母口 298-2	S54.5	S54.5	600.10	RC造2F	366.59	766-0119
	新作出張所	〒213-0014 高津区新作 4-12-7	S35.8	S56.5	229.05	RC造3F	401.03	853-0119
	梶ヶ谷出張所	〒213-0035 高津区向ヶ丘 8-16	S47.4	H11.2	692.41	RC造2F	513.08	854-0119
	久地出張所	〒213-0032 高津区久地 4-11-19	S36.7	S57.4	309.41	鉄骨造2F	356.05	822-0119
宮前消防署	本 署	〒216-0006 宮前区宮前平 2-20-4	S60.7	S60.7	1,534.52	RC造4F	1,379.73	852-0119
	野川出張所	〒216-0001 宮前区野川 3417-28	S42.11	H1.4	1,060.86	RC造2F	487.34	755-0119
	宮崎出張所	〒216-0003 宮前区有馬 2-8-11	S45.2	S45.2	761.85	RC造2F	407.94	855-0119
	向丘出張所	〒216-0022 宮前区平 1-4-17	S40.9	H4.11	388.17	RC造2F	424.10	888-0119
	犬蔵出張所	〒216-0011 宮前区犬蔵 1-10-2	S55.4	S55.4	消防総合 訓練場内	RC造2F	341.86	976-0119
	菅生出張所	〒216-0015 宮前区菅生 3-43-23	S45.8	S45.8	577.28	RC造2F	227.50	977-0119
多摩消防署	本 署	〒214-0032 多摩区枳形 2-6-1	S23.3	H3.4	1,762.92	RC造3F	1,647.33	933-0119
	宿河原出張所	〒214-0021 多摩区宿河原 3-12-1	S46.5	S46.5	391.58	RC造2F	227.50	900-0119
	菅出張所	〒214-0004 多摩区菅馬場 1-13-1	S39.6	H3.4	382.41	RC造2F	412.25	945-0119
	栗谷出張所	〒214-0039 多摩区栗谷 3-30-8	S49.9	S49.9	950.65	RC造2F	288.13	953-0119
麻生消防署	本 署	〒215-0004 麻生区万福寺1-5-4	S60.7	S60.7	1,340.90	RC造3F	1,492.57	951-0119
	王禅寺出張所	〒215-0013 麻生区王禅寺東 4-1-6	S52.5	S52.5	1,003.98	RC造2F	314.74	954-0119
	百合丘出張所	〒215-0011 麻生区百合丘 1-18-4	S38.5	H2.11	595.03	RC造2F	410.93	966-0119
	柿生出張所	〒215-0023 麻生区片平 2-30-7	S44.4	S44.4	941.18	RC造2F	220.37	989-0119

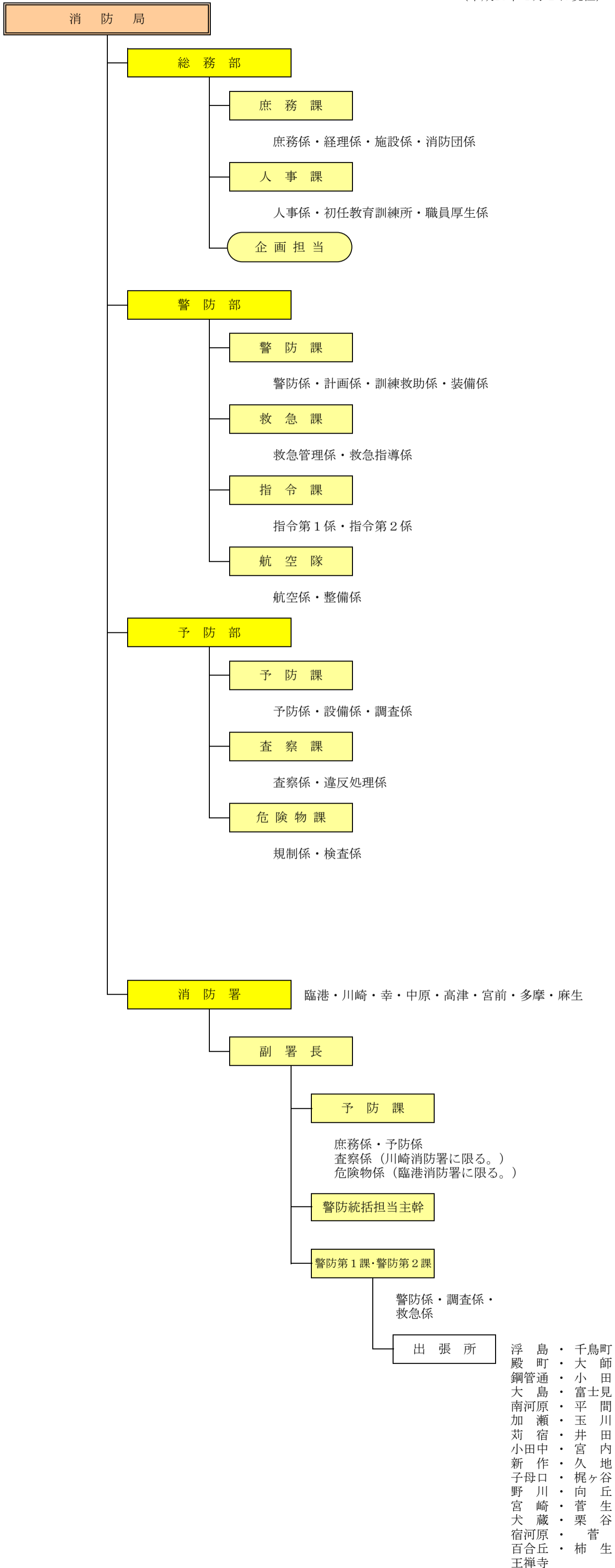
管 理 公 舎 の 現 況

(平成16年4月1日現在)

名 称	所 在 地	開設年月	主要建物の構造等				
			建 築 年 月	敷地面積 (㎡)	構造・規模	戸数	建 築 延面積 (㎡)
小 田 公 舎	〒210-0846 川崎区小田 7-3-2	S56.6	S56.6	4,126.17	R C造4F	1	1,589.20
幸 公 舎	〒212-0025 幸区古川町 83	H8.4	H8.4	1,026.02	鉄骨造3F	1	1,671.29

# 消防局の組織

(平成16年4月1日現在)





# 消防局の事務分掌

(平成16年4月1日現在)

## 総務部

### 庶務課

#### 庶務係・経理係・施設係・消防団係

- 局の予算及び決算
- 公印の統括管理
- 文書の指導統括
- 条例案、規則案等の審査及び総括
- 情報公開、個人情報の保護等の連絡調整
- 市議会
- 消防用財産（消防用車両等を除く。）の取得管理及び処分
- 消防施設の建築計画及び執務環境その他庁舎及び施設
- コンピュータの管理及び運用（指令課の所管に属するものを除く。）
- 消防行政統計
- 財務事務の指導等
- 消防団の組織及び運用その他消防団
- 消防団員等の災害補償
- 消防関係諸機関との連絡調整
- 全国消防長会等
- 局内他の課の主管に属しないこと

### 人事課

#### 人事係・初任教育訓練所・職員厚生係

- 消防職員の配置及び勤務評定等
- 消防職員の任免、昇給、昇格、分限、懲戒、服務、賞罰その他身分
- 消防職員の給与、勤務時間その他勤務条件
- 消防職員の服務監察
- 褒章及び表彰
- 消防職員の研修、消防教育訓練及び初任実務教育
- 消防職員の福利厚生
- 消防職員の給与、旅費及び退職年金の支給等
- 消防職員の安全管理、衛生管理及び公務災害補償
- 消防職員の服制及び被服その他の貸与品
- 消防職員委員会
- 消防音楽隊
- 非常勤嘱託員等

### 企画担当

- 消防組織制度
- 重要な施策の企画及び総合調整
- 情報化施策
- 川崎市消防計画
- 消防問題調査委員会

## 警 防 部

### 警 防 課

#### 警防係・計画係・訓練救助係・装備係

- 消防隊等の活動計画及び出場計画
- 消防隊等の運用
- 消防水利計画及びその運用並びに 消防水利の維持管理
- 消防隊等の訓練及び消防隊員等の研修
- 消防用車両等の取得管理及び処分
- 消防用機械器具及び装備品
- 消防活動技術の調査研究
- 救助業務
- 消防応援
- 特殊災害対策
- 消防職員及び消防団員の動員
- 宅地造成事業等に関する消防上の指導
- 自衛消防隊、自主防災組織等の訓練の指導
- 火災警報及び消防信号
- 部内他の課の主管に属しないこと

### 救 急 課

#### 救急管理係・救急指導係

- 救急業務の基本計画
- 救急隊の運用
- 救急医療関係機関等との連絡調整
- 救急隊員の資格等
- 救急隊の訓練及び救急隊員の研修
- 救急医療及び救急技術の調査研究
- 応急手当の普及啓発
- 患者等搬送事業

### 指 令 課

#### 指令第1係・指令第2係

- 出場指令
- 災害情報の受信及び管理
- 消防無線通信の運用
- 通信技術の訓練及び指導
- 消防通信施設の設置及び保守管理
- 消防通信施設の調査研究
- 指令システムに係るコンピュータの管理及び運用
- 指令システムの管理及び調査研究

### 航 空 隊

#### 航空係・整備係

- 航空業務計画
- 航空機の運航
- 操縦訓練及び航空救助訓練
- 航空機、付属機器等の整備
- 航空機の整備訓練

## 予 防 部

### 予 防 課

#### 予防係・設備係・調査係

- 火災その他の災害の予防指導
- 消防に係る広報及び広聴
- 防火管理
- 消防用設備等
- 建築物の消防同意等及び検査
- 建築物の建築に係る防火上の指導
- 火災等の調査及び調査技術の指導
- 危険物等の確認試験
- 消防に係る研究及び開発
- 財団法人川崎市消防防災指導公社
- 部内他の課の主管に属しないこと

### 査 察 課

#### 査察係・違反処理係

- 防火対象物の立入検査及び違反処理
- 防火基準適合表示等
- 防火対象物の実態調査
- 屋外の火災予防
- 小規模雑居ビル等の防火安全対策
- 消防設備士及び消防設備点検資格者の指導等

### 危 険 物 課

#### 規制係・検査係

- 危険物及び指定可燃物の規制
- 危険物製造所等の許可、完成検査及び諸届出
- 危険物製造所等の完成検査前検査、保安検査及び自主点検
- 危険物及び指定可燃物の立入検査並びに違反処理
- 危険物及び指定可燃物に係る災害調査
- 石油コンビナート等災害防止法
- 保安に係る技術指導等
- 危険物保安審議会
- コンビナート安全対策委員会

## 消 防 署

### 予 防 課

庶務係・予防係・査察係（川崎消防署に限る。）・危険物係（臨港消防署に限る。）

- 公印の保管
- 公文書の管理
- 署員の人事及び配置
- 署員の給与等の支給
- 手数料の徴収
- 署員の安全管理、福利厚生及び公務災害
- 署員の研修管理
- 消防施設の保守管理
- 物品の出納保管
- 消防団等
- 火災予防の実施計画
- 広報及び広聴
- 防火管理
- 建築物の許可又は確認に係る同意等
- 火災予防関係の申請及び届出
- 屋外の火災予防
- 防火協会等各種団体
- 消防用設備等
- 防火対象物に係る立入検査及び違反処理
- 防火基準適合表示、公表等
- その他火災予防
- 危険物製造所等の許可、承認及び届出
- 危険物製造所等の完成検査前検査及び完成検査
- 危険物製造所等の保安
- 特定事業所の防災（臨港消防署に限る。）
- 危険物施設等に係る立入検査及び違反処理
- 少量危険物及び指定可燃物の届出並びにタンクの水張検査等
- 特定防災施設等の届出及び検査（臨港消防署に限る。）
- 危険物及び指定可燃物に係る災害調査
- 危険物施設に係る消防用設備等
- 危険物事故防止等
- 署内他の課の所管に属しないこと

### 警防第1課・警防第2課

警防係・調査係・救急係

- 災害活動
- 警防計画及び防災対策
- 警防体制、災害活動の指揮
- 消防職員及び消防団員の動員
- 火災警報、消防信号及び消防通信
- 消防地理及び消防水利
- 消防隊等の運用及び訓練
- 救助業務
- 自衛消防隊、自衛防災組織等の訓練の指導

- 圧縮アセチレンガス等の消防活動阻害物質
- 火災の調査及び災害調査
- 火災統計
- 災害情報及び災害現場広報
- 火災予防指導等
- 地震対策用消火器の維持管理
- 救急活動
- 救急隊の運用及び訓練
- 救急資機材
- 救急統計
- 救急技術の研究
- 救急の技術指導及び救急知識の普及
- 救急告示医療機関等の連絡
- その他救急業務
- 消防用機械器具
- 機関員の技術指導
- 消防用油脂類
- 消火薬剤等

## 出張所

- 消防施設の保守管理
- 物品の保管
- 広報広聴
- 消防用機械等の保守管理
- 警防計画
- 消防地理及び消防水利
- 災害情報の収集
- 職場研修
- 自衛消防隊、自衛消防組織等の訓練指導
- 火災の調査及び災害調査
- 地震対策用消火器の維持管理
- 救急
- 火災予防指導等
- 消防法、川崎市火災予防条例及び川崎市防火管理等に関する規程に基づく届出等のうち、別に定めるものの処理
- その他、消防長が定める事項

## 消 防 職 員

消防職員は、市民の生命と財産を守り、安全な地域社会実現のため各種災害に対処し、災害の防除・救急救助等の消防業務に努めています。

〔消防職員の内訳〕

(平成16年4月1日現在)

区 分	合 計	消 防 吏 員										一 般 職 員				
		小 計	消 防 司 監	消 防 正 監	消 防 監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士	小 計	事 務 吏 員	技 術 吏 員		
合 計	1,421 (33)	1,416 (33)	1	4	8	46	191	271	344	300	251	5	2	3		
消 防 局	小 計	211 (9)	206 (9)	1	3	1	14	48	68	19	2	50	5	2	3	
	総務部	庶務課	24 -	22 -	1 -	1 -	-	2	8	8	2	-	-	2	1	1
		人事課	76 (5)	76 (5)	-	-	-	2	9	11	5	-	49	-	-	-
	警防部	警防課	16 -	15 -	-	1 -	-	1	6	6	1	-	-	1	1	-
		救急課	9 -	9 -	-	-	-	1	3	5	-	-	-	-	-	-
		指令課	29 (2)	27 (2)	-	-	-	3	5	16	2	1	-	2	-	2
	予防部	航空隊	16 -	16 -	-	-	-	2	5	7	2	-	-	-	-	-
		予防課	16 (1)	16 (1)	-	1 -	-	2	4	6	3	-	-	-	-	-
		査察課	10 (1)	10 (1)	-	-	-	1	3	4	1	1	-	-	-	-
		危険物課	15 -	15 -	-	-	1	-	5	5	3	-	1	-	-	-
臨港消防署	199 (2)	199 (2)	-	1 -	-	4	21	29	55	54	35	-	-	-		
川崎消防署	148 (4)	148 (4)	-	-	1	4	17	24	40	36	26	-	-	-		
幸消防署	127 (4)	127 (4)	-	-	1	4	16	21	35	28	22	-	-	-		
中原消防署	171 (4)	171 (4)	-	-	1	4	19	32	46	42	27	-	-	-		
高津消防署	141 (2)	141 (2)	-	-	1	4	18	21	38	36	23	-	-	-		
宮前消防署	164 (1)	164 (1)	-	-	1	4	20	30	42	40	27	-	-	-		
多摩消防署	135 (4)	135 (4)	-	-	1	4	17	25	36	32	20	-	-	-		
麻生消防署	125 (3)	125 (3)	-	-	1	4	15	21	33	30	21	-	-	-		

- (注) 1 ( )内は、女性職員で内数です。  
 2 休職者及び初任の教育訓練中の消防吏員等を含みます。  
 3 総務部企画担当は、庶務課に含まれます。

## 消 防 予 算

平成16年度の本市予算額は総額で1兆2,017億8,677万円1千円（対前年度比0.5%減）であり、このうち一般会計予算額は、5,209億5,769万8千円（対前年度比5.0%減）です。

消防予算額は、184億9,301万7千円（対前年度比0.5%減）であり、その主要事業は、高津消防署の改築、中原消防署の改築、消防団器具置場（高石班）の改築、救急車両の整備、消防車両の整備、ヘリコプターの更新、既存施設の整備充実等です。

（単位 千円）

消 防 費 予 算 額		平成16年度	前年度	増▲減
		18,493,017	18,581,733	▲ 88,716
<b>常 備 消 防 費</b>		<b>16,596,642</b>	<b>17,109,018</b>	<b>▲ 512,376</b>
職 員 給 与 費		13,095,597	13,571,563	▲ 475,966
共 済 費		2,175,117	2,090,049	85,068
研 修 事 業 費		34,776	42,171	▲ 7,395
一 般 管 理 経 費		797,104	789,083	8,021
消 防 活 動 事 業 費		395,637	506,543	▲ 110,906
消 防 普 及 啓 発 事 業 費		80,993	92,191	▲ 11,198
緊急地域雇用創出特別交付金事業費		17,418	17,418	0
<b>非 常 備 消 防 費 ( 消 防 団 事 業 費 )</b>		<b>201,251</b>	<b>203,226</b>	<b>▲ 1,975</b>
団 員 報 酬		25,264	25,660	▲ 396
退 職 報 償 金		25,400	25,400	0
出 務 費 用 弁 償 金		60,596	60,596	0
補 助 金		12,237	12,341	▲ 104
公 務 災 害 補 償 等 金 公 共 済 基 金 掛		40,164	39,943	221
運 営 事 業 費		10,146	10,861	▲ 715
貸 与 被 服 費		14,395	15,701	▲ 1,306
施 設 運 営 費		13,049	12,724	325
<b>消 防 施 設 費</b>		<b>1,695,124</b>	<b>1,269,489</b>	<b>425,635</b>
救 急 車 両 等 購 入 費		132,448	96,617	35,831
消 防 車 両 購 入 費		321,068	328,078	▲ 7,010
通 信 施 設 整 備 事 業 費		26,860	18,382	8,478
庁 舎 等 増 改 築 事 業 費		286,542	521,437	▲ 234,895
庁 舎 等 整 備 事 業 費		45,950	45,966	▲ 16
消 防 団 施 設 等 整 備 事 業 費		35,156	11,335	23,821
救 助 器 具 整 備 事 業 費		0	4,515	▲ 4,515
消 火 栓 設 置 等 負 担 金		134,167	135,425	▲ 1,258
ヘリコプター購入事業費		630,798	0	630,798
旧総合庁舎解体事業費		0	107,734	▲ 107,734
庁 舎 等 解 体 事 業 費		82,135	0	82,135
<b>市 一 般 会 計 予 算</b>		<b>520,957,698</b>	<b>548,530,666</b>	<b>▲ 27,572,968</b>
市一般会計予算に対する 消防予算の構成比 (%)		3.5%	3.4%	-----

[過去5年間の消防費歳出予算及び決算]

（単位 千円）

年 度 別		市一般会計 (A)	消防費 (B)	構成比 (B) / (A)
11年度	当 初 予 算	509,081,955	19,124,882	3.8%
	決 算	528,663,856	18,626,230	3.5%
12年度	当 初 予 算	509,705,187	20,089,952	3.9%
	決 算	541,093,588	19,346,568	3.6%
13年度	当 初 予 算	538,164,076	21,535,594	4.0%
	決 算	529,075,788	21,725,388	4.1%
14年度	当 初 予 算	527,274,473	20,705,701	3.9%
	決 算	524,678,042	19,835,471	3.8%
15年度	当 初 予 算	548,530,666	18,581,733	3.4%

## 平成 16 年度川崎市消防行政重点施策

昨年度、国内では、北海道十勝沖地震をはじめとする自然災害、タイヤ工場や製油所の火災など多くの災害が発生し、更に、市内では、2 人の死者を伴う雑居ビル火災をはじめ、高層マンション火災が発生しました。

また、神戸市においては、住宅火災の消防職員の殉職事故をはじめ、消防職・団員の殉職事故が相次ぎ、消防活動中の安全管理体制の重要性が注目された年でもありました。

一方、大規模・特殊災害時における全国的な緊急応援体制を強化するための消防組織法の改正や指示なし除細動の実施をはじめとする救急救命士の処置範囲の拡大等、消防力強化に向けた体制作りも進んでいます。

このような中、消防を取り巻く環境変化に的確に対応するとともに、引続き消防局基本方針に基づく施策を推進し、消防力のより一層の充実を図ります。更に、本年度は、川崎市制 80 周年という節目の年にあたることから、気持を新たに消防の原点に立ち返り、安全で安心な街づくりに向けて、次の諸施策に取り組めます。

### 1 川崎市総合計画の策定

平成 16 年度中の川崎市総合計画策定にあたり、消防局の諸施策を反映させていきます。

### 2 防災拠点の整備

老朽化した中原消防署等、消防庁舎の改築を推進し、地域の防災拠点を整備します。

### 3 救急体制の充実強化

- (1) 増加の一途をたどる救急需要に対応するため、救急隊を増隊し、体制強化に努めます。
- (2) メディカルコントロール体制の確立に伴い、救急救命士による医師の包括的指示下での除細動を行うとともに、処置拡大される気管挿管を実施するための研修を行います。
- (3) 市職員全体の 50%が市民救命士となることを目標に養成するなど、より一層の市民救命士の普及拡大を図り、市民と一体となって救命率の向上を目指します。

### 4 訓練体制の充実強化

NBC 災害等に対応するため、関係局との連携に重点をおいた総合訓練を実施するほか、広域的な災害派遣に係る国際消防救助隊及び緊急消防援助隊等については、他都市との合同訓練



を実施し、大規模災害時における消防活動技術の向上に努めます。

## 5 危機管理体制の強化

特殊事案に係る警戒要領に基づき大規模災害、テロ災害等に迅速、かつ、的確に対応するとともに、新設される市の危機管理室と連携を図って、情報連絡体制を強化します。

## 6 総合的な災害対応力の充実強化

消防職・団員の安全管理体制を強化するとともに、効率的で効果的な消防活動を展開するため、各消防署の指揮・情報隊設置に向けて努めます。

## 7 航空消防体制の充実強化

ヘリコプター「そよかぜ1号」を更新整備し、航空消防体制の充実強化に努めます。

## 8 火災調査体制の確立と調査技術の向上

火災調査を組織的に実施する調査体制を確立するとともに、職員の調査技術向上を図るため、研修を行います。

## 9 違反是正の推進

不特定多数の者が利用する小規模雑居ビル等の防火対象物に対し、避難安全対策をはじめとする防火管理の徹底を重点とした立入検査を実施するとともに、消防法令違反が認められる防火対象物の関係者に対しては、命令及び告発を視野に入れた違反是正の徹底を図ります。

## 10 危険物施設の安全対策の推進

屋外タンク貯蔵所等の危険物施設の地震による破損等を防止するため、保有する事業所に対する耐震措置の早期実施について、指導を促進します。また、危険物施設の事故を未然に防ぐため、立入検査を強化し、違反是正の徹底を図ります。

## 11 消防団の充実強化

消防団基本方針検討委員会の結果に基づき、消防団員の確保対策、処遇の改善等、諸課題の解決策を推進します。



消防情勢の推移（１）

年 別	市 勢			署所数		消 防 費 当初予算 (千円)	消防職員（定数）		消防団		
	面 積 (km <sup>2</sup> )	世帯数	人 口	署	所		消防吏員	その他の 職 員	団 数		団 員 (実数)
									団	分団	
昭和23年	129.46	57,491	278,819	2	7	-	358	4	3	19	1,295
昭和24年	129.46	63,344	303,641	2	7	37,400	357	16	3	22	1,286
昭和25年	129.46	69,017	320,338	2	8	54,633	357	16	3	22	1,288
昭和26年	129.46	74,397	341,850	2	9	61,781	357	16	3	22	1,286
昭和27年	129.46	80,525	364,886	2	9	91,634	356	26	3	22	1,281
昭和28年	131.25	86,604	388,992	2	9	120,138	356	26	3	22	1,278
昭和29年	131.26	95,281	418,264	2	11	136,907	356	26	3	22	1,251
昭和30年	131.26	100,541	432,402	2	11	142,944	356	26	3	22	1,258
昭和31年	131.26	102,466	457,051	2	11	151,057	356	26	3	22	1,285
昭和32年	131.26	109,939	483,460	2	12	165,921	356	26	3	22	1,282
昭和33年	131.26	120,328	516,737	2	13	190,955	356	26	3	22	1,314
昭和34年	131.28	131,371	551,415	2	15	219,006	399	11	3	22	1,314
昭和35年	131.86	142,340	588,492	3	14	263,806	415	11	3	22	1,322
昭和36年	132.97	165,483	651,005	3	15	296,463	427	11	4	24	1,322
昭和37年	133.22	182,217	697,534	3	16	388,395	495	16	4	24	1,323
昭和38年	135.12	199,066	740,690	3	17	464,584	512	16	4	24	1,316
昭和39年	135.38	214,304	779,004	4	17	570,280	550	16	4	24	1,320
昭和40年	136.16	229,495	822,600	4	18	694,456	607	16	4	24	1,299
昭和41年	136.17	240,979	863,720	4	19	807,646	681	19	4	24	1,296
昭和42年	136.17	255,683	891,030	4	20	928,689	739	22	4	24	1,309
昭和43年	136.17	263,964	909,703	4	21	990,711	791	22	4	24	1,305
昭和44年	136.17	278,977	937,648	5	21	1,203,653	857	22	5	24	1,311
昭和45年	136.17	295,225	956,816	5	22	1,483,895	932	24	5	24	1,312
昭和46年	136.17	288,171	972,319	5	23	1,795,656	975	24	5	24	1,298
昭和47年	136.17	291,319	980,280	6	24	2,224,826	1,030	24	6	24	1,310
昭和48年	136.17	295,591	991,317	6	25	2,657,528	1,124	24	6	24	1,305
昭和49年	136.17	297,737	996,579	6	25	3,247,771	1,159	24	6	24	1,307
昭和50年	137.53	298,702	1,000,966	6	26	4,403,746	1,233	24	6	24	1,309
昭和51年	141.24	324,072	1,014,997	6	26	4,999,653	1,244	23	6	24	1,309

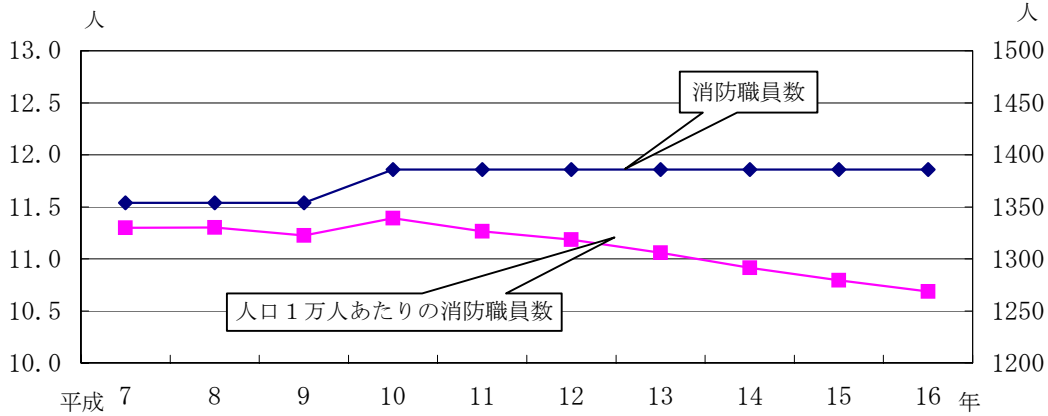
（注） 世帯数及び人口は、各年4月1日現在のものです。

消防情勢の推移（２）

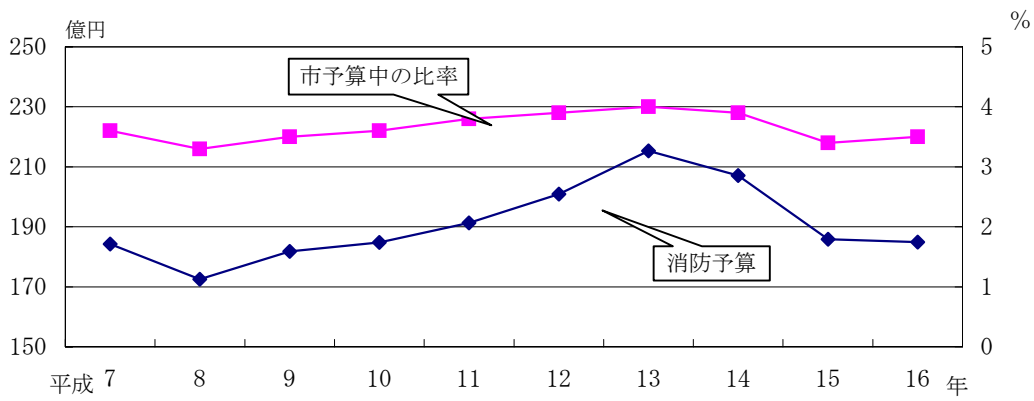
年 別	市 勢			署所数		消 防 費 当初予算 (千円)	消防職員（定数）		消防団		
	面 積 (km <sup>2</sup> )	世帯数	人 口	署	所		消防吏員	その他の 職 員	団 数		団 員 (実数)
									団	分団	
昭和52年	141.24	327,250	1,025,138	6	26	5,787,210	1,281	23	6	24	1,286
昭和53年	141.24	329,245	1,030,122	6	27	6,459,520	1,309	23	6	24	1,293
昭和54年	141.24	332,289	1,037,019	6	27	6,974,767	1,346	23	6	24	1,298
昭和55年	142.16	334,965	1,041,286	6	29	7,802,996	1,350	23	6	24	1,291
昭和56年	142.16	375,511	1,037,708	6	29	8,218,706	1,354	23	6	24	1,294
昭和57年	142.21	380,800	1,044,428	6	29	9,489,202	1,354	23	6	24	1,296
昭和58年	142.21	389,799	1,056,897	6	30	9,007,258	1,354	23	6	24	1,306
昭和59年	142.63	396,241	1,067,071	6	30	10,625,256	1,354	23	6	24	1,305
昭和60年	142.63	403,010	1,078,749	6	30	10,751,409	1,354	23	6	24	1,303
昭和61年	142.63	406,168	1,091,940	8	30	11,434,255	1,354	23	8	28	1,306
昭和62年	142.63	417,787	1,110,946	8	31	11,982,008	1,354	23	8	28	1,304
昭和63年	142.63	429,974	1,128,988	8	31	12,658,941	1,354	23	8	28	1,289
平成1年	142.73	440,490	1,143,825	8	31	14,244,422	1,354	23	8	28	1,298
平成2年	142.77	451,265	1,156,650	8	31	14,468,286	1,354	23	8	28	1,286
平成3年	143.47	467,494	1,173,412	8	31	14,860,877	1,354	23	8	28	1,291
平成4年	143.73	479,191	1,184,818	8	31	15,724,296	1,354	23	8	28	1,297
平成5年	143.85	488,422	1,191,181	8	31	16,887,850	1,354	23	8	28	1,287
平成6年	143.85	494,194	1,193,850	8	31	17,253,570	1,354	23	8	28	1,252
平成7年	143.85	499,723	1,198,259	8	31	18,423,772	1,354	23	8	28	1,241
平成8年	143.87	513,417	1,198,054	8	31	17,255,803	1,354	23	8	28	1,231
平成9年	144.35	520,610	1,206,341	8	31	18,183,598	1,354	23	8	28	1,303
平成10年	144.35	529,172	1,216,711	8	31	18,475,719	1,386		8	28	1,278
平成11年	144.35	539,444	1,230,303	8	31	19,124,882	1,386		8	28	1,268
平成12年	144.35	547,828	1,239,148	8	31	20,089,952	1,386		8	28	1,249
平成13年	144.35	558,529	1,253,261	8	31	21,535,594	1,386		8	28	1,237
平成14年	144.35	571,331	1,269,979	8	31	20,705,701	1,386		8	28	1,237
平成15年	144.35	582,058	1,283,956	8	31	18,581,733	1,386		8	28	1,223
平成16年	144.35	592,333	1,296,895	8	31	18,493,017	1,386		8	28	1,196

(注) 消防職員（定数）は、平成10年から消防吏員とその他の職員の枠を撤廃しました。

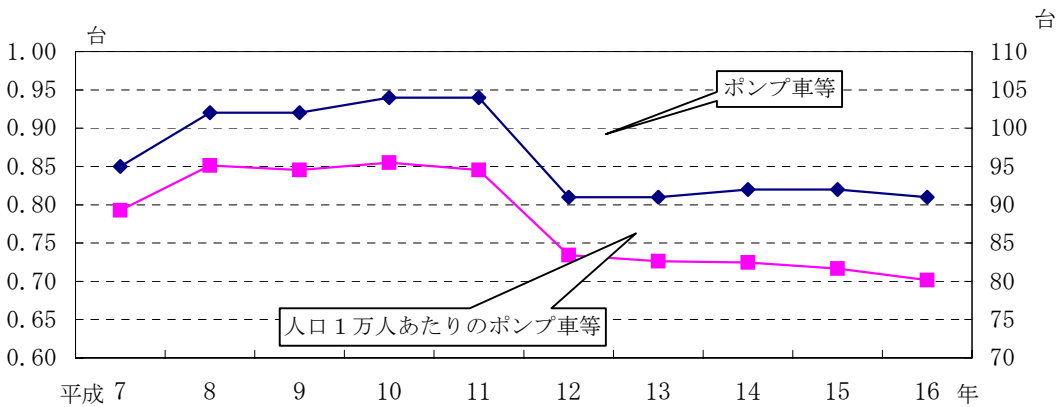
## 消防力の推移



(注) 消防職員は、各年4月1日現在の職員定数。



(注) 当初の歳出予算。



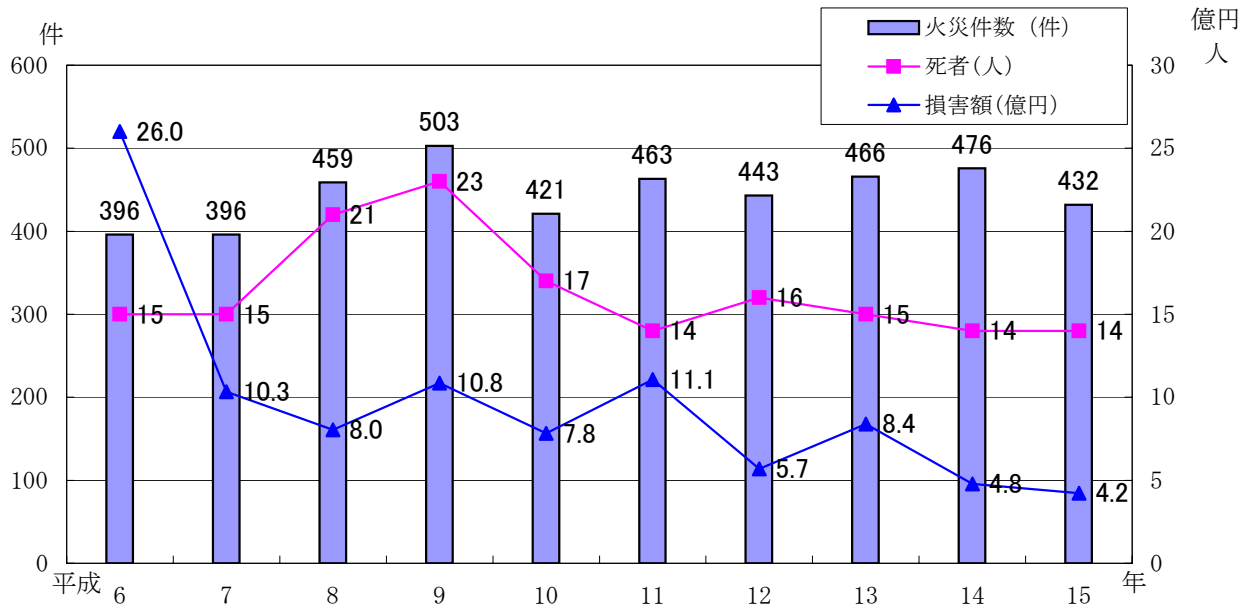
(注) ポンプ車等とは、ポンプ車、化学車、はしご車、大型高所放水車、救助工作車、高発泡車、救急車の台数で予備車を除きました。各年4月1日現在。

## 消防力の基準と現有勢力の比較

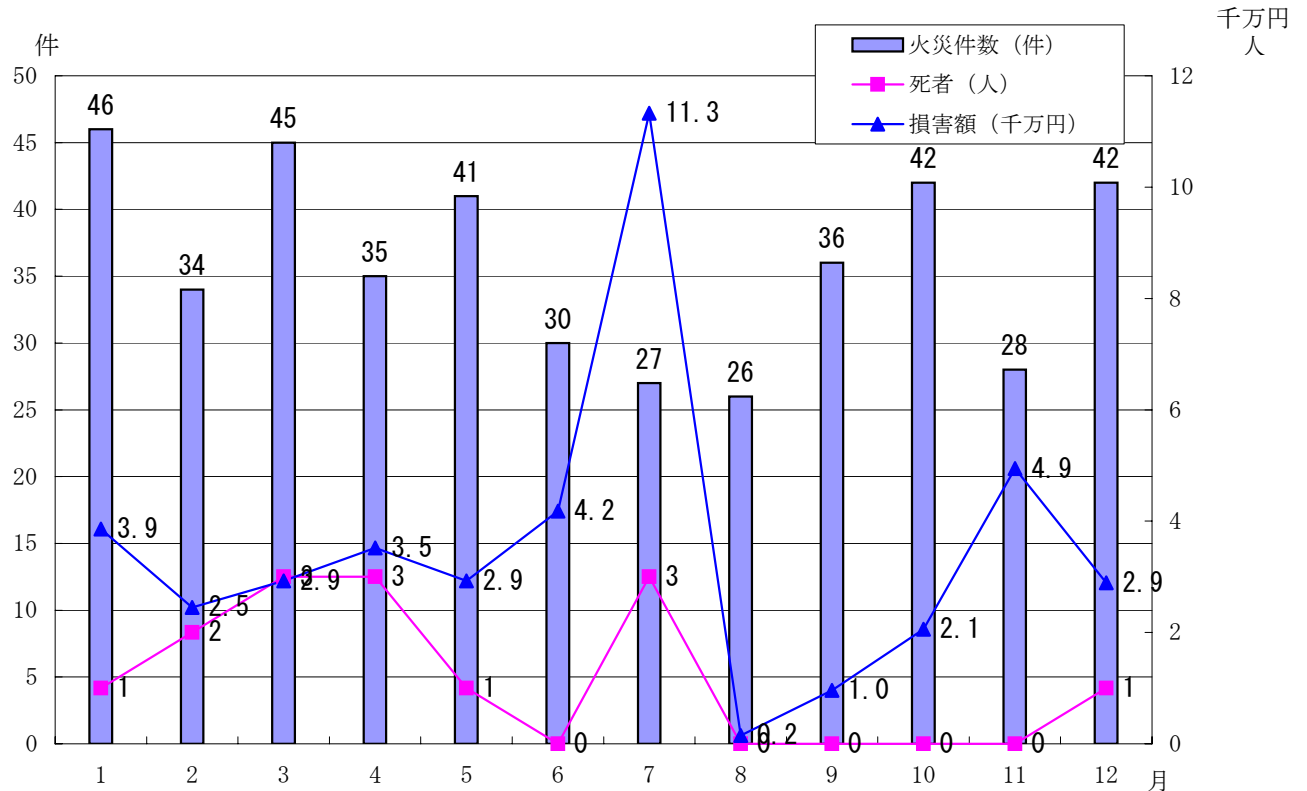
(平成16年4月1日現在)

区分	署所	ポンプ車	はしご車	化学車	三点セット	消防艇	救急車	救助工作車	予防要員	警防要員	庶務要員
基準	34	40	8	5	1	1	24	8	139	1246	120
現有	39	45	8	6	1	1	22	8	137	1107	120
充足率%	114.7	112.5	100.0	120.0	100.0	100.0	91.7	100.0	98.6	88.8	100.0

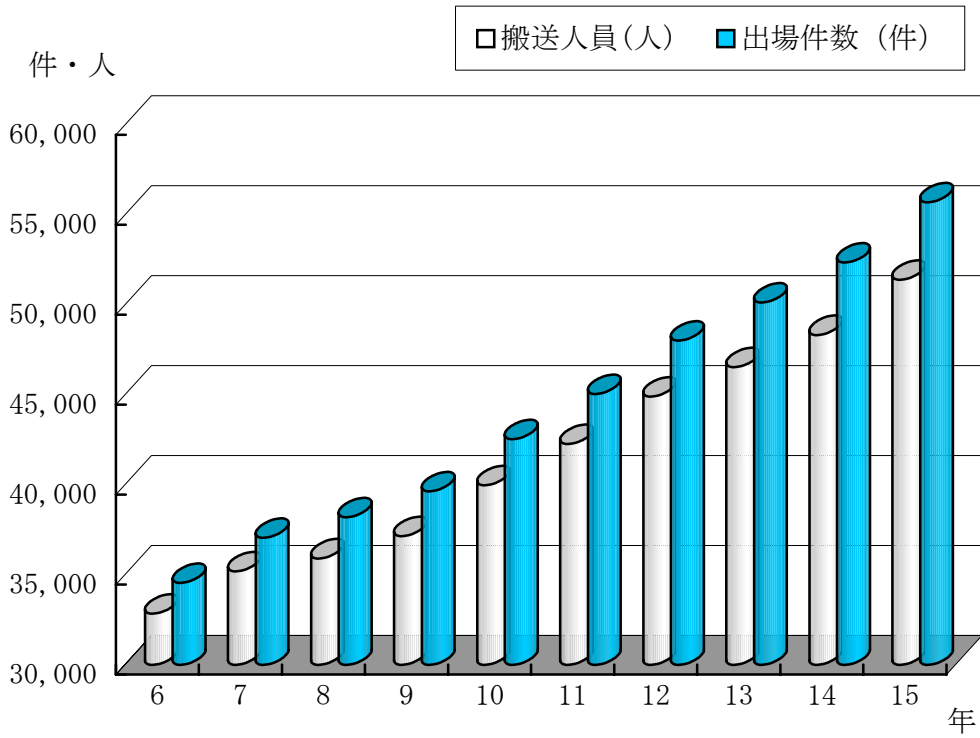
### 年別火災と死者・損害の状況



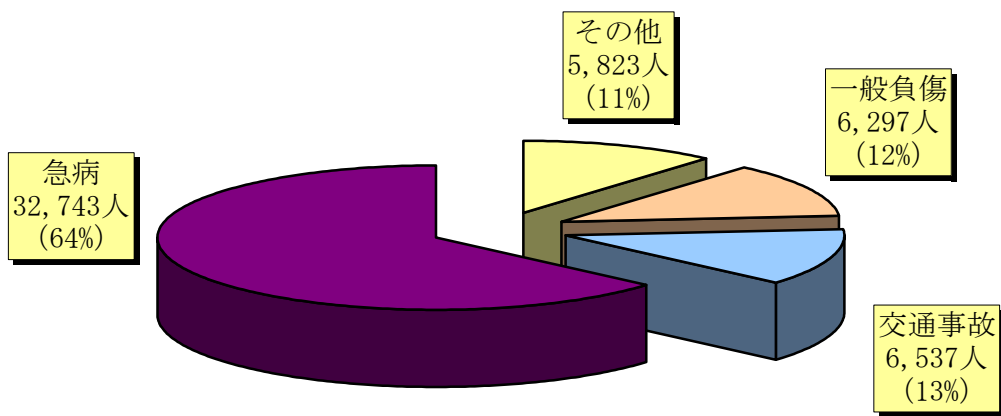
### 平成15年月別の火災と損害状況



### 10年間の救急活動の推移



### 事故別搬送状況(人数)



平成15年救急搬送人員数  
51,400人

# 総務



高津消防署完成予想図  
(平成 17 年 4 月完成予定)

# 総 務

業務概要

消防費歳出予算と火災損害額の比較

職員の年齢

職員の勤続年数

職員の採用・退職状況

職員の公務災害発生状況

職員の居住地状況

職員の特殊技能

職員の表彰状況

職員の健康管理状況

職場外研修実施状況

職場研修実施状況

消防音楽隊・カラーガード隊演奏活動状況

消防音楽隊・カラーガード隊

年度別演奏活動状況

消防音楽隊・カラーガード隊の編成

消防音楽隊員・カラーガード隊員の配置

消防総合訓練場使用状況



## 庶務課

### 1 特定財源内訳

平成 15 年度消防防災施設整備事業に対する国及び県補助金並びに市債の充当状況は、次のとおりです。

(1) 「国庫補助金」は、消防車両購入事業に対して 63,789 千円が交付決定され、前年度より 114,704 千円の減であり、当該事業中に占める割合は 28.0%でした。

(2) 「県補助金」は、国庫補助金が交付決定された消防車両購入事業のほか、救急車両等購入事業、排ガス規制県条例対応事業等に対して、「市町村地震防災対策緊急支援事業費補助金」200,000 千円（内消防分 114,855 千円）が交付決定されました。

また、原子力防災資機材等維持管理事業に対して、「神奈川県原子力防災活動資機材等維持管理費補助金」7,073 千円（内消防分 3,421 千円）が交付決定されました。

(3) 「消防施設整備事業債」は、高津消防署改築事業に対して 264,000 千円、救急車両等購入事業に対して 58,000 千円、消防車両購入事業に対して 113,000 千円、その他 3 事業に対して計 11,000 千円の合計 446,000 千円を充当、対前年度比 77.3%の減となっています。

### 2 消防施設の整備

平成 15 年度中に、次に掲げる施設整備を実施しました。

(1) 庁舎の施設整備工事等

高津消防署改築工事、消防局旧総合庁舎解体工事、中原消防署基本設計等を行いました。

(2) 庁舎等の補修工事等

消防局総合庁舎西側境界塀改修工事、宮前消防署ボイラー及び冷暖房設備改修工事、宮前消防署菅生出張所シャッター改修工事、宮前消防署宮崎出張所救急隊増隊に伴う改修工事、麻生消防署柿生出張所消毒室改修工事、小田公舎受水槽改修工事、幸公舎フェンス改修及び階段塗替工事のほか、軽易な補修工事を行いました。

### 3 消防関係の条例等の制定改廃

法令改正に基づき、条例等の改正を実施しました。

### 4 情報化の推進

(1) 消防庁火災報告等オンライン処理システムへの対応

消防庁へ報告する火災、救助、救急及び防火対象物の情報のオンライン処理が一部運用開始されたことに伴い、所管課から本市イントラネットシステムを活用し、消防庁へのシステム接続を可能にしました。

(2) 例規集等のデータ閲覧化方式の移行

川崎市消防例規集、川崎市消防通達集等のデータを電子化し、閲覧化方式への移行を検討しました。

## 人事課

### 1 任用

(1) 大学卒程度試験区分 35 人、高校卒程度試験区分 11 人、計 46 人を採用しました。

(2) 昇任試験を実施し、消防士長に 65 人、消防司令補に 24 人が合格しました。

また、消防司令昇任選考を実施し、19 人が合格しました。

## 2 叙位・叙勲

元消防司監 小山 茂氏は、勲四等旭日小綬章を授与され、元消防正監 故遠藤邦雄氏は、正七位に叙せられ、勲五等瑞宝章を授与されました。

また、第 1 回危険業務従事者叙勲として、元消防監 千葉昇太郎氏、元消防監 古谷倉三氏、元消防監 伊藤 浩氏、元消防監 石田貞治氏、元消防司令長 小松崎繁治氏、元消防司令補 吉川榮一氏、元消防司令補 齋藤伸治氏の皆さんが、瑞宝単光章を授与されました。

## 3 職員の研修・訓練

消防職員研修は、消防職員としての責務を正しく認識させて、変遷する社会情勢のもたらす様々な危険や災害に即応し、効率的で効果的な消防業務への取り組みと、市民に信頼される消防職員としてふさわしい人格を形成することと、また、予防・警防業務の枠を超え、全ての業務を遂行することに必要な専門的知識・消防技術の修得向上を図り、これら業務遂行に必要な健全なる心身と、確固たる使命感と倫理感を持ち合わせ、さらに、多様化する市民ニーズに対して柔軟に対応できる、消防人の育成を図ることにあります。このことから、神奈川県消防学校教育、消防大学校教育、局内専門研修等、年度研修計画に基づき実施しました。

## 4 音楽隊

隊員は各消防署の警防業務に従事するかたわら、音楽練習に励み、消防の諸行事をはじめ、様々なイベントに出演し、カラーガード隊「レッド・ウイングス」とともに、市民に愛され親しまれる音楽隊として、防火・防災を呼びかけております。

平成 15 年 7 月には、音楽隊定期演奏会を教育文化会館において開催し、練習の成果を市民の方々に披露しました。

なお、平成 15 年度中の演奏活動回数は 107 回でした。

## 企 画 担 当

### 1 消防力の基準の見直し

人口の増加、新消防指令システムの稼働、その他道路事情、市街地面積等の諸事情を勘案し、消防力の基準の見直しを行いました。

### 2 事務事業総点検の実施

川崎市行財政改革プランの基本的な考え方をベースに市全体の事務事業を点検することを目的とした事務事業総点検「川崎再生 ACTION システム」を実施し、消防局の施策及び課題事業の方向付けを行い、平成 16 年度の予算編成、組織整備・職員配置計画に反映させました。

### 3 新たな総合計画策定に向けた調査

新たな川崎市総合計画の策定にあたり、消防局の諸施策を反映させるため、各種調査を行いました。

### 4 救急隊の増隊

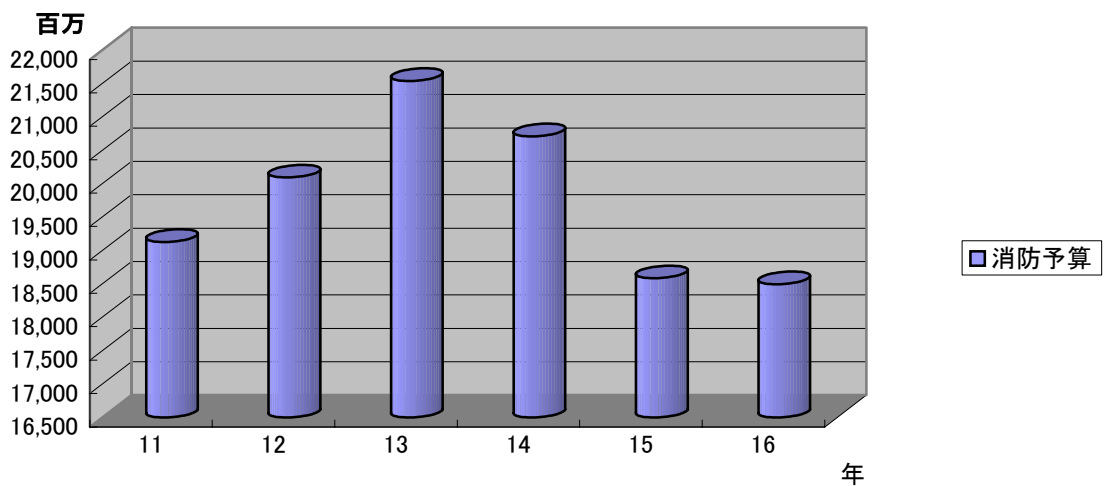
増加の一途をたどる救急需要に対応するため、宮前消防署宮崎出張所に救急隊を 1 隊増隊し、救急隊数を全市で 22 隊としました。

## 消防費歳出予算と火災損害額の比較

(単位 円)

区 分		消防予算 (千円)	人口1人 あたりの 平 均	1世帯 平 均	1 k m <sup>2</sup> 平 均	1日あたり 平 均
		損 害 額 (千円)				
平成11年度	当 初 予 算	19,124,882	15,545	35,453	132,489,657	52,396,937
	損 害 額	1,106,890	900	2,052	7,668,098	3,032,575
平成12年度	当 初 予 算	20,089,952	16,213	36,672	139,175,282	55,040,964
	損 害 額	568,863	459	1,038	3,940,859	1,558,529
平成13年度	当 初 予 算	21,535,594	17,184	38,558	149,190,121	59,001,627
	損 害 額	838,042	669	1,500	5,805,625	2,296,005
平成14年度	当 初 予 算	20,705,701	16,304	36,241	143,440,949	56,727,948
	損 害 額	478,257	377	837	3,313,176	1,310,293
平成15年度	当 初 予 算	18,581,733	14,472	31,924	128,726,935	50,908,858
	損 害 額	421,976	329	725	2,923,284	1,156,099
平成16年度	当 初 予 算	18,493,017	14,259	31,221	128,112,345	50,665,800

(注) 人口、世帯、面積は各年4月1日現在のものです。







職員の採用・退職状況

(平成15年度)

区分		合計	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
採用 年 別 状 況	平成13年度	55 (6)	39 (6)	- -	- -	- -	- -	- -	13 -	- -	- -	3 -	- -	- -
	平成14年度	54 (2)	40 (2)	- -	- -	6 -	- -	- -	4 -	- -	- -	4 -	- -	- -
	平成15年度	46 (3)	30 (1)	- -	- -	- -	- -	- -	12 (2)	- -	- -	4 -	- -	- -
	18歳	1 -	1 -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
	19歳	1 -	1 -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
	20歳	7 -	6 -	- -	- -	- -	- -	- -	1 -	- -	- -	- -	- -	- -
	21歳	2 -	2 -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
	22歳	7 -	7 -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
	23歳	7 (2)	4 (1)	- -	- -	- -	- -	- -	2 (1)	- -	- -	1 -	- -	- -
	24歳	7 -	4 -	- -	- -	- -	- -	- -	3 -	- -	- -	- -	- -	- -
	25歳	7 -	3 -	- -	- -	- -	- -	- -	3 -	- -	- -	1 -	- -	- -
	26歳	5 (1)	2 -	- -	- -	- -	- -	- -	3 (1)	- -	- -	- -	- -	- -
	27歳	2 -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	2 -	- -	- -
28歳	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	
29歳以上	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	
区分 別	大学卒程度	35 (3)	20 (1)	- -	- -	- -	- -	- -	11 (2)	- -	- -	4 -	- -	- -
	高校卒程度	11 -	10 -	- -	- -	- -	- -	- -	1 -	- -	- -	- -	- -	- -
	受験者 (応募者)	730 (942)	- -	- -	503 (654)	- -	- -	227 (288)	- -	- -	- -	- -	- -	- -
退職 状況	定年	30 (1)	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	30 (1)
	勸奨	12 (1)	- -	- -	1 -	1 -	- -	1 -	- -	- -	3 -	1 -	4 -	1 (1)
	普通	2 (1)	- -	1 (1)	- -	- -	- -	1 -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
	その他	1 -	- -	- -	- -	1 -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -

(注) ( )内は、女性で内数です。

職員の公務災害発生状況

(平成15年度)

区分	合計	発生原因								治療期間															
		火災	救急・救助	風水害	査察・調査	勤務	訓練	作業	通勤その他	治療1か月未満				治療1か月以上											
										小計	熱傷	骨折	捻挫・脱臼	挫傷・切創	打撲・擦過傷	その他	小計	熱傷	骨折	捻挫・脱臼	挫傷・切創	打撲・擦過傷	その他		
合計	18	4	4	-	1	-	8	-	1	-	10	-	-	4	4	1	1	8	-	4	1	1	-	2	
程度別	死亡	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	重症	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	中等症	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	軽症	18	4	4	-	1	-	8	-	1	-	10	-	-	4	4	1	1	8	-	4	1	1	-	2
年齢別	小計	18	4	4	-	1	-	8	-	1	-	10	-	-	4	4	1	1	8	-	4	1	1	-	2
	20歳以下	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	21～25歳	6	-	1	-	-	-	4	-	1	-	3	-	-	1	2	-	-	3	-	2	-	-	-	1
	26～30歳	5	-	2	-	-	-	3	-	-	-	4	-	-	2	1	-	1	1	-	1	-	-	-	-
	31～35歳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	36～40歳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	41～45歳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	46～50歳	3	2	-	-	1	-	-	-	-	-	2	-	-	1	1	-	-	1	-	1	-	-	-	-
	51～55歳	2	1	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	1	-	-
56歳以上	2	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	1	-	-	1	
階級別	小計	18	4	4	-	1	-	8	-	1	-	10	-	-	4	4	1	1	8	-	4	1	1	-	2
	消防司監	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	消防正監	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	消防監	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	消防司令長	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	消防司令	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	消防司令補	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
	消防士長	3	2	1	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	2	-	-	1	-	-	1	-	-	-
	消防副士長	4	2	-	-	1	-	1	-	-	-	1	-	-	1	-	-	-	3	-	1	-	1	-	1
消防士	10	-	2	-	-	-	7	-	1	-	6	-	-	3	2	-	1	4	-	3	-	-	-	1	
所属別	小計	18	4	4	-	1	-	8	-	1	-	10	-	-	4	4	1	1	8	-	4	1	1	-	2
	消防局	3	-	-	-	-	-	3	-	-	-	3	-	-	2	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	臨港消防署	2	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	1	-	-
	川崎消防署	3	-	2	-	1	-	-	-	-	-	2	-	-	-	1	1	-	1	-	1	-	-	-	-
	幸消防署	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1
	中原消防署	2	-	-	-	-	-	2	-	-	-	1	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1
	高津消防署	2	-	-	-	-	-	1	-	1	-	1	-	-	-	1	-	-	1	-	1	-	-	-	-
	宮前消防署	4	2	1	-	-	-	1	-	-	-	2	-	-	1	-	-	1	2	-	1	1	-	-	-
	多摩消防署	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	麻生消防署	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

(注) 平成15年度中に地方公務員災害補償基金川崎市支部で認定されたものです。

職員の居住地状況

(平成16年4月1日現在)

区分	合計	居住地域																
		市内									神奈川県			東京都			その他	
		小計	川崎区		幸区	中原区	高津区	宮前区	多摩区	麻生区	小計	横浜市	その他	小計	特別区	その他		
臨港管内	川崎管内																	
合計	1,421	569	66	54	103	84	66	69	87	40	579	265	314	163	74	89	110	
消防吏員	消防司監	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	
	消防正監	4	-	-	-	-	-	-	-	-	4	2	2	-	-	-	-	
	消防監	8	5	1	-	1	1	1	-	1	-	3	2	1	-	-	-	
	消防司令長	46	12	1	-	2	2	1	3	2	1	21	8	13	7	4	3	6
	消防司令	191	75	8	8	13	12	10	7	12	5	85	42	43	16	6	10	15
	消防司令補	271	109	12	11	27	12	12	16	13	6	122	56	66	22	6	16	18
	消防士長	344	132	15	14	21	15	18	17	22	10	141	65	76	43	19	24	28
	消防副士長	300	119	15	17	24	18	12	13	11	9	141	58	83	17	5	12	23
	消防士	251	115	13	4	14	24	12	13	26	9	61	31	30	56	33	23	19
一般職員	5	2	1	-	1	-	-	-	-	-	1	1	-	1	1	-	1	
総務部	小計	100	48	8	2	7	10	7	7	5	2	28	14	14	19	9	10	5
	庶務課	24	12	3	1	3	-	1	2	2	-	11	6	5	1	-	1	-
	人事課	76	36	5	1	4	10	6	5	3	2	17	8	9	18	9	9	5
警防部	小計	70	23	-	1	6	3	2	6	2	3	30	18	12	5	3	2	12
	警防課	16	5	-	1	-	-	1	-	-	3	8	5	3	2	1	1	1
	救急課	9	4	-	-	1	2	-	-	1	-	4	2	2	1	1	-	-
	指令課	29	11	-	-	3	1	1	5	1	-	13	8	5	2	1	1	3
	航空隊	16	3	-	-	2	-	-	1	-	-	5	3	2	-	-	-	8
予防部	小計	41	10	2	2	3	1	1	1	-	-	20	10	10	5	3	2	6
	予防課	16	3	1	-	1	-	-	1	-	-	9	7	2	2	2	-	2
	査察課	10	2	-	-	1	-	1	-	-	-	4	1	3	3	1	2	1
	危険物課	15	5	1	2	1	1	-	-	-	-	7	2	5	-	-	-	3
消防署	臨港消防署	199	76	12	13	15	11	5	7	13	-	79	42	37	20	15	5	24
	川崎消防署	148	49	6	4	7	6	11	6	6	3	66	33	33	11	7	4	22
	幸消防署	127	53	9	6	12	12	3	5	5	1	45	25	20	9	8	1	20
	中原消防署	171	77	6	5	14	13	11	10	11	7	69	37	32	17	10	7	8
	高津消防署	141	66	10	5	11	9	8	6	10	7	56	25	31	15	6	9	4
	宮前消防署	164	70	6	5	13	8	9	11	11	7	71	32	39	19	8	11	4
	多摩消防署	135	46	5	3	5	7	5	4	13	4	59	15	44	25	3	22	5
	麻生消防署	125	51	2	8	10	4	4	6	11	6	56	14	42	15	2	13	3

(注) 総務部企画担当は、庶務課に含みます。



職員の特殊技能

(平成16年4月1日現在)

区 分	合 計	庶務課	人事課	警防課	救急課	指令課	航空隊	予防課	査察課	危険物課	臨港消防署	川崎消防署	幸消防署	中原消防署	高津消防署	宮前消防署	多摩消防署	麻生消防署
救急救命士	117	-	1	-	3	2	-	-	-	-	14	15	10	20	12	15	15	10
救急Ⅱ課程・標準課程修了者	363	2	3	1	1	2	1	2	2	4	50	41	34	49	39	50	43	39
建築士	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
危険物取扱者	950	17	29	14	8	22	11	15	8	15	131	101	86	101	104	101	93	94
非破壊関係検査者	20	1	1	-	-	-	-	3	-	3	3	1	3	1	-	2	1	1
X線作業主任者	5	-	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	1	1
消防設備士	102	-	4	-	1	4	1	3	1	2	14	8	7	8	6	13	16	14
消防設備点検資格者	33	-	1	-	-	-	-	2	1	-	2	4	4	4	3	3	3	6
特殊建築物調査者	10	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	1	2	-	1	2	2	-
運転免許	特殊	29	-	-	-	-	-	1	-	-	8	4	2	6	1	5	-	2
	大型	304	5	10	5	4	6	1	2	2	48	39	35	29	29	35	29	25
	普通	1,355	23	73	16	9	28	16	16	10	15	191	140	123	156	137	158	129
操縦士技能証明(飛行機)	3	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
事業用操縦士技能証明(回転翼)	6	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
計器飛行証明	2	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
自動車整備士	8	-	-	1	-	1	-	-	-	-	1	1	2	1	-	1	-	-
航空整備士技能証明	5	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
電気主任技術者(2種)	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
電気主任技術者(3種)	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
電気工事士	13	1	-	-	-	2	-	-	-	-	3	-	2	-	2	1	-	2
溶接技術者	4	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	1	-	-	-	-
3級海技士(航海)	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-
5級海技士(航海)	3	-	1	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-
6級海技士(航海)	20	-	-	-	-	2	-	-	-	-	10	1	1	2	-	1	2	1
4級海技士(機関)	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
5級海技士(機関)	11	-	-	1	-	-	-	-	-	-	8	1	1	-	-	-	-	-
6級海技士(機関)	8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	1	-	-	-	1	-	-
小型船舶(1級)	12	-	1	-	-	-	-	-	-	-	6	2	1	1	-	1	-	-
小型船舶(2級5トン限定)	107	2	3	5	-	5	1	2	-	-	14	9	13	10	7	14	14	8
小型船舶(2級5トン・1海里限定)	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
衛生管理者	34	2	3	1	-	3	-	-	-	1	2	5	1	4	4	4	1	3
応急危険度判定士	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ガス溶接技能講習	257	9	10	9	2	11	7	5	3	2	44	23	27	21	20	23	17	24
ボイラー技士	15	-	2	-	-	1	-	-	-	-	2	1	-	1	1	3	1	3
火薬類取扱主任者	5	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	1	1	-	-	-
潜水士	157	4	5	4	2	7	2	1	-	1	27	11	29	9	26	9	15	5
第2級海上特殊無線技士	13	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	1	2	1	-	2	1	-
第1級陸上特殊無線技士	26	1	-	-	-	6	3	2	-	2	2	1	2	3	1	1	2	-
第2級陸上特殊無線技士	868	13	17	11	5	17	9	11	4	10	125	96	83	112	91	99	77	88
第3級陸上特殊無線技士	11	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	1	1	-	1	2	1	3
レーダー級海上特殊無線技士	16	-	-	-	-	1	-	-	-	-	10	-	1	1	2	1	-	-
航空特殊無線技士	60	1	1	3	-	6	13	2	1	-	4	6	4	3	2	5	3	6

(注) 総務部企画担当は、庶務課に含まれます。

## 職員の表彰状況

(平成15年度)

区分		合計	叙勲	消防庁長官	知事	市長	消防長	全国消防長	その他
平成13年度		532	1	9	24	154	128	179	37
平成14年度		531	1	10	21	175	133	163	28
平成15年度		544	8	10	10	157	134	181	44
消防職員	勤務成績優秀	21	-	-	-	21	-	-	-
	勤務成績優良	105	-	-	-	-	105	-	-
	永年勤続	312	-	8	10	113	-	181	-
	火災防ぎよ等優秀部隊	13	-	-	-	10	-	-	3
	その他	37	-	1	-	-	29	-	7
元消防職員		8	8	-	-	-	-	-	-
協力者	団体	13	-	-	-	5	-	-	8
	個人	35	-	1	-	8	-	-	26

## 職員の健康管理状況

(平成15年度)

区分	受診対象者数	合計		消防局		臨港消防署		川崎消防署		幸消防署		中原消防署		高津消防署		宮前消防署		多摩消防署		麻生消防署	
		受診者数	所見者数	受診者数	所見者数	受診者数	所見者数	受診者数	所見者数	受診者数	所見者数	受診者数	所見者数	受診者数	所見者数	受診者数	所見者数	受診者数	所見者数	受診者数	所見者数
一般定期健康診断	1,387	1,385	651	212	90	173	81	149	73	127	57	171	79	135	68	164	71	135	73	119	59
深夜業務従事者健康診断	1,089	1,089	236	43	8	175	58	125	29	109	17	153	24	123	24	136	34	118	21	107	21
B型肝炎抗原抗体検査	412	412	-	11	-	58	-	53	-	48	-	62	-	47	-	45	-	48	-	40	-
B型肝炎予防ワクチン接種	58	58	-	1	-	9	-	11	-	9	-	4	-	6	-	3	-	9	-	6	-
破傷風予防接種	141	132	-	5	-	22	-	13	-	15	-	15	-	16	-	21	-	11	-	14	-
高気圧作業従事者健康診断	50	50	-	-	-	15	-	-	-	11	-	-	-	24	-	-	-	-	-	-	-
有機溶剤等特定化学物質取扱者健診	8	8	-	8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
航空身体検査	10	10	-	10	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
騒音業務従事者健診	51	51	-	36	-	15	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
VDU作業従事者健診	185	185	-	68	-	79	-	3	-	-	-	16	-	3	-	-	-	6	-	10	-

職場外研修実施状況

(平成15年度)

区分	合計	局長	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	一般職
合計	3,120	1	9	94	436	602	791	634	552	1
神奈川県	133	-	-	-	6	12	14	2	99	-
小計	44	-	-	-	-	-	-	-	44	-
初任科	53	-	-	-	4	1	2	1	45	-
専任別科	36	-	-	-	2	11	12	1	10	-
消防大学校	4	-	-	-	3	1	-	-	-	-
本科	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-
予部研	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
幹救急機管急理講	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-
救急機管急理講	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
危機管急理講	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-
緊射性物質災害講習	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-
小計	137	-	2	26	39	37	16	13	3	1
職員研修所	2	-	2	-	-	-	-	-	-	-
新任局長・部長研修	6	-	-	6	-	-	-	-	-	-
新任課長研修	16	-	-	-	16	-	-	-	-	-
新任主任研修	18	-	-	-	-	18	-	-	-	-
新職場体験研修	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-
人権研修	47	-	-	2	7	18	12	4	3	1
行政形成研修	2	-	-	-	-	1	1	-	-	-
ワークショップ研修	2	-	-	-	-	2	-	-	-	-
プレゼンテーション研修	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-
企業合同研修	2	-	-	1	1	-	-	-	-	-
コーチング研修	8	-	-	-	8	-	-	-	-	-
レポート作成法研修	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-
研修管理者セミナー	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-
行政企画講座	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
JAMP研修	8	-	-	-	-	-	-	8	-	-
統計情報使い方研修	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-
管理者セミナー	16	-	-	16	-	-	-	-	-	-
管内講師研修	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-
接遇(クレーム対応)研修	3	-	-	-	3	-	-	-	-	-
IST指導者養成研修	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-
小計	2,668	1	7	51	329	507	726	609	438	-
局内専門研修	16	-	-	-	-	-	4	5	7	-
はしご自動車等講習会	411	-	-	-	30	113	146	39	83	-
救急隊員研修	65	-	-	-	15	14	36	-	-	-
昇任職員研修	103	-	-	3	25	39	21	4	11	-
e-Learning集中研修	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
係長研修	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
女性消防吏員研修	28	-	-	-	5	9	8	4	2	-
査察事務専門研修	1,658	-	1	17	188	243	409	519	281	-
立入検査・違反処理実務研修	8	-	-	-	-	-	-	1	7	-
音楽隊員研修	41	-	-	-	1	4	13	4	19	-
水難救助隊員養成・実務研修	93	-	-	-	2	10	41	16	24	-
航空救助隊員養成・実務研修	10	-	-	-	2	4	4	-	-	-
国際消防救助隊研修	32	-	-	-	-	16	7	8	1	-
小隊長・放水長研修	182	1	5	31	58	47	32	5	3	-
火災調査員研修	21	-	1	-	3	8	5	4	-	-
建築担当員研修	41	-	-	10	13	9	7	2	-	-
消防職員安全衛生研修会等	41	-	-	10	13	9	7	2	-	-
資格取得講習	21	-	-	-	-	1	6	4	10	-
衛生管理者資格修得	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-
運転免許(大型)	6	-	-	-	-	-	3	1	2	-
潜水士免許	7	-	-	-	-	-	-	-	7	-
海技士(航海・機関)	2	-	-	-	-	-	1	1	-	-
玉掛技能講習	2	-	-	-	-	-	1	1	-	-
小型移動式クレーン	2	-	-	-	-	-	-	1	1	-
小型船舶(2級5トン限定)	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-
小計	116	-	-	7	46	35	22	4	2	-
その他	58	-	-	7	26	15	6	2	2	-
イントラネット研修	10	-	-	-	2	2	6	-	-	-
情報セキュリティ講習会	9	-	-	-	-	2	6	1	-	-
核燃料輸送基礎講座	15	-	-	-	13	2	-	-	-	-
原子力防災専門講座	17	-	-	-	4	12	1	-	-	-
原子力防災実務講座	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-
原化学災害担当講習	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-
全国町村国際研修所	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
化市町職員中央研修	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-
市町が国際研修集	4	-	-	-	-	1	2	1	-	-

## 職 場 研 修 実 施 状 況

(平成15年度)

区 分	回 数	時 間	人 員
実 務 教 養	14,447	13,544	123,751
集 合 教 養	42	106	2,230
監 督 者 教 養	62	117	533
警 防 訓 練	12,798	13,104	86,897
特 別 救 助 隊 訓 練	4,950	8,283	29,775
体 力 練 成	14,022	14,340	106,735
そ の 他	1,015	874	6,496

## 消 防 音 楽 隊 ・ カ ラ ー ガ ー ド 隊 演 奏 活 動 状 況

(平成15年度)

区 分	合 計	消 防 関 係	学 校 関 係	公 共 機 関	民 間 関 係	練 習
合 計	107 (65)	57 (33)	2 (2)	29 (19)	19 (11)	67 回 208 時間 (特別練習を含む)
式 ・ 祭 典	19 (2)	12 (1)	- (-)	4 (1)	3 (-)	
演 奏	42 (17)	23 (10)	1 (1)	11 (4)	7 (2)	
パ レ ー ド	16 (16)	4 (4)	- (-)	7 (7)	5 (5)	
ド リ ル	30 (30)	18 (18)	1 (1)	7 (7)	4 (4)	

(注) ( ) は、カラーガード隊活動回数で内数です。

## 消防音楽隊・カラーガード隊年度別演奏活動状況

	合計	月平均	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
平成11年度	104 (65)	8.7 (5.4)	8 (5)	8 (5)	2 (2)	2 (1)	7 (4)	2 (1)	14 (13)	14 (11)	6 (6)	29 (11)	1 (-)	11 (6)
平成12年度	110 (71)	9.2 (5.9)	9 (6)	8 (5)	4 (3)	11 (8)	3 (2)	6 (4)	14 (11)	18 (12)	4 (4)	27 (11)	2 (2)	4 (3)
平成13年度	119 (79)	9.9 (6.6)	15 (10)	7 (5)	6 (4)	7 (6)	4 (3)	8 (4)	17 (14)	18 (12)	6 (4)	25 (11)	2 (2)	4 (4)
平成14年度	120 (85)	10.0 (7.1)	13 (5)	7 (5)	11 (10)	8 (7)	3 (3)	8 (6)	17 (15)	19 (15)	- (-)	24 (10)	6 (5)	4 (4)
平成15年度	107 (65)	8.9 (5.4)	7 (3)	6 (4)	8 (5)	7 (6)	- (-)	2 (1)	15 (11)	25 (17)	- (-)	27 (11)	1 (1)	9 (6)

(注) ( ) は、カラーガード隊活動回数で内数です。

## 消防音楽隊・カラーガード隊の編成

(平成16年4月1日現在)

合 計	隊 長	副 長	ピフ ツル コロ ット	ク ラ リ ネ ット	オ ー ボ エ	バ ス ー ン	サ ク ソ フ ォ ー ン	ト ラ ン ペ ット	ホ ル ン	ト ロ ン ボ ー ン	ユ ー フ ォ ニ ア ム	チ ュ ー バ	パ ー カ ッ シ ョ ン
50 (17)	1 -	1 -	5 (4)	6 (2)	- -	- -	5 (1)	9 (4)	5 (1)	5 (1)	3 (1)	3 -	7 (3)

(注) ( ) は、カラーガード隊員で内数です。

## 消防音楽隊員・カラーガード隊員の配置

(平成16年4月1日現在)

合 計	人事課	臨 港 消防署	川 崎 消防署	幸 消防署	中 原 消防署	高 津 消防署	宮 前 消防署	多 摩 消防署	麻 生 消防署
50 (17)	20 (17)	3	4	3	4	4	5	4	3

(注) ( ) は、カラーガード隊員で内数です。

消防総合訓練場使用状況

(平成15年中)

区分	合計	小計		消防訓練		救助訓練		剣道		研修		音楽訓練		各種スポーツ		その他		
		消防関係	一般関係	消防関係	一般関係	消防関係	一般関係	消防関係	一般関係	消防関係	一般関係	消防関係	一般関係	消防関係	一般関係	消防関係	一般関係	
合計	回数	1,967 (26)	1,898 (26)	69 -	565 (26)	- -	803 -	- -	5 -	- -	128 -	2 -	286 -	- -	66 -	64 -	45 -	3 -
	人員	21,573 (871)	17,448 (871)	4,125 -	2,645 (871)	- -	4,006 -	- -	75 -	- -	3,041 -	40 -	5,466 -	- -	695 -	3,935 -	1,520 -	150 -
1月	回数	117 -	115 -	2 -	29 -	- -	67 -	- -	1 -	- -	- -	- -	15 -	- -	- -	2 -	3 -	- -
	人員	1,809 -	1,759 -	50 -	190 -	- -	388 -	- -	13 -	- -	- -	- -	295 -	- -	- -	50 -	873 -	- -
2月	回数	217 -	211 -	6 -	83 -	- -	84 -	- -	2 -	- -	17 -	2 -	25 -	- -	- -	4 -	- -	- -
	人員	2,484 -	2,311 -	173 -	323 -	- -	571 -	- -	30 -	- -	916 -	40 -	471 -	- -	- -	133 -	- -	- -
3月	回数	174 -	164 -	10 -	45 -	- -	66 -	- -	2 -	- -	22 -	- -	29 -	- -	- -	10 -	- -	- -
	人員	3,120 -	2,680 -	440 -	170 -	- -	356 -	- -	32 -	- -	1,547 -	- -	575 -	- -	- -	440 -	- -	- -
4月	回数	158 (5)	150 (5)	8 -	38 (5)	- -	59 -	- -	- -	- -	- -	- -	42 -	- -	- -	8 -	11 -	- -
	人員	1,777 (60)	1,099 (60)	678 -	152 (60)	- -	254 -	- -	- -	- -	- -	- -	666 -	- -	- -	678 -	27 -	- -
5月	回数	91 -	82 -	9 -	- -	- -	55 -	- -	- -	- -	4 -	- -	11 -	- -	11 -	9 -	1 -	- -
	人員	1,017 -	544 -	473 -	- -	- -	260 -	- -	- -	- -	54 -	- -	176 -	- -	34 -	473 -	20 -	- -
6月	回数	190 (6)	185 (6)	5 -	53 (6)	- -	100 -	- -	- -	- -	1 -	- -	19 -	- -	12 -	5 -	- -	- -
	人員	1,950 (129)	1,454 (129)	496 -	539 (129)	- -	255 -	- -	- -	- -	30 -	- -	576 -	- -	54 -	496 -	- -	- -
7月	回数	203 (10)	197 (10)	6 -	64 (10)	- -	102 -	- -	- -	- -	2 -	- -	24 -	- -	5 -	6 -	- -	- -
	人員	1,668 (507)	1,442 (507)	226 -	256 (507)	- -	510 -	- -	- -	- -	180 -	- -	480 -	- -	16 -	226 -	- -	- -
8月	回数	119 -	117 -	2 -	56 -	- -	36 -	- -	- -	- -	- -	- -	22 -	- -	3 -	2 -	- -	- -
	人員	964 -	754 -	210 -	224 -	- -	168 -	- -	- -	- -	- -	- -	353 -	- -	9 -	210 -	- -	- -
9月	回数	163 (4)	160 (4)	3 -	67 (4)	- -	59 -	- -	- -	- -	- -	- -	23 -	- -	7 -	3 -	4 -	- -
	人員	1,200 (160)	1,085 (160)	115 -	260 (160)	- -	270 -	- -	- -	- -	- -	- -	375 -	- -	34 -	115 -	146 -	- -
10月	回数	154 (1)	152 (1)	2 -	62 (1)	- -	34 -	- -	- -	- -	- -	- -	29 -	- -	8 -	2 -	19 -	- -
	人員	1,504 (15)	1,277 (15)	227 -	243 (15)	- -	250 -	- -	- -	- -	- -	- -	507 -	- -	222 -	227 -	55 -	- -
11月	回数	234 -	227 -	7 -	31 -	- -	75 -	- -	- -	- -	82 -	- -	28 -	- -	11 -	7 -	- -	- -
	人員	2,617 -	1,730 -	887 -	124 -	- -	361 -	- -	- -	- -	314 -	- -	629 -	- -	302 -	887 -	- -	- -
12月	回数	147 -	138 -	9 -	37 -	- -	66 -	- -	- -	- -	- -	- -	19 -	- -	9 -	6 -	7 -	3 -
	人員	1,463 -	1,313 -	150 -	164 -	- -	363 -	- -	- -	- -	- -	- -	363 -	- -	24 -	- -	399 -	150 -

(注) ( )内は、消防団関係の使用状況で内数です。

# 警 防



北海道苫小牧市へ緊急消防援助隊として出場した本市ホース延長車

# 警 防

業務概要

消防車両等の経過年数

消防車両等の配置状況

救助用資機材の配置状況

警防用資機材の配置状況

ホースの配置状況

消火薬剤及び中和剤等備蓄状況

緊急用化学消火薬剤等協定締結状況

月別災害出場状況

署別災害出場状況

消防相互応援協定

隣接都市への火災応援状況

隣接都市からの火災応援状況

ガス事故発生状況

中高層建築物の状況

署所別消防水利の状況

救助活動の状況

消防通信施設の状況

消防通信受信処理状況

携帯電話による119番通報受信件数

携帯電話による119番通報受信件数の推移

指令件数

気象報等の発表状況

気象状況

消防通信系統図

航空隊の活動状況

月別航空隊活動状況

街頭用消火器配置状況

航空隊用資機材配置状況



## 警 防 課

### 1 災害出場件数

災害等の出場件数(救急出場及び事後聞知を除きます。)は、2,178件で、前年に比べ443件増加しています。出場種別の内訳は、火災出場487件(22.4%) その他出場1,056件(48.5%)、救助出場312件(14.3%)、管外応援出場147件(6.7%)、虚報及び誤認通報出場176件(8.1%)となっています。

### 2 耐震性貯水槽の整備

震災時、断水時等に、消火栓に代わる水利を確保するため、平成16年4月1日現在、市内には473基の貯水槽が整備されており、そのうち耐震性貯水槽については、40m<sup>3</sup>貯水槽18基、60m<sup>3</sup>貯水槽121基、100m<sup>3</sup>貯水槽36基の合計175基となっています。

### 3 救助

救助隊が出場した件数は、733件で前年より394件増加し、また、被救助人員は、191人で前年より48人増加しました。

出場内訳は、その他の事故が最も多く485件(66%)で前年に比べ366件増加し、次いで交通事故が113件(15%)で前年に比べ9件増加、建物等による事故が106件(14%)で前年に比べ47件増加となっており、この3区分の事故で全体の96%を占めています。

次いで水難事故が18件(2.4%)で前年に比べ4件減少し、また、機械事故については、9件(1.2%)前年に比べ12件減少し、その他、ガス事故1件(0.1%) 自然災害1件(0.1%)となっています。

### 4 車両の更新

(1) 長期間使用により機能の低下した消防ポンプ車2台、救助工作車1台、はしご車1台、電源車1台、指揮車1台、高規格救急自動車4台の計10台を更新及び新規に整備しました。

(2) 消防車両等248台(消防団車両を含む)について車検、定期点検、整備及び修理を行いました。

### 5 装備品等

消防用ホース100本、上下式防火衣30着、空気呼吸器15基、空気ボンベ25本、有毒ガス検知器2基、車載無線機4基を整備し、装備の充実・強化を図るとともに、法令に基づく高圧ガス容器の再検及び水難救助隊のレギュレータ、水中ボンベ並びに絶縁資器材の点検を行いました。

## 救 急 課

### 1 救急出場

救急出場件数が55,701件となり史上最高を記録し、市民の救急要請に迅速に 대응するため平成16年1月13日から宮前消防署宮崎救急隊を増隊し、川崎市の救急隊は22隊になりました。

### 2 救急救命士養成

救急救命東京研修所で4名、横浜市救急救命士養成所で3名を養成し、川崎市の救急救命士資格取得者は女性3名を含む117名になりました。

### 3 市民救命士

市民救命士養成のため、普通救命講習、上級救命講習、心肺蘇生法講習、普及員講習を年間536回行い、15,456名を養成しました。

## 指 令 課

### 1 119番受信状況

平成15年中の119番受信件数は、85,675件で、前年と比較して12,771件（12.9%）減少しました。

また、この受信件数には携帯電話によるもの14,689件（17.1%、市内からの受信は11,026件）が含まれており、携帯電話による受信件数は、前年と比較して3,601件（32.5%、市内31.9%）増加しました。

なお、1日あたりの119番受信件数は、平均234.7件（6分08秒に1件）となっています。

### 2 通信施設の整備状況

消防系無線機の更新

消防系無線機9台（車両の更新に伴うもの8台、車両増強に伴うもの1台）

## 航 空 隊

### 1 航空関係業務

#### (1) 災害出場

災害出場件数は合計45件で、内訳は火災26件、救急3件、救助8件、警戒6件、応援2件でした。

応援出場では、4月に東京都八王子市で発生した山林火災に出場しました。

#### (2) 消防業務

各地区消防出初式をはじめ、緊急消防援助隊訓練、東京湾消防相互応援訓練及び、相模原市、厚木市、海老名市、伊勢原市との合同救助訓練等へ参加しました。

#### (3) 航空隊業務

操縦士の技量保持のため操縦訓練及び夜間災害に備えた夜間飛行訓練、専任航空救助員として航空救助技術の維持向上を目的とした各種救助訓練を実施しました。

#### (4) 行政

定期的に依頼されている建設局の市民地震防災デー広報、健康福祉局の花粉調査及びインフルエンザ予防広報を実施するとともに、環境局のごみ対策広報、教育委員会等の撮影飛行、その他視察調査等、多方面にわたる行政飛行を実施しました。

### 2 整備関係業務

(1) ヘリコプターの安全運航の維持に万全を期するため日常検査、中間検査、暦日検査、定期検査（50、100、150時間毎）等の整備を実施しました。

(2) 航空局発行の耐空性改善通報（TC D）及び製造業者発行の技術通報（S B）による検査、修理及び交換等の特別整備を実施しました。

# 消防車両等の経過年数

(平成16年4月1日現在)

区 分		合 計	1	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	
			年未	年	年	年	年	年	年	年	年	年	年	年	年	年	年	年	年
		計	満	以	以	以	以	以	以	以	以	以	以	以	以	以	以	以	以
合 計		196	10	7	8	9	5	9	19	15	23	24	7	12	15	11	12	10	
ポンプ搭載車(艇)	普通ポンプ車	42	2	1	3	4	2	2	3	3	4	7	1	2	3	3	2	-	
	水槽付ポンプ車	11	-	-	-	-	-	-	1	1	-	4	1	2	1	1	-	-	
	化学車	6	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	1	1	1	-	1	-	
	大型化学車	2	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	
	泡原液搬送車	2	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	
	大型高所放水車	2	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	
	大型ポンプ車	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	
	はしご車	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	消防艇	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	-	
その	はしご車	8	1	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	1	1	-	3	
	救助工作車	9	1	1	-	-	-	-	-	1	1	1	1	-	-	1	1	1	
	高発泡車	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	
	救急車	30	4	4	3	3	2	1	3	2	7	1	-	-	-	-	-	-	
	ヘリコプター	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	
	乗用車	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	1	1	
	指令車	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	広報車	19	-	-	-	-	-	1	5	3	2	-	1	2	1	1	1	2	
	救急普及啓発広報車	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	
	輸送車	5	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	1	-	-	2	-	-	
	査察車	23	-	-	1	-	-	1	3	4	2	2	1	2	4	1	2	-	
	指揮車	3	1	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	
	警備連絡車	2	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	
	電源車	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
他の	震災工作車	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	
	支援車	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	防災資器材運搬車	3	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	1	-	-	-	-	
	ホース延長車	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	
	コンテナ車	2	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	防災指導車	2	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	
	原子力災害対策車	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
小型ポンプ積載車	8	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	2	2	



救助用資機材の配置状況 (1)

(平成16年4月1日現在)

区 分		合 計	消 防 局	臨 港 消 防 署	川 崎 消 防 署	幸 消 防 署	中 原 消 防 署	高 津 消 防 署	宮 前 消 防 署	多 摩 消 防 署	麻 生 消 防 署
高資 度 機 救 助 材	夜間暗視装置	2	-	-	1	-	-	-	1	-	-
	熱画像直視装置	9	-	1	1	1	1	1	2	1	1
	地中音響探知機	3	-	-	1	-	-	-	1	1	-
	画像探査装置Ⅰ型	4	-	-	1	-	1	-	2	-	-
	画像探査装置Ⅱ型	2	-	-	1	-	-	-	1	-	-
	電磁波探査装置	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-
一 般 用 救 助 器 具	かぎ付はしご	12	2	2	1	1	2	1	1	1	1
	三連はしご(鋼製)	14	4	1	1	1	2	1	1	2	1
	三連はしご(チタン製)	5	-	1	1	-	1	1	-	1	-
	折りたたみはしご	5	-	-	1	1	1	1	-	1	-
	ワイヤーはしご	3	-	1	-	-	-	-	1	-	1
	滑車	52	15	5	5	6	4	5	4	4	4
	航空救助用縛帯	32	-	3	3	4	4	4	4	6	4
	サバイバースリング	17	-	2	1	1	1	3	4	1	4
	救命索発射銃(空気式)	11	1	2	2	1	1	1	1	1	1
	救助用マット(空気式)	5	-	-	-	1	1	1	-	1	1
	平担架	16	3	2	2	1	2	2	1	2	1
バスケット担架	12	2	2	1	1	2	1	1	1	1	
重 量 物 排 除 器 具	大型油圧救助器具一式	9	-	1	1	1	2	1	1	1	1
	小型油圧救助器具(ユニット)	6	-	1	1	-	1	1	1	1	-
	可搬式ウインチ(TU-16)	19	2	3	1	2	4	1	3	2	1
	可搬ウインチ(T-35)	5	-	1	1	1	-	1	-	1	-
	チェーンブロック	9	-	1	1	1	2	1	1	1	1
	マンホール救助器具	8	-	1	1	1	1	1	1	1	1
	マット型空気ジャッキ	13	-	2	1	1	3	1	2	1	2
	マット型空気ジャッキ(小型)	2	-	-	1	-	1	-	-	-	-
切 断 用 器 具	鉄筋カッター	8	-	1	1	1	1	1	1	1	1
	エンジンカッター	25	2	3	3	3	3	3	3	2	3
	チェーンソー	23	1	3	2	3	3	2	3	3	3
	空気切断機	10	-	2	2	1	1	1	1	1	1
	空気鋸	13	-	2	2	1	1	1	2	2	2
	コンクリート切断用チェーンソー	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-
	アークエアー切断機	9	-	2	1	1	1	1	1	1	1
	救助ハサミ	8	-	1	1	1	1	1	1	1	1
破 壊 用 器 具	削岩機	9	-	1	2	1	1	1	1	1	1
	携帯用コンクリート破壊器具	9	-	1	2	1	1	1	1	1	1
	ハンマドリル	16	-	2	2	2	2	2	2	2	2
	万能斧	36	-	6	4	5	2	3	4	6	6
	電動ハンマドリル(大型)	9	-	1	1	1	2	1	1	1	1
	電動ハンマドリル(小型)	8	-	1	1	1	1	1	1	1	1
測 定 用 器 具	可燃性ガス測定器										
	酸素濃度測定器										
	放射線測定器										
	ポケット線量計										
	有毒ガス測定器										

警防用資器材に記載(P46)

救助用資機材の配置状況（2）

（平成16年4月1日現在）

区 分		合 計	消 防 局	臨 港 消 防 署	川 崎 消 防 署	幸 消 防 署	中 原 消 防 署	高 津 消 防 署	宮 前 消 防 署	多 摩 消 防 署	麻 生 消 防 署
呼吸保護用器具	空気等呼吸器		警防用資器材に記載（P46）								
	エアラインマスク	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-
	簡易呼吸器	33	-	2	3	2	4	2	9	2	9
	送排風機	8	-	1	1	1	1	1	1	1	1
隊員保護用器具	防毒マスク	221	-	54	35	35	29	17	17	17	17
	防護マスク	66	-	15	9	6	12	6	6	6	6
	安全帯	58	9	12	6	4	4	5	8	6	4
	携帯警報器	9	-	1	1	2	1	1	1	1	1
	耐電衣	21	-	4	4	2	2	2	3	2	2
	防毒衣	164	-	45	29	29	17	11	11	11	11
	陽圧式化学防護服	48	-	11	7	5	5	5	5	5	5
	放射能防護消防服	29	-	10	3	2	2	2	4	2	4
	放射線防護衣	48	-	11	5	7	5	5	5	5	5
耐熱服	27	-	9	5	2	2	2	3	2	2	
その他の救助器具	投光器（一式）	8	-	1	1	1	1	1	1	1	1
	ヘッドランプ	40	-	5	5	5	5	5	5	5	5
	携帯拡声器	46	10	7	5	4	5	6	5	1	3
	携帯拡声器（小型）	16	-	2	2	2	2	2	2	2	2
	ロープ登降機	15	-	2	2	2	4	1	1	1	2
	応急処置セット	8	-	1	1	1	1	1	1	1	1
	車両移動器具	9	-	1	2	1	1	1	1	1	1
	携帯救助器具	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-
	発電機（1200W以上）	14	-	2	2	1	2	2	2	2	1
	発電機（1200W未満）	8	-	1	1	1	1	1	1	1	1
検器用具											
水難救助器具	簡易画像探査機	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-
	潜水器具一式	67	7	26	-	17	-	17	-	-	-
	救命胴衣	448	-	138	54	64	55	32	25	60	20
	水中投光器	33	-	12	5	12	-	4	-	-	-
	救命浮環	50	5	10	2	10	2	10	4	5	2
	浮標	6	-	2	-	2	-	2	-	-	-
	アルミ製折畳みボート	11	-	1	1	2	2	2	1	1	1
	救助用ゴムボート	10	-	2	1	2	1	2	-	2	-
	船外機	17	-	1	2	3	3	4	1	2	1
	水中スクーター	8	-	4	-	3	-	1	-	-	-
水中無線機	8	3	3	-	1	-	1	-	-	-	

## 警 防 用 資 機 材 の 配 置 状 況

(平成16年4月1日現在)

区 分		合 計	消 防 局	臨 港 消 防 署	川 崎 消 防 署	幸 消 防 署	中 原 消 防 署	高 津 消 防 署	宮 前 消 防 署	多 摩 消 防 署	麻 生 消 防 署
測 定 器	ガス検知器（4成分） 酸素・可燃性ガス・硫化水素・ 一酸化炭素	12	-	2	1	2	2	2	1	2	-
	ガス検知器（2成分） 酸素・可燃性ガス	45	-	10	5	6	2	6	6	5	5
	放射線測定器 (中性子線測定器含む)	43	-	10	4	4	3	4	8	4	6
	ポケット線量計	282	-	85	15	16	15	15	60	15	61
照 明 器 具	携帯形探照灯	16	-	2	2	2	2	2	2	2	2
	携帯用投光器	201	3	39	29	22	24	19	27	13	25
呼 吸 器	空気呼吸器	329	12	59	51	44	34	38	30	29	32
	酸素呼吸器	123	4	27	16	10	15	16	13	12	10
	簡易呼吸器	35	-	7	3	2	9	2	5	2	5
	空気呼吸器用ボンベ	1,401	202	249	221	127	146	142	118	108	88
	酸素呼吸器用ボンベ	130	4	26	16	10	21	20	12	12	9
放 水 器 具	定 圧 金 具	57	-	14	6	6	7	6	8	5	5
	エアフォームノズル	81	-	34	9	9	7	9	5	5	3
	フ ォ グ ガ ン	50	-	8	6	6	6	7	8	4	5
	タ ー レ ッ ト	22	-	11	2	2	2	2	1	2	-
	無 反 動 管 そ う	52	-	8	7	7	4	6	11	5	4
	インパルス消火システム	7	-	1	1	1	1	1	1	1	-
	泡 放 射 砲	4	-	1	1	-	1	1	-	-	-
そ の 他	ろ水機・組立式水槽	8	-	1	1	1	1	1	1	1	1
	流出油処理器	7	-	-	1	1	1	1	1	1	1
	オイルフェンス（m）	1,980	-	1,980	-	-	-	-	-	-	-
	防 火 衣 A	920	12	188	120	106	109	103	105	95	82
	防 火 衣 B	439	4	76	50	50	59	53	58	44	45

## ホースの配置状況

(平成16年4月1日現在) (単位 本)

区分			合計	臨港消防署	川崎消防署	幸消防署	中原消防署	高津消防署	宮前消防署	多摩消防署	麻生消防署
<b>合計</b>			<b>4,140</b>	<b>1,064</b>	<b>425</b>	<b>561</b>	<b>434</b>	<b>421</b>	<b>471</b>	<b>401</b>	<b>363</b>
口径	50mm	長さ									
		20m	353	59	41	46	44	52	46	40	25
	65mm	長さ									
		30m	316	53	37	71	46	28	81	-	-
	75mm	長さ	20m	3,022	547	329	418	344	341	344	361
20m			171	127	18	26	-	-	-	-	-
100mm	長さ	20m	278	278	-	-	-	-	-	-	-

## 消火薬剤及び中和剤等備蓄状況

(平成16年4月1日現在)

区分	泡消火薬剤 (ℓ) (全て3%)						流出油処理剤		
	合計	水性膜		フッ化たん白	合成界面活性剤	耐アルコール系	液状 (ℓ)	粉末 (kg)	吸着マット (枚)
		市備蓄	県より委託備蓄						
<b>合計</b>	<b>131,578</b>	<b>24,920</b>	<b>30,000</b>	<b>60,298</b>	<b>6,420</b>	<b>9,940</b>	<b>16,025</b>	<b>1,128</b>	<b>9,555</b>
消防局	102,018	19,720	24,000	47,098	2,200	9,000	11,295	-	3,000
臨港消防署	22,140	900	6,000	11,100	3,940	200	3,360	220	2,300
川崎消防署	1,280	700	-	300	280	-	180	100	550
幸消防署	2,000	700	-	1,200	-	100	150	168	875
中原消防署	700	700	-	-	-	-	180	140	591
高津消防署	1,340	500	-	600	-	240	180	85	565
宮前消防署	780	660	-	-	-	120	260	140	435
多摩消防署	520	420	-	-	-	100	240	100	740
麻生消防署	800	620	-	-	-	180	180	175	499

## 緊急用化学消火薬剤等協定締結状況

(平成16年4月1日現在)

協定年月日	協定業者名	品名	数量 (ℓ)
昭和39年7月17日	東京都港区三田3-1-5 深田工業株式会社 TEL 03-3452-2301	たん白系	62,000
昭和39年8月1日	東京都品川区東品川2-3-12 シーフォートスクエアセンタービル内 日本ドライケミカル株式会社 TEL 03-5460-6060	たん白系	80,000
昭和47年2月22日	東京都中央区日本橋馬喰町2-6-10 金商ビル内 株式会社エクセノヤマミズ TEL 03-5640-4742	流出油処理剤	30,000
昭和50年6月2日	東京都品川区東大井5-22-5 三愛平和ビル 三愛石油株式会社 TEL 03-5479-3283	界面活性系	70,000



# 月別災害出場状況

(平成15年中)

出場別		合計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
出場合計	件数	2,178	191	159	167	174	167	126	155	181	173	232	207	246	
	台数	7,855	730	582	636	670	598	545	636	578	616	733	695	836	
	人員	29,892	2,795	2,230	2,422	2,557	2,256	2,025	2,411	2,215	2,326	2,793	2,635	3,227	
火災出場	件数	487 (181)	53 (26)	38 (17)	48 (25)	41 (10)	46 (17)	31 (14)	29 (11)	30 (7)	40 (10)	51 (16)	34 (12)	46 (16)	
	台数	2,583 (484)	291 (65)	201 (44)	253 (66)	203 (32)	226 (39)	200 (25)	159 (44)	155 (21)	204 (18)	248 (41)	165 (38)	278 (51)	
	人員	9,823 (1,980)	1,107 (261)	761 (174)	956 (270)	779 (142)	862 (160)	760 (103)	597 (177)	585 (80)	766 (71)	951 (170)	626 (156)	1,073 (216)	
内 訳	第1 出場	件数	147 (72)	19 (12)	10 (5)	13 (8)	11 (4)	14 (9)	12 (5)	5 (3)	10 (4)	14 (4)	14 (7)	8 (3)	17 (8)
		台数	1,520 (191)	199 (42)	103 (11)	129 (22)	115 (10)	144 (22)	122 (6)	51 (6)	105 (14)	142 (10)	148 (13)	81 (13)	181 (22)
		人員	5,666 (769)	743 (167)	383 (44)	483 (91)	430 (43)	531 (91)	458 (25)	189 (24)	384 (51)	521 (36)	550 (54)	304 (53)	690 (90)
	第2 出場	件数	26 (26)	1 (1)	2 (2)	3 (3)	2 (2)	1 (1)	2 (2)	5 (5)	1 (1)	1 (1)	3 (3)	2 (2)	3 (3)
		台数	369 (178)	14 (8)	37 (20)	44 (21)	29 (13)	14 (7)	27 (9)	70 (35)	14 (4)	14 (3)	40 (20)	27 (16)	39 (22)
		人員	1,372 (723)	52 (30)	132 (79)	156 (83)	110 (56)	51 (28)	101 (36)	260 (140)	54 (16)	54 (13)	152 (81)	101 (67)	149 (94)
	第3 出場	件数	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)
		台数	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)
		人員	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)
	特1 出場	件数	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)
		台数	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)
		人員	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)
特2 出場	件数	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	
	台数	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	
	人員	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	
特3 出場	件数	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	
	台数	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	
	人員	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	
特命 出場	件数	314 (83)	33 (13)	26 (10)	32 (14)	28 (4)	31 (7)	17 (7)	19 (3)	19 (2)	25 (5)	34 (6)	24 (7)	26 (5)	
	台数	694 (115)	78 (15)	61 (13)	80 (23)	59 (9)	68 (10)	51 (10)	38 (10)	36 (3)	48 (5)	60 (8)	57 (9)	58 (7)	
	人員	2,785 (488)	312 (64)	246 (51)	317 (96)	239 (43)	280 (41)	201 (42)	148 (13)	147 (13)	191 (22)	249 (35)	221 (36)	234 (32)	
管外応援 出場	件数	147	16	11	12	10	12	5	10	13	13	19	14	12	
	台数	305	41	21	25	15	26	21	25	22	29	27	32	21	
	人員	1,137	146	66	97	61	96	81	96	83	104	105	121	81	
その 他 場	件数	1,056	72	69	71	75	70	64	76	92	93	123	123	128	
	台数	2,902	186	210	199	235	186	192	251	209	280	307	331	316	
	人員	11,162	735	826	770	910	706	715	969	830	1,060	1,173	1,254	1,214	
救出 助 場	件数	312	33	26	21	38	23	17	27	32	18	25	19	33	
	台数	1,325	129	103	90	164	98	76	134	147	69	102	76	137	
	人員	4,958	493	394	336	616	356	270	487	547	262	378	291	528	
誤報 出 場	件数	151	13	13	12	8	14	8	11	13	9	12	14	24	
	台数	604	61	44	56	33	55	45	55	34	34	37	70	80	
	人員	2,303	234	169	210	129	208	158	214	130	134	139	263	315	
虚報 出 場	件数	25	4	2	3	2	2	1	2	1	-	2	3	3	
	台数	136	22	3	13	20	7	11	12	11	-	12	21	4	
	人員	509	80	14	53	62	28	41	48	40	-	47	80	16	

(注) 1 ( )内は、防ぎよ活動従事数で内数です。

2 管外応援出場の件数に航空隊ヘリ出場及び救急支援助出場含む。

## 署別災害出場状況

(平成15年中)

署別	合計	火災出場	管外応援出場	その他出場	救助出場	誤報	虚報	
合計	件数	2,178 (181)	487 (181)	147	1,056	312	151	25
	台数	7,855 (484)	2,583 (484)	305	2,902	1,325	604	136
	人員	29,892 (1,980)	9,823 (1,980)	1,137	11,162	4,958	2,303	509
臨港消防署	件数	331	63 (34)	40	175	36	16	1
	台数	1,318	411 (80)	104	558	160	74	11
	人員	4,929	1,544 (321)	373	2,111	588	272	41
川崎消防署	件数	299	71 (27)	11	146	45	20	6
	台数	1,067	359 (74)	16	378	208	87	19
	人員	4,109	1,343 (310)	56	1,504	785	344	77
幸消防署	件数	260	57 (24)	18	142	26	15	2
	台数	880	304 (76)	27	363	112	72	2
	人員	3,302	1,161 (316)	104	1,344	411	273	9
中原消防署	件数	256	66 (19)	10	113	47	14	6
	台数	918	346 (44)	19	291	186	42	34
	人員	3,595	1,342 (181)	74	1,155	719	170	135
高津消防署	件数	301	74 (26)	18	141	37	26	5
	台数	1,133	389 (86)	40	412	149	114	29
	人員	4,270	1,504 (347)	145	1,558	554	416	93
宮前消防署	件数	325	59 (24)	35	159	53	19	-
	台数	979	323 (52)	69	343	198	46	-
	人員	3,817	1,239 (213)	273	1,374	742	189	-
多摩消防署	件数	237	56 (12)	10	111	31	25	4
	台数	905	235 (28)	23	361	157	98	31
	人員	3,389	877 (113)	83	1,373	570	372	114
麻生消防署	件数	169	41 (15)	5	69	37	16	1
	台数	655	216 (44)	7	196	155	71	10
	人員	2,481	813 (179)	29	743	589	267	40

- (注) 1 ( )内は、防ぎよ活動従事数で内数です。  
 2 管外応援出場の件数に航空隊ヘリ出場及び救急支援出場含む。

## 消 防 相 互 応 援 協 定

市町村が消防責任を有するのは当該市町村の区域内です。しかし、市町村の境界付近に発生した災害、また数市町村にわたって発生した災害につきましては市町村相互間で消防力を相互に補充しあい、災害の拡大防止を図る必要があるため、関係市町村間で相互に応援協定を締結しています。

協定先の市町村等	応援種別	締結年月日
(神奈川県下消防相互応援協定) 横浜市・横須賀市・小田原市・鎌倉市・藤沢市・平塚市・逗子市・茅ヶ崎市・三浦市・相模原市・座間市・厚木市・大和市・秦野市・伊勢原市・海老名市・綾瀬市・大磯町・湯河原町・葉山町・箱根町・足柄(組)・津久井郡広(組)・二宮町・寒川町・愛川町	火災・救急及びその他の災害	平成12年4月13日締結 (昭和50年7月25日制定)
(東名高速道路消防相互応援協定書) 横浜市・厚木市・大和市・海老名市・伊勢原市・秦野市・綾瀬市・足柄上(組)	火災・救急及びその他の災害	平成12年5月15日締結 (昭和56年4月25日制定)
(扇島に関する消防業務協約) 横浜市消防局	火災・救急及びその他の災害	平成2年12月20日制定・締結
(東京消防庁・川崎市消防相互応援協定) 東京消防庁	火災・救急及びその他の災害	平成9年11月20日締結 (昭和43年8月2日制定)
(川崎市・稲城市消防相互応援協定) 東京都稲城市	火災・救急及びその他の災害	昭和60年6月21日制定・締結
(航空機消防相互応援協定) 東京消防庁・横浜市・千葉市	水災害・地震等の大規模特殊災害	平成7年3月29日制定・締結
(東京湾消防相互応援協定) 東京都・千葉市・横浜市・市川市	港域内及び沿岸施設の大規模な火災・流出事故・その他の災害	平成2年5月29日制定・締結
(横浜海上保安部と川崎市消防局との業務協定) 横浜海上保安部	船舶火災・その他の災害	昭和46年3月1日制定・締結
(東京湾アクアライン消防相互応援協定書) 木更津市	火災・救急及びその他の災害	平成9年12月1日制定・締結
(鉄道災害における鉄道事業者と消防機関との連携に関する協定書) 県内15鉄道事業者及び27消防機関	鉄道災害等及び鉄道沿線火災	平成16年3月29日制定・締結



# ガス事故発生状況

(平成15年中)

		合 計	都 市 ガ ス						液 化 石 油 ガ ス						そ の 他 ガ ス									
			小	火	爆	爆	中	ガ	そ	小	火	爆	爆	中	ガ	そ	小	火	爆	爆	中	ガ	そ	
			計	災	災	発	毒	ス	の	計	災	災	発	毒	ス	の	計	災	災	発	毒	ス	の	
原 因 別	計	33	18	-	-	1	1	16	-	13	3	5	1	-	4	-	2	-	-	-	-	2	-	
	取扱不注意	19	5	-	-	1	1	3	-	12	2	5	1	-	4	-	2	-	-	-	-	2	-	
	設備器具不良	1	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	自損行為	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	その他	13	12	-	-	-	-	12	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
発 生 場 所 別	計	33	18	-	-	1	1	16	-	13	3	5	1	-	4	-	2	-	-	-	-	2	-	
	風呂場	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	炊事場	8	2	-	-	-	1	1	-	6	2	3	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	
	居室	3	-	-	-	-	-	-	-	3	1	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	調理場	4	3	-	-	-	-	3	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	店舗内	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	事務所内	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	作業所内	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-
	その他屋内	2	2	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	屋外	15	11	-	-	-	-	11	-	3	-	-	-	-	3	-	1	-	-	-	-	1	-	
人身事故件数		9	2	-	-	1	1	-	-	6	2	4	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1	-	
死 傷 者	計	12	1	-	-	1	-	-	-	10	3	7	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1	-	
	死者	1	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	負傷者	12	2	-	-	1	1	-	-	9	2	7	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1	-	

(注) 1 事故の区分は、次のとおりです。

- (1) 「火災、爆発火災」ガスが着火物となって生じた火災をいい、爆発火災は、そのうち爆発後火災になったものをいいます。
- (2) 「爆発」ガスに着火して爆発した事故で火災に至らなかったものをいいます。
- (3) 「中毒・酸欠」ガスの不完全燃焼、漏えい等によって、中毒又は酸欠を生じたものをいいます。
- (4) 「ガス漏れ」ガス漏れで(1)から(3)までのいずれにも該当しないものをいいます。
- (5) 「その他」ガスによる事故で(1)から(4)までのいずれにも該当しないものをいいます。



署 所 別 消 防 水 利 の 状 況

(平成16年4月1日現在)

区 分	合 計	消火栓 (75mm以上)									防火水槽						その他の水利							
		小 計	公 設			私 設			小 計	公 設		私 設		小 計	プール	沼	河川	海運河	貯水施設	その他 (構内排水路)				
			計	地上式	地下式 双口	地下式 単口	計	地上式		地下式	計	100m <sup>3</sup> 以上	40m <sup>3</sup> 以上								計	100m <sup>3</sup> 以上	40m <sup>3</sup> 以上	
<b>合 計</b>	<b>27,209</b>	<b>25,593</b>	<b>18,983</b>	<b>1</b>	<b>5,222</b>	<b>13,760</b>	<b>6,610</b>	<b>6,113</b>	<b>497</b>	<b>880</b>	<b>473</b>	<b>75</b>	<b>398</b>	<b>407</b>	<b>132</b>	<b>275</b>	<b>736</b>	<b>203</b>	<b>20</b>	<b>127</b>	<b>140</b>	<b>245</b>	<b>1</b>	
臨港消防署	<b>小 計</b>	<b>7,883</b>	<b>7,308</b>	<b>1,594</b>	-	<b>671</b>	<b>923</b>	<b>5,714</b>	<b>5,595</b>	<b>119</b>	<b>234</b>	<b>48</b>	<b>10</b>	<b>38</b>	<b>186</b>	<b>87</b>	<b>99</b>	<b>341</b>	<b>17</b>	-	<b>6</b>	<b>140</b>	<b>177</b>	<b>1</b>
	本 署	1,635	1,494	521	-	202	319	973	966	7	63	20	4	16	43	17	26	78	6	-	-	46	26	-
	浮島出張所	2,216	2,117	50	-	42	8	2,067	2,043	24	23	1	-	1	22	11	11	76	-	-	4	20	52	-
	千鳥出張所	2,105	1,972	239	-	140	99	1,733	1,723	10	51	-	-	-	51	36	15	82	1	-	-	40	41	-
	殿町出張所	447	382	230	-	66	164	152	152	-	26	9	2	7	17	6	11	39	1	-	-	4	33	1
	大師出張所	417	394	358	-	129	229	36	36	-	14	13	4	9	1	-	1	9	5	-	2	-	2	-
鋼管通出張所	1,063	949	196	-	92	104	753	675	78	57	5	-	5	52	17	35	57	4	-	-	30	23	-	
川崎消防署	<b>小 計</b>	<b>1,791</b>	<b>1,661</b>	<b>1,492</b>	<b>1</b>	<b>423</b>	<b>1,068</b>	<b>169</b>	<b>159</b>	<b>10</b>	<b>100</b>	<b>64</b>	<b>19</b>	<b>45</b>	<b>36</b>	<b>7</b>	<b>29</b>	<b>30</b>	<b>21</b>	-	<b>3</b>	-	<b>6</b>	-
	本 署	557	516	516	-	143	373	-	-	-	34	18	6	12	16	3	13	7	5	-	1	-	1	-
	小田出張所	396	366	363	-	93	270	3	-	3	21	16	2	14	5	-	5	9	9	-	-	-	-	-
	大島出張所	438	413	413	-	119	294	-	-	-	21	19	7	12	2	-	2	4	4	-	-	-	-	-
	富士見出張所	400	366	200	1	68	131	166	159	7	24	11	4	7	13	4	9	10	3	-	2	-	5	-
幸消防署	<b>小 計</b>	<b>1,921</b>	<b>1,787</b>	<b>1,581</b>	-	<b>463</b>	<b>1,118</b>	<b>206</b>	<b>135</b>	<b>71</b>	<b>108</b>	<b>55</b>	<b>5</b>	<b>50</b>	<b>53</b>	<b>16</b>	<b>37</b>	<b>26</b>	<b>20</b>	-	<b>2</b>	-	<b>4</b>	-
	本 署	618	563	434	-	115	319	129	74	55	47	20	2	18	27	9	18	8	7	-	1	-	-	-
	南河原出張所	371	342	280	-	86	194	62	60	2	23	9	2	7	14	5	9	6	3	-	1	-	2	-
	平間出張所	406	379	371	-	81	290	8	-	8	24	12	-	12	12	2	10	3	3	-	-	-	-	-
	加瀬出張所	526	503	496	-	181	315	7	1	6	14	14	1	13	-	-	-	9	7	-	-	-	2	-
中原消防署	<b>小 計</b>	<b>2,835</b>	<b>2,628</b>	<b>2,360</b>	-	<b>528</b>	<b>1,832</b>	<b>268</b>	<b>180</b>	<b>88</b>	<b>79</b>	<b>46</b>	<b>4</b>	<b>42</b>	<b>33</b>	<b>8</b>	<b>25</b>	<b>128</b>	<b>39</b>	<b>3</b>	<b>49</b>	-	<b>37</b>	-
	本 署	525	488	442	-	114	328	46	46	-	13	10	1	9	3	1	2	24	7	1	13	-	3	-
	玉川出張所	473	447	402	-	77	325	45	35	10	9	8	-	8	1	-	1	17	7	-	1	-	9	-
	荻宿出張所	488	433	321	-	69	252	112	57	55	21	5	2	3	16	3	13	34	5	-	14	-	15	-
	井田出張所	444	424	409	-	79	330	15	3	12	10	8	1	7	2	-	2	10	7	-	3	-	-	-
	小田中出張所	608	572	529	-	125	404	43	39	4	17	9	-	9	8	4	4	19	9	1	-	-	9	-
宮内出張所	297	264	257	-	64	193	7	-	7	9	6	-	6	3	-	3	24	4	1	18	-	1	-	
高津消防署	<b>小 計</b>	<b>2,627</b>	<b>2,480</b>	<b>2,426</b>	-	<b>693</b>	<b>1,733</b>	<b>54</b>	<b>16</b>	<b>38</b>	<b>79</b>	<b>50</b>	<b>4</b>	<b>46</b>	<b>29</b>	<b>7</b>	<b>22</b>	<b>68</b>	<b>23</b>	-	<b>34</b>	-	<b>11</b>	-
	本 署	772	711	695	-	214	481	16	9	7	26	10	2	8	16	2	14	35	6	-	19	-	10	-
	子母口出張所	499	481	472	-	133	339	9	-	9	14	11	1	10	3	-	3	4	4	-	-	-	-	-
	新作出張所	449	432	415	-	131	284	17	1	16	12	8	-	8	4	3	1	5	5	-	-	-	-	-
	梶ヶ谷出張所	565	537	531	-	123	408	6	-	6	16	14	1	13	2	-	2	12	5	-	7	-	-	-
久地出張所	342	319	313	-	92	221	6	6	-	11	7	-	7	4	2	2	12	3	-	8	-	1	-	
宮前消防署	<b>小 計</b>	<b>3,083</b>	<b>2,977</b>	<b>2,893</b>	-	<b>733</b>	<b>2,160</b>	<b>84</b>	<b>20</b>	<b>64</b>	<b>78</b>	<b>52</b>	<b>5</b>	<b>47</b>	<b>26</b>	<b>3</b>	<b>23</b>	<b>28</b>	<b>23</b>	<b>5</b>	-	-	-	-
	本 署	625	604	587	-	136	451	17	11	6	16	12	-	12	4	1	3	5	5	-	-	-	-	-
	野川出張所	463	450	444	-	119	325	6	-	6	10	5	-	5	5	1	4	3	3	-	-	-	-	-
	宮崎出張所	599	585	567	-	157	410	18	-	18	10	10	2	8	-	-	-	4	4	-	-	-	-	-
	向丘出張所	449	428	407	-	86	321	21	-	21	15	13	2	11	2	-	2	6	6	-	-	-	-	-
	犬蔵出張所	480	466	464	-	129	335	2	-	2	11	7	1	6	4	-	4	3	3	-	-	-	-	-
菅生出張所	467	444	424	-	106	318	20	9	11	16	5	-	5	11	1	10	7	2	5	-	-	-	-	
多摩消防署	<b>小 計</b>	<b>3,287</b>	<b>3,147</b>	<b>3,095</b>	-	<b>711</b>	<b>2,384</b>	<b>52</b>	<b>7</b>	<b>45</b>	<b>82</b>	<b>62</b>	<b>5</b>	<b>57</b>	<b>20</b>	<b>3</b>	<b>17</b>	<b>58</b>	<b>33</b>	<b>5</b>	<b>15</b>	-	<b>5</b>	-
	本 署	797	767	756	-	205	551	11	2	9	17	11	-	11	6	1	5	13	3	1	8	-	1	-
	宿河原出張所	585	565	557	-	104	453	8	4	4	6	6	1	5	-	-	-	14	7	1	4	-	2	-
	菅 出張所	993	936	916	-	231	685	20	-	20	38	27	2	25	11	2	9	19	13	3	2	-	1	-
栗谷出張所	912	879	866	-	171	695	13	1	12	21	18	2	16	3	-	3	12	10	-	1	-	1	-	
麻生消防署	<b>小 計</b>	<b>3,782</b>	<b>3,605</b>	<b>3,542</b>	-	<b>1,000</b>	<b>2,542</b>	<b>63</b>	<b>1</b>	<b>62</b>	<b>120</b>	<b>96</b>	<b>23</b>	<b>73</b>	<b>24</b>	<b>1</b>	<b>23</b>	<b>57</b>	<b>27</b>	<b>7</b>	<b>18</b>	-	<b>5</b>	-
	本 署	899	863	861	-	282	579	2	1	1	29	26	5	21	3	-	3	7	7	-	-	-	-	-
	王禅寺出張所	905	846	797	-	231	566	49	-	49	40	26	11	15	14	1	13	19	8	6	5	-	-	-
	百合丘出張所	786	757	747	-	154	593	10	-	10	24	20	-	20	4	-	4	5	5	-	-	-	-	-
柿生出張所	1,192	1,139	1,137	-	333	804	2	-	2	27	24	7	17	3	-	3	26	7	1	13	-	5	-	

## 救助活動の状況

(平成15年中)

区 分		合 計	臨 港 消 防 署	川 崎 消 防 署	幸 消 防 署	中 原 消 防 署	高 津 消 防 署	宮 前 消 防 署	多 摩 消 防 署	麻 生 消 防 署	
火 災	火 災 出 場 件 数	242	39	34	30	32	37	29	22	19	
	救 助 活 動 件 数	9	1	3	-	1	1	2	-	1	
	救 助 人 員	14	4	4	-	2	1	1	1	1	
	出 場 隊 数	1,929	316	283	252	267	288	229	147	147	
	出 場 人 員	8,673	1,416	1,263	1,123	1,233	1,289	1,019	673	657	
	出 場 車 両 数	2,308	376	342	299	321	345	270	179	176	
火 災 以 外	合 計	出 場 件 数	733	113	89	60	80	116	156	77	42
		活 動 件 数	185	29	28	19	32	24	25	10	18
		救 助 人 員	191	28	25	19	32	29	27	11	20
	交 通 事 故	出 場 件 数	113	22	14	8	8	11	23	11	16
		活 動 件 数	56	17	6	5	3	7	9	3	6
		救 助 人 員	61	17	6	7	3	7	11	4	6
	水 難 事 故	出 場 件 数	18	2	4	4	5	2	-	1	-
		活 動 件 数	15	2	3	4	5	1	-	-	-
		救 助 人 員	12	1	2	4	5	-	-	-	-
	風 水 害 等 自 然 災 害 等	出 場 件 数	1	-	-	-	-	-	-	-	1
		活 動 件 数	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		救 助 人 員	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	機 械 による 事 故	出 場 件 数	9	2	2	-	2	-	1	1	1
		活 動 件 数	5	-	2	-	2	-	-	-	1
		救 助 人 員	7	-	2	-	2	-	-	-	3
	建 物 等 による 事 故	出 場 件 数	106	8	14	11	26	12	16	10	9
		活 動 件 数	79	6	12	9	19	12	12	4	5
		救 助 人 員	82	6	12	8	19	16	12	4	5
	ガ ス 及 び 酸 欠 事 故	出 場 件 数	1	1	-	-	-	-	-	-	-
		活 動 件 数	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		救 助 人 員	-	-	-	-	-	-	-	-	-
爆 発 事 故	出 場 件 数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	活 動 件 数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	救 助 人 員	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
そ の 他 の 事 故	出 場 件 数	485	78	55	37	39	91	116	54	15	
	活 動 件 数	30	4	5	1	3	4	4	3	6	
	救 助 人 員	29	4	3	-	3	6	4	3	6	

(注) 火災時の出場隊数・人員・車両は、何等かの救助活動を行った火災についての数値を表します。



消防通信施設の状況

(平成16年4月1日現在)

区 分		合 計	消 防 局	臨 港 消 防 署	川 崎 消 防 署	幸 消 防 署	中 原 消 防 署	高 津 消 防 署	宮 前 消 防 署	多 摩 消 防 署	麻 生 消 防 署	梶 ヶ 谷 中 継 所	西 生 田 中 継 所	南 部 防 災	セ ン タ ー	川 崎 市 役 所	市 立 川 崎 病 院	増 減		
有 線	指 令 台 ( 台 )	7	7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
	指 揮 台 ( 台 )	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
	報 知 電 話	34	34	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
	報 知 電 話 予 備 回 線	3	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
	指 令 電 話 ( 回 線 )	40	1 (1)	6	4	4	6	5	6	4	4	-	-	-	-	-	-	-		
	消 防 電 話 ( 回 線 )	61	30 (2)	5	3	3	5	4	5	3	3	-	-	-	-	-	-	-		
	加 入 電 話 ( 回 線 )	79	17 (2)	9	5	7	10	8	9	7	7	-	-	-	-	-	-	-		
	専 用 回 線	24	17 (2)	-	-	-	-	-	-	-	-	3	4	-	-	-	-	-		
	電 話 交 換 機 ( リ ー ス )	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
	電 話 交 換 機 D X 式	8	1	1	1	1	1	-	1	1	1	-	-	-	-	-	-	-		
無 線	固 定 局 ( 多 重 無 線 )		6	1	-	-	-	-	-	-	-	1	1	1	1	1	1	-		
	基 地 局 ( 局 )	10W 150MHz	6	4	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-		
	基 地 局 ( 局 )	10W 400MHz	4	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
	陸 上 移 動 局	消 防 系	車 載 型	10W 150MHz	126	11 (1)	26	12	13	14	15	14	11	10	-	-	-	-	-2	
			可 搬 型	10W 150MHz	18	9 (1)	2	1	1	1	1	1	1	1	1	-	-	-	-	+1
		署 系	携 帯	5W 150MHz	26	13	3	2	1	1	1	2	1	2	-	-	-	-	-	-
			携 帯	1W 150MHz	82	29	8	6	6	8	7	7	6	5	-	-	-	-	-	-
			固 定 型	1W 400MHz	39	-	6	4	4	6	5	6	4	4	-	-	-	-	-	-
			車 載 型	1W 400MHz	126	1	28	13	14	15	15	16	13	11	-	-	-	-	-	-
			携 帯	1W 400MHz	204	18	31	22	20	25	23	24	22	19	-	-	-	-	-	+1
	救 急 系 車 載 型	10W 150MHz	31	1	4	4	3	5	3	4	4	3	-	-	-	-	-	-	+2	
	携 帯 基 地 局	10W 150MHz	▲3	▲1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	▲1	▲1	-	-	-	-	
	携 帯 基 地 局	5W 400MHz	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	携 帯 局	携 帯	携 帯	5W 400MHz	2	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
			携 帯	1W 150MHz	2	2 (2)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		航 空 機 型	航 空 機 型	1W 150MHz	2	2 (2)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
			航 空 機 局	25W 航空波	2	2 (2)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
航 空 局	航 空 局	25W 航空波	2	2 (2)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
		5W 航空波	1	1 (2)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
		1W 航空波	3	3 (3)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
船 舶 局	20W レーダ 含む	2	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
自 動 車 電 話		33	3 (1)	4	4	3	5	3	4	4	3	-	-	-	-	-	-	+8		
災 害 情 報 伝 達 装 置		45	6 (1)	6	4	4	6	5	6	4	4	-	-	-	-	-	-	-		
F A X 1 1 9 番 送 受 信 装 置		1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
気 象 観 測 装 置		1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		

(注) 1 ▲印は基地局と二重免許を示します。  
 2 消防局欄の( )は、航空隊が保有する施設の数です。  
 3 有線欄の報知電話は、119番回線で衛星中継回線2回線を含みます。  
 4 増減は、前年度との差異です。

## 消防通信受信処理状況

(平成15年中) (単位 件)

区 分	合計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
合 計	112,651 (192)	13,330 (10)	11,404 (8)	10,157 (14)	8,436 (15)	8,629 (13)	8,197 (12)	8,525 (23)	8,733 (13)	8,261 (25)	8,843 (24)	8,386 (16)	9,750 (19)	
報 知 電 話 （ 119 番） 受 信 状 況	小 計	85,675	7,872	6,732	7,168	6,803	7,124	6,717	7,060	7,094	6,824	7,239	6,888	8,154
	火災通報	1,057	101	179	114	72	91	63	111	41	59	75	68	83
	救急通報	53,697	5,281	4,168	4,461	4,248	4,437	4,219	4,307	4,383	4,187	4,537	4,332	5,137
	その他 災害通報	805	69	68	61	60	61	45	50	70	70	94	61	96
	病 院 問い合わせ	6,027	632	446	436	431	549	517	507	526	465	477	444	597
	その他	24,089	1,789	1,871	2,096	1,992	1,986	1,873	2,085	2,074	2,043	2,056	1,983	2,241
固 定 電 話 等 （ 専 用 回 線 ・ 転 送 を 含 む ） 処 理 状 況	小 計	26,976 (192)	5,458 (10)	4,672 (8)	2,989 (14)	1,633 (15)	1,505 (13)	1,480 (12)	1,465 (23)	1,639 (13)	1,437 (25)	1,604 (24)	1,498 (16)	1,596 (19)
	火災通報	56 (3)	5	4	10	3	5	3	-	3	3	10	3	7
	救急通報	1,889 (186)	169 (10)	176 (8)	161 (13)	157 (15)	145 (13)	151 (11)	165 (22)	154 (13)	167 (23)	157 (24)	134 (15)	153 (19)
	その他 災害通報	118 (3)	19	12	15 (1)	9	6	0	10 (1)	7	9 (1)	10	9	12
	病院紹介 情報センター 転 送	3,293	1,818	1,475	医 療 情 報 セ ン タ ー で 24 時 間 対 応 と な っ た 。									
	テレホン サービス	3,915	1,277	1,105	1,015	94	54	50	53	32	34	66	54	81
その他	17,705	2,170	1,900	1,788	1,370	1,295	1,276	1,237	1,443	1,224	1,361	1,298	1,343	

(注) 1 同一事案での複数通報を含みます。

2 ( ) 内は、緊急通報システムからの受信件数で、同区分件数の内数です。

## 携帯電話による119番通報受信件数

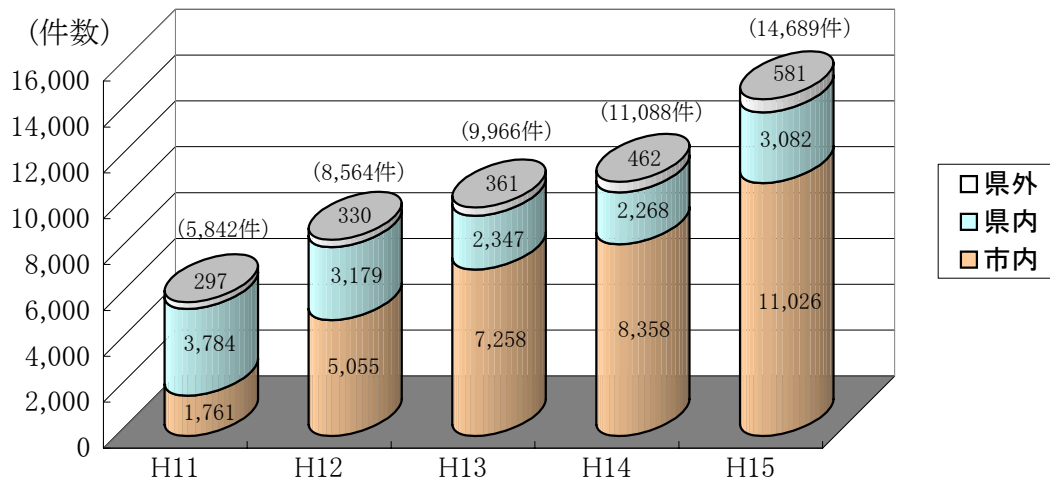
(平成15年中) (単位 件)

区 分		合計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
合 計		14,689	1,105	1,158	1,190	1,134	1,168	1,192	1,295	1,280	1,208	1,218	1,268	1,473
小計	火 災	338	26	56	32	33	20	13	40	11	27	20	29	31
	救 急	10,596	718	782	847	801	860	891	931	949	902	933	931	1,051
	そ の 他	3,755	361	320	311	300	288	288	324	320	279	265	308	391
市内	火 災	196	14	44	20	11	13	8	24	1	18	13	15	15
	救 急	7,524	493	552	598	560	627	636	672	662	647	672	655	750
	そ の 他	3,306	308	282	270	271	253	250	288	284	244	231	276	349
県内	火 災	104	11	11	12	9	7	5	12	3	9	5	8	12
	救 急	2,594	197	190	194	205	186	210	218	250	221	210	245	268
	そ の 他	384	45	31	36	24	28	31	33	31	29	27	30	39
県外	火 災	38	1	1	-	13	-	-	4	7	-	2	6	4
	救 急	478	28	40	55	36	47	45	41	37	34	51	31	33
	そ の 他	65	8	7	5	5	7	7	3	5	6	7	2	3

(注) 1 県内件数には、川崎市は含みません。

2 携帯電話による受信件数は、前年と比較して3,601件(32.5%、市内31.9%)増加となっています。

### 携帯電話による119番通報受信件数の推移



## 指 令 件 数

(平成15年中) (単位 件)

区 分	合 計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
<b>合 計</b>	<b>57,848</b>	<b>5,473</b>	<b>4,513</b>	<b>4,840</b>	<b>4,619</b>	<b>4,792</b>	<b>4,496</b>	<b>4,665</b>	<b>4,729</b>	<b>4,526</b>	<b>4,952</b>	<b>4,706</b>	<b>5,537</b>
建 物 火 災	274	28	22	26	19	19	22	25	19	21	24	22	27
石 油 コ ン ビ ナ ー ト 火 災	10	-	-	-	-	2	2	1	-	-	3	1	1
ト ン ネ ル 火 災	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
危 険 物 等 輸 送 車 両 火 災	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
特 殊 火 災	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
車 両 火 災	64	7	3	8	5	7	10	4	3	1	4	5	7
そ の 他 火 災	133	17	15	17	7	12	3	7	7	7	13	13	15
救 助	339	35	27	22	41	25	20	31	34	20	26	24	34
警 戒	309	15	20	23	31	25	23	32	25	26	25	34	30
偵 察	338	28	30	28	28	24	19	21	29	30	26	27	48
調 査	231	18	19	15	17	17	12	16	24	23	36	17	17
そ の 他 災 害	24	1	2	1	-	1	2	2	7	2	6	-	-
管 外 応 援	58	6	5	4	5	5	1	4	5	1	12	5	5
特 命	270	19	17	24	31	21	17	24	22	26	16	20	33
救 急	55,796	5,299	4,353	4,672	4,434	4,634	4,364	4,498	4,554	4,369	4,761	4,538	5,320

(注) 同一事案での複数指令を含みます。

## 気象報等の発表状況

(平成15年中) (単位 回)

区 分		合 計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
<b>合 計</b>		<b>302</b>	<b>27</b>	<b>24</b>	<b>43</b>	<b>33</b>	<b>25</b>	<b>17</b>	<b>26</b>	<b>26</b>	<b>16</b>	<b>15</b>	<b>27</b>	<b>23</b>
火 災 警 報		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
警 報	大 雨 警 報	5	-	-	1	-	2	-	-	1	-	1	-	-
	洪 水 警 報	5	-	-	1	-	2	-	-	1	-	1	-	-
	暴 風 警 報	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	波 浪 警 報	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	大 雪 警 報	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
注 意 報	大 雨 注 意 報	26	1	-	3	1	4	1	5	5	3	-	3	-
	洪 水 注 意 報	24	1	-	3	1	4	1	5	4	2	-	3	-
	強 風 注 意 報	82	8	9	13	12	4	5	3	4	4	4	7	9
	波 浪 注 意 報	81	8	9	13	12	4	5	3	4	3	5	7	8
	暴 風 注 意 報	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
	雷 注 意 報	34	1	1	1	1	2	3	10	5	3	2	3	2
	乾 燥 注 意 報	26	6	5	7	1	1	-	-	-	-	2	-	4
	濃 霧 注 意 報	15	-	-	1	4	1	2	-	2	1	-	4	-
	霜 注 意 報	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	大 雪 注 意 報	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	風 雪 注 意 報	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	着 雪 注 意 報	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	高 潮 注 意 報	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
低 温 注 意 報	3	2	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	

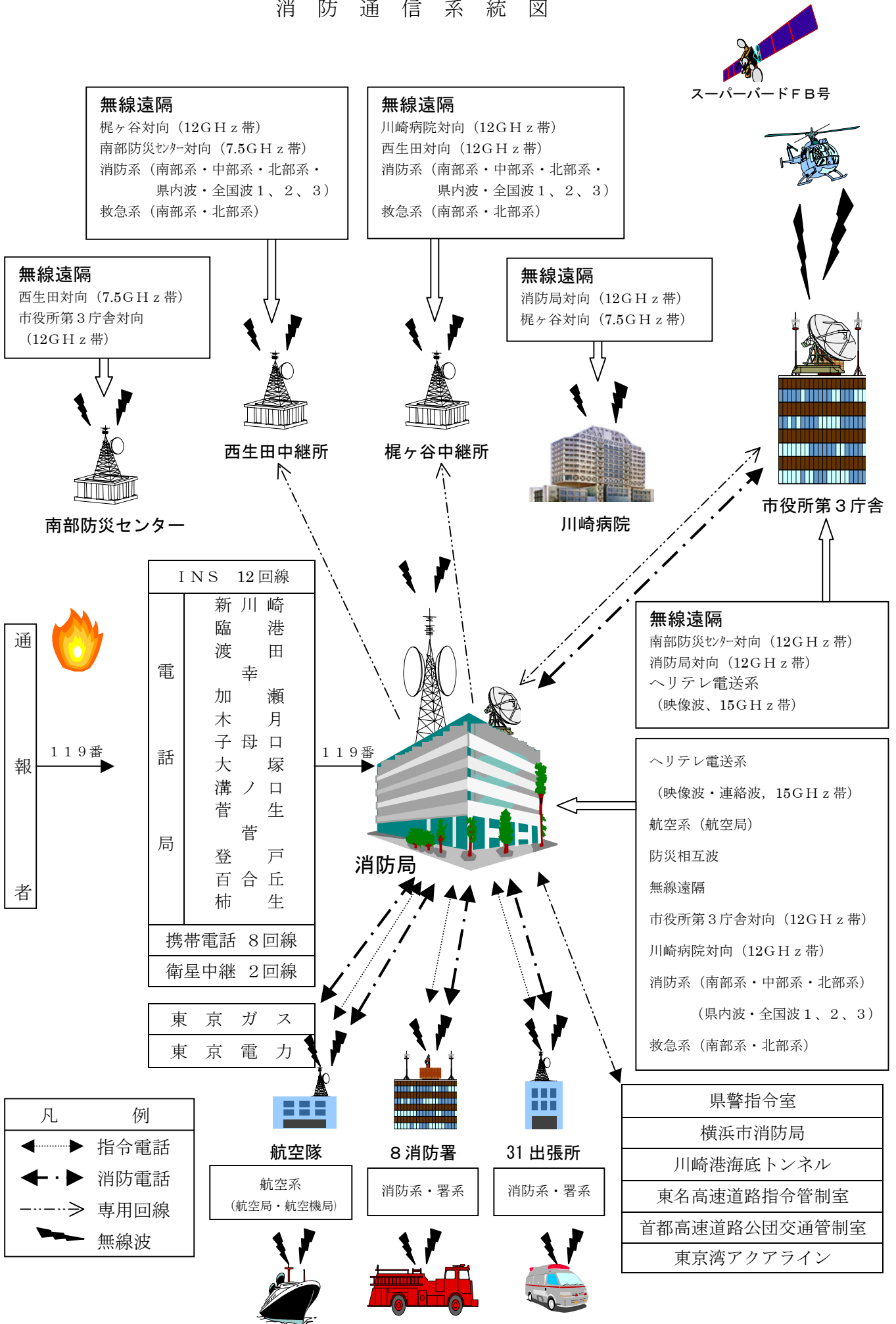
## 気 象 状 況

(平成15年中)

区 分		合 計 (平均等)	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
天 気	晴	165	22	13	16	13	9	9	9	11	19	12	9	23
	く も り	125	7	10	10	15	14	11	11	13	8	12	11	3
	一 時 雨 (雪)	46	-	4	2	2	5	8	9	3	1	4	4	4
	雨 (雪)	29	2	1	3	-	3	2	2	4	2	3	6	1
最 多 風 向		-	NW	NE	SW	WSW	ESE	SE	NNE	NNE	NW	N	N	NNW
風 速	最 大 (m/s)	23.2	22.8	19.5	25.6	27.8	24.6	21.0	20.7	29.1	21.8	24.5	18.3	22.2
	平 均 (m/s)	4.0	3.8	3.8	4.4	5.1	4.0	3.9	3.5	4.2	4.1	3.8	3.7	3.6
気 温	最 高 (℃)	25.1	14.8	14.4	20.0	25.7	26.1	32.0	30.4	33.4	33.2	28.0	24.3	19.2
	最 低 (℃)	8.3	-1.3	1.0	0.0	4.5	9.8	16.4	17.9	18.0	13.4	11.7	7.5	0.7
	平 均 (℃)	15.5	5.1	5.9	8.1	14.5	18.1	22.5	22.3	25.4	23.7	17.3	14.1	8.9
相 対 湿 度	最 高 (%)	93.9	95.0	94.0	95.0	95.0	94.0	94.0	93.0	94.0	94.0	93.0	94.0	92.0
	最 低 (%)	21.3	10.0	5.0	15.0	9.0	13.0	32.0	39.0	49.0	20.0	27.0	23.0	13.0
	平 均 (%)	63.7	49.0	55.0	52.0	64.0	68.0	73.0	78.0	76.0	68.0	61.0	69.0	51.0
総 降 雨 量 (ミリ)		115.4	87.0	38.0	130.0	0.5	138.0	46.0	155.0	314.5	100.0	132.5	198.0	45.5

(注) 天候以外の気象状況は、消防局庁舎屋上に設置された気象観測装置のデータです。

# 消防通信系統図



## 航空隊の活動状況

区 分		平成 15 年 中			平成 14 年 中		
		飛行件数	飛行時間	比率 (%)	飛行件数	飛行時間	比率 (%)
合 計		363	461:35	100.0%	431	455:35	100.0%
災 害 出 場	火 災	26	15:01	3.3%	56	27:59	6.1%
	救 急	3	1:30	0.3%	12	6:45	1.5%
	救 助	8	6:35	1.4%	13	6:23	1.4%
	警 戒	6	4:33	1.0%	1	0:55	0.2%
	応 援	2	2:55	0.6%	2	4:05	0.9%
消 防 業 務	演 習	7	13:25	2.9%	12	11:45	2.6%
	警 戒	31	42:23	9.2%	45	40:49	9.0%
	調 査	-	-	-	-	-	-
	広 報	-	-	-	-	-	-
	行 事	8	7:06	1.5%	15	17:45	3.9%
	訓 練	29	50:30	10.9%	25	44:50	9.8%
	撮 影	-	-	-	-	-	-
航 空 隊 業 務	操 縦 訓 練	71	103:35	22.5%	86	123:35	27.1%
	救 助 訓 練	26	48:00	10.4%	30	41:40	9.1%
	調 査	37	42:35	9.2%	33	31:54	7.0%
	空 輸	5	13:25	2.9%	6	13:45	3.0%
	検 査	-	-	-	-	-	-
	試 験 飛 行	35	21:05	4.6%	42	20:35	4.5%
行 政 業 務	広 報	17	22:42	4.9%	13	11:45	2.6%
	調 査 視 察	36	44:35	9.7%	22	27:25	6.0%
	撮 影	8	8:20	1.8%	10	10:25	2.3%
	その他	8	13:20	2.9%	8	13:15	2.9%

(注) 飛行件数及び飛行時間は回転翼航空機1・2号機の合計です。

月別航空隊活動状況

(平成15年中)

区分	合計	災害出場					消防業務							航空隊業務					行政業務					
		火災	救急	救助	警戒	応援	演習	警戒	調査	広報	行事	訓練	撮影	操縦訓練	救助訓練	調査	空輸	検査	試験飛行	広報	調査視察	撮影	その他	
合計	飛行件数	363	26	3	8	6	2	7	31	-	-	8	29	-	71	26	37	5	-	35	17	36	8	8
	飛行時間	461:35	15:01	1:30	6:35	4:33	2:55	13:25	42:23	-	-	7:06	50:30	-	103:35	48:00	42:35	13:25	-	21:05	22:42	44:35	8:20	13:20
1月	飛行件数	31	6	1	-	-	-	-	1	-	-	8	3	-	4	-	2	-	-	-	-	5	1	-
	飛行時間	29:55	2:59	0:35	-	-	-	-	1:25	-	-	7:06	4:30	-	4:00	-	2:10	-	-	-	-	6:40	0:30	-
2月	飛行件数	26	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	3	4	2	1	-	-	-	9	-	2
	飛行時間	35:30	3:35	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4:20	-	1:55	5:40	1:15	3:30	-	-	-	11:50	-	3:25
3月	飛行件数	46	3	-	-	-	1	-	5	-	-	-	4	-	5	3	1	2	-	19	-	1	1	1
	飛行時間	41:20	1:15	-	-	-	1:10	-	6:05	-	-	-	5:45	-	5:05	3:35	0:45	2:35	-	11:45	-	1:35	0:55	0:50
4月	飛行件数	34	2	-	1	4	1	-	1	-	-	-	-	-	4	1	4	-	-	-	7	6	3	-
	飛行時間	34:05	1:15	-	0:50	3:13	1:45	-	1:05	-	-	-	-	-	3:35	0:20	4:40	-	-	-	7:27	6:15	3:40	-
5月	飛行件数	26	1	-	-	1	-	-	2	-	-	-	3	-	11	2	-	-	-	-	-	3	1	2
	飛行時間	38:35	0:30	-	-	0:30	-	-	1:20	-	-	-	6:20	-	20:45	1:10	-	-	-	-	-	3:25	1:10	3:25
6月	飛行件数	16	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	2	-	4	4	2	1	-	-	-	2	-	-
	飛行時間	27:00	-	-	0:15	-	-	-	-	-	-	-	1:45	-	3:30	12:05	2:20	4:00	-	-	-	3:05	-	-
7月	飛行件数	40	2	-	2	1	-	-	3	-	-	-	-	-	10	4	1	1	-	13	1	2	-	-
	飛行時間	46:00	0:32	-	2:10	0:50	-	-	4:03	-	-	-	-	-	11:10	12:25	0:30	3:20	-	7:50	1:25	1:45	-	-
8月	飛行件数	31	1	1	3	-	-	-	1	-	-	-	2	-	8	1	6	-	-	1	3	4	-	-
	飛行時間	36:00	0:25	0:25	3:10	-	-	-	0:55	-	-	-	3:55	-	9:45	1:45	6:15	-	-	0:35	4:30	4:20	-	-
9月	飛行件数	18	2	-	-	-	-	-	1	-	-	-	3	-	2	3	4	-	-	1	1	1	-	-
	飛行時間	28:30	1:00	-	-	-	-	-	0:40	-	-	-	5:15	-	8:35	4:35	4:50	-	-	0:30	1:35	1:30	-	-
10月	飛行件数	25	2	1	-	-	-	2	-	-	-	-	4	-	3	2	7	-	-	-	1	-	2	1
	飛行時間	42:50	0:40	0:30	-	-	-	6:10	-	-	-	-	12:10	-	4:20	3:00	10:55	-	-	-	1:30	-	2:05	1:30
11月	飛行件数	29	2	-	-	-	-	5	2	-	-	-	3	-	8	1	4	-	-	-	2	2	-	-
	飛行時間	43:05	1:20	-	-	-	-	7:15	3:40	-	-	-	3:45	-	14:15	1:20	5:35	-	-	-	3:15	2:40	-	-
12月	飛行件数	41	3	-	1	-	-	-	15	-	-	-	2	-	9	1	4	-	-	1	2	1	-	2
	飛行時間	58:45	1:30	-	0:10	-	-	-	23:10	-	-	-	2:45	-	16:40	2:05	3:20	-	-	0:25	3:00	1:30	-	4:10



## 街頭用消火器配置状況

(平成16年4月1日現在)

区分	合計	臨港管内	川崎管内	幸管内	中原管内	高津管内	宮前管内	多摩管内	麻生管内
強化液6型	1,542	263	451	319	306	134	—	69	—

(注) 消火器は収納箱に入れ配置しています。

## 航空隊用資器材配置状況

(平成16年4月1日現在)

資器材名	数量
減圧式固定担架	2
救助用昇降担架（中桐式）	1
舟形担架	1
サーバイバースリング	6
バスケットスリング	1
フローティング担架	1
簡易縛帯	5
リペリング用安全带	14
機上用安全ベルト	12
大型油圧救助器具（手動式）	1
エンジンカッター	1
空気破壊工具	1
簡易破壊工具	2
可搬式ウインチ	1
8環	27
アンカースリング	15
空気呼吸器（本体）	5
空気ボンベ（8型）	14
空気ボンベ（14型）	2
酸素ボンベ（2型）	3
炭酸ガスボンベ（1.6型）	4
救命浮環（大型船舶用）	6
救命浮環（小型）	10
救命浮環（膨張式）	10
救命用ゴムボート	1
プロライトスピードボード	2

資器材名	数量
航空機用救命ボート（機体専用）	1
灯浮標	1
拡声装置（機体固定装備）	2
ドリップタブ	1
ハイデンシティシート	1
カーゴフック装置	2
ストレッチャー	1
スクープストレッチャー	1
人工そ生器	1
心肺そ生用背板	2
陰圧式固定具	1
救命胴衣	20
大型投光器	1
非常用発電設備一式	1
救助用訓練人形	3
担架装置（機体専用）	2
サーチライト（機体専用）	2
ホイスト装置	2
リペリング装置	2
散水バケツ（自立式500 l）	1
散水バケツ（可とう式600 l）	1
空中消火用タンク（600 l）	2
給水専用管そう	2
簡易水槽（1200 l）	1
可般式ポンプ一式	1

# 予 防



放火防止ポスター

# 予 防

## 業務概要

火災予防条例等に基づく届出処理状況

防火対象物使用開始届処理状況

消防用設備等着工届処理状況

消防用設備等設置届処理状況

消防用設備等点検結果報告書処理状況

防火管理者選任状況

防火管理者資格取得講習会実施状況

防火管理者上級講習会実施状況

共同防火管理協議事項届出状況

消防計画書届出状況

消防法第8条に基づく消防訓練実施状況

火災予防広報活動状況

広報広聴活動状況

第1種・第2種・第3種防火対象物の状況

第1種・第2種・第3種

防火対象物の立入検査状況

第1種・第2種・第3種

防火対象物の違反処理状況

査察検査用資機材配置状況

建築事務処理状況

月別建築事務処理状況

確認申請の用途別同意状況

許可申請の用途別同意状況

計画通知の用途別処理状況

確認申請の工事別処理状況

確認申請の構造別処理状況

危険物施設数

危険物施設の設置・廃止状況

危険物製造所等関係文書の受理状況

月別文書の受理状況

危険物施設の倍数別・類別設置状況

危険物屋外タンク貯蔵所設置状況

危険物等施設数と検査状況

石油類等の貯蔵量

臨港地帯の石油類貯蔵屋外タンク分布図

石油類の貯蔵量の推移

石油精製能力

エチレン製造能力

危険物保安監督者の選任状況

危険物施設保安員及び

予防規程を定める対象

過去5年間の危険物製造所等の

施設別火災・事故件数

指定可燃物貯蔵取扱所状況

圧縮アセチレンガス等貯蔵・取扱状況

鑑定等実施状況

危険物等確認試験実施状況

科学機器・装置配置状況

## 予 防 課

### 1 火災予防広報

「その油断 火から炎へ 災いへ」を防火推進の合言葉に消防訓練、防火パレード、防火講演会及び防火講習会の開催等地域ぐるみによる防火防災活動をはじめ、各種広報資料の配付等による広報活動等の各種事業を実施し、防火意識の高揚を図っています。

また、昭和 59 年に発足した各地区婦人消防隊委員会は、着々と充実拡大し、「火災から家庭を守る」という自覚と「火災のない明るい街づくり」を進めております。

さらに、幼少年には、幼い頃から防火に対する正しい知識と消防への理解を深めるために、現在 43 幼稚園の幼年消防クラブと 8 隊の少年消防クラブが結成されており、各地区において活躍しています。

出火防止と火災による死者を少しでも減少させるために、町内会等を単位として「防火モデル地区」を各消防署に 1 か所ずつ指定し、地域ぐるみで防火対策を推進しています。

### 2 建 築

建築物の火災を防止するため極めて重要な地位を占める消防同意事務の平成 15 年度の審査件数は、6,746 件（確認申請 4,264 件、許可申請 394 件、計画通知 93 件及び通知住宅 1,995 件）、同意件数 4,585 件、同意面積が 3,155,522 m<sup>2</sup>となっており、前年に比べ審査件数及び同意面積は増加しています。

指導件数については、73 件で同意件数の 1.6%を占め、前年の 2.7%に比べ減少しています。

### 3 鑑識と危険物等の試験

#### (1) 鑑定等の実施状況

鑑定の内容は、火災現場の焼き物に含まれていた油類の分析が 28 件、電気火災の原因調査が 15 件、車両火災の原因調査が 2 件、その他の原因調査が 4 件の計 49 件で、前年と比較すると 27 件増加しています。

#### (2) 危険物等確認試験の実施状況

危険物等確認試験の内容は、第 2 類の試験が 14 件、第 4 類の試験が 28 件、第 5 類の試験が 8 件の計 50 件で、前年と比較すると 17 件増加しています。

## 査 察 課

### 1 立入検査

消防法第 4 条の規定に基づき防火対象物の位置・構造・設備及び管理の状況について、定期及び特別検査を行っています。

特に、百貨店・雑居ビル・旅館・ホテル等不特定多数の者を収容する施設、老人・身体不自由者・乳児等の災害弱者を収容する施設及び病院等については、万一火災が発生すると大惨事を招く恐れがあるので、防火管理体制の確立、消防用設備等の維持管理の徹底、避難経路の確保、火気使用設備等の正しい扱い方及び避難誘導方法の教育等、防火安全について重点的な指導の徹底を図っています。

また、雑居ビル等占有者等の入れ替えが頻繁である防火対象物の適切な防火指導を実施するため、消防、警察、区役所、保健所等による協議会を設置し、情報の共有化等の連携強化を図っています。

## 2 違反是正

立入検査等により判明した違反事項については、警告等の実施のほか避難路にある障害物をその場で撤去させるなど早期改善を図っています。

また、各署の職員を対象とした査察事務専門研修の実施によって違反処理技術の向上を図り、適切な改善指導が行える体制を築いています。

## 3 防火対象物数及び立入検査執行状況

平成16年3月現在の消防用設備等の設置が義務付けられている防火対象物（防火管理体制及び必要な消防用設備等により第1種、第2種、第3種防火対象物に分類）は、36,148対象で、これらの防火対象物に対する立入検査は、第1種4,158回・第2種1,568回・第3種は1,971回で合計7,697回実施しています。

## 危険物課

### 1 危険物施設の現況

平成16年3月末現在の危険物施設数は5,190施設で前年同月と比較すると165施設の減少となっております。減少した施設の内訳としては、屋外タンク貯蔵所54施設、移動タンク貯蔵所35施設、一般取扱所24施設、地下タンク貯蔵所20施設、給油取扱所13施設等となっております。全体的に減少傾向を示しております。

### 2 危険物施設の許認可状況

危険物施設の設置（変更）許可申請、検査申請及び届出等は、2,553件で対前年度比451件の増加、予防規程の制定（変更）認可申請は、64件で、前年と比較すると9件減少しています。

### 3 石油類等の貯蔵量

市内の屋外タンク貯蔵所における石油類等第4類の施設数は1,879施設で貯蔵量は、約618万7千klとなっております。また、貯蔵状況を地区別に見ると、特別防災区域内が約618万4千klとなっており、市全体の貯蔵量の99.9%を占め石油コンビナート地域の特性を表しています。

### 4 危険物保安監督者の選任状況

危険物保安監督者を定めなければならない施設数は、3,325施設で、これに対して、選任状況は5,080人であり、平均すると一施設あたり約1.5人が選任されています。

### 5 立入検査

危険物施設の立入検査は定期的に行っており、特に石油コンビナート地域における大規模施設及び各種検査機器を用いた特別検査等は専門職員が実施しています。

法令違反については事の大小にかかわらず、同種違反の繰り返しの防止を重点に警告等を行い、危険物施設の適正な維持管理と事故防止の徹底を図っています。

### 6 火災・事故

危険物施設の火災・事故は、火災4件、事故4件の合計8件で前年に比べ火災は2件増加し、事故は3件減少しました。

また、これら事故に伴う死者、負傷者はいませんでした。

事故については、詳細に原因調査を行い同種事故の再発を防止するため、安全担当者講習会等を開催し、事故防止の徹底を図っています。

火災予防条例等に基づく届出処理状況

(平成15年度)

件名	合計	消防局	臨港消防署	川崎消防署	幸消防署	中原消防署	高津消防署	宮前消防署	多摩消防署	麻生消防署
合計	3,566	200	368	386	236	451	501	513	499	412
防火管理者講習会修了証明書交付願	200	200	-	-	-	-	-	-	-	-
防火対象物使用開始届	845	-	68	62	78	182	155	84	152	64
防火対象物改装工事等届	175	-	4	85	1	29	6	16	3	31
指定洞道等届	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
炉設置届	10	-	3	4	-	1	1	1	-	-
厨房設備設置届	5	-	-	1	2	-	2	-	-	-
温風暖房機設置届	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-
ボイラー給湯湯沸設備設置届	62	-	11	6	9	6	13	7	1	9
乾燥設備設置届	3	-	-	-	1	2	-	-	-	-
サウナ設備設置届	2	-	-	-	-	2	-	-	-	-
ヒートポンプ冷暖房機設置届	7	-	1	2	1	1	-	1	-	1
火花を生ずる設備設置届	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
放電加工機設置届	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-
変電設備設置届	255	-	44	34	30	44	46	24	15	18
発電設備設置届	41	-	7	2	6	4	8	7	4	3
蓄電池設備設置届	58	-	8	9	9	5	9	10	5	3
ネオン管灯設備設置届	7	-	-	5	-	1	1	-	-	-
水素ガス気球の設置届	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
火災と紛らわしい煙等の行為届	475	-	104	12	29	14	65	119	71	61
煙火打上げ又は仕掛け届	40	-	2	5	1	1	22	1	6	2
催物開催届	44	-	4	30	-	2	6	1	-	1
水道断減水届	182	-	1	1	-	5	11	45	48	71
道路工事及び露店開設届	499	-	19	3	1	26	62	141	146	101
共同防火管理協議事項届	443	-	10	118	44	94	52	46	45	34
指定可燃物貯蔵取扱届	53	-	46	1	3	1	1	1	-	-
少量危険物貯蔵取扱届	126	-	23	6	18	28	33	8	1	9
圧縮アセチレンガス等貯蔵取扱届	32	-	13	-	3	2	8	1	1	4



消防用設備等着工届処理状況

(平成15年度)

区 分		合 計	臨 港 消 防 署	川 崎 消 防 署	幸 消 防 署	中 原 消 防 署	高 津 消 防 署	宮 前 消 防 署	多 摩 消 防 署	麻 生 消 防 署
合 計		3,864	238	579	407	812	765	356	419	288
消 火 設 備	屋 内 消 火 栓 設 備	94	13	6	7	16	22	15	9	6
	ス プ リ ン ク ラ ー 設 備	96	3	26	19	16	13	4	4	11
	共 同 住 宅 用 ス プ リ ン ク ラ ー 設 備	5	-	2	2	1	-	-	-	-
	水 噴 霧 消 火 設 備	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	泡 消 火 設 備	26	1	1	3	2	3	9	2	5
	不 活 性 ガ ス 消 火 設 備	5	2	-	2	1	-	-	-	-
	ハ ロ ゲ ン 化 物 消 火 設 備	10	-	1	4	1	2	-	1	1
	粉 末 消 火 設 備	89	7	10	10	18	20	9	10	5
	屋 外 消 火 栓 設 備	8	6	1	-	1	-	-	-	-
	動 力 消 防 ポ ン プ 設 備	2	2	-	-	-	-	-	-	-
	パ ッ ケ ー ジ 型 消 火 設 備	12	1	-	3	-	2	5	1	-
	パ ッ ケ ー ジ 型 自 動 消 火 設 備	-	-	-	-	-	-	-	-	-
非 常 電 源	非 常 電 源 専 用 受 電 設 備	62	3	6	1	10	20	12	3	7
	自 家 発 電 設 備	32	3	2	5	4	6	5	3	4
	蓄 電 池 設 備	-	-	-	-	-	-	-	-	-
警 報 設 備	自 動 火 災 報 知 設 備	621	65	114	48	112	97	69	59	57
	住 戸 用 自 動 火 災 報 知 設 備	36	3	3	5	5	11	3	2	4
	共 同 住 宅 用 自 動 火 災 報 知 設 備	25	1	7	4	7	3	1	1	1
	漏 電 火 災 警 報 器	12	-	1	1	1	2	-	5	2
	ガ ス 漏 れ 火 災 警 報 設 備	7	-	2	3	1	-	-	-	1
	火 災 通 報 装 置	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	非 常 ベ ル	70	3	13	3	13	11	10	5	12
	自 動 式 サ イ レ ン	2	-	-	-	2	-	-	-	-
	放 送 設 備	96	4	21	8	21	12	10	3	17
共 同 住 宅 用 非 常 警 報 設 備	40	4	2	8	2	13	3	3	5	
避 難 設 備	す べ り 台	15	-	1	-	4	6	-	4	-
	避 難 は し ご	1,836	73	233	200	446	407	131	251	95
	救 助 袋	31	4	-	4	7	5	8	1	2
	緩 降 機	69	4	17	9	21	7	4	6	1
	避 難 橋	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	誘 導 灯	384	28	81	30	61	68	41	31	44
消 火 活 動 上 必 要 な 施 設	消 防 用 水	6	2	-	3	1	-	-	-	-
	排 煙 設 備	1	-	-	-	-	1	-	-	-
	連 結 散 水 設 備	3	-	-	-	-	2	1	-	-
	連 結 送 水 管	147	6	24	19	33	29	16	13	7
	非 常 コ ン セ ン ト 設 備	19	-	5	4	4	3	-	2	1
	無 線 通 信 補 助 設 備	2	-	-	2	-	-	-	-	-
	総 合 操 作 盤	1	-	-	-	1	-	-	-	-





消防用設備等点検結果報告書処理状況

(平成15年度)

消防法施行令別表第1による区分		対象数合計	届出数合計	比率 (%)	臨港消防署		川崎消防署		幸 消防署		中原消防署		高津消防署		宮前消防署		多摩消防署		麻生消防署			
					対 象 数	届 出 数	対 象 数	届 出 数	対 象 数	届 出 数	対 象 数	届 出 数	対 象 数	届 出 数	対 象 数	届 出 数	対 象 数	届 出 数	対 象 数	届 出 数	対 象 数	届 出 数
合計	特定防火対象物	6,796	3,656	54	595	298	1,394	690	844	353	1,231	675	857	498	623	392	870	485	382	265		
	非特定防火対象物	29,417	11,648	40	2,952	1,503	2,925	732	3,054	817	4,924	1,982	4,979	1,920	3,576	1,839	4,984	1,760	2,023	1,095		
1	イ 劇場・映画館等	9	8	89	-	-	7	7	-	-	2	1	-	-	-	-	-	-	-	-		
	ロ 公会堂・集会場	214	107	50	33	18	43	14	37	12	30	25	14	9	11	5	18	10	28	14		
2	イ キャバレー・ナイトクラブ等	1	1	100	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
	ロ 遊技場・ダンスホール	83	57	69	4	3	20	18	5	4	10	6	13	8	8	4	21	13	2	1		
3	イ 待合・料理店等	6	2	33	-	-	3	-	-	-	-	-	2	1	-	-	1	1	-	-		
	ロ 飲食店	324	208	64	24	15	72	45	27	21	48	28	33	22	53	33	48	30	19	14		
4	百貨店・マーケット等	395	239	61	24	13	50	22	38	23	62	38	67	40	67	45	59	38	28	20		
5	イ 旅館・ホテル等	160	119	74	18	12	92	73	12	7	15	9	5	4	8	8	8	4	2	2		
	ロ 寄宿舎・共同住宅等	20,468	8,051	39	1,200	481	1,609	348	1,840	498	3,660	1,493	3,550	1,387	2,785	1,481	4,209	1,494	1,615	869		
6	イ 病院・診療所等	222	118	53	9	7	38	19	27	13	47	22	27	18	27	12	22	9	25	18		
	ロ 老人福祉施設等	264	232	88	23	21	25	19	25	25	39	36	40	34	38	34	38	31	36	32		
7	イ 幼稚園・盲学校等	96	86	90	6	6	14	13	11	9	18	18	12	11	12	9	16	13	7	7		
	ロ 小・中・高等学校等	244	214	88	18	16	30	27	23	21	39	35	27	25	29	22	39	34	39	34		
8	図書館等	12	10	83	-	-	1	1	-	-	4	4	2	2	2	-	2	2	1	1		
9	イ 蒸気浴場・熱気浴場等	81	65	80	-	-	80	64	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-		
	ロ 公衆浴場	64	40	63	11	10	19	7	13	7	7	6	8	4	-	-	5	5	1	1		
10	停車場等	13	11	85	1	1	1	1	2	1	1	1	1	-	-	-	1	1	6	6		
11	神社・寺院等	181	88	49	11	4	27	12	21	7	28	11	37	23	13	11	26	11	18	9		
12	イ 工場・作業場等	1,783	800	45	581	388	128	35	193	49	243	96	407	151	113	36	88	29	30	16		
	ロ 映画スタジオ等	7	7	100	-	-	-	-	-	-	-	-	2	2	4	4	1	1	-	-		
13	イ 自動車車庫等	111	38	34	9	4	37	11	11	2	9	3	14	6	13	3	5	1	13	8		
	ロ 飛行機等の格納庫	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
14	倉庫	745	328	44	263	164	43	9	98	34	71	27	97	33	115	46	36	8	22	7		
15	前各項に該当しない事業場	1,461	808	55	254	166	257	111	151	82	205	129	178	102	147	77	135	69	134	72		
16	イ 特定防火対象物の存する複合用途	4,938	2,411	49	454	203	946	392	662	239	959	491	644	351	399	242	639	336	235	157		
	ロ 上記以外の複合用途	4,320	1,250	29	604	269	770	170	701	115	655	177	656	185	355	159	435	103	144	72		
16の2	地下街	1	1	100	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
16の3	準地下街	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
17	重要文化財等	3	3	100	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	2	2	-	-		
18	50m以上のアーケード	5	-	0	-	-	3	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
19	山林	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
20	舟車	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		

(注) 比率 (%) は小数点以下1桁を四捨五入した整数としています。

防火管理者選任状況

(平成15年度)

消防法施行令別表第1による区分	対象数			届出比率	届出数			届出者の資格区分														未届数					
	甲種	乙種	甲種		乙種	令第3条第1項 第1号				令第3条第1項第2号		規則第2条															
						イ	ロ	ハ	ニ	イ	ロ	第1号	第2号	第3号	第4号	第5号	第6号	第7号	第8号								
						甲種講習課程修了者	学校教育法による資格者	消防職員の資格を有するもの	自治省令で定める学識経験者	乙種講習課程修了者	同条第1項1号のイ～ニに該当する者	労基法による安全管理者	甲種危険物取扱者	鉱山保安法による保安管理者	消防事務職員の資格を有する者	警察官等の資格を有する者	建築主事又は1級建築士の資格を有する者	消防団員で資格を有する者	その他消防庁長官が認めた者								
合計	17,873	8,841	9,032	86%	15,394	14,266	1,128	13,754	2	43	216	1,115	13	32	-	-	3	19	119	68	10	920	361	559			
1	イ	劇場・映画館等	9	9	-	100%	9	9	-	9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
	ロ	公会堂・集会場	215	103	112	100%	216	122	94	98	-	-	5	86	8	-	-	-	1	-	4	14	-	-	-		
2	イ	キャバレー・ナイトクラブ	1	1	-	100%	1	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	
	ロ	遊技場・ダンスホール	86	73	13	98%	84	79	5	79	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	2	-	
	ハ	性風俗営業店舗等	1	1	-	100%	1	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
3	イ	待合・料理店等	3	3	-	100%	3	3	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
	ロ	飲食店	390	222	168	77%	299	206	104	206	-	-	-	93	-	-	-	-	-	-	-	-	-	62	25	37	
4		百貨店・マーケット等	319	245	74	86%	275	231	44	230	-	-	-	44	-	-	-	-	-	-	-	1	-	41	13	28	
5	イ	旅館・ホテル等	127	105	22	99%	126	102	24	102	-	-	-	24	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-
	ロ	寄宿舍・共同住宅等	2,538	2,353	185	92%	2,326	2,222	104	2,010	1	11	97	104	-	-	-	-	4	91	7	1	164	161	3		
6	イ	病院・診療所等	107	98	9	97%	104	104	-	101	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	-	9	
	ロ	老人福祉施設等	227	217	10	99%	225	212	13	212	-	-	-	13	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	
	ハ	幼稚園・盲学校等	92	91	1	100%	92	91	1	90	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	
7		小・中・高等学校等	231	230	1	99%	228	227	1	225	-	-	1	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	1	-	
8		図書館等	9	8	1	100%	9	9	-	9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
9	イ	蒸気浴場・熱気浴場等	79	67	12	99%	78	62	16	62	-	-	-	16	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	2	
	ロ	公衆浴場	62	44	18	100%	62	44	18	44	-	-	-	18	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
10		停車場等	1	1	-	100%	1	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
11		神社・寺院等	89	78	11	98%	87	78	9	74	-	2	1	9	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	1	-	
12	イ	工場・作業場等	230	217	13	98%	226	220	6	162	-	-	28	6	-	29	-	-	-	-	-	-	1	3	1	2	
	ロ	映画スタジオ等	3	3	-	67%	2	2	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	
13	イ	自動車車庫等	6	3	3	83%	5	5	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	3	
	ロ	飛行機等の格納庫	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
14		倉庫	74	68	6	99%	73	68	5	68	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	
15		前各項に該当しない事業場	679	528	151	97%	659	603	56	560	-	9	15	56	-	2	-	-	1	9	-	3	4	107	12	95	
16	イ	特定防火対象物の存する複合用途	10,858	3,469	7,389	83%	9,046	8,452	594	8,326	1	14	53	589	5	1	-	-	-	4	11	39	3	477	128	349	
	ロ	上記以外の複合用途	1,316	599	717	80%	1,047	1,002	45	967	-	3	15	45	-	-	-	-	-	-	13	4	-	42	13	29	
16の2		地下街	120	4	116	90%	108	108	-	106	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	
16の3		準地下街	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
17		重要文化財等	1	1	-	100%	1	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
18		50m以上のアーケード	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
19		山林	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
20		舟車	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

(注) 比率(%)は小数点以下1桁を四捨五入した整数としています。

## 防火管理者資格取得講習会実施状況

(平成15年度)

区 分	実施回数 (回)		講習会修了者数 (人)	
	甲 種	乙 種	甲 種	乙 種
<b>合 計</b>	<b>365</b>	<b>182</b>	<b>33,915</b>	<b>10,479</b>
昭和 37 ~ 63 年	234	20	20,212	3,841
平成 元 年	11	4	1,137	223
〃 2 〃	12	19	1,067	1,193
〃 3 〃	11	20	958	846
〃 4 〃	9	18	1,077	553
〃 5 〃	10	13	997	505
〃 6 〃	9	13	1,094	430
〃 7 〃	7	10	984	374
〃 8 〃	9	14	1,024	680
〃 9 〃	11	13	1,173	465
〃 10 〃	11	11	1,032	375
〃 11 〃	10	9	1,035	354
〃 12 〃	10	9	1,013	331
〃 13 〃	11	9	1,112	309
〃 14 〃	20	21	1,761	963
〃 15 〃	18	14	1,691	815

## 防火管理者上級講習会実施状況

(平成15年度)

区 分	実施回数 (回)	受講者数 (人)
<b>合 計</b>	<b>44</b>	<b>21,481</b>
昭和 46 ~ 63 年	29	13,550
平成 元 年	1	690
〃 2 〃	1	600
〃 3 〃	1	600
〃 4 〃	1	416
〃 5 〃	1	480
〃 6 〃	1	551
〃 7 〃	1	541
〃 8 〃	1	541
〃 9 〃	1	668
〃 10 〃	1	511
〃 11 〃	1	421
〃 12 〃	1	419
〃 13 〃	1	431
〃 14 〃	1	541
〃 15 〃	1	521

## 共同防火管理協議事項届出状況

(平成15年度)

区 分	対 象 数	届 出 数	比 率	臨港消防署		川崎消防署		幸 消防署		中原消防署		高津消防署		宮前消防署		多摩消防署		麻生消防署	
				対 象 数	届 出 数	対 象 数	届 出 数	対 象 数	届 出 数	対 象 数	届 出 数	対 象 数	届 出 数	対 象 数	届 出 数	対 象 数	届 出 数	対 象 数	届 出 数
<b>合 計</b>	<b>2,104</b>	<b>1,847</b>	<b>88%</b>	102	86	439	395	202	184	464	408	251	230	206	185	292	255	148	104
高層建築物	88	74	84%	4	2	31	29	24	22	6	4	7	6	2	1	6	5	8	5
地下街	1	1	100%	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
単体対象物	157	93	59%	11	7	39	35	15	11	13	7	10	10	9	4	25	17	35	2
16項対象物	1,858	1,679	90%	87	77	368	330	163	151	445	397	234	214	195	180	261	233	105	97

# 消 防 計 画 書 届 出 状 況

(平成15年度)

消防法施行令別表 第1による区分		対 象 数	届 出 数	比 率	臨港消防署		川崎消防署		幸 消防署		中原消防署		高津消防署		宮前消防署		多摩消防署		麻生消防署			
					対 象 数	届 出 数	対 象 数	届 出 数	対 象 数	届 出 数	対 象 数	届 出 数	対 象 数	届 出 数	対 象 数	届 出 数	対 象 数	届 出 数	対 象 数	届 出 数	対 象 数	届 出 数
					数	数	数	数	数	数	数	数	数	数	数	数	数	数	数	数	数	数
<b>合 計</b>		<b>8,727</b>	<b>6,562</b>	<b>75%</b>	<b>717</b>	<b>645</b>	<b>1,402</b>	<b>895</b>	<b>755</b>	<b>529</b>	<b>1,577</b>	<b>1,222</b>	<b>1,222</b>	<b>922</b>	<b>1,295</b>	<b>921</b>	<b>1,040</b>	<b>852</b>	<b>719</b>	<b>576</b>		
1	イ 劇場・映画館等	9	8	89%	-	-	7	6	-	-	2	2	-	-	-	-	-	-	-	-		
	ロ 公会堂・集会場	216	195	90%	33	32	43	34	37	33	29	29	16	12	11	10	19	18	28	27		
2	イ キャバレー・ナイトクラブ等	1	-	0%	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
	ロ 遊技場・ダンスホール	78	72	92%	4	4	19	17	5	5	8	8	13	12	7	6	20	18	2	2		
3	イ 待合・料理店等	3	3	100%	-	-	1	1	-	-	-	-	1	1	-	-	1	1	-	-		
	ロ 飲 食 店	275	247	90%	22	20	59	45	21	20	37	36	33	30	48	44	38	37	17	15		
4	百貨店・マーケット等	263	236	90%	11	10	35	27	28	24	43	41	41	37	46	43	39	37	20	17		
5	イ 旅館・ホテル等	129	115	89%	11	11	87	73	7	7	9	9	4	4	6	6	4	4	1	1		
	ロ 寄宿舎・共同住宅等	2,710	1,649	61%	138	109	134	58	172	95	526	278	443	250	683	431	320	228	294	200		
6	イ 病院・診療所等	99	84	85%	4	4	21	14	12	9	21	20	19	17	6	6	5	4	11	10		
	ロ 老人福祉施設等	242	233	96%	22	22	22	21	23	22	37	35	37	34	32	31	35	34	34	34		
7	イ 幼稚園・盲学校等	93	90	97%	6	6	12	10	12	12	18	18	12	12	12	12	14	13	7	7		
	ロ 小・中・高等学校等	235	226	96%	17	17	28	23	23	22	37	36	26	26	28	28	38	37	38	37		
8	図書館等	11	9	82%	-	-	1	1	-	-	4	4	2	2	2	-	1	1	1	1		
9	イ 蒸気浴場・熱気浴場	77	56	73%	-	-	76	55	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-		
	ロ 公衆浴場等	62	43	69%	11	11	19	8	13	7	6	5	8	7	-	-	4	4	1	1		
10	停車場等	1	1	100%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1		
11	神社・寺院等	93	72	77%	8	6	14	7	11	7	15	12	17	15	7	7	13	13	8	5		
12	イ 工場・作業場等	242	208	86%	94	89	21	11	15	10	38	35	53	43	7	6	10	10	4	4		
	ロ 映画スタジオ等	3	1	33%	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	1	1	-	-		
13	イ 自動車車庫等	5	2	40%	-	-	4	2	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-		
	ロ 飛行機等の格納庫	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
14	倉 庫	77	57	74%	45	40	9	1	3	-	5	5	8	6	5	3	1	1	1	1		
15	前各項に該当しない事業場	580	487	84%	79	75	107	57	52	49	91	81	73	67	63	56	63	55	52	47		
16	イ 特定防火対象物の 存する複合用途	2,646	2,110	80%	167	151	516	352	258	172	568	510	351	304	268	185	359	298	159	138		
	ロ 上記以外の複合用途	574	356	62%	45	38	164	71	63	35	82	57	62	43	64	47	54	37	40	28		
16の2	地 下 街	1	1	100%	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
16の3	準 地 下 街	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
17	重 要 文 化 財 等	1	1	100%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-		
18	50m以上のアーケード	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
19	山 林	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
20	舟 車	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		

(注) 比率(%)は小数点以下1桁を四捨五入した整数としています。

消防法第8条に基づく消防訓練実施状況

(平成15年度)

消防法施行令別表第1による区分			対 象 数	届 出 数	比 率	臨港消防署		川崎消防署		幸 消防署		中原消防署		高津消防署		宮前消防署		多摩消防署		麻生消防署	
						対 象 数	実 施 数	対 象 数	実 施 数	対 象 数	実 施 数	対 象 数	実 施 数	対 象 数	実 施 数	対 象 数	実 施 数	対 象 数	実 施 数	対 象 数	実 施 数
合 計			8,727	6,537	75%	717	640	1,402	895	755	527	1,577	1,217	1,222	916	1,295	921	1,040	847	719	574
1	イ	劇場・映画館等	9	8	89%	-	-	7	6	-	-	2	2	-	-	-	-	-	-	-	-
	ロ	公会堂・集会場	216	195	90%	33	32	43	34	37	33	29	29	16	12	11	10	19	18	28	27
2	イ	キャバレー・ナイトクラブ等	1	-	0%	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	ロ	遊技場・ダンスホール	78	72	92%	4	4	19	17	5	5	8	8	13	12	7	6	20	18	2	2
3	イ	待合・料理店等	3	3	100%	-	-	1	1	-	-	-	-	1	1	-	-	1	1	-	-
	ロ	飲食店	275	245	89%	22	20	59	45	21	20	37	35	33	30	48	44	38	36	17	15
4	百貨店・マーケット等		263	235	89%	11	10	35	27	28	23	43	41	41	37	46	43	39	37	20	17
5	イ	旅館・ホテル等	129	115	89%	11	11	87	73	7	7	9	9	4	4	6	6	4	4	1	1
	ロ	寄宿舎・共同住宅等	2,710	1,641	61%	138	108	134	58	172	96	526	276	443	247	683	431	320	227	294	198
6	イ	病院・診療所等	99	82	83%	4	4	21	14	12	9	21	19	19	16	6	6	5	4	11	10
	ロ	老人福祉施設等	242	233	96%	22	21	22	21	23	22	37	35	37	34	32	31	35	34	34	35
7	イ	幼稚園・盲学校等	93	89	96%	6	6	12	10	12	11	18	18	12	12	12	12	14	13	7	7
	ロ	小・中・高等学校等	235	226	96%	17	17	28	23	23	22	37	36	26	26	28	28	38	37	38	37
8	図書館等		11	9	82%	-	-	1	1	-	-	4	4	2	2	2	-	1	1	1	1
9	イ	蒸気浴場・熱気浴場	77	56	73%	-	-	76	55	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-
	ロ	公衆浴場等	62	43	69%	11	11	19	8	13	7	6	5	8	7	-	-	4	4	1	1
10	停車場等		1	1	100%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1
11	神社・寺院等		93	72	77%	8	6	14	7	11	7	15	12	17	15	7	7	13	13	8	5
12	イ	工場・作業場等	242	207	86%	94	88	21	11	15	10	38	35	53	43	7	6	10	10	4	4
	ロ	映画スタジオ等	3	1	33%	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	1	1	-	-
13	イ	自動車車庫等	5	2	40%	-	-	4	2	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
	ロ	飛行機等の格納庫	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
14	倉庫		77	56	73%	45	39	9	1	3	-	5	5	8	6	5	3	1	1	1	1
15	前各項に該当しない事業場		580	485	84%	79	74	107	57	52	50	91	81	73	67	63	56	63	54	52	46
16	イ	特定防火対象物の存する複合用途	2,646	2,103	79%	167	151	516	352	258	170	568	509	351	302	268	185	359	296	159	138
	ロ	上記以外の複合用途	574	356	62%	45	38	164	71	63	35	82	57	62	43	64	47	54	37	40	28
16の2	地下街		1	1	100%	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
16の3	準地下街		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
17	重要文化財等		1	1	100%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-
18	50m以上のアーケード		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
19	山林		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
20	舟		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

(注) 比率(%)は小数点以下1桁を四捨五入した整数としています。

# 火災予防広報活動状況

(平成15年度)

区 分		合 計	消 防 局	臨 港 消 防 署	川 崎 消 防 署	幸 消 防 署	中 原 消 防 署	高 津 消 防 署	宮 前 消 防 署	多 摩 消 防 署	麻 生 消 防 署
巡 回 広 報 宣 伝	回数	1,939	-	514	150	117	290	125	439	164	140
防 火 座 談 会 ・ 映 画 会	回数	71	-	-	28	-	4	6	17	10	6
	人員	6,603	-	-	1,120	-	350	1,200	2,060	1,035	838
防 火 講 演 会 ・ 防 火 講 習 会	回数	45	-	5	12	2	5	2	5	5	9
	人員	4,327	-	608	550	150	400	140	750	487	1,242
消 防 訓 練 指 導	回数	757	-	121	73	62	98	98	142	73	90
	人員	93,486	-	7,675	10,236	1,720	21,355	17,750	20,143	9,239	5,368
幼 稚 園 ・ 学 校 等 予 防 広 報	回数	139	-	14	10	15	8	24	24	23	21
	人員	28,672	-	2,110	650	1,650	1,800	1,760	2,550	9,852	8,300
予 防 相 談	回数	7,194	1,687	807	750	850	720	690	620	720	350
	人員	12,787	4,354	1,292	1,120	1,700	855	995	821	1,200	450
消 防 署 の 見 学	回数	146	-	19	14	8	21	16	22	23	23
	人員	13,301	-	1,417	912	920	1,420	921	4,716	1,732	1,263
納 涼 消 防 の 集 い	回数	26	-	1	9	4	-	2	-	10	-
	人員	9,300	-	3,000	800	1,550	-	1,650	-	2,300	-
区 民 の 集 い 等 ( 防 災 訓 練 )	回数	140	1	20	9	18	28	9	23	10	22
	人員	16,035	40	1,489	800	920	2,910	1,580	2,610	2,750	2,936
起 震 車 体 験	回数	105	-	23	10	21	13	2	5	4	27
	人員	15,261	40	1,489	800	1,630	3,150	1,480	4,422	750	1,500
スモークマシンによる煙体験	回数	116	-	23	10	21	17	1	17	9	18
	人員	14,225	-	3,878	970	1,215	1,770	180	950	2,220	3,042
119 番 通 報 装 置	回数	61	-	5	12	3	2	2	33	3	1
	人員	1,544	-	608	250	45	60	75	241	230	35
救 急 講 習 ( 防 火 管 理 )	回数	512	10	44	51	47	65	65	64	83	83
	人員	15,652	945	1,124	1,492	1,202	2,239	1,801	1,917	2,414	2,518
広 報 資 料	機 関 誌 の 発 行 ( 部 )	16,860	15,000	-	-	-	-	1,860	-	-	-
	防 火 ポ ス タ ー ( 枚 )	56,010	20,000	12,100	3,400	2,300	900	12,000	2,400	2,400	510
	パ ン フ レ ッ ト ・ チ ラ シ ( 枚 )	99,910	2,000	16,500	15,650	1,760	24,000	21,000	3,000	15,000	1,000
	カ レ ン ダ ー 等 広 報 用 品 ( 個 )	31,110	4,000	18,450	4,500	2,000	-	-	1,000	-	1,160
	横 断 幕 ・ 懸 垂 幕 ( 張 )	29	4	1	2	1	3	8	5	2	3
	消 防 副 読 本 ( 冊 )	12,980	12,000	-	-	980	-	-	-	-	-
	予 防 広 報 資 料 ( 冊 )	2,100	1,000	-	-	1,100	-	-	-	-	-
現 有 広 報 機 材	V T R 装 置 ( 式 )	7	2	1	-	1	1	1	-	-	1
	16 ミリフィルム ( 巻 )	143	73	13	-	16	13	10	5	6	7
	16 ミリ映写機 ( 台 )	9	2	1	-	1	1	1	1	1	1
	スライドフィルム ( 巻 )	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-
	オートスライド ( 台 )	2	-	1	-	1	-	-	-	-	-
	災 害 写 真 集 ( 枚 )	121	50	13	-	15	13	30	-	-	-
	起 震 車 ( 台 )	2	2	-	-	-	-	-	-	-	-
	拡 声 装 置 ( 台 )	10	1	1	1	2	1	1	1	-	2
	恒 久 看 板 ( 基 )	90	1	-	-	-	2	87	-	-	-
	消 火 器 ( 本 )	603	-	86	86	25	86	86	70	73	91

広報広聴活動状況

(平成15年度)

区 分		合 計	火 災 予 防	危 険 物	警 防 活 動	地 震 対 策	消 防 水 利	救 急 活 動	消 防 団	消 防 力	そ の 他		
広 報 活 動	広 報 区 分	合 計	143	55	2	7	1	-	37	4	-	37	
		市 政 だ よ り	56	28	-	1	1	-	22	1	-	3	
		市 民 広 報	11	6	-	-	-	-	3	1	-	1	
		報 道 関 係	資 料 提 供	19	12	-	2	-	-	2	1	-	2
			テ レ ビ ・ ラ ジ オ	20	2	1	2	-	-	4	-	-	11
			取 材 対 応	36	6	1	2	-	-	6	1	-	20
		地 区 広 報 委 員 会 等	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	所 属 別	合 計	145	55	2	2	7	1	37	4	-	37	
		消 防 局	85	21	-	-	5	1	24	-	-	34	
		臨 港 消 防 署	2	2	-	-	-	-	-	-	-	-	
		川 崎 消 防 署	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	
		幸 消 防 署	5	3	-	-	-	-	-	1	-	1	
		中 原 消 防 署	18	14	-	-	-	-	2	2	-	-	
		高 津 消 防 署	14	6	-	-	-	-	7	-	-	1	
宮 前 消 防 署		7	5	-	-	-	-	2	-	-	-		
多 摩 消 防 署		10	4	-	2	2	-	2	-	-	-		
麻 生 消 防 署		3	-	2	-	-	-	-	-	-	1		
広 聴 活 動	広 聴 区 分	合 計	401	57	-	28	-	11	156	1	-	148	
		市 長 へ の 手 紙	13	1	-	-	-	-	1	1	-	10	
		市 政 モ ニ タ ー	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	
		市 民 の 声	387	55	-	28	-	11	155	-	-	138	
		地 区 広 報 委 員 会 等	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	所 属 別	合 計	403	57	-	28	-	11	159	-	-	148	
		消 防 局	14	2	-	-	-	-	2	-	-	10	
		臨 港 消 防 署	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
		川 崎 消 防 署	2	2	-	-	-	-	-	-	-	-	
		幸 消 防 署	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
		中 原 消 防 署	46	12	-	-	-	-	34	-	-	-	
		高 津 消 防 署	5	-	-	-	-	-	-	-	-	5	
		宮 前 消 防 署	277	30	-	25	-	11	78	-	-	133	
		多 摩 消 防 署	14	11	-	3	-	-	-	-	-	-	
麻 生 消 防 署	45	-	-	-	-	-	45	-	-	-			

(注) 広報活動は、広報媒体を主体としたものです。



第 1 種 ・ 第 2 種 ・ 第 3 種 防 火 対 象 物 の 状 況

(平成15年度)

消防法施行令別表 第1による区分	合 計	第1種防火対象物									第2種防火対象物							第3種防火対象物																			
																		ア							イ												
		小 計	臨 港 消 防 署	川 崎 消 防 署	幸 消 防 署	中 原 消 防 署	高 津 消 防 署	宮 前 消 防 署	多 摩 消 防 署	麻 生 消 防 署	小 計	臨 港 消 防 署	川 崎 消 防 署	幸 消 防 署	中 原 消 防 署	高 津 消 防 署	宮 前 消 防 署	多 摩 消 防 署	麻 生 消 防 署	小 計	臨 港 消 防 署	川 崎 消 防 署	幸 消 防 署	中 原 消 防 署	高 津 消 防 署	宮 前 消 防 署	多 摩 消 防 署	麻 生 消 防 署	小 計	臨 港 消 防 署	川 崎 消 防 署	幸 消 防 署	中 原 消 防 署	高 津 消 防 署	宮 前 消 防 署	多 摩 消 防 署	麻 生 消 防 署
合 計	36,148	3,951	267	860	371	736	501	430	514	272	4,180	372	393	333	768	629	843	449	393	6,922	708	507	444	1,063	1,185	1,087	1,374	554	21,095	2,190	2,537	2,755	3,582	3,514	1,833	3,500	1,184
1 イ 劇場・映画館等	9	9	-	7	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ロ 公会堂・集会場	216	214	33	43	36	30	14	11	19	28	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	1	1	-	-	-	-	
2 イ キャバレー・ナイトクラブ等	1	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
ロ 遊技場・ダンスホール	80	77	4	19	5	7	12	8	20	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	1	-	1	1	-	-	-	-	
ハ 性風俗営業店舗等	1	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
3 イ 待合・料理店等	8	4	-	1	-	-	1	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	3	-	-	1	-	-	-	-	
ロ 飲食店	324	268	18	60	21	36	32	48	36	17	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	1	3	-	-	1	1	1	49	5	8	6	13	-	4	11	2	
4 百貨店・マーケット等	395	254	10	35	27	42	39	46	37	18	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	2	1	-	2	2	1	1	132	12	14	11	18	26	21	20	10	
5 イ 旅館・ホテル等	156	123	11	82	7	9	4	6	3	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	25	6	5	2	6	-	2	3	8	1	3	2	-	1	-	1	-	
ロ 寄宿舎・共同住宅等	20,441	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2,643	134	141	197	523	414	670	293	271	5,352	206	331	310	854	957	945	1,253	496	12,446	858	1,131	1,335	2,280	2,172	1,168	2,655	847
6 イ 病院・診療所等	225	92	4	16	13	21	17	6	4	11	-	-	-	-	-	-	-	-	-	39	2	10	1	5	3	8	4	6	94	3	12	14	21	7	13	14	10
ロ 老人福祉施設等	266	244	23	21	23	38	36	33	35	35	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	-	1	1	-	3	2	2	13	-	4	1	2	1	3	1	1	
ハ 幼稚園・盲学校等	93	91	6	11	11	18	12	12	14	7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	
7 小・中・高等学校等	244	-	-	-	-	-	-	-	-	-	238	18	29	22	38	26	28	39	38	1	-	-	-	-	-	-	-	1	5	-	1	1	1	1	1	-	-
8 図書館等	12	-	-	-	-	-	-	-	-	-	11	-	1	-	4	2	2	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-
9 イ 蒸気浴場・熱気浴場	81	79	-	78	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	
ロ 公衆浴場等	64	-	-	-	-	-	-	-	-	-	34	7	8	2	5	6	-	5	1	1	-	-	1	-	-	-	-	29	4	11	10	2	2	-	-	-	
10 停車場等	13	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	1	-	1	1	1	3	-	-	1	-	1	-	1	7	1	1	1	-	-	-	-	-	4
11 神社・寺院等	181	-	-	-	-	-	-	-	-	-	55	2	8	5	11	11	5	11	2	11	-	2	2	1	3	-	3	-	115	9	17	14	16	23	8	12	16
12 イ 工場・作業場等	1,779	-	-	-	-	-	-	-	-	-	206	83	13	11	32	46	10	7	4	413	215	19	21	50	77	12	11	8	1,160	278	97	163	161	282	90	71	18
ロ 映画スタジオ等	8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	2	1	1	-	-	3	-	-	-	-	3	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	
13 イ 自動車車庫等	109	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	2	-	-	-	-	1	-	24	4	5	2	1	3	1	2	6	82	5	30	9	8	10	11	2	7
ロ 飛行機等の格納庫	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
14 倉庫	737	-	-	-	-	-	-	-	-	-	87	45	2	3	6	8	23	-	-	304	151	14	25	27	33	36	13	5	346	66	27	65	36	56	56	23	17
15 前各項に該当しない事業場	1,445	-	-	-	-	-	-	-	-	-	480	58	82	47	79	67	50	48	49	200	51	26	22	36	22	17	14	12	765	142	145	83	89	87	79	69	71
16 イ 特定防火対象物の 存する複合用途	4,939	2,493	158	484	228	532	334	260	344	153	-	-	-	-	-	-	-	-	-	131	13	24	17	25	17	9	22	4	2,315	283	428	416	409	300	130	271	78
ロ 上記以外の複合用途	4,312	-	-	-	-	-	-	-	-	-	413	25	107	45	69	47	54	40	26	388	57	64	39	56	63	50	45	14	3,511	523	600	623	522	543	249	348	103
16の2 地下街	1	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
16の3 準地下街	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
17 重要文化財等	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	1	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
18 50m以上のアーケード	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	3	-	2	-	-	-	-	
19 山林	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
20 舟車	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

(注) 1 第1種防火対象物とは、消防法（以下「法」という。）第8条第1項の規定により、防火管理者を定めなければならない防火対象物で、法第17条の2第2項第4号に規定する特定防火対象物及びこれらに属する物件（危険物製造所等は除く。）  
 2 第2種防火対象物とは、法第8条第1項の規定により、防火管理者を定めなければならない防火対象物（特定防火対象物を除く。）及びこれらに属する物件（危険物製造所等は除く。）  
 3 第3種防火対象物アとは、法第17条第1項又は川崎市火災予防条例（昭和48年川崎市条例第36号。以下



第1種・第2種・第3種防火対象物の違反処理状況

(平成15年度)

消防法施行令別表第1による区分			対 象 物 数	立 入 検 査 数	警 告 対 象 物 数	警 告 総 数	改 善 総 数	区 分																											
								防火管理		火気設備器具		電気設備		火の使用制限		避難管理		届出		消火設備		警報設備		避難設備		消防用水		消火活動上必要な施設		建築物		高圧ガス等		その他	
								警告 件数	改善 件数	警告 件数	改善 件数	警告 件数	改善 件数	警告 件数	改善 件数	警告 件数	改善 件数	警告 件数	改善 件数	警告 件数	改善 件数	警告 件数	改善 件数	警告 件数	改善 件数	警告 件数	改善 件数	警告 件数	改善 件数	警告 件数	改善 件数	警告 件数	改善 件数	警告 件数	改善 件数
合 計			36,148	7,697	214	380	314	258	209	2	1	2	2	-	-	7	4	-	-	32	24	40	42	36	29	-	-	2	2	1	1	-	-	-	-
1	イ	劇場・映画館等	9	9	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	ロ	公会堂・集会場	216	220	3	5	2	4	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
2	イ	キャバレー・ナイトクラブ等	1	2	-	-	4	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	ロ	遊技場・ダンスホール	80	83	6	14	-	3	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	4	-	3	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
3	イ	待合・料理店等	8	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	ロ	飲食店	324	283	7	16	10	10	8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	3	2	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
4	百貨店・マーケット等	395	302	5	11	13	5	8	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	2	3	1	2	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
5	イ	旅館・ホテル等	156	134	-	-	2	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	ロ	寄宿舎・共同住宅等	20,441	2,341	27	51	48	44	37	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	3	4	5	1	2	-	-	-	1	-	-	-	-	-	
6	イ	病院・診療所等	225	104	2	5	6	2	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	2	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	ロ	老人福祉施設等	266	262	4	9	2	3	2	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
7	幼稚園・盲学校等	93	94	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
8	小・中・高等学校等	244	85	-	6	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	2	2	1	2	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
9	図書館等	12	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
9	イ	蒸気浴場・熱気浴場	81	83	3	13	16	7	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	9	3	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	ロ	公衆浴場等	64	12	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
10	停車場等	13	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
11	神社・寺院等	181	30	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
12	イ	工場・作業場等	1,779	225	5	15	9	8	2	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	3	4	3	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	ロ	映画スタジオ等	8	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
13	イ	自動車車庫等	109	7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	ロ	飛行機等の格納庫	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
14	倉庫	737	120	3	6	7	5	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	-	2	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
15	前各項に該当しない事業場	1,445	264	3	8	11	6	9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
16	イ	特定防火対象物の存する複合用途	4,939	2,721	142	198	162	147	119	-	-	2	2	-	-	4	3	-	-	11	7	15	14	17	16	-	-	2	1	-	-	-	-	-	
	ロ	上記以外の複合用途	4,312	301	4	22	18	13	10	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	3	2	3	3	2	1	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-
16の2	地下街	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
16の3	準地下街	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
17	重要文化財等	3	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
18	50m以上のアーケード	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
19	山林	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
20	舟車	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

(注) 警告対象物数及び警告件数については年度内に警告した数で、改善件数については前年度以前の警告件数の改善を含みます。



建築事務処理状況

(平成15年度)

			合計	臨港消防署	川崎消防署	幸 消防署	中原消防署	高津消防署	宮前消防署	多摩消防署	麻生消防署	
総 件 数			6,746 (109)	702 (43)	549 (1)	548	1,016 (48)	1,069 (3)	1,167	682 (7)	1,013 (7)	
同 意 事 務	合 計	件 数	4,658 (109)	656 (43)	468 (1)	482	938 (48)	751 (3)	687	441 (7)	235 (7)	
		同 意	4,585 (109)	633 (43)	466 (1)	469	919 (48)	748 (3)	685	431 (7)	234 (7)	
		指 導	73	23	2	13	19	3	2	10	1	
		不 同 意	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	同 意 面 積		3,155,522	241,274	287,830	414,534	738,165	525,301	336,011	176,734	435,673	
	確 認	小 計	件 数	4,264 (109)	578 (43)	419 (1)	440	876 (48)	691 (3)	650	412 (7)	198 (7)
		同 意	4,192 (109)	555 (43)	417 (1)	428	857 (48)	688 (3)	648	402 (7)	197 (7)	
		指 導	72	23	2	12	19	3	2	10	1	
		不 同 意	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	同 意 面 積		2,881,886	227,440	272,872	332,408	702,742	487,040	319,462	160,275	379,647	
	申 請	局 長 扱	件 数	244 (1)	9	54	17	57 (1)	44	28	21	14
		同 意	244 (1)	9	54	17	57 (1)	44	28	21	14	
指 導		-	-	-	-	-	-	-	-	-		
不 同 意		-	-	-	-	-	-	-	-	-		
同 意 面 積		1,748,276	77,749	211,147	243,181	596,037	273,307	162,987	52,194	131,674		
署 長 扱	件 数	4,020 (108)	569 (43)	365 (1)	423	819 (47)	647 (3)	622	391 (7)	184 (7)		
	同 意	3,948 (108)	546 (43)	363 (1)	411	800 (47)	644 (3)	620	381 (7)	183 (7)		
	指 導	72	23	2	12	19	3	2	10	1		
	不 同 意	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
同 意 面 積		1,133,610	149,691	61,725	89,227	106,705	213,733	156,475	108,081	247,973		
許 可	小 計	件 数	394	78	49	42	62	60	37	29	37	
	同 意	393	78	49	41	62	60	37	29	37		
	指 導	1	-	-	1	-	-	-	-	-		
	不 同 意	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
同 意 面 積		273,636	13,834	14,958	82,126	35,423	38,261	16,549	16,459	56,026		
申 請	局 長 扱	件 数	146	14	13	12	21	27	14	16	29	
	同 意	145	14	13	11	21	27	14	16	29		
	指 導	1	-	-	1	-	-	-	-	-		
	不 同 意	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
同 意 面 積		247,282	7,165	11,202	78,963	31,355	34,335	14,016	15,014	55,232		
署 長 扱	件 数	248	64	36	30	41	33	23	13	8		
	同 意	248	64	36	30	41	33	23	13	8		
	指 導	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
	不 同 意	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
同 意 面 積		26,354	6,669	3,756	3,163	4,068	3,926	2,533	1,445	794		
計 画 通 知	局 長 扱	件 数	93	11	15	19	5	19	11	6	7	
	不 備 通 知	1	-	-	-	-	1	-	-	-		
面 積		529,504	12,651	56,122	337,934	47,650	36,436	8,912	16,458	13,341		
通 知 住 宅	局 長 扱	件 数	235	9	42	47	45	44	23	16	9	
	署 長 扱	件 数	1,760	26	24	-	28	255	446	219	762	

(注) 1 指導は、不備を補正させるため特定行政庁にいったん返戻し、再受付を示した件数です。  
 2 ( ) 内の件数は、防火の規定に関するものうち軽微なものに対する条件付同意を示した内数です。

月別建築事務処理状況

(平成15年度)

		月 別											署 別											
		合 計	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	臨 港 消防署	川 崎 消防署	幸 消防署	中 原 消防署	高 津 消防署	宮 前 消防署	多 摩 消防署	麻 生 消防署		
総 件 数		6,746 (109)	560 (13)	652 (9)	694 (12)	622 (8)	600 (12)	593 (10)	646 (6)	450 (13)	447 (4)	467 (4)	538 (3)	477 (15)	702 (43)	549 (1)	548	1,016 (48)	1,069 (3)	1,167	682 (7)	1,013 (7)		
同 意 認 許 申 請 計 指 導 不 同 意	合 計	件 数	4,658 (109)	410 (13)	500 (9)	455 (12)	439 (8)	431 (12)	436 (10)	429 (6)	295 (13)	294 (4)	299 (4)	326 (3)	344 (15)	656 (43)	468 (1)	482	938 (48)	751 (3)	687	441 (7)	235 (7)	
		同 意	4,585 (109)	405 (13)	488 (9)	448 (12)	432 (8)	420 (12)	431 (10)	423 (6)	292 (13)	290 (4)	290 (4)	325 (3)	341 (15)	633 (43)	466 (1)	469	919 (48)	748 (3)	685	431 (7)	234 (7)	
		指 導	73	5	12	7	7	11	5	6	3	4	9	1	3	23	2	13	19	3	2	10	1	
		不 同 意	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	確 認	一 般 建 築 物	件 数	1,841 (83)	172 (8)	225 (7)	197 (8)	171 (6)	200 (9)	172 (10)	141 (6)	127 (8)	94 (4)	77 (2)	117 (2)	148 (13)	172 (33)	95 (1)	102	557 (40)	290 (1)	348	182 (3)	95 (5)
			同 意	1,827 (83)	171 (8)	220 (7)	195 (8)	171 (6)	198 (9)	171 (10)	141 (6)	126 (8)	94 (4)	77 (2)	117 (2)	146 (13)	167 (33)	95 (1)	101	551 (40)	288 (1)	348	182 (3)	95 (5)
			指 導	14	1	5	2	-	2	1	-	1	-	-	-	2	5	-	1	6	2	-	-	-
			不 同 意	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	申 請	特 殊 建 築 物	件 数	2,423 (26)	206 (5)	244 (2)	219 (4)	229 (2)	201 (3)	225	252	147 (5)	173	187 (2)	177 (1)	163 (2)	406 (10)	324	338	319 (8)	401 (2)	302	230 (4)	103 (2)
			同 意	2,365 (26)	202 (5)	238 (2)	214 (4)	222 (2)	192 (3)	221	246	145 (5)	169	178 (2)	176 (1)	162 (2)	388 (10)	322	327	306 (8)	400 (2)	300	220 (4)	102 (2)
			指 導	58	4	6	5	7	9	4	6	2	4	9	1	1	18	2	11	13	1	2	10	1
			不 同 意	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
許 可 申 請	件 数	同 意	394	32	31	39	39	30	39	36	21	27	35	32	33	78	49	42	62	60	37	29	37	
		指 導	393	32	30	39	39	30	39	36	21	27	35	32	33	78	49	41	62	60	37	29	37	
		指 導	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	
		不 同 意	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
計 画 通 知	件 数	93	15	4	9	-	5	4	7	9	8	8	17	7	11	15	19	5	19	11	6	7		
	不 備 通 知	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1	-	-	-		
通知住宅	件 数	1,995	135	148	230	183	164	153	210	146	145	160	195	126	35	66	47	73	299	469	235	771		

(注) 1 指導は、不備を補正させるため特定行政庁にいったん返戻し、再受付を示した件数です。  
 2 ( ) 内の件数は、防火の規定に関するもののうち軽微なものに対する条件付同意を示した内数です。

確認申請の用途別同意状況

(平成15年度)

消防法施行令別表第1による区分		合 計		臨港消防署		川崎消防署		幸 消防署		中原消防署		高津消防署		宮前消防署		多摩消防署		麻生消防署	
		件 数	延面積	件 数	延面積	件 数	延面積	件 数	延面積	件 数	延面積	件 数	延面積	件 数	延面積	件 数	延面積	件 数	延面積
合 計		4,192	2,881,886	555	227,440	417	272,872	428	332,408	857	702,742	688	487,040	648	319,462	402	160,275	197	379,647
1	イ 劇場・映画館等	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	ロ 公会堂・集会場	12	1,018	-	-	1	240	-	-	3	244	4	280	2	106	-	-	2	148
2	イ キャバレー・ナイトクラブ等	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	ロ 遊技場・ダンスホール	3	1,622	-	-	1	964	-	-	-	-	2	658	-	-	-	-	-	-
3	イ 待合・料理店等	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	ロ 飲食店	11	6,782	-	-	5	2,655	1	1,986	-	-	-	-	1	402	3	1,600	1	139
4	百貨店・マーケット等	40	20,724	4	494	7	2,366	2	3,719	2	362	10	8,578	8	1,005	3	2,754	4	1,446
5	イ 旅館・ホテル等	3	10,810	-	-	2	9,746	-	-	1	1,064	-	-	-	-	-	-	-	-
	ロ 寄宿舎・共同住宅等	738	1,571,975	35	44,659	75	129,993	62	175,403	176	458,040	164	392,201	74	220,136	107	95,125	45	56,418
6	イ 病院・診療所等	11	8,632	1	9	1	908	1	241	2	747	-	-	-	-	4	3,582	2	3,145
	ロ 老人福祉施設等	33	55,214	2	3,578	3	791	2	7,293	6	5,213	4	10,511	7	5,059	5	12,880	4	9,889
ハ	幼稚園・盲学校等	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
7	小・中・高等学校等	7	16,364	2	1,431	-	-	-	-	2	3,660	-	-	-	-	-	-	3	11,273
8	図書館等	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
9	イ 蒸気浴場・熱気浴場	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	ロ 公衆浴場等	2	3,972	-	-	-	-	2	3,972	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
10	停車場等	1	674	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	674	-	-
11	神社・寺院等	6	1,479	-	-	-	-	1	8	2	567	2	733	-	-	-	-	1	171
12	イ 工場・作業場等	23	16,991	12	8,822	2	2,422	1	210	2	837	5	4,542	-	-	-	-	1	158
	ロ 映画スタジオ等	2	2,725	-	-	-	-	-	-	1	651	1	2,074	-	-	-	-	-	-
13	イ 自動車車庫等	14	55,280	3	7,327	2	803	3	43,294	2	2,680	1	12	1	484	1	676	1	4
	ロ 飛行機等の格納庫	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
14	倉庫	51	64,245	33	60,520	4	1,952	-	-	5	437	6	1,027	2	209	-	-	1	100
15	前各項に該当しない事業場	149	229,769	53	15,589	8	1,685	9	52,703	39	139,218	14	3,289	13	13,846	5	1,987	8	1,452
16	イ 特定防火対象物の 存する複合用途	98	269,811	7	2,577	20	85,270	17	5,411	13	18,431	13	7,339	12	16,663	10	8,050	6	126,070
	ロ 上記以外の複合用途	58	62,165	13	41,598	6	3,704	4	1,238	11	3,389	7	3,883	6	2,230	8	5,489	3	634
16の2	地下街	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
16の3	準地下街	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
17	重要文化財等	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
18	50 m以上のアーケード	1	1,157	-	-	1	1,157	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
専 用 住 宅		2,923	477,895	390	40,836	279	28,216	323	36,930	589	67,094	452	49,524	522	59,322	255	27,458	113	168,515
工 作 物 等		6	2,582	-	-	-	-	-	-	1	108	3	2,389	-	-	-	-	2	85





計 画 通 知 の 用 途 別 処 理 状 況

(平成15年度)

消防法施行令別表第1による区分		合 計		臨港消防署		川崎消防署		幸 消防署		中原消防署		高津消防署		宮前消防署		多摩消防署		麻生消防署	
		件 数	延面積	件 数	延面積	件 数	延面積	件 数	延面積	件 数	延面積	件 数	延面積	件 数	延面積	件 数	延面積	件 数	延面積
合 計		93	529,504	11	12,651	15	56,122	19	337,934	5	47,650	19	36,436	11	8,912	6	16,458	7	13,341
1	イ 劇場・映画館等	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	ロ 公会堂・集会場	1	108	-	-	-	-	-	-	-	-	1	108	-	-	-	-	-	-
2	イ キャバレー・ナイトクラブ等	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	ロ 遊技場・ダンスホール	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
3	ハ 性風俗営業店舗等	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	イ 待合・料理店等	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
4	ロ 飲食店	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	百貨店・マーケット等	1	3	-	-	-	-	1	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
5	イ 旅館・ホテル等	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	ロ 寄宿舎・共同住宅等	25	102,892	1	12,503	8	29,773	3	20,711	-	-	6	15,122	3	2,673	3	16,141	1	5,969
6	イ 病院・診療所等	1	35,603	-	-	-	-	-	-	1	35,603	-	-	-	-	-	-	-	-
	ロ 老人福祉施設等	1	470	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	470	-	-	-	-
7	ハ 幼稚園・盲学校等	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	小・中・高等学校等	11	39,762	-	-	2	12,010	-	-	2	11,993	3	15,249	2	422	-	-	2	88
8	図書館等	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
9	イ 蒸気浴場・熱気浴場	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	ロ 公衆浴場等	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
10	停車場等	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
11	神社・寺院等	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
12	イ 工場・作業場等	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	ロ 映画スタジオ等	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
13	イ 自動車車庫等	1	2,735	-	-	-	-	1	2,735	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	ロ 飛行機等の格納庫	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
14	倉庫	2	399	-	-	-	-	1	364	-	-	-	-	-	-	1	35	-	-
15	前各項に該当しない事業場	36	19,065	9	139	2	4,563	6	2,317	2	54	8	4,598	4	103	1	7	4	7,284
16	イ 特定防火対象物の 存する複合用途	8	319,795	-	-	2	9,683	6	310,112	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	ロ 上記以外の複合用途	2	6,603	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1,359	1	5,244	-	-	-	-
16の2	地下街	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
16の3	準地下街	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
17	重要文化財等	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
18	50m以上のアーケード	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	専用住宅	1	93	-	-	1	93	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	工作物等	3	1,976	1	9	-	-	1	1,692	-	-	-	-	-	-	1	275	-	-

確認申請の工事別処理状況

(平成15年度)

区分	合計	臨港消防署	川崎消防署	幸消防署	中原消防署	高津消防署	宮前消防署	多摩消防署	麻生消防署
合計	4,192	555	417	428	857	688	648	402	197
新築	4,007	527	395	406	838	654	631	380	176
増築	155	24	15	21	16	27	15	19	18
改築	2	-	-	-	1	1	-	-	-
増改築	1	-	-	-	-	1	-	-	-
移転	-	-	-	-	-	-	-	-	-
修繕	-	-	-	-	-	-	-	-	-
模様替	1	-	1	-	-	-	-	-	-
用途変更	20	4	6	1	1	2	2	3	1
工作物等	6	-	-	-	1	3	-	-	2

確認申請の構造別処理状況

(平成15年度)

区分	合計	臨港消防署	川崎消防署	幸消防署	中原消防署	高津消防署	宮前消防署	多摩消防署	麻生消防署
合計	4,192	555	417	428	857	688	648	402	197
耐火建築物	724	39	92	65	181	151	71	93	32
準耐火建築物	1,444	309	206	203	287	198	134	77	30
不燃建築物	124	54	10	4	7	14	5	6	24
防火建築物	1,836	151	109	155	374	320	413	212	102
木造建築物	58	2	-	1	7	2	25	14	7
工作物等	6	-	-	-	1	3	-	-	2

## 危険物施設数

(平成16年3月31日現在)

区 分		合 計	臨港消防署	川崎消防署	幸消防署	中原消防署	高津消防署	宮前消防署	多摩消防署	麻生消防署		
合 計		5,190	4,101	186	144	243	213	120	110	73		
製 造 所		103	97	2	-	1	2	-	1	-		
貯 蔵 所	屋 内 貯 蔵 所	499	328	28	25	36	43	21	11	7		
	屋 外 タ ン ク 貯 蔵 所	1,894	1,859	26	1	3	1	-	4	-		
	屋 内 タ ン ク 貯 蔵 所	85	42	7	8	11	3	5	7	2		
	地 下 タ ン ク 貯 蔵 所	421	119	45	31	87	53	32	37	17		
	簡 易 タ ン ク 貯 蔵 所	2	1	-	1	-	-	-	-	-		
	移 動 タ ン ク 貯 蔵 所	911	791	12	27	12	33	12	1	23		
	屋 外 貯 蔵 所	171	165	-	1	4	-	-	1	-		
取 扱 所	一 般 取 扱 所		716	516	38	25	62	33	10	26	6	
	給 油 取 扱 所	営 業 用	屋 外	139 (20)	21 (2)	11 -	14 (4)	12 (2)	28 (3)	28 (5)	12 (2)	13 (2)
			屋 内	33 (4)	4 -	7 -	2 -	5 (1)	3 -	4 (2)	5 -	3 (1)
		船 舶 ・ 鉄 道 ・ 自 家 用		150	99	6	9	9	12	8	5	2
	販 売 取 扱 所	1 種	9	3	3	-	1	2	-	-	-	
2 種		1	-	1	-	-	-	-	-	-		
移 送 取 扱 所		56	56	-	-	-	-	-	-	-		

(注) 1 設置許可施設数を表しています。  
 2 給油取扱所中の( )はセルフ給油取扱所で内数です。

危険物施設の設置・廃止状況

(平成15年度)

区 分			施設総数	合計	臨港消防署	川崎消防署	幸消防署	中原消防署	高津消防署	宮前消防署	多摩消防署	麻生消防署	
合 計			設置	5,190	138	114	3	4	4	3	4	2	4
			廃止		303	231	9	25	7	11	8	7	5
製 造 所			設置	103	—	—	—	—	—	—	—	—	—
			廃止		6	6	—	—	—	—	—	—	—
貯 蔵 所	屋 内 貯 蔵 所		設置	499	9	5	1	—	2	—	1	—	—
			廃止		13	7	1	1	1	1	2	—	—
	屋 外 タ ン ク 貯 蔵 所		設置	1,894	2	2	—	—	—	—	—	—	—
			廃止		56	53	—	2	—	1	—	—	—
	屋 内 タ ン ク 貯 蔵 所		設置	85	1	1	—	—	—	—	—	—	—
			廃止		5	1	1	—	1	2	—	—	—
	地 下 タ ン ク 貯 蔵 所		設置	421	9	2	1	1	1	1	—	1	2
			廃止		29	5	4	9	2	2	2	4	1
	簡 易 タ ン ク 貯 蔵 所		設置	2	—	—	—	—	—	—	—	—	—
			廃止		—	—	—	—	—	—	—	—	—
	移 動 タ ン ク 貯 蔵 所		設置	911	101	90	1	1	1	2	3	1	2
			廃止		136	123	2	4	1	—	2	1	3
	屋 外 貯 蔵 所		設置	171	8	8	—	—	—	—	—	—	—
			廃止		12	12	—	—	—	—	—	—	—
一 般 取 扱 所			設置	716	5	5	—	—	—	—	—	—	
			廃止		29	17	—	5	1	3	—	2	1
取 扱 所	給 油 取 扱 所	営 業 用	屋 外		設置	139	2	—	—	2	—	—	—
					廃止		10	2	—	3	1	2	2
		屋 内		設置	33	—	—	—	—	—	—	—	—
				廃止		1	—	—	1	—	—	—	—
	船 舶 ・ 鉄 道 ・ 自 家 用		設置	150	1	1	—	—	—	—	—	—	—
			廃止		5	4	1	—	—	—	—	—	—
販 売 取 扱 所	1 種		設置	9	—	—	—	—	—	—	—	—	
			廃止		—	—	—	—	—	—	—	—	
	2 種		設置	1	—	—	—	—	—	—	—	—	
			廃止		—	—	—	—	—	—	—	—	
移 送 取 扱 所			設置	56	—	—	—	—	—	—	—	—	
			廃止		1	1	—	—	—	—	—	—	—

(注) 1 廃止には、取り止めを含みます。

2 移動タンク貯蔵所の設置には、他都市からの常置場所変更、廃止には、他都市への常置場所変更を含みます。

危険物製造所等関係文書の受理状況

(平成15年度)

区 分	合 計	許 可 申 請		検 査 申 請					届 出 等		
		設置	変更	完成	水張 水圧	基礎 地盤	溶接部	保安	資料 提出	種類 数量	廃止
合 計	2,553	98	674	693	123	-	26	15	494	203	227
製 造 所	266	-	96	79	2	-	-	-	78	5	6
一 般 取 扱 所	458	5	138	133	3	-	-	-	124	26	29
給油取扱所	営業用	132	24	25	8	-	-	-	60	2	11
	船舶・鉄道・自家用	25	4	6	2	-	-	-	3	4	5
販 売 取 扱 所	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
移 送 取 扱 所	58	-	24	24	-	-	-	-	5	4	1
屋 外 タ ン ク 貯 蔵 所	820	2	268	223	69	-	26	15	111	50	56
屋 内 タ ン ク 貯 蔵 所	11	1	1	2	1	-	-	-	-	1	5
屋 外 貯 蔵 所	54	8	8	15	-	-	-	-	7	4	12
屋 内 貯 蔵 所	86	9	5	12	-	-	-	-	7	40	13
移 動 タ ン ク 貯 蔵 所	516	61	99	158	-	-	-	-	84	54	60
地 下 タ ン ク 貯 蔵 所	89	9	7	16	-	-	-	-	15	13	29
簡 易 タ ン ク 貯 蔵 所	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
他 都 市 用 タ ン ク 検 査	38	-	-	-	38	-	-	-	-	-	-

月別文書の受理状況

(平成15年度)

区 分		合計	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
合 計		3,501	267	217	344	374	291	310	291	276	304	259	259	309	
申 請 書	小 計	1,693	127	83	159	184	151	158	153	118	129	147	127	157	
	設 置 許 可	98	4	7	7	11	11	14	5	6	8	10	4	11	
	変 更 許 可	674	49	31	74	77	55	63	50	46	45	57	59	68	
	完 成 検 査	693	53	38	59	72	69	63	76	45	54	58	46	60	
	水 張 ・ 水 圧 検 査	123	11	3	10	14	11	6	13	9	10	16	10	10	
	基 礎 ・ 地 盤 検 査	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	溶 接 部 検 査	26	3	-	2	1	2	1	3	2	3	3	4	2	
	保 安 検 査	15	2	-	1	2	-	3	1	4	-	1	1	-	
予 防 規 程 認 可	64	5	4	6	7	3	8	5	6	9	2	3	6		
届 出 書	小 計	1,808	140	134	185	190	140	152	138	158	175	112	132	152	
	廃 止	227	17	18	26	24	27	29	10	8	24	11	22	11	
	種 類 数 量 変 更	203	15	22	10	15	12	23	17	25	15	11	13	25	
	資 料 提 出	494	15	15	31	66	47	48	45	26	38	47	52	64	
	保 安 監 督 者 選 解 任	608	66	52	96	57	31	25	42	77	66	31	27	38	
	石 災 法 関 係	防 災 管 理 者 等 選 解 任	79	9	10	3	16	4	6	4	6	8	3	7	3
		防 災 規 程	18	1	3	1	3	-	-	1	2	4	1	2	-
		現 況	36	5	4	4	3	3	3	4	2	4	2	2	-
特 定 防 災 施 設 設 置		10	1	-	2	1	1	-	1	-	3	1	-	-	
そ の 他	133	11	10	12	5	15	18	14	12	13	5	7	11		

- (注) 1 水張(水圧)検査は他都市設置用タンク検査を含みます。  
 2 石災法とは、石油コンビナート等災害防止法をいいます。  
 3 予防規程認可には、予防規程細則等変更報告書を含みます。

危険物施設の倍数別・類別設置状況

(平成16年3月31日現在)

区分	全施設	倍数別											類別									
		合計	5倍以下	5倍を超え10倍以下	10倍を超え50倍以下	50倍を超え100倍以下	100倍を超え150倍以下	150倍を超え200倍以下	200倍を超え1,000倍以下	1,000倍を超え5,000倍以下	5,000倍を超え10,000倍以下	10,000を超えるもの	合計	第1類	第2類	第3類	第4類	第5類	第6類	混在		
合計	5,190	5,190	1,000	634	959	743	248	117	644	408	133	304	5,190	6	26	6	5,056	7	3	86		
製造所	103	103	2	5	18	12	3	6	23	12	6	16	103	-	-	-	91	-	-	12		
貯蔵所	屋内貯蔵所	499	499	244	81	93	28	16	10	16	9	1	1	499	5	-	4	453	4	-	33	
	屋外タンク貯蔵所	1,894	1,894	56	83	331	158	97	52	417	341	118	241	1,894	-	10	2	1,879	2	1	-	
	屋内タンク貯蔵所	85	85	47	33	5	-	-	-	-	-	-	-	85	-	-	-	85	-	-	-	
	地下タンク貯蔵所	421	421	227	79	80	16	8	-	10	1	-	-	421	-	1	-	420	-	-	-	
	簡易タンク貯蔵所	2	2	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	2	-	-	-	
	移動タンク貯蔵所	911	911	155	98	126	444	69	3	16	-	-	-	911	-	7	-	903	-	1	-	
	屋外貯蔵所	171	171	43	45	71	3	3	3	3	-	-	-	171	-	1	-	170	-	-	-	
取扱所	一般取扱所	716	716	204	175	147	51	18	12	60	31	3	15	716	1	7	-	669	1	1	37	
	給油取扱所	営業用	屋外	139	139	-	-	2	14	31	28	-	-	-	139	-	-	-	139	-	-	-
			屋内	33	33	-	-	-	-	2	3	28	-	-	-	33	-	-	-	33	-	-
		船舶・鉄道・自家用	150	150	16	34	80	17	1	-	1	1	-	-	150	-	-	-	150	-	-	-
	販売取扱所	1種	9	9	4	1	4	-	-	-	-	-	-	-	9	-	-	-	7	-	-	2
		2種	1	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-
移送取扱所	56	56	-	-	1	-	-	-	-	6	13	5	31	56	-	-	-	54	-	-	2	

(注) ( ) はセルフ給油取扱所で内数です。



危険物等施設数と検査状況

(平成15年度)

区 分	合 計	臨 港 消 防 署	川 崎 消 防 署	幸 消 防 署	中 原 消 防 署	高 津 消 防 署	宮 前 消 防 署	多 摩 消 防 署	麻 生 消 防 署	
<b>立 入 検 査</b>	<b>5,989</b>	<b>4,650</b>	<b>327</b>	<b>219</b>	<b>170</b>	<b>247</b>	<b>107</b>	<b>199</b>	<b>70</b>	
危 険 物 施 設 総 数	5,190	4,101	186	144	243	213	120	110	73	
検査件数小計	4,800	4,024	153	130	115	150	77	108	43	
内 訳	製 造 所	113	105	3	-	4	-	1	-	
	屋 内 貯 蔵 所	358	267	20	21	11	3	11	3	
	屋 外 タ ン ク 貯 蔵 所	1,822	1,770	40	3	3	2	4	-	
	屋 内 タ ン ク 貯 蔵 所	52	36	3	1	3	1	7	1	
	地 下 タ ン ク 貯 蔵 所	228	97	12	11	35	20	11	37	
	簡 易 タ ン ク 貯 蔵 所	2	1	-	1	-	-	-	-	
	移 動 タ ン ク 貯 蔵 所	1,062	886	24	54	11	50	21	15	
	屋 外 貯 蔵 所	176	169	-	1	4	-	1	1	
	一 般 取 扱 所	617	500	25	17	28	14	6	24	
	給 油 取 扱 所	営 業 用	199	48	18	18	17	31	34	17
		船 舶 ・ 鉄 道 ・ 自 家 用	110	87	6	3	3	5	1	5
	販 売 取 扱 所	6	3	2	-	-	1	-	-	
移 送 取 扱 所	55	55	-	-	-	-	-	-		
少 量 危 険 物 施 設 総 数	4,585	1,519	476	403	581	631	353	391	231	
検査件数小計	934	396	169	76	55	95	30	86	27	
指 定 可 燃 物 施 設 総 数	969	642	95	73	44	61	29	22	3	
検査件数小計	255	230	5	13	-	2	-	5	-	
液 化 石 油 ガ ス 販 売 施 設 総 数	116	30	26	9	6	12	9	20	4	
検査件数小計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
<b>完 成 検 査</b>	<b>679 (1)</b>	<b>614 (1)</b>	<b>9</b>	<b>11</b>	<b>17</b>	<b>12</b>	<b>7</b>	<b>6</b>	<b>3</b>	
製 造 所	79	77	1	-	-	-	-	1	-	
屋 内 貯 蔵 所	12	9	1	-	1	-	1	-	-	
屋 外 タ ン ク 貯 蔵 所	223	221	2	-	-	-	-	-	-	
屋 内 タ ン ク 貯 蔵 所	2	1	-	1	-	-	-	-	-	
地 下 タ ン ク 貯 蔵 所	15	8	-	1	2	1	-	2	1	
簡 易 タ ン ク 貯 蔵 所	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
移 動 タ ン ク 貯 蔵 所	155	138	1	5	2	3	3	1	2	
屋 外 貯 蔵 所	15	15	-	-	-	-	-	-	-	
一 般 取 扱 所	132 (1)	115 (1)	2	1	11	2	-	1	-	
給 油 取 扱 所	営 業 用	20	4	2	3	1	6	3	1	
	船 舶 ・ 鉄 道 ・ 自 家 用	2	2	-	-	-	-	-	-	
販 売 取 扱 所	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
移 送 取 扱 所	24	24	-	-	-	-	-	-	-	
<b>完 成 前 検 査</b>	<b>141</b>	<b>111</b>	<b>3</b>	<b>-</b>	<b>23</b>	<b>4</b>	<b>-</b>	<b>-</b>	<b>-</b>	
基 礎 ・ 地 盤	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
溶 接 部	25	25	-	-	-	-	-	-	-	
水 張 ・ 水 圧	116	86	3	-	23	4	-	-	-	
<b>保 安 検 査</b>	<b>15</b>	<b>15</b>	<b>-</b>	<b>-</b>	<b>-</b>	<b>-</b>	<b>-</b>	<b>-</b>	<b>-</b>	

(注) ( ) は、再検査回数で外数です。



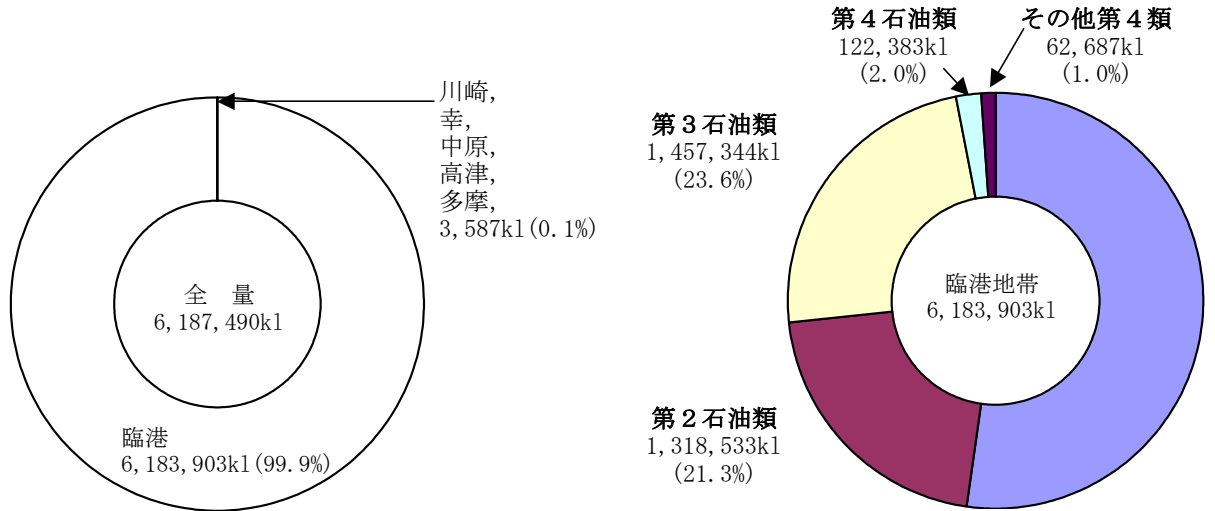
石油類等の貯蔵量

(平成16年3月31日現在)

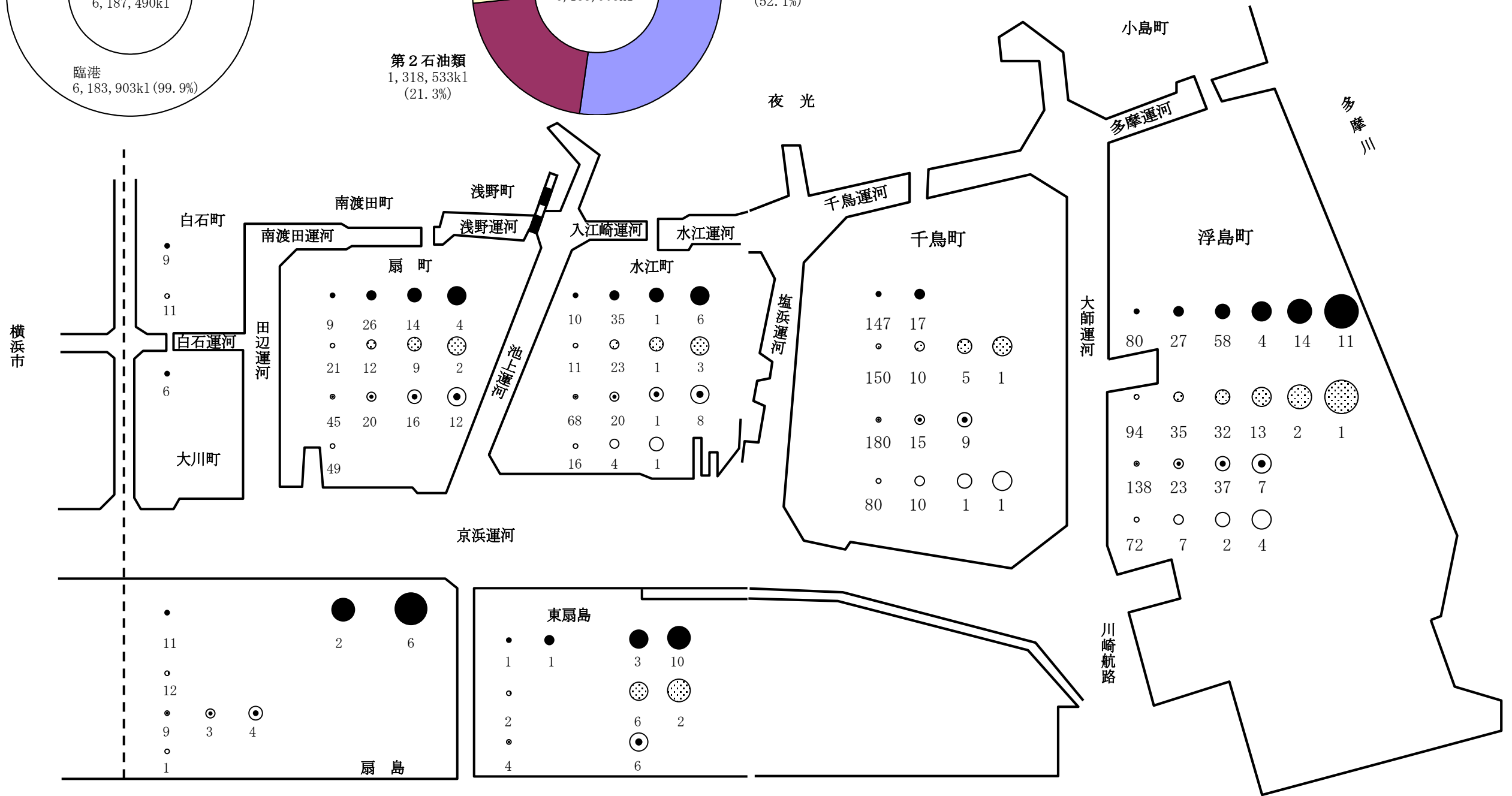
署 別		合計 (kℓ)	屋 外 タ ン ク 貯 蔵 所						
			第 1 石油類	第 2 石油類	第 3 石油類	第 4 石油類	特 殊 引火物	その他の 第4類	
合 計	貯蔵量	6,187,490	3,223,026	1,318,617	1,457,489	122,442	2,980	62,936	
	施設数	1,879	507	460	637	163	21	91	
小 計	貯蔵量	6,183,903	3,222,956	1,318,533	1,457,344	122,383	2,980	59,707	
	施設数	1,844	506	458	632	161	21	66	
臨 港 別	計	貯蔵量	6,183,868	3,222,956	1,318,533	1,457,309	122,383	2,980	59,707
	施設数	1,843	506	458	631	161	21	66	
特 別	浮島	貯蔵量	3,064,580	1,710,286	708,219	556,051	68,794	1,093	20,137
	施設数	661	194	177	205	33	12	40	
防 災 区	千鳥	貯蔵量	434,872	93,344	119,866	159,941	20,577	1,588	39,556
	施設数	626	164	166	204	60	8	24	
防 災 区	水江	貯蔵量	483,269	169,928	107,450	180,098	25,790	-	3
	施設数	208	52	38	97	20	-	1	
防 災 区	扇町	貯蔵量	750,779	250,229	108,170	384,873	7,197	299	11
	施設数	239	53	44	93	47	1	1	
防 災 区	大川白石	貯蔵量	1,265	320	507	438	-	-	-
	施設数	26	9	11	6	-	-	-	
防 災 区	扇島	貯蔵量	676,754	523,549	119,113	34,067	25	-	-
	施設数	48	19	12	16	1	-	-	
防 災 区	東扇島	貯蔵量	772,349	475,300	155,208	141,841	-	-	-
	施設数	35	15	10	10	-	-	-	
防 災 区	区域外	貯蔵量	35	-	-	35	-	-	-
	施設数	1	-	-	1	-	-	-	
川崎消防署	貯蔵量	3,299	70	-	-	-	-	3,229	
	施設数	26	1	-	-	-	-	25	
幸 消防署	貯蔵量	30	-	30	-	-	-	-	
	施設数	1	-	1	-	-	-	-	
中原消防署	貯蔵量	94	-	54	10	30	-	-	
	施設数	3	-	1	1	1	-	-	
高津消防署	貯蔵量	50	-	-	50	-	-	-	
	施設数	1	-	-	1	-	-	-	
宮前消防署	貯蔵量	-	-	-	-	-	-	-	
	施設数	-	-	-	-	-	-	-	
多摩消防署	貯蔵量	114	-	-	85	29	-	-	
	施設数	4	-	-	3	1	-	-	
麻生消防署	貯蔵量	-	-	-	-	-	-	-	
	施設数	-	-	-	-	-	-	-	

臨港地帯の石油類貯蔵屋外タンク分布図

(平成 16 年 3 月 31 日現在)

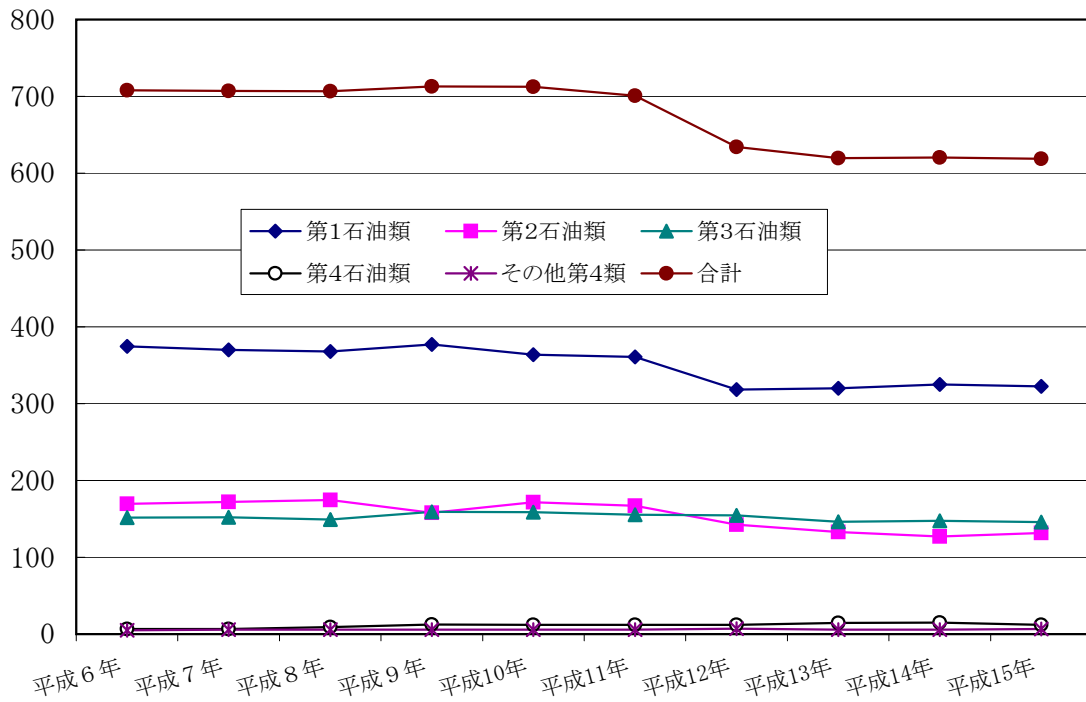


凡	区分	1,000kl 未満	1,000kl 以上 5,000kl 未満	5,000kl 以上 10,000kl 未満	10,000kl 以上 30,000kl 未満	30,000kl 以上 50,000kl 未満	50,000kl 以上
		第1石油類	●	●	●	●	●
例	第2石油類	○	○	○	○	○	○
	第3石油類	●	●	●	●	●	●
	その他の第4類	○	○	○	○	○	○

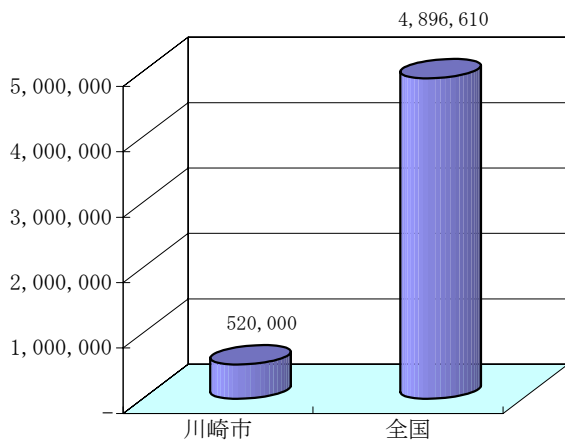


万kl

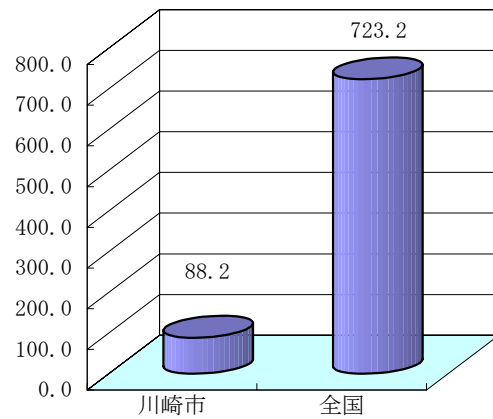
石油類の貯蔵量の推移



石油精製能力 (バレル/日)



エチレン製造能力 (万トン/日)



危険物保安監督者の選任状況

(平成16年3月31日現在)

区 分	被 選 任 者 数	事 業 所 数	施 設 数
合 計	5,080	599	3,325
臨 港 消 防 署	3,892	267	2,850
川 崎 消 防 署	185	47	95
幸 消 防 署	80	36	46
中 原 消 防 署	210	49	85
高 津 消 防 署	316	85	112
宮 前 消 防 署	191	57	61
多 摩 消 防 署	126	34	47
麻 生 消 防 署	80	24	29

危険物施設保安員及び予防規程を定める対象

(平成16年3月31日現在)

区 分	合 計	臨 港 消 防 署	川 崎 消 防 署	幸 消 防 署	中 原 消 防 署	高 津 消 防 署	宮 前 消 防 署	多 摩 消 防 署	麻 生 消 防 署	
予 防 規 程 を 定 め る も の	対 象 数	1,866 (199)	1,668 (198)	42 (1)	21 -	25 -	39 -	32 -	22 -	17 -
	製 造 所	103 (66)	99 (66)	1 -	- -	- -	2 -	- -	1 -	- -
	一 般 取 扱 所	331 (79)	304 (78)	7 (1)	2 -	8 -	5 -	- -	4 -	1 -
	屋 内 貯 蔵 所	29 -	29 -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
	屋 外 貯 蔵 所	11 -	11 -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
	屋 外 タ ン ク 取 扱 所	1,139 -	1,123 -	16 -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
	移 送 取 扱 所	54 (54)	54 (54)	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
	給 油 取 扱 所	199 -	48 -	18 -	19 -	17 -	32 -	32 -	17 -	16 -

(注) 上段は予防規程該当施設で、( )内は施設保安員該当施設で内数です。

過去5年間の危険物製造所等の施設別火災・事故件数

施設別 年度別	火 災											事 故																	
	合 計	製 造 所	貯 蔵 所					取 扱 所			危 険 物 運 搬	無 許 可 施 設	合 計	製 造 所	貯 蔵 所					取 扱 所			危 険 物 運 搬	無 許 可 施 設					
			屋 外 タ ン ク	屋 内 タ ン ク	地 下 タ ン ク	簡 易 タ ン ク	移 動 タ ン ク	屋 外	給 油	販 売					移 送	一 般	屋 外 タ ン ク	屋 内 タ ン ク	地 下 タ ン ク	簡 易 タ ン ク	移 動 タ ン ク	屋 外			給 油	販 売	移 送	一 般	
合 計	16	7	-	-	-	-	1	-	2	-	-	6	-	-	29	4	-	5	-	2	-	1	-	3	-	1	12	1	-
平成11年	2	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	2	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	5	-	-
平成12年	6	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	4	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	
平成13年	2	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	-	-	8	-	-	2	-	1	-	-	-	2	-	-	3	-	-
平成14年	2	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	1	-	2	-	-	-	1	-	1	-	1	1	-	-
平成15年	4	2	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	-	-	4	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	1	-

指定可燃物貯蔵取扱所状況

(平成16年3月31日現在)

区 分	事 業 所	貯 蔵 及 び 取 扱 所												
		合 計	綿 花 類	か 木 かん なく ず毛	ぼ ろ ・ 紙 く ず	糸 類	わ ら 類	可 燃 性 固 体 類	石 炭 ・ 木 炭 類	可 燃 性 液 体 類	木 木 材 加 工 ず 品	紙 類	合 成 樹 脂 類	
													た 発 泡 さ の せ	そ の 他
合 計	470	969	11	4	21	3	22	174	8	58	280	76	21	291
臨 港 消 防 署	251	642	3	-	7	2	16	161	4	49	113	44	13	230
川 崎 消 防 署	39	95	3	4	7	-	1	1	-	-	59	7	1	12
幸 消 防 署	62	73	1	-	1	1	3	8	-	-	43	7	1	8
中 原 消 防 署	29	44	1	-	1	-	-	1	-	-	20	3	-	18
高 津 消 防 署	47	61	1	-	2	-	1	3	-	9	20	7	2	16
宮 前 消 防 署	20	29	-	-	-	-	-	-	2	-	12	7	4	4
多 摩 消 防 署	19	22	1	-	3	-	1	-	2	-	11	1	-	3
麻 生 消 防 署	3	3	1	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-

圧縮アセチレンガス等貯蔵・取扱状況

(平成16年3月31日現在)

地区別		物質別						
		液化石油ガス (t)	圧縮アセチレンガス (kg)	無水硫酸 (kg)	生石灰 (kg)	毒物 (kg)	劇物 (kg)	
合計	貯蔵量	346,644	20,738	16,250	3,924,950	1,546,944	15,576,083	
	事業所数	1,912	127	3	4	37	64	
小計	貯蔵量	345,740	15,242	12,500	3,924,950	1,540,473	15,297,314	
	事業所数	321	74	2	4	25	49	
臨港消防署	計	貯蔵量	343,229	4,332	12,500	3,924,950	1,538,518	15,273,184
		事業所数	137	16	2	4	20	46
	浮島	貯蔵量	263,702	1,895	1,000	250,000	200,550	4,128,940
		事業所数	29	6	1	1	3	12
	千鳥	貯蔵量	16,680	356	11,500	—	1,180,251	5,377,343
		事業所数	35	4	1	—	5	9
	水江	貯蔵量	51,935	856	—	—	660	280,920
		事業所数	16	2	—	—	3	8
	扇町	貯蔵量	10,616	336	—	381,000	89,238	2,823,220
		事業所数	11	1	—	2	5	9
	大川白石	貯蔵量	166	75	—	—	62,819	809,000
		事業所数	12	1	—	—	3	3
	扇島	貯蔵量	7	718	—	3,293,950	—	1,742,726
		事業所数	9	1	—	1	—	2
	東扇島	貯蔵量	123	96	—	—	5,000	111,035
		事業所数	25	1	—	—	1	3
区域外	貯蔵量	2,511	10,910	—	—	1,955	24,130	
	事業所数	184	58	—	—	5	3	
川崎消防署	貯蔵量	18	2,030	—	—	—	217,000	
	事業所数	27	19	—	—	—	3	
幸消防署	貯蔵量	49	605	—	—	4,808	10,282	
	事業所数	98	7	—	—	7	3	
中原消防署	貯蔵量	68	604	3,750	—	477	12,975	
	事業所数	151	3	1	—	3	3	
高津消防署	貯蔵量	200	864	—	—	1,186	600	
	事業所数	293	11	—	—	2	1	
宮前消防署	貯蔵量	215	879	—	—	—	7,020	
	事業所数	361	10	—	—	—	2	
多摩消防署	貯蔵量	257	514	—	—	—	10,029	
	事業所数	482	3	—	—	—	2	
麻生消防署	貯蔵量	97	—	—	—	—	20,863	
	事業所数	179	—	—	—	—	1	

# 鑑 定 等 実 施 状 況

(平成15年度)

区 分		合 計	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
<b>合 計</b>		<b>49</b>	<b>2</b>	<b>3</b>	<b>-</b>	<b>2</b>	<b>4</b>	<b>3</b>	<b>6</b>	<b>2</b>	<b>6</b>	<b>3</b>	<b>6</b>	<b>12</b>	
鑑 定 等 内 訳	油 類	28	1	3	-	1	2	3	4	1	3	2	3	5	
	車 両	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	
	電	モ ー タ ー	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	
		圧 力 ス イ ッ チ	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	
		コ ン デ ン サ ー	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	
		電 源 コ ー ド	4	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	2
		カ ー ペ ッ ト	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
		サ ー モ ス タ ッ ト	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
	気	蛍 光 灯	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		電 気 こ た つ	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
		テ レ ビ	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
		電 子 レ ン ジ	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	電 気 配 線	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	
そ の 他		4	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	2	





科学機器・装置配置状況

(平成16年4月1日現在)

機 器 ・ 装 置 種 類	
ガスクロマトグラフ質量分析計	マ ン ト ル ヒ ー タ ー
高性能示差走査熱量計 (DSC)	熱 線 式 風 速 計
示差熱天秤 (TG-DTA)	電 子 式 自 記 温 湿 度 計
顕微-フーリエ変換赤外分光光度計	防 爆 型 冷 蔵 庫
蛍光 X 線 分 析 計	ロ ー タ リ ー ミ ク ロ ト ー ム
自然発火測定装置	燃 焼 範 囲 測 定 機
マルチロギングメーター	落 球 式 打 撃 感 度 試 験 機
酸素測定器	小 ガ ス 炎 試 験 器
輻射計	自然発火性及び水との反応性試験器
電子式光高温計	引 火 点 試 験 器
木材水分計	B 型 回 転 枯 度 計
紙水分計	沸 点 試 験 装 置
赤外線水分計	発 火 点 測 定 器
マツキ-氏試験器	減 圧 蒸 留 装 置
標準比重計	カ ー ル フ イ ッ シ ャ ー 水 分 計
PHメーター	圧 力 容 器 試 験 器
化学天秤	融 点 測 定 器
実体顕微鏡	自 動 ボ ン ベ 熱 量 計
倒立型金属顕微鏡	酸 素 指 数 式 燃 焼 性 試 験 器
高性能微粉碎機	純 水 製 造 装 置
ふるい振とう機	静 電 気 測 定 器
自動乳鉢	静 電 容 量 測 定 器
石油燃焼実験器具	静 電 電 荷 量 計
電子低温槽	静 電 型 電 位 記 録 計
恒温水槽	集 電 位 型 電 位 測 定 器
精密恒温油槽	交 流 電 圧 計
オイルバス	交 流 電 流 計
ホットテイングバス	す べ り 抵 抗 器
卓上型超音波洗浄器	オ シ ロ ス コ ー プ
	テ ス タ ー

# 火災統計

---



京急川崎駅前ビル火災で消火活動にあたる消防隊員

# 火災統計

火災概況

月別火災状況

覚知別火災状況

覚知別火災損害（月別）

出火時間別火災状況

火元用途別被害状況

出火箇所別被害状況

発火源別被害状況

発火源・経過別火災状況

車両・船舶被害状況

気象と火災

火災による死傷者の状況

死者を出した火災

おもな火災

5年間の火災統計

月別1日平均の火災

## 火災概況

### 1 火災件数と出火率

火災件数は432件と前年476件に比べ44件(9.24%)減少しています。

次に、火災件数を種別ごとに見ますと、建物火災が255件で全体の59%を占めており、車両火災は46件(10.6%)、その他の火災は131件(30.3%)となっています。

また、出火率(人口1万人あたりの火災件数)は、約3.36で前年より0.39ポイント減少しています。

### 2 火災原因

火災原因は「放火(疑いを含む。)」が131件(30.3%)で昭和51年以来28年連続トップを占めており、次いで2位「たばこ」76件(17.6%)、3位「こんろ」60件(13.9%) 4位「電気」32件(7.4%) 5位「火遊び」30件(6.9%)の順となっています。

### 3 焼損程度

焼損棟数は332棟で前年と比較すると25棟(7.0%)減少し、り災世帯は313世帯で前年と比較すると5世帯(1.6%)減少しており、建物焼損床面積は9,938㎡で3,056㎡(44.4%)増加しています。この増加の要因は2月に5,600㎡を焼損する建物火災(旧冷凍倉庫)があったためです。

この建物焼損床面積を3DK(65㎡)の住宅に換算すると、約153戸が焼失したことになります。火災による損害額は4億2,197万6千円(火災1件約977千円)で、前年より5,628万1千円(11.8%)減少しています。

### 4 火災による死傷者

火災による死者は14人で、前年と同数となっており、死者14人の内訳は放火自殺6人、逃げ遅れ8人、年齢は64歳以下が10人、65歳以上の高齢者が4人となっています。

火災による負傷者は81人で前年と比較して16人(24.6%)増加しています。

月別火災状況

(平成15年中)

区分	火災種別					原因別				焼損棟数				り災世帯			り災者数	焼損面積										死傷者		損害額(千円)																
	合計	建物	林野	船舶	航空機	失火	放火	調査中	その他	焼損棟数				合計	全損	半損		小損	焼損面積(m <sup>2</sup> )										死者	傷者	合計	建物		航空機	その他	爆発										
										合計	全焼	半焼	部分焼						ぼや	林野(a)	合計	建物	収容物	航空機	その他																					
																										床面積	表面積	床面積				表面積	床面積				表面積	床面積	表面積	床面積	表面積					
合計	15年	432	255	-	46	-	-	131	296	131	4	1	332	17	20	78	137	6	4	35	35	313	68	19	226	754	10,626	9,938	688	7,329	-	1,669	113	939	573	1	2	-	14	81	421,976	317,525	84,806	17,354	2,234	57
	前年	476	278	-	45	-	-	153	312	153	11	-	357	21	14	91	152	12	7	36	24	318	58	18	242	728	8,617	6,882	1,735	4,271	-	1,583	893	1,028	833	-	9	-	14	65	478,257	308,943	127,686	9,485	32,143	-
1月	15年	46	31	-	6	-	-	9	35	11	-	-	38	3	3	6	18	-	-	3	5	41	7	-	34	94	538	415	123	83	-	213	21	119	102	-	-	-	1	6	38,599	20,309	6,852	11,110	327	1
	前年	48	26	-	5	-	-	17	28	18	2	-	36	4	-	8	14	-	-	6	4	29	6	-	23	65	514	416	98	375	-	-	-	41	97	-	1	-	3	8	72,867	55,411	14,543	2,851	62	-
2月	15年	34	19	-	4	-	-	11	23	11	-	-	22	2	2	3	10	-	-	1	4	22	3	2	17	56	5,900	5,875	25	5,714	-	134	-	27	25	-	-	-	2	12	24,516	18,902	5,239	255	64	56
	前年	40	17	-	3	-	-	20	20	19	1	-	19	1	-	5	11	2	-	-	-	23	1	1	21	39	962	904	58	774	-	-	-	130	57	-	1	-	1	4	20,276	18,867	1,259	100	50	-
3月	15年	45	23	-	5	-	-	17	36	9	-	-	37	4	-	8	11	2	-	9	3	28	6	-	22	63	395	329	66	280	-	-	-	48	66	1	-	-	3	5	29,268	22,267	5,612	960	429	-
	前年	56	26	-	6	-	-	24	46	10	-	-	28	1	4	14	7	-	-	2	-	28	4	3	21	52	782	557	225	260	-	175	-	122	225	-	-	-	6	9	60,017	37,654	21,949	295	119	-
4月	15年	35	21	-	2	-	-	12	20	14	1	-	30	2	-	7	12	-	-	4	5	27	3	-	24	62	400	355	45	209	-	-	-	146	44	-	1	-	3	9	35,176	30,644	3,621	210	701	-
	前年	44	27	-	4	-	-	13	32	12	-	-	29	1	1	8	17	-	-	2	-	24	2	2	20	51	204	170	34	4	-	40	-	126	32	-	2	-	-	4	34,594	15,971	17,698	919	6	-
5月	15年	41	22	-	5	-	-	14	34	7	-	-	23	-	3	4	15	-	-	1	-	24	3	3	18	55	278	249	29	-	-	184	12	65	17	-	-	-	1	4	29,283	25,299	3,193	735	56	-
	前年	32	15	-	5	-	-	12	24	8	-	-	17	1	3	4	7	-	-	1	1	16	1	4	11	37	233	226	7	26	-	149	-	51	7	-	-	-	-	7	44,191	14,507	27,757	1,652	275	-
6月	15年	30	20	-	7	-	-	3	24	6	-	-	26	1	1	9	9	-	-	5	1	23	4	5	14	55	320	206	114	96	-	44	80	66	34	-	-	-	-	2	41,801	26,564	14,711	412	114	-
	前年	36	25	-	3	-	-	8	26	9	1	-	28	1	-	8	16	-	-	2	1	21	1	1	19	52	126	82	44	66	-	-	-	16	42	-	2	-	-	5	6,755	4,070	1,157	1,524	4	-
7月	15年	27	17	-	4	-	-	6	14	13	-	-	30	3	1	4	9	2	2	3	6	34	18	2	14	84	1,053	1,043	10	769	-	147	-	127	9	-	1	-	3	8	113,244	92,077	19,893	1,186	88	-
	前年	30	22	-	2	-	-	6	17	11	2	-	39	4	-	4	14	4	-	13	-	44	18	3	23	107	577	541	36	465	-	-	-	76	36	-	-	-	2	4	47,151	39,919	6,660	73	499	-
8月	15年	26	17	-	2	-	-	7	19	6	-	1	18	-	-	8	9	-	-	1	-	14	-	-	14	40	49	20	29	-	-	-	20	29	-	-	-	-	4	1,522	814	530	166	12	-	
	前年	29	19	-	5	-	-	5	19	10	-	-	38	1	1	7	10	6	6	2	5	27	5	2	20	75	3,429	2,496	933	1,477	-	957	880	62	53	-	-	-	-	1	50,337	16,280	3,693	257	30,107	-
9月	15年	36	22	-	2	-	-	12	25	10	1	-	27	-	1	11	10	-	1	3	1	24	2	2	20	67	119	68	51	-	-	38	-	30	51	-	-	-	-	5	9,580	8,710	741	103	26	-
	前年	40	26	-	4	-	-	10	27	12	1	-	31	3	2	9	12	-	1	3	1	29	6	1	22	56	708	658	50	458	-	69	-	131	50	-	-	-	2	5	49,341	32,685	15,375	718	563	-
10月	15年	42	25	-	3	-	-	14	23	19	-	-	32	2	2	5	16	1	-	2	4	28	3	3	22	67	367	306	61	162	-	118	-	26	61	-	-	-	-	12	20,612	16,244	3,376	949	43	-
	前年	43	27	-	4	-	-	12	21	19	3	-	40	3	1	10	13	-	-	5	8	34	6	-	28	91	594	457	137	276	-	100	-	81	137	-	-	-	-	8	55,909	46,117	8,356	1,078	358	-
11月	15年	28	13	-	3	-	-	12	20	8	-	-	17	-	3	3	7	-	-	2	2	24	9	2	13	61	503	435	68	-	-	360	-	75	68	-	-	-	-	4	49,474	31,160	17,040	1,130	144	-
	前年	42	25	-	2	-	-	15	29	12	1	-	26	1	1	7	16	-	-	-	1	18	4	-	14	43	318	216	102	90	-	39	13	87	87	-	2	-	-	5	14,159	12,536	1,609	10	4	-
12月	15年	42	25	-	3	-	-	14	23	17	2	-	32	-	4	10	11	1	1	1	4	24	10	-	14	50	704	637	67	16	-	431	-	190	67	-	-	-	1	10	28,901	24,535	3,998	138	230	-
	前年	36	23	-	2	-	-	11	23	13	-	-	26	-	1	7	15	-	-	-	3	25	4	1	20	60	170	159	11	-	-	54	-	105	10	-	1	-	-	5	22,660	14,926	7,630	8	96	-



覚 知 別 火 災 損 害 ( 月 別 )

(平成15年中)

区 分		合 計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
合 計	件 数	432	46	34	45	35	41	30	27	26	36	42	28	42	
	焼損面積 (㎡)	10,626 (9,938)	538 (415)	5,900 (5,875)	395 (329)	400 (355)	278 (249)	320 (206)	1,053 (1,043)	49 (20)	119 (68)	367 (306)	503 (435)	704 (637)	
	損 害 額 (千円)	421,976	38,599	24,516	29,268	35,176	29,283	41,801	113,244	1,522	9,580	20,612	49,474	28,901	
通 報 施 設	119番	件 数	325	36	28	37	23	29	19	21	19	29	27	23	34
		焼損面積	10,616 (9,935)	538 (415)	5,900 (5,875)	394 (329)	397 (353)	277 (249)	317 (205)	1,052 (1,043)	48 (20)	119 (68)	367 (306)	503 (435)	704 (637)
		損 害 額	420,498	38,547	24,445	28,857	35,084	29,191	41,695	112,854	1,450	9,564	20,530	49,460	28,821
	加入電話	件 数	5	2	-	1	-	-	1	-	-	-	1	-	-
		焼損面積	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		損 害 額	42	39	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-
	警察電話	件 数	5	-	-	3	-	-	1	-	-	-	-	-	1
		焼損面積	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		損 害 額	430	-	-	400	-	-	30	-	-	-	-	-	-
通 報 施 設 以 外	駆け付け	件 数	2	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	
		焼損面積	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
		損 害 額	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	事後聞知	件 数	90	7	6	4	11	11	7	6	6	7	14	5	6
		焼損面積	10 (3)	-	-	1	3 (2)	1	3 (1)	1	1	-	-	-	-
		損 害 額	925	13	71	11	92	90	42	390	72	16	82	14	32
その他	件 数	5	-	-	-	-	1	2	-	1	-	-	-	1	
	焼損面積	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	損 害 額	81	-	-	-	-	2	31	-	-	-	-	-	48	

(注) 1 焼損面積の下段( )は、焼損床面積を内数で表示したものです。

2 焼損面積は、小数点以下を四捨五入してあります。





火元用途別被害状況（1）

（平成15年中）

区 分	合 計	月 別 件 数												死傷者(人)		焼 損 床面積 (㎡)	焼 損 表面積 (㎡)	損害額 (千円)	
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	死者	傷者				
合 計	432	46	34	45	35	41	30	27	26	36	42	28	42	14	81	9,938	688	421,976	
建	小 計	255	31	19	23	21	22	20	17	17	22	25	13	25	12	77	9,938	688	408,092
	専用住宅	54	5	3	8	6	5	5	3	4	5	5	3	2	3	25	785	114	72,560
	併用住宅	7	-	-	1	-	2	1	-	-	2	1	-	-	1	1	161	66	21,621
	寄宿舎・共同住宅等	100	13	6	8	8	8	5	6	11	7	8	8	12	5	31	1,565	186	120,877
	劇場・映画館等	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	公会堂・集会場	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	34	-	487
	キャバレー・ナイトクラブ等	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	遊技場・ダンスホール	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
	待合・料理店等	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	飲食店	7	1	-	2	-	1	1	-	-	-	1	-	1	-	-	87	101	31,451
	百貨店・マーケット等	3	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	1	-	1	5	-	710
	旅館・ホテル等	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
	病院・診療所等	4	1	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	1	-	-	-	-	2
	老人福祉施設等	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	幼稚園・盲学校等	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	小・中・高等学校等	2	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	37
	図書館・博物館等	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
	蒸気浴場・熱気浴場等	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	公衆浴場	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
火	車両の停車場等	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	400
	神社・寺院等	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	工場・作業場	14	-	1	1	2	2	2	2	-	-	1	1	2	1	6	922	32	101,396
	映画・テレビスタジオ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	自動車車庫・駐車場	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	飛行機等の格納庫	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
災	倉庫	7	1	1	1	-	-	1	-	-	-	1	-	2	-	3	5,768	41	3,883
	前各項に該当しない事業所	5	-	1	-	2	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	2	1	1
	特定防火対象物の存する複合用途	21	6	3	1	2	1	1	-	1	3	1	-	2	1	2	330	57	40,670
	上記以外の複合用途	19	2	2	-	1	1	2	2	-	3	4	-	2	1	3	47	46	5,961
	地下街	2	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	48
	準地下街	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	重要文化財等	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	その他	6	1	1	-	-	-	-	1	-	-	2	1	-	-	-	232	43	7,981

（注） 焼損床面積・焼損表面積は、小数点以下を四捨五入してあります。



出火箇所別被害状況 (1)

(平成15年中)

区 分	合 計	月 別 件 数												死傷者(人)		焼 損 床面積 (㎡)	焼 損 表 面積 (㎡)	損 害 額 (千円)	
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	死者	傷者				
合 計	432	46	34	45	35	41	30	27	26	36	42	28	42	14	81	9,938	688	421,976	
建	小 計	255	31	19	23	21	22	20	17	17	22	25	13	25	12	77	9,938	688	408,092
	居 室	65	11	4	10	3	3	4	5	2	5	6	6	6	7	28	1,600	235	140,166
物	台 所	63	4	6	5	7	7	5	5	5	10	4	2	3	3	23	496	167	53,558
	外 周 部	20	4	1	3	-	1	2	1	1	2	3	-	2	-	-	270	5	16,838
火	作 業 場 ・ 工 場	9	-	-	-	2	2	2	-	-	-	1	-	2	-	2	88	32	8,748
	調 理 室	8	2	2	-	-	3	-	-	-	-	-	1	-	-	4	61	21	3,979
災	廊 下	7	-	1	-	1	-	1	-	-	-	4	-	-	-	2	3	-	78
	便 所	7	1	-	1	-	-	-	1	-	1	-	1	2	-	1	-	-	33
物	一 般 倉 庫	7	1	1	-	1	-	1	1	1	-	1	-	-	-	2	305	25	9,421
	ベ ラ ン ダ	6	1	-	1	1	1	-	-	2	-	-	-	-	-	-	1	-	75
火	玄 関	6	2	-	-	-	2	-	-	-	-	1	1	-	-	-	1	-	74
	浴 室	6	-	-	-	-	-	-	-	1	1	3	1	-	-	3	144	51	17,645
災	屋 内 駐 車 場	5	1	1	-	-	-	1	-	2	-	-	-	-	-	-	130	-	1,015
	飲 食 店 舗	5	1	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	2	-	2	141	112	55,564
物	階 段 室	4	-	1	1	1	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	13
	更 衣 室	3	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	1	-	-	1	232	1	14,890
火	洗 面 所	3	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	8	-	542
	置 場	3	-	1	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	1	3	518	-	69,986
災	一 般 事 務 室	3	1	-	-	-	-	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	418
	広 間 ホ ー ル	2	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	31
物	工 事 中 建 物	2	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	4	5,677	-	4,919
	屋 根 天 井 裏	2	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	27
火	壁 内	2	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	23
	食 事 室	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7
災	湯 沸 室 ・ 場	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	31
	機 械 室	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
物	車 庫	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	1
	物 品 販 売 店 舗	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1	5	-	701
火	宿 泊 客 室	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
	診 察 室	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
災	病 室	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	実 験 ・ 研 究 室	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
物	教 室	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	37
	空 家	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	245	-	8,439
火	養 畜 舎	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	11	4	54
	屋 上	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	12
災	そ の 他	4	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	32	762

出火箇所別被害状況(2)

(平成15年中)

区分	合計	月別件数												死傷者(人)		焼損床面積(m <sup>2</sup> )	焼損表面積(m <sup>2</sup> )	損害額(千円)	
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	死者	傷者				
車両火災	小計	46	6	4	5	2	5	7	4	2	2	3	3	3	-	1	-	-	12,079
	外周部	19	4	1	1	1	2	3	-	1	1	3	-	2	-	-	-	-	1,238
	機関部	18	-	1	2	-	3	3	3	1	1	-	3	1	-	-	-	-	10,185
	運転席	4	1	2	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	320
	荷台	4	1	-	2	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	325
	その他	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	11
その他の火災	小計	131	9	11	17	12	14	3	6	7	12	14	12	14	2	3	-	-	1,805
	敷地内	43	2	4	6	5	4	2	3	1	3	6	3	4	1	1	-	-	223
	道路	23	1	3	3	-	1	-	1	1	4	1	6	2	1	-	-	-	396
	公園	16	2	-	3	1	3	-	1	1	-	1	2	2	-	-	-	-	34
	ごみ集積場	11	1	1	1	-	-	-	1	2	2	2	-	1	-	-	-	-	2
	河川敷	10	2	-	1	1	1	-	-	-	-	3	1	1	-	2	-	-	-
	空地	5	-	1	1	-	1	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	1
	屋外物品集積場	2	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	800
	電柱類	2	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	7
	軌道敷	2	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	229
	広告塔	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	62
	ふとう・さん橋	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	10
	トンネル	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	畑	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
郵便ポスト	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	
その他	12	-	1	1	2	4	-	-	1	2	1	-	-	-	-	-	-	38	

発火源別被害状況 (1)

(平成15年中)

区 分	合 計	月 別 件 数												死傷者(人)		焼 損 床面積 (㎡)	焼 損 表面積 (㎡)	損害額 (千円)	
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	死者	傷者				
<b>合 計</b>	<b>432</b>	<b>46</b>	<b>34</b>	<b>45</b>	<b>35</b>	<b>41</b>	<b>30</b>	<b>27</b>	<b>26</b>	<b>36</b>	<b>42</b>	<b>28</b>	<b>42</b>	<b>14</b>	<b>81</b>	<b>9,938</b>	<b>688</b>	<b>421,976</b>	
こ ん ろ	<b>小 計</b>	<b>60</b>	<b>4</b>	<b>4</b>	<b>3</b>	<b>7</b>	<b>10</b>	<b>6</b>	<b>1</b>	<b>4</b>	<b>10</b>	<b>5</b>	<b>2</b>	<b>4</b>	<b>2</b>	<b>22</b>	<b>548</b>	<b>149</b>	<b>43,762</b>
	都 市 ガ ス	37	1	2	3	5	5	3	1	4	5	4	1	3	2	13	313	68	26,616
	L P ガ ス	22	3	2	-	2	4	3	-	-	5	1	1	1	-	8	121	79	13,024
	電 気	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	114	2	4,122
ス ト ー ブ	<b>小 計</b>	<b>13</b>	<b>5</b>	<b>1</b>	<b>4</b>	<b>-</b>	<b>-</b>	<b>-</b>	<b>-</b>	<b>-</b>	<b>-</b>	<b>-</b>	<b>-</b>	<b>3</b>	<b>1</b>	<b>1</b>	<b>213</b>	<b>27</b>	<b>20,482</b>
	電 気	11	5	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-	3	1	1	213	27	20,406
	石 油	2	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	76
裸 火	<b>小 計</b>	<b>257</b>	<b>29</b>	<b>25</b>	<b>28</b>	<b>19</b>	<b>15</b>	<b>14</b>	<b>22</b>	<b>15</b>	<b>20</b>	<b>28</b>	<b>18</b>	<b>24</b>	<b>11</b>	<b>39</b>	<b>2,802</b>	<b>255</b>	<b>209,012</b>
	ラ イ タ ー	113	14	6	7	11	9	8	12	8	9	14	3	12	6	14	890	110	53,767
	た ば こ	76	10	11	13	4	2	3	6	4	10	5	5	3	3	15	687	89	49,517
	マ ッ チ 又 は ラ イ タ ー	31	1	3	-	3	2	1	3	-	-	5	7	6	1	3	923	-	80,745
	火 の つ い た 紙	11	2	2	5	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	2	53	41	11,952
	マ ッ チ	9	1	1	-	-	-	1	-	1	1	1	1	2	1	4	189	-	3,000
	た き 火	5	1	-	1	-	-	1	-	-	-	2	-	-	-	-	-	1	323
	ロ ー ソ ク	4	-	-	-	-	2	-	1	1	-	-	-	-	-	1	60	14	9,272
	線 香	2	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	11
	火 の つ い た 棒	2	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	15
	火 の つ い た ご み	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	25
	ご み 焼 却 炉 の 火 の 粉	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	そ の 他 の 火 の 粉	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
	発 煙 筒 ( 車 両 用 )	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	384
電 気 関 係	<b>小 計</b>	<b>32</b>	<b>3</b>	<b>1</b>	<b>2</b>	<b>4</b>	<b>4</b>	<b>2</b>	<b>-</b>	<b>3</b>	<b>2</b>	<b>3</b>	<b>2</b>	<b>6</b>	<b>-</b>	<b>5</b>	<b>360</b>	<b>59</b>	<b>63,496</b>
	接 続 器	3	-	1	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	33	-	1,963
	器 具 付 き コ ー ド	3	2	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	15	-	1,180
	屋 内 配 線	3	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	1	35
	コ ー ド	2	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	97	32	26,291
	そ の 他 の 電 気 装 置	2	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	60	-	6,008
	プ ラ グ	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	150	-	26,698
	蛍 光 灯	2	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	66
	モ ー タ ー	2	-	-	-	-	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	19
	配 電 線 ( 高 圧 )	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	2
	コ ン デ ン サ ー ( 低 圧 )	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1	5	-	701
	換 気 扇	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	22	66
	メ ー タ ー	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	柱 上 開 閉 器	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	5
	蓄 電 池	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	116
	カ ー ペ ッ ト	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	4	-	3	8
	テ レ ビ	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	3
	電 気 冷 蔵 庫	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
	ネ オ ン 灯	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9
配 線 接 続 部	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	14	
そ の 他 の 配 線	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	300	
そ の 他 の 配 線 器 具	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	

発火源別被害状況(2)

(平成15年中)

区 分	合 計	月 別 件 数												死傷者(人)		焼 損 床面積 (㎡)	焼 損 表面積 (㎡)	損害額 (千円)	
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	死者	傷者				
小 計	63	5	3	7	4	12	7	4	4	3	5	6	3	-	10	5,814	132	73,139	
そ の 他	交通機関内配線	14	1	1	-	3	3	3	1	-	-	-	2	-	-	-	-	-	2,435
	排 気 管	8	-	1	1	-	1	1	1	-	-	-	1	2	-	3	5,600	-	3,379
	アセチレン溶接・溶断器	4	1	-	-	-	-	-	-	-	1	1	1	-	-	-	-	-	362
	高温の固体(軸受)	3	1	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10,758
	ブレーキライニング	2	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	119
	粉 碎 機 の 火 花	2	-	-	-	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	2
	白熱灯スタンド	2	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	-	-	-	1	-	-	49
	ハ ン ド ト ー チ	2	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	46	-	4,581
	固定都市ガス装置	2	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	4	-	-	51
	金 属 の 衝 撃 火 花	2	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	電気クッキングヒーター	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1
	ス ポ ッ ト ラ イ ト	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	12
	静 電 ス パ ー ク	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	工 業 用 炉	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	27
	L P G 湯 沸 し 器	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6
	内 燃 機 関	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	100
	車両と路面との火花	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	400
	煙 突	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	72	50	11,169
	プロペラシャフト	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	50
	自然発火性物質	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	4
揚 げ 玉	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
綿 ・ 布 団	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	5	
煙 火	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	
直 接 雷	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	3	
グラインダーの火花	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	44	80	29,000	
風呂かまど(薪)	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	48	-	9,980	
風呂かまど(LPG)	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1	23	
ホットプレート	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	410	
そ の 他	4	-	-	1	-	1	-	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	211	
不 明	7	-	-	1	1	-	1	-	-	1	1	-	2	-	4	201	66	12,085	



車両・船舶被害状況

(平成15年中)

区分	損害額 (千円)	合計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
<b>焼損車両合計</b>	<b>17,354</b>	<b>70</b>	<b>7</b>	<b>13</b>	<b>6</b>	<b>3</b>	<b>5</b>	<b>9</b>	<b>7</b>	<b>3</b>	<b>5</b>	<b>6</b>	<b>3</b>	<b>3</b>
<b>小計</b>	<b>16,685</b>	<b>46</b>	<b>7</b>	<b>4</b>	<b>3</b>	<b>1</b>	<b>5</b>	<b>7</b>	<b>4</b>	<b>3</b>	<b>2</b>	<b>5</b>	<b>3</b>	<b>2</b>
乗合い自動車	40	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大型貨物車	59	2	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-
大型特殊車	108	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
普通乗用車	4,216	22	4	-	2	1	2	2	3	3	-	1	3	1
普通貨物車	10,695	3	1	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
小型乗用車	1,448	11	1	2	-	-	2	2	1	-	-	3	-	-
小型貨物車	119	4	-	-	-	-	1	1	-	-	1	-	-	1
小型貨物乗用車	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
小型特殊車	-	2	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
<b>小計</b>	<b>669</b>	<b>24</b>	<b>-</b>	<b>9</b>	<b>3</b>	<b>2</b>	<b>-</b>	<b>2</b>	<b>3</b>	<b>-</b>	<b>3</b>	<b>1</b>	<b>-</b>	<b>1</b>
軽乗用自動車	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
軽貨物自動車	310	3	-	-	1	1	-	-	1	-	-	-	-	-
自動二輪	71	4	-	-	1	-	-	-	1	-	1	-	-	1
原付自転車	288	16	-	9	1	1	-	2	1	-	2	-	-	-
客車	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
貨車	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
<b>焼損船舶合計</b>	<b>-</b>	<b>-</b>	<b>-</b>	<b>-</b>	<b>-</b>	<b>-</b>	<b>-</b>	<b>-</b>	<b>-</b>	<b>-</b>	<b>-</b>	<b>-</b>	<b>-</b>	<b>-</b>
客船	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
貨物船	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
油そう船	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
旅客船	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
貨物船	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
タンカー	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
漁船	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
遊覧船	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
住居船	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

気象と火災

(平成15年中)

区分	火災 件数	火災種別						焼損むね数							焼損面積 (㎡)			損害額 (千円)	
		建物	林野	車両	船舶	航空機	その他	火元			延焼				合計	床面積	表面積		
								全焼	半焼	部分焼	ぼや	全焼	半焼	部分焼					ぼや
<b>合計</b>	<b>432</b>	<b>255</b>	<b>-</b>	<b>46</b>	<b>-</b>	<b>-</b>	<b>131</b>	<b>17</b>	<b>20</b>	<b>78</b>	<b>137</b>	<b>6</b>	<b>4</b>	<b>35</b>	<b>35</b>	<b>10,626</b>	<b>9,938</b>	<b>688</b>	<b>421,976</b>
湿度 (%)	30以下	25	12	-	3	-	10	3	1	5	3	-	-	3	1	383	273	110	30,539
	31～40	56	32	-	5	-	19	3	3	9	16	1	1	3	6	6,200	6,092	108	32,814
	41～50	62	34	-	9	-	19	1	3	10	20	1	-	7	4	617	519	98	77,233
	51～60	73	43	-	8	-	22	3	5	9	25	2	1	7	9	829	678	151	89,529
	61～70	63	40	-	6	-	17	2	2	13	22	-	1	5	2	472	386	86	27,051
	71～80	50	29	-	2	-	19	1	-	11	17	-	-	1	6	260	251	9	22,615
	81～90	66	39	-	10	-	17	3	4	12	20	1	1	8	7	1,532	1,436	96	127,273
	91～100	37	26	-	3	-	8	1	2	9	14	1	-	1	-	333	303	30	14,922
不明	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
風速 (m/sec)	1未満	39	24	-	7	-	8	-	1	8	15	-	-	1	-	307	183	124	44,925
	1～3未満	218	127	-	26	-	65	9	11	38	66	4	2	17	18	2,916	2,643	273	227,407
	3～5未満	131	73	-	11	-	47	5	4	23	41	1	2	9	13	6,677	6,556	121	98,522
	5～7未満	29	23	-	2	-	4	2	3	5	13	1	-	7	4	564	447	117	39,319
	7～9未満	11	7	-	-	-	4	1	1	3	2	-	-	1	-	161	109	52	11,780
	9～11未満	2	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	11～13未満	2	1	-	-	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	1	23
	13～15未満	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
15以上	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
不明	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

(注) 焼損面積は、小数点以下を四捨五入してあります。



## 火災による死傷者の状況

(平成15年中)

区 分		合 計	臨 港 消 防 署	川 崎 消 防 署	幸 消 防 署	中 原 消 防 署	高 津 消 防 署	宮 前 消 防 署	多 摩 消 防 署	麻 生 消 防 署
		計								
合 計		14	2	3	3	1	2	3	-	-
死 者 分 別	死 因 別									
	火 傷 死	11	2	2	1	1	2	3	-	-
	窒 息 ( 中 毒 )	3	-	1	2	-	-	-	-	-
	そ の 他	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	身 分 別									
	消 防 吏 員	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	消 防 団 員	-	-	-	-	-	-	-	-	-
消 防 活 動 に 関 係 あ る 者	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
応 急 消 火 義 務 者	6	1	1	3	-	1	-	-	-	
消 防 協 力 者	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
そ の 他 ( 自 損 を 含 む )	8	1	2	-	1	1	3	-	-	
合 計		81	6	16	10	6	14	8	14	7
傷 者 分 別	傷 ( 症 ) 別									
	火 ( 熱 ) 傷	55	5	11	3	6	11	6	8	5
	打 撲 傷	1	-	1	-	-	-	-	-	-
	挫 傷	2	-	-	2	-	-	-	-	-
	捻 挫	2	-	-	1	-	1	-	-	-
	切 傷	3	1	-	-	-	-	1	1	-
そ の 他	18	-	4	4	-	2	1	5	2	
身 分 別										
消 防 吏 員	2	-	-	-	-	2	-	-	-	
消 防 団 員	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
消 防 活 動 に 関 係 あ る 者	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
応 急 消 火 義 務 者	66	4	15	9	5	8	6	12	7	
消 防 協 力 者	3	1	-	-	-	2	-	-	-	
そ の 他 ( 自 損 を 含 む )	10	1	1	1	1	2	2	2	-	

(注) 消防吏員欄は、当該火災発生場所により算出したものです。

死者を出した火災

(平成15年中)

出火月日	出火時間	出火場所		構造・規模	焼損程度	出火原因	死者数	年齢	性別	死者発生場所	死に至った経緯
		所在地	用途								
1月9日	13時26分	幸区	共同住宅	耐火造11階建 建築面積 1,071㎡ 延べ面積 11,950㎡	畳、こたつ布団、カーペット等焼損	たばこ	1	53	男	6階居室	逃げ遅れ (一酸化炭素中毒)
2月18日	1時00分	川崎区	複合用途 (非特定)	耐火造10階建 建築面積 184㎡ 延べ面積 1,722㎡	バック1個、着衣、壁面若干焼損	放火自殺	1	47	男	10階階段踊り場	放火自殺(火傷死)
2月22日	1時57分	幸区	複合用途 (特定)	木造2階建 建築面積 116㎡ 延べ面積 230㎡	1棟全焼 1棟部分焼	電気ストーブ	1	80	男	2階居室	逃げ遅れ (一酸化炭素中毒)
3月5日	0時20分	川崎区	住宅	木造平家建 建築面積 24㎡ 延べ面積 24㎡	2棟全焼 5棟部分焼 1棟ぼや	こんろ	1	87	女	1階居室	逃げ遅れ(火傷死)
3月13日	2時20分	川崎区	飲食店舗併用住宅	木造2階建 建築面積 41㎡ 延べ面積 75㎡	1棟全焼 2棟部分焼	たばこ	1	52	男	2階居室	逃げ遅れ(火傷死)
3月29日	21時12分	高津区	路上		着衣焼損	放火自殺	1	59	女	路上	放火自殺(火傷死)
4月18日	17時57分	川崎区	共同住宅	木造2階建 建築面積 48㎡ 延べ面積 93㎡	1棟全焼 1棟部分焼 2棟ぼや	放火自殺	1	55	男	2階居室	放火自殺(火傷死)
4月24日	4時04分	高津区	住宅	木造2階建 建築面積 58㎡ 延べ面積 116㎡	1棟全焼 1棟部分焼 3棟ぼや	こんろ	1	81	女	1階居室	逃げ遅れ(火傷死)
4月30日	16時30分	宮前区	住宅	防火造2階建 建築面積 31㎡ 延べ面積 54㎡	玄関内壁若干、収容物若干焼損	放火自殺	1	38	男	1階玄関	放火自殺(火傷死)
5月29日	4時58分	宮前区	共同住宅	耐火造5階建 建築面積 178㎡ 延べ面積 881㎡	電動ベット寝具、エアコン等焼損	たばこ	1	72	男	1階居室	逃げ遅れ(火傷死)
7月1日	17時18分	宮前区	屋外駐車場		小型乗用車若干、着衣等若干焼損	放火自殺	1	55	男	屋外駐車場	放火自殺(火傷死)
7月3日	12時00分	中原区	共同住宅	耐火造4階建 建築面積 385㎡ 延べ面積 1,540㎡	1棟部分焼 (3階35㎡)	放火自殺	1	50	男	3階居室	放火自殺(火傷死)
7月7日	0時40分	幸区	作業場・寄宿舎	鉄骨造4階建 建築面積 142㎡ 延べ面積 467㎡	1棟全焼 1棟半焼 1棟ぼや	放火の疑い	1	37	男	4階居室	逃げ遅れ(火傷死)
12月4日	0時43分	川崎区	共同住宅	木造2階建 建築面積 70㎡ 延べ面積 125㎡	1棟半焼 (50㎡)	マッチ	1	53	男	2階廊下	逃げ遅れ (一酸化炭素中毒)

おもな火災

(平成15年中)

出火月日	覚知別	出火場所		焼損床面積 (㎡)	焼損表面積 (㎡)	焼損面積 (㎡)	損害額 (千円)	死傷者		原因
		所在地	用途					死者	傷者	
2月15日	119	高津区	旧冷凍倉庫	5,600	-	5,600	1,681	-	3	コンボの排気管
4月4日	119	川崎区	複合用途 (飲食店舗)	97	30	127	26,260	-	-	電気コードの半断線
6月22日	119	麻生区	飲食店舗	44	80	124	29,000	-	-	グラインダーの火花
7月7日	119	幸区	作業場・寄宿舎	518	-	518	69,386	1	3	放火の疑い
11月19日	119	幸区	共同住宅	150	-	150	26,696	-	-	電気プラグの半断線

(注) 焼損面積500㎡、又は損害額2,000万円以上を掲出しました。

## 5 年間の火災統計

区分	人口	火災件数	出火率	損害額 (千円)	1件あたりの損害額 (千円)	建物火災数	建物焼損面積 (㎡)		1件あたりの建物焼損面積 (㎡)		死傷者	
							床積面	表積面	床積面	表積面	死者	傷者
11年	1,230,303	463	3.76	1,106,890	2,391	261	7,383	1,054	28.3	4.0	14	81
12年	1,239,148	443	3.58	568,863	1,284	250	4,244	1,133	17.0	4.5	16	87
13年	1,253,261	466	3.72	838,042	1,798	271	6,486	1,035	23.9	3.8	15	83
14年	1,269,979	476	3.75	478,257	1,005	278	6,882	1,735	24.8	6.2	14	65
15年	1,283,956	432	3.36	421,976	977	255	9,938	688	39.0	2.7	14	81

(注) 人口は、各年4月1日現在のものです。

## 月別1日平均の火災

(平成15年中)

区分	火災件数	り災世帯数	1日平均					
			火災件数	り災世帯数	焼損面積 (㎡)	焼損床面積 (㎡)	焼損表面積 (㎡)	損害額 (千円)
平成15年	432	313	1.2	0.9	29.1	27.2	1.9	1,156.1
1月	46	41	1.5	1.3	17.4	13.4	4.0	1,245.1
2月	34	22	1.2	0.8	210.7	209.8	0.9	875.6
3月	45	28	1.5	0.9	12.7	10.6	2.1	944.1
4月	35	27	1.2	0.9	13.3	11.8	1.5	1,172.5
5月	41	24	1.3	0.8	9.0	8.0	0.9	944.6
6月	30	23	1.0	0.8	10.7	6.9	3.8	1,393.3
7月	27	34	0.9	1.1	34.0	33.6	0.3	3,653.0
8月	26	14	0.8	0.5	1.6	0.6	0.9	49.1
9月	36	24	1.2	0.8	4.0	2.3	1.7	319.3
10月	42	28	1.4	0.9	11.8	9.9	2.0	664.9
11月	28	24	0.9	0.8	16.8	14.5	2.3	1,649.1
12月	42	24	1.4	0.8	22.7	20.5	2.2	932.3

# 救急統計

---



除細動器の訓練

# 救急統計

救急概況

事故別・隊別等救急取扱状況

月別・時間別救急出場件数

曜日別・覚知別救急出場件数

年齢別搬送人員

医療機関別搬送状況

事故別・業種別搬送状況

疾病別・傷病別搬送状況

不搬送の状況

行政区別救急活動状況

事故発生地区・傷病者居住地・

収容医療機関搬送人員

20年間の救急出場推移

## 救急概況

### 1 出場件数

救急件数は、55,701 件で、昨年に比べ 3,349 件（6.4%）の増加で、史上最高の件数となりました。

一日平均の出場件数は、152.6 件で約 9 分 26 秒に 1 件の割合で出場したことになります。

また、事故種別では急病が 34,605 件（全体の 62.1%、前年比 8.3%増加）、次いで一般負傷 6,758 件（全体の 12.1%、前年比 4.8%増加）、交通事故 6,489 件（全体の 11.6%、前年比 0.2%減）の順となっており、この 3 種の事故で全体の 85.9%を占め、これ以外は 7,849 件（全体の 14.1%、前年比 5.2%増加）となっています。

### 2 搬送人員

搬送人員は 51,400 人で、昨年に比べ 3,073 人（6.4%）増加し、市民 25.0 人に 1 人を搬送したことになります。

事故種別で最も多いのは急病で 32,743 人（全体の 63.7%、前年比 8.2%増加）、次いで交通事故 6,537 人（全体の 12.7%、前年比 0.2%減少）、一般負傷 6,297 人（12.3%、前年比 4.6%増加）で、その他の事故が 5,823 人（全体の 11.3%）となっています。

### 3 特徴

#### （1）増加する救急件数

昭和 60 年以降、救急件数は増加の一途を辿っており、中でも 65 歳以上の高齢者の搬送人員は 18,513 人で、10 年前の平成 5 年に比べると、約 2.4 倍の 10,688 人の増加となっています。

また、熱中症の患者は、85 人を搬送しました。これは昨年に比べ、13 人の減少となっています。

#### （2）管外搬送の増加

都内及び横浜市等の市外医療機関への搬送は、6,554 人（搬送人員全体の 12.7%）で、昨年に比べ 594 人（10.0%）の増加となっており、昭和 60 年以来毎年増加しております。

#### （3）搬送における傷病程度の割合

搬送における傷病者の傷病程度の割合は、軽症が最も多く全体の 60.3%を占め、次に中等症 32.1%、重症 6.6%、死亡 0.7%の順になっています。

#### （4）高速道路等の救急出場状況

市内を通過する高速道路等 3 路線への出場状況は、首都高速道路 73 件（47.7%）と最も多く、次いで東名高速道路への出場が 57 件（37.2%）、第三京浜道路 23 件（15.0%）となっています。

また、東京湾アクアラインへの出場は、6 件でありました。

#### （5）包括指示下除細動の実施

包括指示下除細動の実施に伴い、一ヶ月生存者が、平成 15 年中 12 人となりました。

事故別・隊別等救急取扱状況

(平成15年中)

事故例	隊別	構成比率	合計	臨港	大師	殿町	川崎	大島	小田	幸	加瀬	中原	井田	宮内	玉川	高津	久地	宮前	野川	多摩	栗谷	菅	麻生	柿生	航空隊	搬送人員			死亡		重症		中等症		軽症		その他	
																										合計	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
合計	出場件数	100.00%	55,701	2,324	2,235	659	3,554	3,055	2,245	2,962	2,475	3,031	3,170	2,711	2,613	3,175	2,960	3,409	3,246	3,086	2,342	1,813	2,390	2,243	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	不搬送	100.00%	4,961	183	221	44	587	393	227	291	153	211	234	184	160	245	272	445	305	245	137	134	173	116	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	搬送人員	100.00%	51,400	2,168	2,049	629	3,005	2,692	2,037	2,695	2,351	2,846	2,962	2,561	2,468	2,987	2,732	3,010	2,981	2,884	2,236	1,697	2,247	2,162	1	51,400	28,721	22,679	246	148	1,925	1,456	9,071	7,476	17,445	13,577	34	22
火災	出場件数	0.45%	248	17	13	5	15	15	9	17	4	10	10	13	16	16	12	18	14	14	4	8	10	7	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	不搬送	3.67%	182	11	13	5	14	9	7	11	3	7	9	11	12	10	8	17	7	11	2	4	6	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	搬送人員	0.15%	78	6	-	-	1	7	2	8	1	3	1	2	5	7	6	1	9	3	3	5	4	3	1	78	51	27	1	-	8	2	8	7	32	18	2	-
自然災害	出場件数	0.00%	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
	不搬送	0.02%	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
	搬送人員	0.00%	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	1	-	-	-		
水難事故	出場件数	0.02%	11	-	2	1	1	2	-	-	-	-	1	1	-	1	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
	不搬送	0.12%	6	-	2	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
	搬送人員	0.01%	5	-	-	-	1	1	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	5	4	1	2	1	1	-	1	-	-	-	-	
交通事故	出場件数	11.65%	6,489	278	288	103	336	328	211	284	277	349	380	322	254	416	390	467	425	404	269	232	242	233	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	不搬送	9.25%	459	20	24	10	24	29	21	25	12	29	23	19	13	21	35	32	38	15	16	18	19	16	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	搬送人員	12.72%	6,537	283	295	106	339	318	203	281	287	339	380	327	255	432	388	473	414	422	285	228	240	242	-	6,537	4,397	2,140	18	3	136	41	579	261	3,658	1,832	6	3
労働災害事故	出場件数	0.85%	473	39	9	48	19	13	22	32	21	17	22	23	22	34	27	26	21	18	17	7	17	18	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	不搬送	0.08%	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
	搬送人員	0.91%	470	39	9	49	19	13	22	32	21	17	22	23	22	34	25	26	21	18	17	7	17	17	-	470	413	57	1	-	31	5	116	11	265	41	-	-
運動競技事故	出場件数	0.54%	300	11	15	6	6	17	7	12	10	24	14	31	19	20	12	11	7	19	12	10	18	19	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	不搬送	0.08%	4	-	-	-	1	-	-	2	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
	搬送人員	0.59%	301	13	16	6	5	17	7	10	11	24	14	30	19	21	12	11	7	19	12	10	18	19	-	301	246	55	-	-	4	-	41	13	200	42	1	-
一般負傷	出場件数	12.13%	6,758	233	237	57	486	300	265	362	281	358	393	360	316	416	381	433	379	356	318	224	328	275	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	不搬送	9.88%	490	13	17	2	76	32	25	25	14	13	30	22	5	22	19	49	38	23	18	18	21	8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	搬送人員	12.25%	6,297	220	220	55	411	271	241	337	267	349	363	339	311	398	364	384	341	335	303	208	311	269	-	6,297	3,358	2,939	4	3	98	222	544	752	2,704	1,957	8	5
加害	出場件数	1.66%	927	46	41	9	148	80	55	57	40	50	31	34	38	44	32	37	42	49	24	28	29	13	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	不搬送	2.32%	115	5	7	-	24	10	7	7	4	4	4	2	2	6	4	7	4	3	5	5	3	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
	搬送人員	1.63%	838	42	34	9	133	71	49	51	38	46	27	34	36	39	29	31	39	46	19	25	28	12	-	838	585	253	2	-	8	5	69	27	503	219	3	2
自損行為	出場件数	1.19%	662	28	29	9	34	36	23	32	18	24	39	26	33	27	45	50	49	53	18	36	28	25	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	不搬送	2.16%	107	6	3	2	8	4	2	8	2	3	13	4	4	6	9	8	5	4	2	4	5	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
	搬送人員	1.08%	557	22	26	7	26	32	21	24	16	21	26	22	29	22	37	42	44	49	16	32	23	20	-	557	204	353	30	12	32	36	76	157	66	147	-	1
急病	出場件数	62.13%	34,605	1,465	1,342	352	2,063	1,805	1,463	1,863	1,648	1,781	2,008	1,669	1,651	1,909	1,820	2,165	2,114	1,883	1,435	1,173	1,564	1,432	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	不搬送	39.13%	1,941	77	50	17	213	160	84	104	64	58	80	59	41	96	97	258	139	105	75	57	69	38	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	搬送人員	63.70%	32,743	1,388	1,296	335	1,850	1,648	1,383	1,759	1,588	1,726	1,931	1,617	1,610	1,822	1,727	1,914	1,985	1,785	1,361	1,116	1,502	1,400	-	32,743	17,571	15,172	160	93	1,168	845	6,451	5,098	9,792	9,136	-	-
転院搬送	出場件数	6.11%	3,402	152	148	61	214	308	99	186	119	292	178	158	147	203	134	122	121	200	216	65	101	178	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	不搬送	0.36%	18	-	1	-	2	3	-	1	1	2	1	1	-	2	-	-	2	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
	搬送人員	6.59%	3,389	153	147	61	213	307	99	185	118	290	177	157	147	202	134	122	119	198	216	65	101	178	-	3,389	1,804	1,585	1	1	413	286	1,182	1,123	203	174	5	1
その他	医師搬送	出場件数	0.01%	7	3	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
		不搬送	0.02%	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
	資材搬送	出場件数	0.01%	7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
		不搬送	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
	その他	出場件数	3.25%	1,810	52	110	8	232	151	91	116	57	126	94	74	114	90	106	80	74	89	23	28	53														



月別・時間別救急出場件数

(平成15年中)

種 別	合 計	火 災	自 然 災 害	水 難	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	転 院 搬 送	そ の 他			
													医 師 搬 送	資 器 材 等 輸 送	そ の 他	
月 別 内 訳	合 計	55,701	248	2	11	6,489	473	300	6,758	927	662	34,605	3,402	7	7	1,810
	1月	5,294	28	-	-	470	33	14	585	67	49	3,564	341	-	-	143
	2月	4,355	19	-	-	444	31	13	516	70	57	2,758	319	3	-	125
	3月	4,647	21	-	2	545	39	17	564	80	56	2,880	282	1	-	160
	4月	4,448	18	1	1	515	42	20	559	89	55	2,701	293	1	2	151
	5月	4,624	20	-	2	559	42	31	526	79	64	2,838	327	-	1	135
	6月	4,373	18	-	1	530	45	34	549	79	53	2,657	265	-	-	142
	7月	4,518	26	-	1	517	42	28	536	86	56	2,809	280	-	1	136
	8月	4,550	14	-	2	492	39	27	537	89	56	2,885	238	1	-	170
	9月	4,356	18	-	-	569	38	31	534	45	62	2,706	214	1	-	138
	10月	4,738	21	1	1	633	51	32	601	81	53	2,841	270	-	1	152
	11月	4,482	17	-	1	574	33	33	586	65	50	2,712	247	-	1	163
12月	5,316	28	-	-	641	38	20	665	97	51	3,254	326	-	1	195	
時 間 別 内 訳	合 計	55,701	248	2	11	6,489	473	300	6,758	927	662	34,605	3,402	7	7	1,810
	0時～ 2時	3,680	21	-	-	360	10	3	348	160	46	2,461	91	-	-	180
	2時～ 4時	2,810	18	-	-	212	9	-	203	134	47	2,010	64	2	-	111
	4時～ 6時	2,560	15	-	-	178	9	-	182	94	41	1,905	40	-	2	94
	6時～ 8時	3,617	19	-	1	521	16	3	290	53	36	2,511	48	1	-	118
	8時～10時	5,764	11	-	2	750	79	19	619	32	48	3,679	397	1	-	127
	10時～12時	5,562	20	-	1	582	81	70	715	24	43	3,259	609	3	1	154
	12時～14時	5,295	22	1	-	582	60	64	688	20	56	3,061	604	-	1	136
	14時～16時	5,324	22	-	2	705	84	68	792	40	67	2,922	464	-	1	157
	16時～18時	5,493	21	-	2	830	56	37	781	36	62	3,020	464	-	2	182
	18時～20時	5,570	34	1	2	784	31	19	782	58	68	3,363	260	-	-	168
	20時～22時	5,317	25	-	1	531	24	15	755	115	77	3,383	213	-	-	178
22時～24時	4,709	20	-	-	454	14	2	603	161	71	3,031	148	-	-	205	

曜日別・覚知別救急出場件数

(平成15年中)

種 別	合 計	火 災	自 然 災 害	水 難	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	転 院 搬 送	そ の 他			
													医 師 搬 送	資 器 材 等 輸 送	そ の 他	
曜 日 別 内 訳	合 計	55,701	248	2	11	6,489	473	300	6,758	927	662	34,605	3,402	7	7	1,810
	日 曜	7,883	17	-	2	834	29	117	1,065	162	101	5,028	246	-	2	280
	月 曜	8,275	37	2	-	927	79	24	925	145	107	5,236	565	-	2	226
	火 曜	7,898	34	-	3	930	89	28	909	114	114	4,869	576	2	2	228
	水 曜	7,907	46	-	1	903	67	22	1,003	116	90	4,866	537	2	-	254
	木 曜	7,613	40	-	3	878	83	11	905	103	85	4,731	525	2	-	247
	金 曜	8,108	36	-	-	997	60	35	938	126	95	4,999	541	-	1	280
	土 曜	8,017	38	-	2	1,020	66	63	1,013	161	70	4,876	412	1	-	295
覚 知 別 内 訳	合 計	55,701	248	2	11	6,489	473	300	6,758	927	662	34,605	3,402	7	7	1,810
	1 1 9 番	54,328	234	2	9	6,126	469	289	6,621	872	633	34,038	3,295	3	7	1,730
	加 入 電 話	259	5	-	-	32	1	3	19	5	6	106	63	1	-	18
	自 己 覚 知	460	-	-	-	85	2	6	55	5	3	259	34	2	-	9
	警 察 電 話	276	2	-	-	130	-	-	22	36	13	39	-	-	-	34
	駆 け 付 け	221	1	-	-	20	-	-	35	5	4	145	1	-	-	10
	東 名 専 用 電 話	39	3	-	-	34	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
	そ の 他	118	3	-	2	62	1	2	6	4	3	16	9	1	-	9

## 年 齢 別 搬 送 人 員

(平成15年中)

種 別	合 計	火 災	自 然 災 害	水 難	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	転 院 搬 送	そ の 他	男 女 計	
合 計	51,400	78	1	5	6,537	470	301	6,297	838	557	32,743	3,389	184	51,400	
計	男	28,721	51	-	4	4,397	413	246	3,358	585	204	17,571	1,804	88	51,400
	女	22,679	27	1	1	2,140	57	55	2,939	253	353	15,172	1,585	96	
新 生 児 (生後28日以内)	男	19	-	-	-	-	-	-	-	-	3	16	-	36	
	女	17	-	-	-	-	-	1	-	-	3	12	1		
7 歳 未 満 新生児除く	男	2,377	1	-	-	163	-	-	647	3	-	1,386	173	4	4,167
	女	1,790	-	-	-	139	-	-	416	2	-	1,085	140	8	
7歳～12歳	男	707	-	-	1	225	-	23	171	12	-	245	30	-	1,111
	女	404	1	-	-	109	-	9	68	-	1	194	22	-	
13歳～17歳	男	632	-	-	-	223	3	69	72	28	7	211	19	-	1,092
	女	460	-	-	-	113	-	24	30	7	21	251	14	-	
18歳～30歳	男	4,375	12	-	1	1,630	102	93	299	145	56	1,901	130	6	7,997
	女	3,622	8	-	-	526	20	8	222	79	136	2,418	183	22	
31歳～40歳	男	2,965	7	-	-	754	99	38	238	101	46	1,553	127	2	5,429
	女	2,464	2	-	-	352	8	5	174	57	97	1,558	198	13	
41歳～64歳	男	8,422	23	-	2	1,068	179	19	852	261	76	5,360	550	32	13,055
	女	4,633	11	-	-	681	22	6	491	73	72	3,021	249	7	
65歳～69歳	男	2,324	3	-	-	143	12	2	273	13	8	1,671	194	5	3,702
	女	1,378	1	-	1	84	5	2	183	10	11	977	102	2	
70歳～79歳	男	4,001	5	-	-	144	16	2	460	14	7	2,995	336	22	7,365
	女	3,364	3	-	-	96	2	1	504	19	6	2,403	315	15	
80歳以上	男	2,899	-	-	-	47	2	-	346	8	4	2,246	229	17	7,446
	女	4,547	1	1	-	40	-	-	850	6	9	3,262	350	28	

医療機関別搬送状況

(平成15年中)

区 分		合 計	市 内	市 外			
				東 京	横 浜	そ の 他	
合 計		51,400	44,846	117	3,965	2,472	
国 立		226	-	3	16	207	
公 立		5,282	4,759	18	120	385	
公 的		7,155	6,794	7	144	210	
私 的	病 院	36,578	31,199	89	3,644	1,646	
	診 療 所	2,154	2,090	-	41	23	
その他の場所		5	4	-	-	1	
救急告示医療機関	小 計	42,442	37,188	54	2,987	2,213	
	国 立	184	-	3	-	181	
	公 立	3,709	3,287	18	22	382	
	公 的	6,746	6,555	7	39	145	
	私 的	病 院	30,070	25,615	26	2,925	1,504
		診 療 所	1,733	1,731	-	1	1
	その他の場所		-	-	-	-	-
その他の医療機関	小 計	8,958	7,658	63	978	259	
	国 立	42	-	-	16	26	
	公 立	1,573	1,472	-	98	3	
	公 的	409	239	-	105	65	
	私 的	病 院	6,508	5,584	63	719	142
		診 療 所	421	359	-	40	22
	その他の場所		5	4	-	-	1

事故別・業種別搬送状況

(平成15年中)

事故別 業種別		合 計	火	自	水	交	労	運	一	加	自	急	転	そ
			災	然	難	通	働	動	般	害	損	病	院	の
			災	害	故	故	事	事	負	害	為	病	送	他
<b>合 計</b>		<b>51,400</b>	<b>78</b>	<b>1</b>	<b>5</b>	<b>6,537</b>	<b>470</b>	<b>301</b>	<b>6,297</b>	<b>838</b>	<b>557</b>	<b>32,743</b>	<b>3,389</b>	<b>184</b>
職 業 別	<b>小 計</b>	<b>13,795</b>	<b>30</b>	<b>-</b>	<b>-</b>	<b>3,304</b>	<b>420</b>	<b>105</b>	<b>1,199</b>	<b>376</b>	<b>134</b>	<b>7,541</b>	<b>662</b>	<b>24</b>
	公務員・ 公 社 員	604	3	-	-	128	27	14	57	7	8	337	21	2
	会 社 員	10,033	19	-	-	2,501	297	82	836	248	89	5,480	466	15
	学校関係 従 事 者	150	-	-	-	34	3	1	22	3	2	79	6	-
	医療機関 従 事 者	259	-	-	-	66	1	1	25	2	2	148	13	1
	飲食・サー ビス従事者	400	2	-	-	92	7	-	34	39	9	205	10	2
	自家営業者	1,716	5	-	-	293	55	7	179	49	17	995	112	4
自 営 ・ 従 事 者	633	1	-	-	190	30	-	46	28	7	297	34	-	
学 生	<b>小 計</b>	<b>3,727</b>	<b>5</b>	<b>-</b>	<b>1</b>	<b>1,113</b>	<b>10</b>	<b>169</b>	<b>514</b>	<b>66</b>	<b>45</b>	<b>1,672</b>	<b>132</b>	<b>-</b>
	小 学 生	1,184	1	-	1	369	-	29	277	11	1	437	58	-
	中 学 生	491	-	-	-	109	-	47	61	14	8	238	14	-
	高 校 生	666	-	-	-	230	1	51	47	19	17	276	25	-
	大 学 生	1,054	1	-	-	306	7	41	92	14	14	555	24	-
	そ の 学 生	332	3	-	-	99	2	1	37	8	5	166	11	-
そ の 他	<b>小 計</b>	<b>33,878</b>	<b>43</b>	<b>1</b>	<b>4</b>	<b>2,120</b>	<b>40</b>	<b>27</b>	<b>4,584</b>	<b>396</b>	<b>378</b>	<b>23,530</b>	<b>2,595</b>	<b>160</b>
	新生児・ 幼 児	4,081	1	-	-	251	-	-	1,017	4	-	2,462	333	13
	主 婦	5,320	11	-	-	578	1	8	513	78	101	3,560	434	36
	無 職	20,404	20	1	1	894	13	16	2,610	183	184	14,768	1,630	84
	要保護者	2,025	-	-	-	62	1	-	236	44	24	1,572	80	6
	野宿生活者	384	4	-	-	29	-	-	40	24	1	276	10	-
	不 詳	1,025	5	-	3	147	2	1	116	42	60	561	68	20
そ の 他	639	2	-	-	159	23	2	52	21	8	331	40	1	

疾病別・傷病別搬送状況

(平成15年中) (単位：人)

疾 病 別	急 病	転 院
<b>計</b>	<b>32,743</b>	<b>3,389</b>
循環系	脳疾患 3,943	394
	心疾患 2,871	553
消化器系	7,144	575
呼吸器系	4,131	525
精神障害	1,446	58
神経系及び感覚器系の疾病	4,652	161
泌尿生殖器	1,403	119
新生物	315	49
感染症及び寄生虫症	912	91
内分泌、栄養及び代替疾患並びに免疫障害	727	58
血液及び造血器	88	26
妊娠分娩及び産褥の合併症	158	152
皮膚及び皮下組織	125	16
筋骨格系及び結合組織	1,687	195
先天異常	2	12
周産期に要した主要病態	51	91
病状、症状及び診断名不明確の状態	1,962	56
心肺停止状態	587	7
その他	539	251

傷 病 別	交通事故による 傷病別分類	故意による事故 (加害・自損) 傷病別分類	その他不慮の 事故による 受傷別分類
<b>計</b>	<b>6,537</b>	<b>1,395</b>	<b>7,336</b>
頭部外傷	1,786	607	3,190
頸部外傷	962	53	80
体幹外傷	953	129	836
上肢外傷	804	161	1,062
下肢外傷	1,687	51	1,319
多発性外傷	274	47	59
熱 傷	高 熱	2	4
	化学物質	-	1
	電 撃	-	-
	その他	-	-
化学中毒	-	6	23
自然中毒	-	2	4
薬物中毒	-	264	49
窒 息	-	23	90
その他	69	47	459

不搬送の状況

(平成15年中) (単位：件)

<b>不搬送件数 (A)</b>	<b>4,961</b>
緊急性なし	165
傷病者なし	572
拒 否	2,985
酔 酩	329
死 亡	416
現場処置	27
誤報 (いたづら)	138
その他	329
<b>出場件数 (B)</b>	<b>55,701</b>
<b>不搬送率：(A) / (B)</b>	<b>8.91%</b>

# 行政区別救急活動状況

(平成15年中)

種 別		合 計	火	自	水	交	労	運	一	加	自	急	転	そ	
			災	然	難	通	働	動	般	害	損	病	院	の	
			災	害	難	故	害	技	傷	害	為	病	送	他	
合 計	出場件数	55,701	248	2	11	6,489	473	300	6,758	927	662	34,605	3,402	1,824	
	搬送人員	51,400	78	1	5	6,537	470	301	6,297	838	557	32,743	3,389	184	
小 計	出場件数	55,532	241	2	11	6,356	472	300	6,754	927	660	34,584	3,402	1,823	
	搬送人員	51,229	78	1	5	6,388	469	301	6,294	838	556	32,726	3,389	184	
行	川崎区	出場件数	13,559	71	-	4	1,426	154	61	1,541	383	156	8,194	932	637
		搬送人員	12,088	20	-	-	1,421	154	63	1,381	340	130	7,615	931	33
政	幸 区	出場件数	6,731	28	1	2	708	58	28	776	105	68	4,347	398	212
		搬送人員	6,270	9	1	2	714	58	26	735	97	55	4,156	396	21
区	中原区	出場件数	8,222	32	-	2	882	50	70	1,022	124	79	4,997	642	322
		搬送人員	7,696	6	-	2	870	50	70	970	115	67	4,842	638	66
別	高津区	出場件数	8,019	35	-	1	1,102	77	37	998	87	90	4,898	463	231
		搬送人員	7,537	13	-	-	1,126	76	38	952	78	71	4,692	459	32
別	宮前区	出場件数	7,032	28	-	1	912	58	18	868	76	89	4,445	369	168
		搬送人員	6,366	9	-	1	908	58	18	788	68	77	4,059	369	11
別	多摩区	出場件数	7,132	27	-	1	844	36	46	898	109	129	4,567	313	162
		搬送人員	6,670	12	-	-	858	35	46	844	99	116	4,333	311	16
別	麻生区	出場件数	4,837	20	1	-	482	39	40	651	43	49	3,136	285	91
		搬送人員	4,602	9	-	-	491	38	40	624	41	40	3,029	285	5
東名高速道路	出場件数	57	2	-	-	47	-	-	1	-	-	7	-	-	
	搬送人員	67	-	-	-	61	-	-	1	-	-	5	-	-	
第三京浜道路	出場件数	23	1	-	-	19	-	-	-	-	-	2	-	1	
	搬送人員	25	-	-	-	23	-	-	-	-	-	2	-	-	
首都高速・横羽 ・湾岸・大黒線 ・アクアライン	出場件数	73	4	-	-	58	-	-	2	-	1	8	-	-	
	搬送人員	65	-	-	-	56	-	-	2	-	1	6	-	-	
そ の 他	出場件数	16	-	-	-	9	1	-	1	-	1	4	-	-	
	搬送人員	14	-	-	-	9	1	-	-	-	-	4	-	-	

事故発生地区・傷病者居住地・収容医療機関搬送人員

(平成15年中)

種 別	合 計	傷 病 者 居 住 地													
		行 政 区 別									市 外			不 詳	
		計	川崎区	幸区	中原区	高津区	宮前区	多摩区	麻生区	計	東京	横浜	その他		
事故発生地区別	合 計	51,400	44,481	9,505	5,656	6,509	6,571	5,981	6,186	4,073	6,572	2,149	2,273	2,150	347
	川崎区	12,127	9,801	9,202	346	100	56	31	54	12	2,161	430	838	893	165
	幸区	6,270	5,486	164	5,077	131	52	37	23	2	747	155	377	215	37
	中原区	7,696	6,753	62	160	5,984	364	107	57	19	893	282	383	228	50
	高津区	7,551	6,701	46	35	192	5,848	359	178	43	818	345	267	206	32
	宮前区	6,394	5,736	9	19	50	154	5,290	129	85	643	226	216	201	15
	多摩区	6,679	6,022	19	12	39	68	117	5,609	158	627	343	82	202	30
	麻生区	4,602	3,976	2	7	12	26	39	136	3,754	608	349	88	171	18
	その他 (高速道路)	81	6	1	-	1	3	1	-	-	75	19	22	34	-
傷病者収容医療機関別	合 計	51,400	51,319	12,127	6,270	7,696	7,551	6,394	6,679	4,602	81	51	28	2	-
	川崎区	11,771	11,747	9,608	1,665	240	134	55	36	9	24	17	5	2	-
	幸区	4,177	4,175	1,158	2,387	428	139	31	30	2	2	-	2	-	-
	中原区	11,658	11,656	396	1,607	5,825	2,588	876	303	61	2	-	2	-	-
	高津区	6,783	6,777	36	48	469	3,122	1,690	1,255	157	6	4	2	-	-
	宮前区	5,757	5,754	87	117	267	673	1,599	1,773	1,238	3	3	-	-	-
	多摩区	2,300	2,300	7	5	17	118	308	1,617	228	-	-	-	-	-
	麻生区	2,400	2,399	-	3	5	19	150	666	1,556	1	-	1	-	-
	東京	117	117	25	3	10	12	11	28	28	-	-	-	-	-
	横浜	3,965	3,941	305	241	182	454	1,483	437	839	24	8	16	-	-
その他	2,472	2,453	505	194	253	292	191	534	484	19	19	-	-	-	
傷病程度	合 計	51,400	51,319	12,127	6,270	7,696	7,551	6,394	6,679	4,602	81	51	28	2	-
	死亡	394	392	133	47	81	39	36	32	24	2	1	1	-	-
	重症	3,381	3,375	788	416	544	470	382	427	348	6	1	4	1	-
	中等症	16,547	16,532	4,125	2,142	2,440	2,379	1,946	2,029	1,471	15	12	3	-	-
	軽症	31,022	30,965	7,065	3,661	4,625	4,657	4,024	4,182	2,751	57	36	20	1	-
その他	56	55	16	4	6	6	6	9	8	1	1	-	-	-	



20年間の救急出場推移

年	人口	救急隊数	出場件数	搬送人数	対前年 増加数	対前年 増加率
昭和59年	1,067,071	18	24,772	23,650	-599	-2.4%
昭和60年	1,078,749	18	25,344	24,326	572	2.3%
昭和61年	1,091,940	18	25,882	24,917	538	2.1%
昭和62年	1,110,946	18	27,147	26,093	1,265	4.9%
昭和63年	1,128,988	18	29,014	27,737	1,867	6.9%
平成元年	1,143,825	18	30,420	29,090	1,406	4.8%
平成2年	1,156,650	18	31,458	30,118	1,038	3.4%
平成3年	1,173,412	18	32,137	30,881	679	2.2%
平成4年	1,184,818	18	33,215	31,777	1,078	3.4%
平成5年	1,191,181	18	33,356	31,877	141	0.4%
平成6年	1,193,850	18	34,549	32,836	1,193	3.6%
平成7年	1,198,259	18	37,058	35,195	2,509	7.3%
平成8年	1,198,054	18	38,197	35,912	1,139	3.1%
平成9年	1,206,341	18	39,643	37,148	1,446	3.8%
平成10年	1,216,711	18	42,538	39,978	2,895	7.3%
平成11年	1,230,303	19	45,052	42,265	2,514	5.9%
平成12年	1,239,148	19	48,016	44,907	2,964	6.6%
平成13年	1,253,261	19	50,128	46,537	2,112	4.4%
平成14年	1,269,979	20	52,352	48,327	2,224	4.4%
平成15年	1,283,956	21	55,701	51,400	3,349	6.4%

(注) 人口は、各年4月1日現在のものです。

# 消防団

---



放火防止キャンペーン

# 消 防 団

消防団の組織等

消防団の定員及び現員

消防団員の年齢

消防団員の在職年数

消防団員の表彰状況

消防団員の職業

消防団員の公務災害状況

消防団の出場状況

消防団車両等の配置及び経過年数

消防団器具置場及び配置車両の現況

# 消防団

消防団は、「消防団令」(昭和22年勅令第185号)に基づき、昭和22年10月1日に発足し、現在は、消防組織法に基づき制定している「川崎市消防団の設置及び定員等に関する条例」(昭和38年川崎市条例第31号)により、各消防署の管轄区域単位に設置され、地域に密着した防災活動機関として、平常時の火災、風水害その他の災害に対する消防活動等を任務としています。また、震災などの大災害に備え、地域における防災活動の中核として、市民の指導的立場に立って、震災時の防ぎよの万全を期しています。

## 主要事業

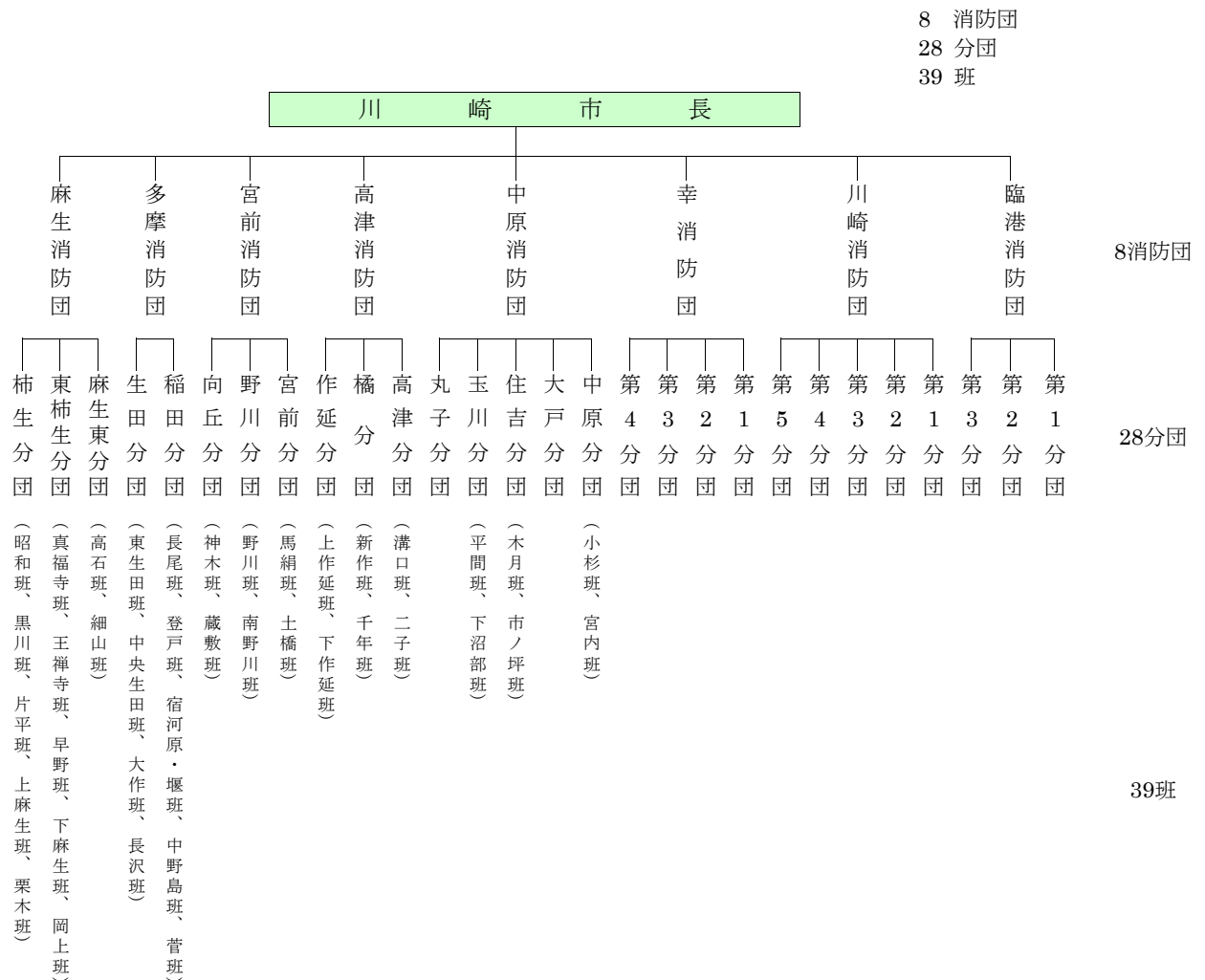
### 1 震災対策資機材の整備

平成9年度から計画的に各消防団に震災対策資機材を配置することとし、発電機、レンズ付投光器用三脚、コードリール等を配置しました。

### 2 消防団員の服装改善

平成9年度から計画的に消防団員の被服を更新することとし、104着を貸与しました。

## 消防団の組織



## 消防団の定員及び現員

(平成16年4月1日現在)

区 分		階 級 別							
		合 計	団 長	副団長	分団長	副分団長	部 長	班 長	団 員
合 計	定員	1,345	8	16	52	1,269			
	現員	1,196 (53)	8	16	53	56	105	200 (2)	758 (51)
臨港消防団	定員	145	1	2	6	136			
	現員	105 (10)	1	2	6	6	10	19	61 (10)
川崎消防団	定員	190	1	2	8	179			
	現員	150 (13)	1	2	8	10	15	30 (1)	84 (12)
幸 消防団	定員	185	1	2	7	175			
	現員	163 (19)	1	2	8	8	15	30 (1)	99 (18)
中原消防団	定員	265	1	2	8	254			
	現員	255 (6)	1	2	8	10	21	52	161 (6)
高津消防団	定員	135	1	2	6	126			
	現員	121	1	2	6	6	18	24	64
宮前消防団	定員	125	1	2	6	116			
	現員	105 (5)	1	2	6	6	9	19	62 (5)
多摩消防団	定員	160	1	2	5	152			
	現員	160	1	2	5	4	9	14	125
麻生消防団	定員	140	1	2	6	131			
	現員	137	1	2	6	6	8	12	102

(注) 分団長欄は、分団長に相当する本団の部長を含みます。現員欄下段の( )内の数字は、女性消防団員の内数です。

## 消防団員の年齢

(平成16年4月1日現在)

区 分	合 計	団 長	副団長	分団長	副分団長	部 長	班 長	団 員
合 計	1,196 (53)	8	16	53	56	105	200 (1)	758 (52)
18歳～19歳	-	-	-	-	-	-	-	-
20歳～24歳	17	-	-	-	-	-	1	16
25歳～29歳	56	-	-	-	-	-	-	56
30歳～34歳	121 (1)	-	-	-	-	-	8	113 (1)
35歳～39歳	204 (3)	-	-	-	-	6	19	179 (3)
40歳～44歳	190 (5)	-	-	1	1	9	43	136 (5)
45歳～49歳	192 (19)	-	-	3	6	20	43	120 (19)
50歳～54歳	167 (16)	-	2	11	19	28	39	68 (16)
55歳～59歳	140 (9)	-	4	14	11	19	35 (1)	57 (8)
60歳以上	109	8	10	24	19	23	12	13
平均年齢	44.6 (48.6)	68.8	62.8	58.0	55.5	53.0	48.2 (57.0)	40.7 (48.4)

(注) 分団長欄は、分団長に相当する本団の部長を含みます。現員欄下段の( )内の数字は、女性消防団員の内数です。

## 消防団員の在職年数

(平成16年4月1日現在)

区 分	合 計	団 長	副団長	分団長	副分団長	部 長	班 長	団 員
合 計	1,196 (53)	8 -	16 -	53 -	56 -	105 -	200 (1)	758 (52)
1年未満	31 -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	31 -
1年以上～5年未満	245 (16)	- -	- -	- -	- -	- -	- -	245 (16)
5年以上～10年未満	306 (37)	- -	- -	- -	1 -	2 -	35 (1)	268 (36)
10年以上～15年未満	197 -	- -	- -	1 -	6 -	19 -	61 -	110 -
15年以上～20年未満	142 -	- -	- -	8 -	10 -	17 -	50 -	57 -
20年以上～25年未満	121 -	- -	2 -	13 -	14 -	29 -	33 -	30 -
25年以上～30年未満	62 -	- -	4 -	14 -	10 -	16 -	5 -	13 -
30年以上～35年未満	55 -	2 -	2 -	8 -	8 -	21 -	11 -	3 -
35年以上～40年未満	22 -	2 -	3 -	6 -	7 -	1 -	3 -	- -
40年以上～45年未満	11 -	3 -	3 -	2 -	- -	- -	2 -	1 -
45年以上～50年未満	4 -	1 -	2 -	1 -	- -	- -	- -	- -
50年以上	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
平均年数	24 (4.1)	40 -	35 -	28 -	25 -	22 -	16 (7.0)	8 (4.0)

(注) 分団長欄は、分団長に相当する本団の部長を含みます。下段の( )内の数字は、女性消防団員の内数です。

## 消防団員の表彰状況

区 分	合 計	叙 勲	消 防 庁 長 官	知 事	市 長	日 本 消 防 協 会	消 防 奈 協 川 会 県	そ の 他
平 成 11 年 度	137	-	9	34	33	15	46	-
平 成 12 年 度	160	4	7	34	63	12	40	-
平 成 13 年 度	169	5	7	44	60	16	37	-
平 成 14 年 度	158	3	5	45	42	18	45	-
平 成 15 年 度	158	4	4	42	38	23	44	3
内 訳	団体	12	-	-	10	1	1	-
	個人	146	4	4	42	22	43	3

## 消防団員の職業

(平成16年4月1日現在)

区分	合計	農	林	漁	鉱	建	製	電	運	飲	卸	金	不	サ	公	分	そ
		業	業	業	業	設	造	気	輸	食	融	動	ー	務	類	の	
		業	業	業	業	業	業	熱	業	店	業	業	業	業	員	産	他
合計	1,196 (53)	120 -	1 -	- -	1 -	189 -	119 -	47 -	18 (1)	242 (2)	8 -	27 -	89 (2)	24 (1)	253 (12)	58 (35)	
臨港消防団	105 (10)	- -	- -	- -	- -	7 -	31 -	3 -	3 (1)	25 (1)	2 -	- -	4 (2)	4 -	18 (1)	8 (5)	
川崎消防団	150 (13)	- -	- -	- -	- -	14 -	20 -	3 -	2 -	47 -	1 -	- -	5 -	5 -	40 (6)	13 (7)	
幸 消防団	163 (19)	4 -	- -	- -	1 -	30 -	16 -	7 -	3 -	30 -	- -	1 -	11 -	10 (1)	27 (3)	23 (15)	
中原消防団	255 (6)	19 -	1 -	- -	- -	42 -	19 -	7 -	4 -	73 -	- -	10 -	26 -	3 -	44 (2)	7 (4)	
高津消防団	121 -	24 -	- -	- -	- -	31 -	8 -	8 -	2 -	12 -	1 -	2 -	11 -	- -	21 -	1 -	
宮前消防団	105 (5)	32 -	- -	- -	- -	12 -	3 -	3 -	1 -	13 (1)	- -	7 -	8 -	- -	23 -	3 (4)	
多摩消防団	160 -	18 -	- -	- -	- -	32 -	11 -	6 -	1 -	31 -	1 -	3 -	14 -	1 -	39 -	3 -	
麻生消防団	137 -	23 -	- -	- -	- -	21 -	11 -	10 -	2 -	11 -	3 -	4 -	10 -	1 -	41 -	- -	

(注) 分類不能の産業に会社員を含みます。下段の( )内の数字は、女性消防団員の内数です。

## 消防団員の公務災害状況

区分	合計	公 傷 病			業 務 別 公 傷 病				
		殉 職	重 症	軽 症	災害出 場 途	火災現場	風 水 現 害 場	訓 練	そ の 他
平成11年度	2	-	-	2	-	1	-	-	1
平成12年度	2	-	-	2	-	-	-	2	-
平成13年度	1	-	-	1	-	-	-	1	-
平成14年度	3	-	-	3	-	-	-	2	1
平成15年度	1	-	-	1	-	-	-	1	-

## 消防団の出場状況

(平成15年中)

区分		合計	臨港	川崎	幸	中原	高津	宮前	多摩	麻生
			消防団	消防団	消防団	消防団	消防団	消防団	消防団	消防団
合計	件数	982 (138)	293 (34)	138 (37)	122 (29)	87 (14)	90 -	81 (24)	95 -	76 -
	人員	17,287 (429)	1,660 (59)	2,427 (155)	2,493 (109)	3,038 (43)	1,781 -	1,554 (63)	2,361 -	1,973 -
	台数	1,519	88	140	119	201	189	194	278	310
火災	件数	208 (47)	26 (13)	34 (16)	21 (8)	25 (2)	27 -	23 (8)	26 -	26 -
	人員	4,779 (98)	653 (24)	809 (44)	580 (16)	522 (4)	516 -	425 (10)	649 -	625 -
	台数	291	32	39	21	28	46	33	39	53
風水害	件数	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
	人員	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
	台数	-	-	-	-	-	-	-	-	-
特別警戒	件数	21 (4)	4 -	1 (1)	5 (2)	2 -	4 -	1 (1)	3 -	1 -
	人員	1,132 (8)	225 -	166 (1)	222 (4)	81 -	99 -	157 (3)	107 -	75 -
	台数	71	6	5	8	10	11	6	13	12
水難	件数	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
	人員	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
	台数	-	-	-	-	-	-	-	-	-
交通事故	件数	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
	人員	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
	台数	-	-	-	-	-	-	-	-	-
演習訓練	件数	689 (81)	258 (20)	74 (17)	91 (18)	50 (11)	50 -	54 (15)	65 -	47 -
	人員	10,315 (314)	672 (33)	1,175 (105)	1,574 (88)	2,238 (38)	981 -	906 (50)	1,572 -	1,197 -
	台数	1,106	45	87	81	153	123	152	225	240
その他	件数	64 (6)	5 (1)	29 (3)	5 (1)	10 (1)	9 -	3 -	1 -	2 -
	人員	1,061 (9)	110 (2)	277 (5)	117 (1)	197 (1)	185 -	66 -	33 -	76 -
	台数	51	5	9	9	10	9	3	1	5

(注) その他に非火災、誤報出場を含みます。 下段の( )内の数字は、女性消防団員の内数です。



消防団車両等の配置及び経過年数

(平成16年4月1日現在)

区分		合計	小型動力積 ポンプ 付車	小型 動力ポンプ	手 引 動力ポンプ
団  別	計	120	53	8	59
	臨港消防団	15	3	1	11
	川崎消防団	17	5	1	11
	幸 消防団	15	4	1	10
	中原消防団	17	8	1	8
	高津消防団	12	6	1	5
	宮前消防団	13	6	1	6
	多摩消防団	15	9	1	5
	麻生消防団	16	12	1	3
	経 過 年 数	計	120	53	8
1年未満		2	2	-	-
1年以上		2	2	-	-
2 "		2	2	-	-
3 "		2	-	-	2
4 "		11	1	-	10
5 "		10	-	-	10
6 "		11	-	-	11
7 "		12	1	-	11
8 "		31	14	2	15
9 "		12	10	2	-
10 "		7	5	2	-
11 "		7	5	2	-
12 "		5	5	-	-
13 "		2	2	-	-
14 "		2	2	-	-
15 "	2	2	-	-	

消防団器具置場及び配置車両の現況(1)

(平成16年4月1日現在)

名称	所在地	建築物構造等				配置車両		
		建築年月	敷地面積 (㎡)	構造・規模	建築延面積 (㎡)	購入年月	車種	
臨港消防団	第1分団	川崎区大師駅前1-8-17	昭和58年11月	88.71 (借地)	鉄骨造2階	90.45	平成6年11月	積載車
	第2分団	川崎区大師河原2-3-14	昭和47年2月	出来野倉庫 敷地内	鉄筋コンクリート造2階	52.00	平成6年11月	積載車
	第3分団	川崎区桜本1-13-18	平成3年1月	282.53	鉄骨造2階	68.03	平成6年11月	積載車
川崎消防団	第1分団	川崎区池田1-6-13	昭和63年3月	160.14 (借地)	鉄骨造2階	65.09	平成6年11月	積載車
	第2分団	川崎区砂子2-10-6	昭和53年7月	91.86	鉄筋コンクリート造2階	70.01	平成4年1月	積載車
	第3分団	川崎区渡田3-18-17	平成3年1月	91.34	鉄骨造2階	68.03	平成6年11月	積載車
	第4分団	川崎区大島3-18-2	昭和56年3月	229.85	鉄骨造平屋	103.82	平成6年11月	積載車
	第5分団	川崎区京町3-12-3	平成2年6月	170.22	鉄筋コンクリート造2階	66.70	平成4年12月	積載車
幸消防団	第1分団	幸区南幸町3-154-2	平成12年12月	135.00 (借地)	鉄骨造2階	69.36	平成2年3月	積載車
	第2分団	幸区戸手2-2-3	昭和63年3月	136.07	鉄骨造2階	57.96	平成4年12月	積載車
	第3分団	幸区小向西町3-107-2	昭和58年1月	51.26 (借地)	鉄骨造2階	51.33	平成8年9月	積載車
	第4分団	幸区北加瀬1-36-4	昭和59年11月	146.31	鉄骨造平屋	47.88	平成4年12月	積載車
中原消防団	中原分団 小杉班	中原区小杉御殿町1-940-15	昭和55年3月	100.04	鉄骨造平屋	50.94	平成2年12月	積載車
	中原分団 宮内班	中原区宮内3-9-1	平成4年2月	51.61 (借地)	鉄骨造2階	60.00	平成7年8月	積載車
	丸子分団	中原区新丸子東1-821	昭和61年3月	56.19 (借地)	鉄骨造2階	56.12	平成13年8月	積載車
	住吉分団 木月班	中原区木月祇園町289	昭和52年3月	90.00 (借地)	ブロック造平屋	38.31	平成14年10月	積載車
	住吉分団 市ノ坪班	中原区市ノ坪362	昭和58年3月	117.00 (借地)	鉄骨造平屋	30.44	平成11年10月	積載車
	大戸分団	中原区下小田中2-9-3	昭和56年3月	109.20	鉄骨造平屋	46.08	平成14年10月	積載車
	玉川分団 平間班	中原区北谷町78	平成4年12月	玉川出張所 敷地内	鉄骨造2階	67.60	平成5年12月	積載車
	玉川分団 下沼部班	中原区下沼部1745	平成3年3月	78.89 (借地)	鉄骨造平屋	37.60	平成7年8月	積載車
高津消防団	高津分団 溝口班	高津区溝口4-15-17	昭和60年3月	100.00	鉄骨造2階	51.84	平成7年8月	積載車
	高津分団 二子班	高津区二子1-10-8	平成2年3月	124.98 (借地)	鉄骨造2階	62.09	平成4年1月	積載車
	作延分団 上作延班	高津区上作延424-7	昭和60年12月	74.96 (借地)	鉄骨造2階	47.22	平成7年8月	積載車
	作延分団 下作延班	高津区下作延173-13	昭和57年3月	99.26	鉄骨造平屋	45.60	平成7年8月	積載車
	橘分団 新作班	高津区新作3-18-5	昭和57年3月	72.72 (借地)	鉄骨造2階	54.00	平成7年8月	積載車
	橘分団 千年班	高津区千年548-2	昭和59年11月	69.00 (借地)	鉄骨造2階	60.72	平成7年8月	積載車

消防団器具置場及び配置車両の現況(2)

(平成16年4月1日現在)

名称	所在地	建築物構造等				配置車両		
		建築年月	敷地面積 (㎡)	構造・規模	建築延面積 (㎡)	購入年月	車種	
宮前消防団	宮前分団 馬絹班	宮前区馬絹1837-13	平成4年3月	99.62	鉄骨造2階	69.12	平成5年12月	積載車
	宮前分団 土橋班	宮前区土橋6-2-29	平成2年3月	119.62	鉄骨造2階	59.62	平成2年12月	積載車
	野川分団 野川班	宮前区野川252-19	昭和55年3月	81.00	鉄骨造平屋	46.72	平成4年12月	積載車
	野川分団 南野川班	宮前区野川2961	平成3年12月	71.11 (借地)	鉄骨造2階	52.99	平成4年12月	積載車
	向丘分団 神木班	宮前区平1-10-25	昭和57年3月	69.42	鉄骨造平屋	44.55	平成2年3月	積載車
	向丘分団 蔵敷班	宮前区菅生3-16-1	昭和61年3月	100.02	鉄骨造2階	50.76	平成7年8月	積載車
多摩消防団	稲田分団 登戸班	多摩区登戸1265-12	平成10年12月	115.50	鉄骨造2階	66.00	平成5年12月	積載車
	稲田分団 宿河原・堰班	多摩区宿河原3-12-11	昭和55年10月	町内会館 敷地内	鉄筋コンクリート造2階	31.59	平成7年8月	積載車
	稲田分団 長尾班	多摩区長尾7-2-1	昭和58年11月	80.94	鉄骨造2階	48.76	平成7年8月	積載車
	稲田分団 中野島班	多摩区中野島2-5-1	平成2年1月	87.67 (借地)	鉄骨造2階	63.83	平成6年11月	積載車
	稲田分団 菅班	多摩区菅5-10-1	昭和60年3月	107.35	鉄骨造2階	60.75	平成7年8月	積載車
	生田分団 東生田班	多摩区枳形3-2-17	昭和54年3月	49.32	鉄骨造2階	45.06	平成4年1月	積載車
	生田分団 中央生田班	多摩区生田8-7-4	昭和62年3月	64.86 (借地)	鉄骨造2階	60.72	平成5年12月	積載車
	生田分団 大作班	多摩区西生田2-12-4	昭和62年2月	105.78 (借地)	鉄骨造2階	61.64	平成6年11月	積載車
	生田分団 長沢班	多摩区長沢4-10	平成1年3月	123.69 (借地)	鉄骨造2階	53.67	平成7年8月	積載車
麻生消防団	麻生東分団 細山班	麻生区細山2-11-1	昭和62年3月	119.84	鉄骨造平屋	46.98	平成13年8月	積載車
	麻生東分団 高石班	麻生区高石3-10-11	昭和48年3月	42.35	木造2階	38.91	平成7年8月	積載車
	柿生分団 昭和班	麻生区五力田3-22	昭和63年3月	167.89	鉄骨造2階	57.96	昭和63年3月	積載車
	柿生分団 黒川班	麻生区黒川1-1	平成3年12月	64.89 (借地)	鉄筋コンクリート造2階	60.30	平成5年12月	積載車
	柿生分団 片平班	麻生区片平5-11-9	昭和54年3月	115.50 (借地)	鉄骨造平屋	46.08	平成6年11月	積載車
	柿生分団 上麻生班	麻生区上麻生531-2	昭和58年3月	121.8 (借地)	鉄骨造平屋	40.20	平成4年1月	積載車
	柿生分団 栗木班	麻生区栗木台4-2-1	平成4年12月	2000.13	鉄骨造2階	67.21	平成7年8月	積載車
	東柿生分団 真福寺班	麻生区王禅寺西6-4-2	昭和63年3月	135.18	鉄骨造2階	57.96	昭和63年3月	積載車
	東柿生分団 王禅寺班	麻生区王禅寺東5-48-1	平成3年1月	188.61	鉄骨造2階	63.83	平成4年1月	積載車
	東柿生分団 早野班	麻生区早野320-1	昭和63年12月	125.15 (借地)	鉄骨造2階	58.65	昭和63年11月	積載車
	東柿生分団 下麻生班	麻生区下麻生3-18	昭和63年12月	129.17	鉄骨造2階	57.96	昭和63年11月	積載車
	東柿生分団 岡上班	麻生区岡上708	平成10年3月	152.77 (借地)	鉄骨造2階	79.72	平成6年11月	積載車

# 自衛消防

---



平成 15 年度消防用設備操作技術競技会

# 自衛消防

自衛消防力の概要

自衛消防隊の現況

自衛消防備蓄消火薬剤等の状況

自衛消防水利及び装備の状況

臨港地域における企業間の防災組織

石油コンビナート等特別防災区域内の  
消火薬剤備蓄状況

石油コンビナート等特別防災区域内の  
特定事業所分布図

石油コンビナート等特別防災区域内の  
特定事業所一覧

共同防災組織及び自衛防災組織に  
おける防災資機材等の現況

特定防災施設等設置対象事業所数

# 自衛消防力

## 1 自衛消防力の現況

川崎市の臨海地区には、石油化学及び製鉄部門を主軸とする大工場が林立し、内陸地区には大規模な電気産業事業所等が散在し、多摩丘陵地区には、情報研究開発施設があります。これら事業所の自衛消防数は、平成16年4月1日現在で238隊消防車両129台自衛消防隊員数は兼任を含め22,193人に達しています。消防車両数を地区別にみると、石油コンビナート等災害防止法で定める特別防災区域内には、全車両の62%にあたる80台が配備されています。

## 2 自衛消防備蓄消火薬剤等の状況

自衛消防隊を配備した事業所等が保有する泡消火薬剤の総備蓄量は、1,046,259ℓで、その内訳はたん白系が748,331ℓ（71.5%）を占め、以下、耐アルコール系193,776ℓ（18.5%）、水成膜系61,372ℓ（5.9%）、合成界面活性系42,780ℓ（4.1%）の順です。

地区別にみると、特別防災区域内の備蓄量は、全体の97.9%にあたる1,024,547ℓとなっています。また、粉末消火薬剤の総備蓄量は114,532kgで、特別防災区域内では全体の89.6%にあたる102,631kgを備蓄しています。

## 3 自衛消防水利及び装備の状況

自衛消防隊を配備した事業所の構内に設置されている消防水利の総数（屋内消火栓を含む）は13,164基で、その内訳は消火栓が12,732基（96.7%）、次いで防火水槽275基（2.1%）、プール・工業用水等157基（1.2%）の順です。

地区別にみると、特別防災区域内が8,522基（64.7%）を占めています。また、泡放射砲等消防用資機材の配備についても、そのほとんどが特別防災区域内に配備されています。

## 4 石油コンビナート等特別防災区域

石油コンビナートの総合的な防災対策の必要性から昭和50年12月、石油コンビナート等災害防止法が制定され、この法律に基づき、昭和51年7月政令で「京浜臨海地区（川崎市・横浜市）」とし、本市臨海部の区域が特別防災区域として指定され、当該区域内で石油、高圧ガス等を大量に貯蔵、取り扱い又は処理している特定事業所は、個別法（消防法、高圧ガス保安法）で定められている以外に、自衛防災組織等を設置し、災害に対処しなければならないことになりました。

現在、川崎市の特別防災区域の面積は24.07km<sup>2</sup>で当該区域内には55の特定事業所（第1種事業所30、第2種事業所25）があり、特定事業所ごとに自衛防災組織が設置されているほか、4地区（浮島・千鳥・扇町・扇島）には陸上共同防災組織が設置されており、海上部には全地区をカバーする海上共同防災組織が設けられています。

防災組織には3点セット（大型高所放水車・大型化学消防車・泡原液搬送車）が5組、2点セット（大型化学高所放水車・泡原液搬送車）1組、大型化学消防車4台、甲種普通化学消防車11台、オイルフェンス展張船2隻、油回収装置1基等のほか8事業所に流出油等防止堤、38事業所に消火用屋外給水施設が設置されています。

また、特定事業所の水溶性危険物火災に対応するため、共同防災組織を中心とした、耐アルコール泡消火薬剤の共同備蓄とその運用体制の確立を図り、これらの防災組織における防災資機材及び特定防災施設については、定期的に立入検査を行い、防災要員の配置、訓練状況、防災資機材等の性能管理状況等を確認しているほか、災害現場における消防隊に対し消防活動上必要な情報が提供されるよう「消防技術説明者」制度を設け、迅速、的確な消防活動ができるよう指導しています。

なお、特別防災区域には、神奈川県石油コンビナート等防災相互無線設備が整備され、消防局に無線機10W・1W各1台、臨港消防署に1W1台、特定事業所及び共同防災組織（陸上、海上）に1W各1台が配置され、防災活動の情報交換等一体的な運用が図られるようになっています。さらに横浜市を含んだ京浜臨海地区全体からなる京浜臨海地区石油コンビナート等特別防災区域協議会が設置され、防災技術の共同研究、防災訓練、教育等の活動を行い、当該区域に所在する事業所等が地域ぐるみで防災体制の確立をめざすための一元化が図られています。

自衛消防隊の現況

(平成16年4月1日現在)

区 分		合 計	臨港消防署管内		川崎消防署管内	幸消防署管内	中原消防署管内	高津消防署管内	宮前消防署管内	多摩消防署管内	麻生消防署管内	
			特 別 防 災 区 域	そ の 他 の 区 域								
自衛消防隊数		238	92	10	40	14	18	20	11	20	13	
消防隊員数	合 計	22,193	6,461	605	2,729	577	7,263	1,320	1,163	1,276	799	
	自衛消防隊員数	専任	517	75	-	170	152	96	-	-	-	24
		兼任	19,512	4,222	605	2,559	425	7,167	1,320	1,163	1,276	775
	防災要員数	専任	283	283	-	-	-	-	-	-	-	-
		兼任	1,881	1,881	-	-	-	-	-	-	-	-
消防車両等	合 計	129	80	3	2	7	14	12	-	9	2	
	化 学 車		28	28	-	-	-	-	-	-	-	-
	普通ポンプ車	小 計	9	2	1	1	1	1	1	-	1	1
		A 1 級	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		A 2 級	8	2	1	1	1	1	-	-	1	1
		B 1 級	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-
		B 2 級	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	その他の車両	小 計	92	50	2	1	6	13	11	-	8	1
		水槽付ポンプ車	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-
		泡原液搬送車	6	6	-	-	-	-	-	-	-	-
		高所放水車	6	6	-	-	-	-	-	-	-	-
		小型動力ポンプ	62	30	2	1	6	7	7	-	8	1
手引動力ポンプ		17	8	-	-	-	5	4	-	-	-	
大型消火器	合 計	5,807	3,950	118	297	232	695	220	100	121	74	
	粉 末	4,871	3,459	55	245	187	596	120	74	100	35	
	泡	188	122	-	-	1	64	1	-	-	-	
	炭 酸 ガ ス	324	311	-	10	-	3	-	-	-	-	
	そ の 他	424	58	63	42	44	32	99	26	21	39	

## 自衛消防備蓄消火薬剤等の状況

(平成16年4月1日現在)

区 分			合 計	臨港消防署管内		川 崎 消 防 署 管 内	幸 消 防 署 管 内	中 原 消 防 署 管 内	高 津 消 防 署 管 内	宮 前 消 防 署 管 内	多 摩 消 防 署 管 内	麻 生 消 防 署 管 内
				特 別 防 災 区 域	そ の 他 の 区 域							
泡 消 火 薬 剤  (1)	合 計	3 %	815,669	799,757	-	3,580	900	5,820	2,412	-	1,800	1,400
		6 %	230,590	224,790	-	5,700	-	-	-	-	-	100
	た ん 白	3 %	711,951	710,411	-	400	-	40	800	-	-	300
		6 %	36,380	36,380	-	-	-	-	-	-	-	-
	水 成 膜	3 %	31,212	24,580	-	2,780	600	540	1,612	-	600	500
		6 %	30,160	30,160	-	-	-	-	-	-	-	-
	合 成 界 面 活 性 剤	3 %	25,480	17,740	-	400	300	5,240	-	-	1,200	600
		6 %	17,300	16,600	-	600	-	-	-	-	-	100
	耐 アル コ ー ル	3 %	47,026	47,026	-	-	-	-	-	-	-	-
		6 %	146,750	141,650	-	5,100	-	-	-	-	-	-
粉 末 消 火 薬 剤 (kg)	重炭酸ナトリウム		28,047	27,766	-	281	-	-	-	-	-	-
	重炭酸カリウム		47,197	47,197	-	-	-	-	-	-	-	-
	リン酸塩類等		39,288	27,668	150	4,323	444	5,215	915	-	78	495
流 出 油 処 理 剤 (1)			69,915	69,915	-	-	-	-	-	-	-	-
オ イ ル フ ェ ン ス ( m )			33,006	33,006	-	-	-	-	-	-	-	-

## 自衛消防水利及び装備の状況

(平成16年4月1日現在)

区 分			合 計	臨港消防署管内		川 崎 消 防 署 管 内	幸 消 防 署 管 内	中 原 消 防 署 管 内	高 津 消 防 署 管 内	宮 前 消 防 署 管 内	多 摩 消 防 署 管 内	麻 生 消 防 署 管 内
				特 別 防 災 区 域	そ の 他 の 区 域							
消 火 栓	計		6,595	5,998	28	146	165	179	49	12	13	5
	屋 外 消 火 栓 (75mm以上)	地 上 式	6,461	5,918	28	146	145	171	32	9	8	4
		地 下 式	134	80	-	-	20	8	17	3	5	1
屋 内 消 火 栓		6,137	2,239	150	856	583	886	677	261	256	229	
防 火 水 槽	計		275	156	3	19	27	26	18	7	17	2
	40 m <sup>3</sup> ~100 m <sup>3</sup>		155	77	2	15	15	14	10	6	14	2
	100 m <sup>3</sup> 以上		120	79	1	4	12	12	8	1	3	-
プ ー ル ・ 工 業 用 水 等 (100m <sup>3</sup> 以上)			157	129	-	3	1	13	6	1	4	-
ホ ー ス (65mm 以上)			14,561	12,591	43	477	664	432	170	18	72	94
泡 放 射 砲			895	892	-	-	-	2	1	-	-	-
ピ ッ ク ア ッ プ ノ ズ ル			624	619	-	5	-	-	-	-	-	-
耐 熱 服			184	181	1	-	-	2	-	-	-	-
防 火 衣			1,552	1,260	17	31	77	82	33	-	10	42
油 吸 着 剤			4,651	4,651	-	-	-	-	-	-	-	-
呼 吸 器	空 気		804	610	1	37	109	14	20	-	2	11
	酸 素		58	50	-	2	-	1	5	-	-	-



臨港地域における企業間の防災組織

(平成16年4月1日現在)

地区名	組織の名称	根 拠	結成年月日	加盟事業所数
浮 島	浮島共同防災協議会	浮島共同防災協議会共同防災規程	昭和52年7月13日	43
千 鳥	川崎市千鳥地区防災協議会 (共同防災隊)	川崎市千鳥地区防災協議会共同防災規程	昭和52年7月12日	26
	川崎市千鳥地区防災協議会	川崎市千鳥地区防災協議会規約	昭和42年1月27日	26
水 江	川崎市水江地区防災協議会	川崎市水江地区防災協議会規約	昭和41年11月1日	15
扇 町	扇町地区共同防災協議会	扇町地区共同防災規程	昭和52年7月14日	6
	川崎市扇町地区防災協議会	川崎市扇町地区防災協議会規約	昭和40年4月1日	15事業所 1町内会
大 川 白 石 田辺新田	川崎市大川・白石・田辺新田 地区防災協議会	川崎市大川・白石・田辺新田地区防災協議会規約	昭和46年4月1日	15
扇 島	扇島地区共同防災協議会	扇島地区共同防災協議会共同防災規程	昭和52年7月14日	5 (横浜市域2社を含む)
浮 島 千 鳥 水 江 扇 町 扇 島 東扇島	川崎海上共同防災協議会	川崎海上共同防災協議会海上共同防災規程	平成12年4月1日	16 浮島1 千鳥7 水江2 扇町3 扇島1 東扇島1 横浜市域1

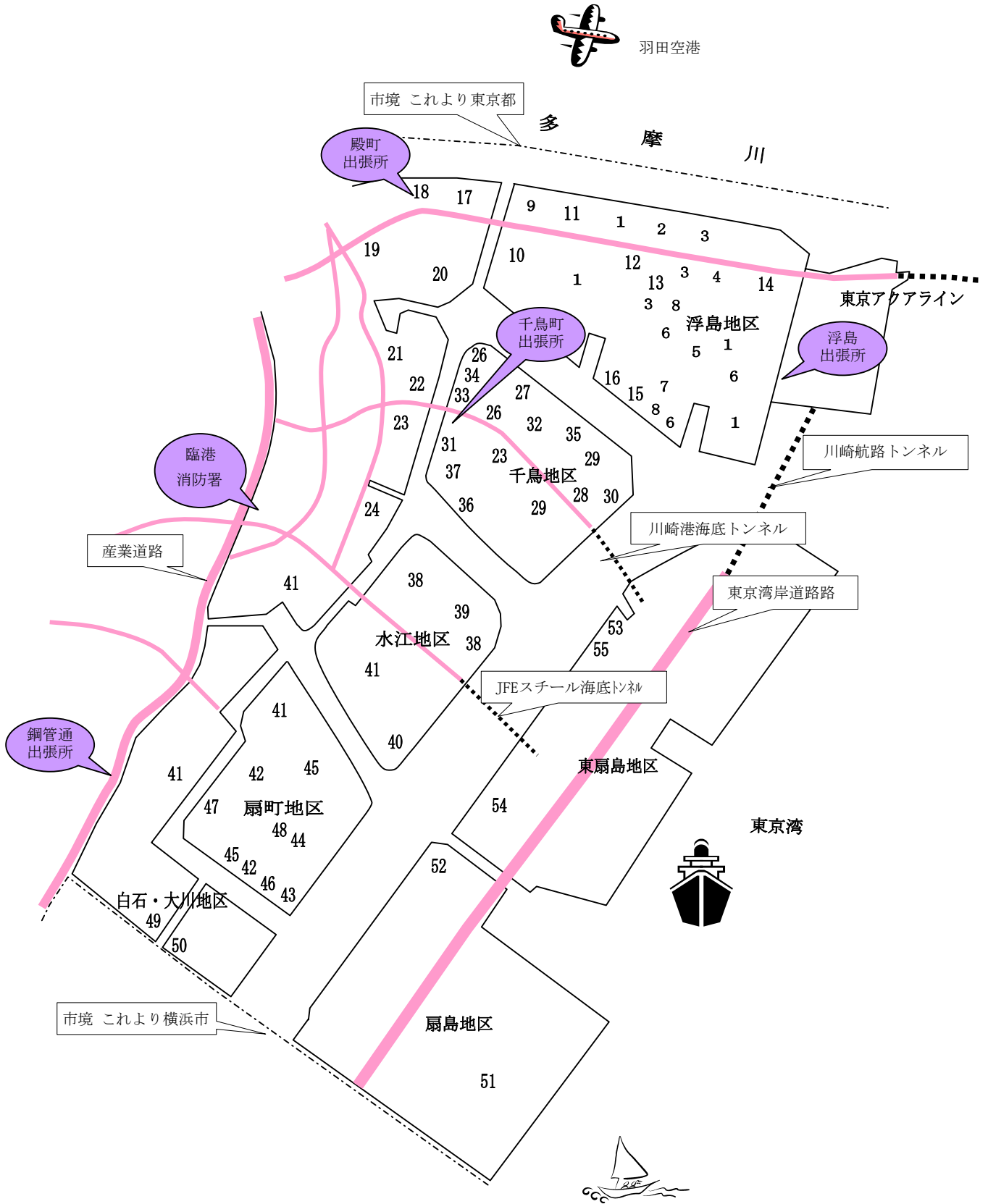
石油コンビナート等特別防災区域内の消火薬剤備蓄状況

(平成16年4月1日現在)

区分		地区		合計	浮島	千鳥	水江	扇町	大川 白石	扇島	東扇島
		合計	割合								
たん白泡消火薬剤(ℓ)	合計	3%	710,411	241,640	162,780	86,940	139,250	13,660	32,141	34,000	
		6%	36,380	14,580	21,800	-	-	-	-	-	
	自動車積載	3%	49,200	12,300	7,800	8,500	18,600	-	2,000	-	
		6%	-	-	-	-	-	-	-	-	
	固定消火設備	3%	439,791	184,800	83,680	42,440	71,830	7,900	23,741	25,400	
		6%	33,880	12,080	21,800	-	-	-	-	-	
容器貯蔵	3%	221,420	44,540	71,300	36,000	48,820	5,760	6,400	8,600		
	6%	2,500	2,500	-	-	-	-	-	-		
水成膜消火薬剤(ℓ)	合計	3%	24,580	1,900	5,560	-	2,620	400	14,100	-	
		6%	30,160	6,160	24,000	-	-	-	-	-	
	自動車積載	3%	4,300	-	-	-	2,000	300	2,000	-	
		6%	-	-	-	-	-	-	-	-	
	固定消火設備	3%	18,700	1,900	4,100	-	600	-	12,100	-	
		6%	18,100	1,600	16,500	-	-	-	-	-	
容器貯蔵	3%	1,580	-	1,460	-	20	100	-	-		
	6%	12,060	4,560	7,500	-	-	-	-	-		
合成界面活性性泡消火薬剤(ℓ)	合計	3%	17,740	1,220	5,360	3,600	-	-	7,560	-	
		6%	16,600	16,600	-	-	-	-	-	-	
	自動車積載	3%	3,000	700	-	700	-	-	1,600	-	
		6%	1,800	1,800	-	-	-	-	-	-	
	固定消火設備	3%	13,860	200	5,200	2,500	-	-	5,960	-	
		6%	14,800	14,800	-	-	-	-	-	-	
容器貯蔵	3%	880	320	160	400	-	-	-	-		
	6%	-	-	-	-	-	-	-	-		
耐アルコール泡消火薬剤(ℓ)	合計	3%	33,806	1,900	28,106	-	3,500	-	-	300	
		6%	107,090	6,160	83,530	-	15,400	2,000	-	-	
	自動車積載	3%	5,600	-	5,600	-	-	-	-	-	
		6%	2,700	-	2,700	-	-	-	-	-	
	固定消火設備	3%	22,006	1,900	16,906	-	3,200	-	-	-	
		6%	50,070	1,600	31,070	-	15,400	2,000	-	-	
容器貯蔵	3%	6,200	-	5,600	-	300	-	-	300		
	6%	54,320	4,560	49,760	-	-	-	-	-		
粉末消火剤(kg)	合計		102,817	16,825	32,239	2,130	1,980	3,323	-	46,320	
	自動車積載		3,900	100	-	-	1,800	-	-	2,000	
	固定消火設備		82,307	11,231	26,546	2,130	-	2,600	-	39,800	
	容器貯蔵		16,610	5,494	5,693	-	180	723	-	4,520	
	流出油処理剤(ℓ)		69,915	23,332	18,685	13,300	9,126	18	2,700	2,754	
オイルフェンス(m)	B		31,006	10,366	7,840	3,220	4,500	-	3,880	1,200	
	A		2,000	180	160	620	360	80	400	200	

石油コンビナート等特別防災区域内の特定事業所分布図

(平成16年4月1日現在)



石油コンビナート等特別防災区域内の特定事業所一覧

(平成16年4月1日現在)

地区別	番号	種別	事業所名	地区別	番号	種別	事業所名	
浮島	1	①	東燃ゼネラル石油(株)川崎工場 (東燃化学(株)川崎工場 ・日本ポリプロ(株)川崎工場を含む)	千島	29	1	エム・シー・ターミナル(株)川崎事業所	
	2	①	日本ユニカー(株)川崎工業所		30	2	東京電力(株)西火力事業所 川崎火力発電所	
	3	①	セントラル硝子(株)川崎工場		31	①	(株)日本触媒川崎製造所千島工場	
	4	①	日本ブチル(株)川崎工場		32	①	東燃化学(株)千島工場 (日本ポリプロ(株)川崎工場・日本ポリエチレン (株)川崎第2工場を含む)	
	5	①	日本合成アルコール(株)川崎工場		33	2	日本乳化剤(株)川崎工場	
	6	①	新日本石油化学(株)川崎事業所浮島工場 (日本ポリエチレン(株)浮島工場を含む)		34	2	川崎化成工業(株)川崎工場(千島)	
	7	①	(株)日本触媒川崎製造所浮島工場		35	2	日本油脂(株)川崎事業所	
	8	①	新日本石油ガス(株)川崎ターミナル		36	2	日本合成樹脂(株)	
	9	2	花王(株)川崎工場		37	2	サンケミカル(株)川崎工場	
	10	2	ティーエム・ティーアンドディー(株)		水江	38	①	東亜石油(株)京浜製油所水江工場 (株)ジェネックスを含む)
	11	2	日新倉庫(株)川崎営業所	39		①	(株)ジャパンエナジー川崎LPガス基地	
	12	2	新日本理化(株)川崎工場	40		1	出光ルブテクノ(株)	
	13	2	ヴイテック(株)川崎工場	41		2	JFEスチール(株)東日本製鉄所京浜地区 (川崎地区)	
	14	2	興和油化工業(株)	扇町		42	①	昭和電工(株)川崎事業所(扇町)
	15	2	関東サプライセンター(株)			43	2	東日本旅客鉄道(株)川崎発電所
	16	2	新栄運輸(株)川崎化成品油槽所			44	1	新日本石油(株)川崎事業所
	17	1	三愛石油(株)川崎ガスターミナル			45	①	東亜石油(株)京浜製油所扇町工場 (扇町地区)
	18	2	いすゞ自動車(株)川崎工場			46	2	昭和炭酸(株)川崎工場
	19	①	川崎オキシトン(株)川崎工場			47	2	三友エコテック(株)
	20	2	(株)YAKIN川崎		48	2	(株)ペットリバース	
千島	21	①	日本ゼオン(株)川崎工場		白大川石	49	2	三和倉庫(株)川崎事業所
	22	①	旭化成ケミカルズ(株)川崎製造所	50		2	昭和電工(株)川崎事業所(大川・白石)	
	23	①	新日本石油化学(株)川崎事業所川崎工場 (日本ポリエチレン(株)川崎第1工場・東邦(株)川崎工場・サンアロマー(株)川崎工場を含む)	扇島	51	①	JFEスチール(株)東日本製鉄所(扇島地区) (株)JFEサンソセンター 京浜工場・ JFEケミカル(株)東日本製造所を含む)	
	24	1	コスモ石油(株)川崎油槽所		52	1	東亜石油(株)京浜製油所扇町工場 (扇島東地区)	
	25	1	三菱化学物流(株)陸運事業本部管理部 川崎油槽所	東扇島	53	1	東扇島オイルターミナル(株)川崎事業所	
	26	1	日本ヴォパック(株)川崎事業所		54	2	東京電力(株)西火力事業所 東扇島火力発電所	
	27	①	昭和電工(株)川崎事業所(千島)		55	2	新日本石油(株)東扇島油槽所	
	28	1	東京油槽(株)					

(注) 種別欄の○付き数字はレイアウト事業所を表す。

共同防災組織及び自衛防災組織における防災資機材等の現況

(平成16年4月1日現在)

区分	3点セット						放大型 水化学 高所 車所	普通化学車				消防ポンプ車				放普通 水高 車所		大型泡 放水 砲		普通泡 放水 砲		可搬式 放水 銃		耐熱 服		は空 酸気 素呼 吸器 又		スオ イル 展 張 フ ェ ン 船		油回 収装 置		泡原 液 (kl)		フオ ェ ン イ ス ル (km)		防 災 要 員		
	大 型 化学車		大型高所 放水車		泡原液 搬送車			甲種		乙種		普通		小型		法定	現有	法定	現有	法定	現有	法定	現有	法定	現有	法定	現有	法定	現有	法定	現有	法定	現有	法定	現有			
	法定	現有	法定	現有	法定	現有		法定	現有	法定	現有	法定	現有	法定	現有																					法定	現有	法定
合 計	6	10	6	5	6	6	2	12	11	-	4	1	1	-	-	-	-	6	23	-	6	14	168	19	118	19	393	1	2	1	1	240.84	625.74	13.50	27.59	200	1,829 (304)	
共同 防災 組織	小 計	5	6	5	4	5	5	1	3	1	-	-	-	-	-	-	5	5	-	-	4	14	8	8	8	13	1	1	-	-	78.48	89.24	1.08	1.08	53	284 (54)		
	計	5	6	5	4	5	5	1	3	1	-	-	-	-	-	-	5	5	-	-	4	14	8	8	8	13	-	-	-	-	78.48	87.74	-	-	49	277 (50)		
	陸	浮島共同防災協議会	2	4	2	2	2	2	-	2	-	-	-	-	-	-	2	2	-	-	2	7	4	4	4	6	-	-	-	-	37.44	37.56	-	-	21	150 (21)		
	上	千鳥地区防災協議会	1	1	1	1	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	1	6	1	1	1	3	-	-	-	-	11.16	11.80	-	-	9	53 (9)		
	扇町地区共同防災協議会	1	1	1	1	1	1	-	1	1	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	1	1	2	2	2	2	-	-	-	-	18.72	26.28	-	-	14	56 (14)		
	扇島地区共同防災協議会	1	-	1	-	1	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	1	1	1	2	-	-	-	-	11.16	12.10	-	-	5	18 (6)		
	海	計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	1.50	1.08	1.08	4	7 (4)		
	上	川崎海上共同防災会議	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	1.50	1.08	1.08	4	7 (4)		
自衛 防災 組織	小 計	1	4	1	1	1	1	1	9	10	-	4	1	1	-	-	-	-	1	18	-	6	10	154	11	110	11	380	-	1	1	1	162.36	536.50	12.42	26.51	147	1,545 (250)
	浮島地区	-	3	-	-	-	-	-	4	2	-	3	-	-	-	-	-	-	-	2	4	40	4	18	4	51	-	1	1	1	30.24	177.90	1.89	10.17	57	627 (100)		
	千鳥地区	-	-	-	-	-	-	-	2	3	-	1	-	-	-	-	-	11	-	-	2	86	2	59	2	203	-	-	-	-	68.04	141.38	4.86	6.08	40	512 (70)		
	水江地区	1	1	1	1	1	1	-	1	2	-	-	1	1	-	-	-	-	1	2	-	1	2	10	3	10	3	50	-	-	-	-	18.72	88.14	1.35	2.82	16	98 (23)
	扇町地区	-	-	-	-	-	-	-	2	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	2	2	11	2	9	2	42	-	-	-	-	22.68	69.06	2.16	4.20	20	202 (36)
	大川・白石地区	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	3	-	14	-	-	-	-	-	12.66	-	-	4	47 (8)	
	扇島地区	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	2	-	1	-	-	-	-	15.12	33.66	1.35	2.04	4	22 (5)		
	東扇島地区	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	3	-	10	-	19	-	-	-	-	7.56	13.70	0.81	1.20	6	37 (8)		

(注) 1 コスモ石油(株)は、千鳥地区に編入しています。  
 2 防災要員の現有欄( )は、直当たりの最低人員を示しています。  
 3 泡原液は3%原液に換算した量を示しています。

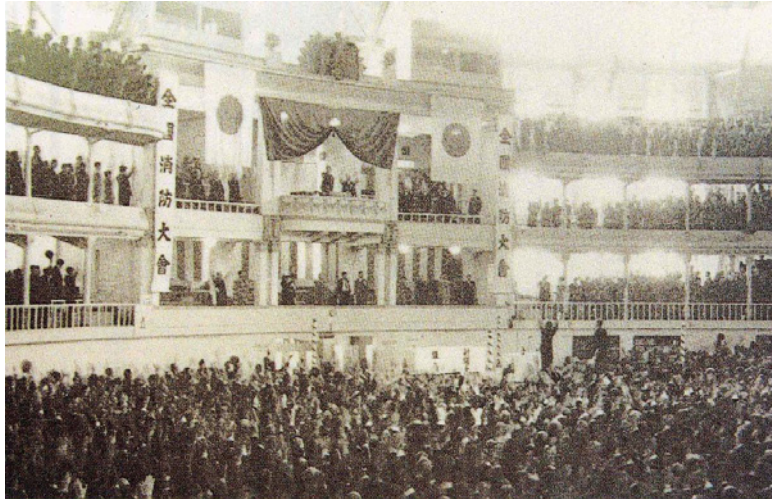
## 特定防災施設等設置対象事業所数

(平成16年4月1日現在)

地区別		特定事業所数	石災法第2章 (レイト) 対象事業所数	特定防災施設設置対象事業所数					
				流出油等防止堤		屋外給水施設		非常通報設備	
合計	計	55	20	8	(1)	38	(3)	55	-
	第1種	30	20	8	(1)	30	-	30	-
	第2種	25	-	-	-	8	(3)	25	-
浮島	計	20	9	2	(1)	12	-	20	-
	第1種	10	9	2	(1)	10	-	10	-
	第2種	10	-	-	-	2	-	10	-
千島	計	17	6	1	-	13	-	17	-
	第1種	11	6	1	-	11	-	11	-
	第2種	6	-	-	-	2	-	6	-
水江	計	4	2	1	-	3	-	4	-
	第1種	3	2	1	-	3	-	3	-
	第2種	1	-	-	-	-	-	1	-
扇町	計	7	2	2	-	4	-	7	-
	第1種	3	2	2	-	3	-	3	-
	第2種	4	-	-	-	1	-	4	-
大川・白石	計	2	-	-	-	1	(1)	2	-
	第1種	-	-	-	-	-	-	-	-
	第2種	2	-	-	-	1	(1)	2	-
扇島	計	2	1	1	-	2	-	2	-
	第1種	2	1	1	-	2	-	2	-
	第2種	-	-	-	-	-	-	-	-
東扇島	計	3	-	1	-	3	(2)	3	-
	第1種	1	-	1	-	1	-	1	-
	第2種	2	-	-	-	2	(2)	2	-

- (注) 1 石災法とは、石油コンビナート等災害防止法をいいます。  
 2 特定防災施設設置対象事業所数欄の( )内は、任意設置の事業所で内数です。

# 付 表



第1回全国消防大会（昭和27年5月9日）

（提供：近代消防社）

# 付 表

歴代消防長

最近10年間のおもな火災

自治体消防発足後の火災状況

川崎市消防のあゆみ



## 歴代消防長

歴代	氏名	就任年月日	退任年月日
初	雨宮 照雄	昭和23年3月7日	昭和40年1月1日
2	土志田 徳次郎	昭和40年1月1日	昭和45年6月1日
3	瀬川 正雄	昭和45年6月1日	昭和46年10月15日
4	井上 文男	昭和46年10月15日	昭和54年8月1日
5	高橋 正規	昭和54年8月1日	昭和60年3月31日
6	寺田 峰利	昭和60年4月1日	昭和63年3月31日
7	加藤 正巳	昭和63年4月1日	平成2年3月31日
8	小山 茂	平成2年4月1日	平成5年3月31日
9	石馬 武	平成5年4月1日	平成8年3月31日
10	中尾 鐵雄	平成8年4月1日	平成11年3月31日
11	三品 秀夫	平成11年4月1日	平成13年3月31日
12	石野 厚	平成13年4月1日	平成13年12月31日
13	後藤 清	平成14年1月1日	平成16年3月31日
14	山口 仁臣	平成16年4月1日	在任中

## 最近 10 年間のおもな火災 (1)

年	出火月日	出火場所	焼損面積 (㎡)	損害額 (千円)	死傷者		原因
					死者	傷者	
平成6年	2月25日	川崎区浮島町工場	-	1,008,280	-	-	確証が得られず不明。
	4月9日	川崎区塩浜倉庫	498	88,156	-	-	子供が侵入し、ライター等で火遊びをし出火したものと推定。
	5月31日	川崎区浮島町作業場	-	703,900	-	-	ボルト差込み穴をアセチレンガス溶断中、溶断塊等が油脂性パテグリ スに落下し出火したものと推定。
	7月14日	川崎区駅前本町工事現場	-	174,960	-	-	アセチレンガス溶断の火花が養生シート裏のライナー原紙に触れ出火した もの。
平成7年	1月18日	中原区新丸子町専用住宅	112	32,987	-	-	たばこを指で挟みながら、和紙で造花を作っているうちにたばこの火が和紙に着火したものの。
	2月10日	宮前区馬絹専用住宅	293	80,757	-	-	何者かが留守宅に侵入し、居室内に灯油をまきライターで放火したものの。
	2月19日	幸区北加瀬専用住宅	514	59,561	1	1	確証が得られず不明。
	5月11日	川崎区浮島町工場	-	59,000	-	-	水添脱硫装置の定期整備にともなう停止準備作業中、バルブ操作ミスにより加圧高温状態の重油が漏洩飛散し着火したものの。
	12月2日	宮前区菅生病院	306	349,500	-	-	何者かが空調機械室通路に置いてあったダンボール等に放火したものの。
	12月3日	川崎区田町作業場	186	40,476	-	1	研究所でヘキサンを回収する実験中、装置類の固定等が全くされていなかったため、ゴム製パイプが外れ、加熱用の電気こんろ上にヘキサンが飛散し着火したものの。
平成8年	1月25日	川崎区池上町一般倉庫	484	21,614	-	-	確証が得られず不明。
	1月28日	多摩区宿河原工場	598	46,563	-	1	休日でも無人、無施錠の工場に何者かが侵入し、紙屑類に放火した疑い。
	8月13日	宮前区犬蔵倉庫併用住宅	143	70,614	-	-	1階倉庫入口シャッターを開けたままであったため、深夜何者かが侵入し放火した疑い。
	11月15日	川崎区堀之内特殊浴場	385	70,435	-	-	何者かが屋外に面するダストシュート下部内のタオル及びシート類にライター等を用いて放火した疑い。
平成9年	1月1日	多摩区長沢住宅	273	84,113	-	-	仏壇のローソクが転倒し着火したものの。
	5月8日	高津区溝口住宅	152	37,691	-	1	たばこの不始末。
	5月11日	川崎区扇町産業廃棄物処理業	104	58,752	-	-	地下タンク内で廃油の重合反応により発生した重合熱によりタンク内温度が上昇、油面計部分を破壊噴出し、付近に設置された焼却炉の余熱で着火したものの。
	10月15日	幸区柳町林場	733	72,969	-	-	放火。
	11月7日	川崎区渡田新町住宅	538	56,375	-	-	たばこの不始末。
	11月19日	高津区久本学校	348	37,427	-	-	放火。
平成10年	3月9日	幸区南幸町共同住宅	454	28,262	3	2	放火の疑いがあるも確証が得られず不明。
	3月27日	川崎区下並木住宅	104	22,597	-	1	家人のたばこの不始末。
	3月29日	多摩区生田住宅	75	42,088	-	3	家人のたばこの不始末。
	5月3日	川崎区京町店舗	970	82,499	-	1	たばこの不始末若しくは放火の疑いで調査するも確証が得られず不明。
	6月27日	川崎区駅前本町複合建築物	750	23,457	-	1	放火。
	7月30日	中原区下小田中寄宿舎	490	25,684	-	2	確証が得られず不明。
	8月25日	高津区溝口遊戯場	641	77,823	-	3	パチンコ遊戯機の配線から出火したものの。
	11月30日	多摩区登戸住宅	178	23,655	-	1	許容アンペア数の異なる屋内配線の二線を接続して使用したことから接続部でジュール熱が発生し配線被覆に着火したものの。
	12月10日	多摩区南生田事務所併用住宅	150	30,448	-	1	入居者のたばこの不始末。

## 最近 10 年 間 の お も な 火 災 ( 2 )

年	出火月日	出 火 場 所	焼損面積 (㎡)	損害額 (千円)	死傷者		原 因
					死者	傷者	
平成 11 年	2月12日	麻生区下麻生住宅	203	32,889	-	1	屋内配線の劣化により発熱出火。
	4月16日	高津区末長住宅	217	34,239	-	-	取灰の不始末。
	6月6日	幸区小倉住宅	161	20,087	1	-	ローソクの転倒落下。
	7月14日	高津区下作延住宅	224	54,577	-	1	天ぷらなべの使用放置の疑い。
	8月10日	川崎区東門前寄宿舎	435	94,825	-	-	たばこの不始末。
	10月17日	幸区塚越作業所	114	80,338	-	-	配電盤の短絡。
	11月30日	宮前区宮前平共同住宅	135	32,440	-	2	たばこの不始末。
	12月29日	高津区下作延材木置場	547	113,208	-	3	不明。
平成 12 年	1月6日	多摩区菅稲田堤住宅	423	32,758	-	-	放火の疑い。
	1月20日	川崎区中島店舗併用共同住宅	121	27,055	2	2	放火。
	1月21日	宮前区土橋住宅	139	31,983	-	1	電源プラグのトラッキング。
	2月9日	中原区今井仲町寄宿舎	412	64,694	-	-	グラインダーの火花がぼろきれに着火。
	2月19日	川崎区小田店舗・集会場	262	29,528	-	1	白熱電気スタンドが布団に倒れ着火。
	6月4日	多摩区登戸共同住宅	225	21,779	1	1	放火。
	11月25日	中原区市ノ坪住宅	127	29,541	-	-	電源プラグのトラッキング。
平成 13 年	2月12日	川崎区中瀬作業場併用住宅	272	49,519	-	-	放火の疑い
	2月19日	高津区下作延作業場	249	96,704	-	-	屋内電気配線の半断線
	2月23日	多摩区布田共同住宅	240	20,716	1	-	たばこの不始末
	3月15日	多摩区東生田共同住宅	281	43,868	-	-	不明
	3月28日	中原区上丸子山王町店舗併用住宅	566	45,673	-	-	薪風呂釜の煙突から火の粉が飛散
	4月2日	幸区柳町工場	-	35,881	-	-	静電スパークにより粉塵爆発
	7月2日	宮前区馬絹倉庫	130	62,656	-	1	電球が紙製品に触れる
	9月30日	多摩区長尾作業場	264	81,727	-	-	不明
平成 14 年	1月9日	麻生区片平住宅	133	23,336	-	1	電気ストーブ
	1月26日	幸区古市場作業場併用住宅	153	24,713	1	-	たばこ
	2月12日	多摩区枳形倉庫	768	13,712	-	-	不明
	3月11日	宮前区南平台作業場	260	39,540	-	-	たばこ
	5月20日	多摩区登戸店舗併用住宅	51	25,583	-	3	放火
	7月18日	幸区小倉住宅	192	24,148	1	1	こんろ
	8月11日	川崎区扇島工場	3,261	40,000	-	1	照明安定器のコンデンサー

(注) この表は、過去10年間に於ける火災による死傷者・損害額及び焼損面積の比較的顕著な火災事例を抽出したものです。平成15年は、140ページに別掲してあります。

自治体消防発足後の火災状況(1)

区分 年	火災種別						焼損棟数				り災世帯				り 災 者 数	建 物 (㎡)										林 野	死傷者		損 害 額 (千円)						
	合 計	建 物	林 野	車 両	船 舶	航 空 機 他	合 計	全 焼	半 焼	部 分 焼	ぼ や	合 計	全 損	半 損		小 損	合 計		全 焼		半 焼		部 分 焼		ぼ や		死 者	傷 者	合 計	建 物	収 容 物	航 空 機 船 両	そ の 他	爆 発	
																	床 面 積	表 面 積	床 面 積	表 面 積	床 面 積	表 面 積	床 面 積	表 面 積	床 面 積										表 面 積
昭和23年	125	100	-	1	-	24	56	44	12	-	-	10	4	6	-	-	6,420	-	4,698	-	1,722	-	-	-	-	-	-	1	6	34,743	13,972	18,581	129	2,061	-
昭和24年	122	105	1	-	-	16	66	49	17	-	-	84	38	8	38	-	7,186	-	4,581	-	2,465	-	140	-	-	-	3.3	20	58	166,197	78,943	82,016	-	5,238	-
昭和25年	148	122	-	1	-	25	67	62	5	-	-	178	100	15	63	-	6,539	-	5,289	-	1,201	-	49	-	-	-	5	35	68,212	21,355	26,720	17,544	2,593	-	
昭和26年	118	97	1	10	-	10	43	30	13	-	-	68	17	7	44	-	1,713	-	1,238	-	475	-	-	-	-	42.9	1	1	34,195	15,674	13,618	3,772	1,131	-	
昭和27年	144	119	1	15	-	9	37	33	4	-	-	75	14	3	58	-	3,315	-	3,216	-	99	-	-	-	-	7.9	1	3	52,849	13,971	27,429	248	11,201	-	
昭和28年	161	135	5	12	-	9	148	40	9	99	-	92	23	5	64	-	3,547	-	3,317	-	230	-	-	-	-	207.9	5	15	60,540	16,330	44,000	170	40	-	
昭和29年	200	156	4	15	3	-	22	162	43	8	111	-	199	78	30	91	1,183	12,335	-	11,563	-	772	-	-	-	0.5	3	32	294,138	70,525	196,394	2,341	24,878	-	
昭和30年	254	186	11	27	2	-	28	203	42	16	145	-	220	59	13	148	867	6,088	-	5,637	-	392	-	59	-	243.5	3	53	93,709	32,561	58,455	870	1,823	-	
昭和31年	232	183	10	16	3	-	20	203	33	16	154	-	185	25	33	127	885	5,180	-	2,611	-	2,569	-	-	-	38.0	0	51	72,390	33,213	37,990	977	210	-	
昭和32年	287	224	12	15	4	-	32	319	118	40	161	-	333	159	55	119	1,759	17,089	-	12,332	-	3,240	-	1,517	-	126.1	4	52	245,481	76,943	163,790	1,436	3,312	-	
昭和33年	328	255	12	22	2	-	37	290	84	25	181	-	225	66	32	127	950	7,598	-	6,548	-	979	-	71	-	26.0	14	53	132,732	47,870	82,051	-	2,811	-	
昭和34年	346	280	8	23	5	-	30	189	52	14	123	-	44	37	7	-	922	3,602	-	2,817	-	715	-	70	-	27.5	8	46	70,982	24,710	42,607	2,337	1,328	-	
昭和35年	486	353	19	39	1	-	74	217	59	17	141	-	95	85	10	-	1,428	8,874	-	7,385	-	1,347	-	142	-	48.0	2	42	128,410	50,736	74,296	2,100	1,278	-	
昭和36年	501	341	35	45	4	-	76	395	113	37	245	-	240	181	59	-	2,357	12,863	-	11,641	-	1,107	-	115	-	293.0	3	78	310,513	68,599	238,294	2,009	1,611	-	
昭和37年	502	324	60	39	4	-	75	342	104	57	181	-	400	195	205	-	1,964	13,947	-	11,800	-	2,003	-	144	-	250.0	6	49	204,996	83,599	109,966	6,689	4,742	-	
昭和38年	482	298	76	34	6	-	68	360	127	36	197	-	344	168	176	-	1,418	16,345	-	13,585	-	1,840	-	920	-	698.0	2	46	411,968	115,790	209,030	9,306	77,842	-	
昭和39年	456	297	38	60	3	-	58	336	92	39	205	-	360	135	225	-	1,511	10,892	-	9,539	-	1,253	-	100	-	480.0	27	202	621,009	129,310	314,040	4,813	172,846	-	
昭和40年	431	311	10	41	3	-	66	289	83	54	152	-	314	107	207	-	1,214	9,310	-	7,111	-	2,194	-	5	-	142.0	5	61	256,366	110,688	134,040	2,202	9,436	-	
昭和41年	415	333	4	32	3	-	43	324	87	71	166	-	342	86	256	-	1,414	12,155	-	8,925	-	3,216	-	14	-	46.0	26	156	279,567	139,879	134,734	2,347	2,607	-	
昭和42年	396	311	2	32	3	-	48	307	81	45	181	-	418	141	277	-	1,342	8,527	-	6,315	-	2,210	-	2	-	264.0	7	80	213,257	59,883	130,586	15,784	7,004	-	
昭和43年	364	268	7	38	2	-	49	249	58	44	147	-	278	59	219	-	958	7,992	-	6,494	-	1,290	-	208	-	10.2	2	78	181,154	65,194	83,967	15,054	16,939	-	
昭和44年	397	308	9	43	1	-	36	343	80	45	218	-	348	118	39	191	1,320	13,840	-	10,890	-	2,554	-	396	-	42.0	14	98	491,186	178,271	296,601	12,493	3,821	-	
昭和45年	456	338	4	43	5	-	66	398	90	45	263	-	322	70	29	223	1,176	11,070	-	8,316	-	2,321	-	433	-	57.0	18	99	1,806,328	169,500	187,200	711,170	738,458	-	
昭和46年	396	307	3	37	1	-	48	320	53	41	226	-	285	54	41	190	1,002	10,885	-	8,271	-	2,320	-	294	-	133.0	9	69	597,283	176,371	385,540	14,193	21,179	-	
昭和47年	350	284	2	27	-	-	37	312	62	43	207	-	325	70	85	170	895	8,845	-	5,520	-	2,085	-	1,240	-	233.0	6	65	438,208	164,264	241,173	2,700	30,071	-	
昭和48年	409	316	6	36	1	-	50	402	77	49	276	-	423	116	55	252	1,371	9,821	-	7,300	-	2,212	-	309	-	56.0	15	69	566,674	263,130	258,144	4,610	40,790	-	
昭和49年	366	284	1	36	3	-	42	375	84	42	249	-	415	130	54	231	1,184	17,523	-	6,160	-	10,705	-	658	-	56.0	15	69	1,607,705	461,593	1,082,294	10,577	53,241	-	
昭和50年	320	263	2	17	1	-	37	320	47	25	248	-	313	70	26	217	909	23,295	-	7,625	-	14,904	-	766	-	34.0	13	80	764,972	381,165	360,082	5,648	18,077	-	

(注) 火災種別林野欄は、昭和23年から昭和33年まで山林原野の件数です。

自治体消防発足後の火災状況(2)

区分 年	火災種別							焼損棟数					り災世帯				り 災 者 数	建物 (㎡)										林 野	死傷者		損害額 (千円)							
	合 計	建 物	林 野	車 両	船 舶	航 空 機	そ の 他	合 計	全 焼	半 焼	部 分 焼	ぼ や	合 計	全 損	半 損	小 損		合計		全焼		半焼		部分焼		ぼや			死 者	傷 者	合 計	建 物	収 容 物	航 空 機	船 舶	車 両	そ の 他	爆 発
																		床 面 積	表 面 積	床 面 積	表 面 積	床 面 積	表 面 積	床 面 積	表 面 積	床 面 積	表 面 積											
昭和51年	420	315	-	31	-	-	74	399	74	43	282	-	653	134	33	486	2,018	9,341	-	6,478	-	2,240	-	623	-	-	-	-	16	81	648,197	397,852	239,213	7,005	4,127	-		
昭和52年	431	302	-	34	-	-	95	367	56	28	283	-	385	74	24	287	1,180	7,490	-	5,084	-	2,051	-	355	-	-	-	8	89	646,153	395,727	242,009	4,143	4,274	-			
昭和53年	390	288	-	32	-	-	70	375	54	32	289	-	382	101	25	256	1,059	9,379	-	6,594	-	2,163	-	622	-	-	-	17	81	625,095	334,974	261,051	9,127	19,943	-			
昭和54年	376	301	-	23	-	-	52	388	52	47	289	-	426	104	55	267	1,151	9,567	-	5,690	-	3,324	-	553	-	-	-	20	77	724,059	402,610	307,006	5,381	9,062	-			
昭和55年	346	261	-	28	2	-	55	325	38	33	254	-	298	53	26	219	889	4,470	-	2,088	-	1,702	-	680	-	-	-	19	75	405,805	241,462	149,030	9,320	5,993	-			
昭和56年	392	283	-	42	-	-	67	423	58	31	334	-	483	97	35	351	1,294	8,627	-	5,658	-	2,344	-	625	-	-	-	30	68	831,863	425,670	263,631	22,552	120,010	-			
昭和57年	409	299	-	63	-	-	47	293	56	26	211	-	387	77	25	285	1,170	9,292	-	6,762	-	2,016	-	514	-	-	-	17	73	1,032,103	423,873	482,039	35,059	91,132	-			
昭和58年	375	271	-	43	2	-	59	269	33	22	214	-	335	54	22	259	941	8,886	-	6,485	-	1,798	-	603	-	-	-	15	73	1,231,067	686,992	420,434	116,643	6,998	-			
昭和59年	340	249	-	37	2	-	52	362	53	32	277	-	405	93	42	270	1,094	7,007	-	4,738	-	1,500	-	769	-	-	-	18	76	907,223	526,458	357,929	10,542	12,294	-			
昭和60年	402	268	-	77	-	-	57	365	45	27	293	-	383	104	26	253	1,018	8,382	-	5,883	-	1,791	-	708	-	-	-	11	66	1,037,299	439,089	580,991	16,158	1,061	-			
昭和61年	417	297	-	64	2	-	54	388	42	35	311	-	375	94	24	257	1,082	7,510	-	4,556	-	1,965	-	989	-	-	-	14	87	1,109,709	527,995	470,567	102,555	8,592	-			
昭和62年	411	288	-	45	-	-	78	362	42	27	293	-	361	67	20	274	996	6,134	-	4,133	-	1,428	-	573	-	-	-	7	58	821,463	388,677	398,584	13,286	20,916	-			
昭和63年	464	311	-	42	1	-	110	390	44	21	325	-	342	71	19	252	970	7,095	-	4,226	-	1,200	-	1,669	-	-	-	13	94	701,236	418,387	265,900	12,875	4,074	-			
平成元年	429	284	-	59	1	-	85	356	33	21	302	-	348	61	21	266	921	6,815	-	4,504	-	1,873	-	438	-	-	-	10	84	813,769	435,841	319,438	39,016	19,474	-			
平成2年	489	312	-	77	2	-	98	409	58	30	321	-	380	83	23	274	1,046	8,410	-	5,576	-	2,302	-	532	-	-	-	16	81	1,297,544	556,353	679,406	34,647	27,138	-			
平成3年	500	309	-	73	1	-	117	395	31	33	331	-	328	58	27	243	898	5,704	-	3,126	-	1,886	-	692	-	-	-	8	68	1,009,563	580,232	359,549	29,846	39,936	-			
平成4年	406	233	-	80	2	-	91	233	23	14	196	-	300	62	23	215	709	4,299	-	2,725	-	1,211	-	363	-	-	-	11	58	713,528	386,669	284,064	32,531	10,264	-			
平成5年	442	293	-	61	-	-	88	397	47	26	324	-	379	106	24	249	913	7,775	-	5,688	-	1,171	-	916	-	-	-	20	75	1,098,320	666,780	397,101	27,360	7,079	-			
平成6年	396	251	-	56	-	-	89	335	37	18	280	-	342	85	24	233	817	6,296	-	4,382	-	998	-	916	-	-	-	15	62	2,600,886	673,269	780,546	20,584	1,126,487	-			
平成7年	396	245	-	52	1	-	98	245	17	14	89	125	241	34	20	187	607	3,958	810	1,860	-	1,101	20	997	784	-	6	15	66	1,034,189	474,657	464,207	16,497	78,827	1			
平成8年	459	290	-	46	-	-	123	390	57	21	125	187	352	99	16	237	801	7,590	668	5,378	10	1,538	20	666	617	8	21	21	78	804,910	448,044	288,141	27,884	40,841	-			
平成9年	503	305	-	50	1	-	147	430	55	33	136	206	406	110	22	274	946	8,914	779	5,819	-	1,838	65	1,249	706	8	8	23	80	1,084,867	740,168	252,828	26,530	64,735	606			
平成10年	421	266	-	51	-	-	104	364	39	28	127	170	360	102	25	233	794	8,035	1,012	4,761	-	1,553	181	1,720	823	1	8	17	69	783,293	526,904	216,120	28,429	11,535	305			
平成11年	463	261	-	82	-	-	120	349	34	20	118	177	383	82	21	280	869	7,383	1,054	3,135	11	3,152	272	1,092	766	4	5	14	81	1,106,890	835,839	246,264	17,168	7,355	264			
平成12年	443	250	-	54	-	-	139	247	22	13	91	121	329	81	15	233	745	4,244	1,133	2,283	-	1,061	82	899	1,049	1	2	16	87	568,863	398,301	130,033	25,912	14,473	144			
平成13年	466	271	-	43	-	-	152	389	40	22	147	180	371	102	16	253	832	6,486	1,035	4,556	-	1,029	91	901	944	-	-	15	83	838,042	461,926	339,139	18,983	17,985	9			
平成14年	476	278	-	45	-	-	153	357	33	21	127	176	318	58	18	242	728	6,882	1,735	4,271	-	1,583	893	1,028	833	-	9	14	65	478,257	308,943	127,686	9,485	32,143	-			
平成15年	432	255	-	46	-	-	131	332	23	24	113	172	313	68	19	226	754	9,938	688	7,329	-	1,669	113	939	573	1	2	14	81	421,976	317,525	84,806	17,354	2,234	57			

(注) ぼや及び表面積については、「火災報告取扱要領」の改正に伴い、平成7年から区分したものです。

## 川崎市消防のあゆみ

明治22年4月	町制施行（新宿、砂子、小土呂、久根崎、堀之内を合わせて川崎町と改称）し、手押ポンプ1台と30人の消防組員を配置した。 当時現在の市域に14箇村がおかれていた。
大正7年5月	蒸気ポンプ車1台を購入し、川崎警察署構内に常置した。
大正13年7月	市制施行し、7月1日市役所が開庁された。
昭和4年5月	旭町に初めて、川崎消防組所属の第1常設消防所を設置し、以後昭和12年までに大島町に第2、中幸町に第3、大師本町に第4の各常設消防所が設置された。（消防ポンプ自動車6台、常備消防員40人）
昭和14年4月	警防団令が公布され、明治27年以来の消防組が解消し、新たに警防団として発足した。
昭和15年12月	特設消防署規程の改正施行により神奈川県川崎消防署が設置された。（大師、大島、幸、中原及び高津の5出張所、消防自動車7台、消防官43人）
昭和18年12月	市域を3分して、既設の川崎消防署のほか、新たに臨港消防署及び中原消防署を設置した。
昭和20年4月	川崎消防署榎町出張所を設置した。
5月	同年4月15日の大空襲により、川崎消防署庁舎が焼失したため、臨港消防署を合併して川崎消防署とし、2署となった。
11月	中原消防署登戸出張所を設置した。
昭和21年3月	中原消防署荻宿出張所を設置した。
9月	川崎消防署鋼管通出張所を設置した。
昭和22年10月	消防団令の公布により、川崎、中原、高津の3消防団を設置した。
昭和23年3月	消防組織法の施行により、従来の官設消防の市移管とともに、川崎市消防本部を設置し、1課4係、2署7出張所の組織で消防吏員163人、消防車両23台、救急車1台の陣容をもって発足した。 （消防職員の定員（消防長を含む。以下同じ）は、消防吏員358人、一般職員4人、計362人）
8月	藤崎町を中心とした大せん風が発生、死者3人、負傷者45人を生じた。
11月	消防職員の定員を改正し、消防吏員357人、一般職員16人、計373人とした。
昭和24年6月	昭和電工(株)川崎工場で爆発火災が発生し、死者17人、負傷者69人を生じた。
11月	中原消防署高津出張所の部隊を増強し2個部隊配置とした。
昭和25年1月	火災出場途上の消防自動車が、京浜急行大師線踏切において電車に接触し、職員2人が殉職した。
3月	消防本部に指導課を新設、その機構を2課6係に拡充した。 昭和21年1月以来出張所としての事務を停止し、消防職員寮に転用中であった川崎消防署大島出張所を再び開設した。
6月	戦災により焼失した川崎消防署庁舎を再建（南町16番地）し、旧庁舎（池上新田200番地）は、臨港出張所として開設した。
11月	川崎消防署富士見出張所を開設し、同消防署榎町出張所を廃止した。
昭和26年8月	消防職員の定員を改正し、消防吏員356人、一般職員26人、計382人とした。
9月	中原消防署に救急隊を配置し、計2隊となった。
昭和27年4月	川崎消防署臨港出張所を司令派出所に昇格した。
11月	一斉指令通信装置を完成した。
昭和28年6月	消防無線の導入を図り、本部指令室に基地局、署指揮車に移動局が設置された。
12月	川崎消防署小向出張所及び中原消防署小田中出張所を新築開設した。
昭和29年5月	川崎消防署に剣道場を設けた。
昭和30年10月	川崎消防署鋼管通出張所及び中原消防署荻宿出張所庁舎を改築した。
昭和32年2月	川崎消防署小田出張所を新築開設した。
6月	中原消防署登戸出張所を移転改築した。
昭和33年3月	川崎消防署幸出張所を改築した。
4月	中原消防署井田出張所を新築開設した。
10月	中幸町新興製菓(株)で工場火災が発生し、死者9人を生じた。
昭和34年3月	中原消防署玉川出張所を新築開設した。
4月	消防職員の定員を改正し、消防吏員399人、一般職員26人、計425人とした。 中原消防署南加瀬出張所を新築開設した。
7月	臨港司令派出所を臨港消防署に昇格し、人員70人、消防車両9台、2出張所（大師、鋼管通）を配置した。
8月	市機構改革により、消防本部を消防局と改称した。
12月	川崎消防署に初めてはしご付消防ポンプ自動車（17メートル級）を配置した。
昭和35年4月	消防職員の定員を改正し、消防吏員415人、一般職員26人、計441人とした。 臨港消防団の発足（川崎消防団を分割して新設）により4消防団（臨港、川崎、中原、高津）となった。
8月	中原消防署新作出張所を新築開設した。
12月	川崎消防署小向出張所を部隊増強し、2個部隊配置とした。
昭和36年4月	消防職員の定員を改正し、消防吏員427人、一般職員14人、計441人とした。 臨港消防署に化学消防ポンプ自動車を配置した。

昭和36年 4月	中原消防署庁舎を改築した。
7月	中原消防署久地出張所を新築開設した。
10月	消防職員の定員を改正し、消防吏員441人、一般職員14人、計455人とした。
昭和37年 4月	消防職員の定員を改正し、消防吏員495人、一般職員16人、計511人とした。
7月	臨港消防署千鳥町出張所を新築開設し、けん引車付化学消防ポンプ自動車を配置した。
	川崎消防署大島出張所庁舎を改築した。
8月	川崎市消防音楽隊（隊長以下32人）を編成した。
11月	京浜運河で第1宗像丸の衝突事故が発生し、死者39人、負傷者12人を生じた。
昭和38年 3月	臨港消防署に救急隊を配置し、計3隊となった。
4月	消防職員の定員を改正し、消防吏員512人、一般職員16人、計528人とした。
5月	中原消防署百合丘出張所を新築開設した。
	中原消防署高津出張所庁舎を改築し、高津消防署に昇格した。人員104人、消防車両9台、救急隊1隊（これにより救急隊計4隊）、4出張所（新作、久地、登戸、百合丘）を配置した。
	消防局の構成を改革し、消防局に次長をおき、庶務課、警防課、保安課の3課10係に拡充した。
12月	消防職員の定員を改正し、消防吏員542人、一般職員16人、計558人とした。
昭和39年 2月	川崎消防署に屈折はしご付消防ポンプ自動車（損保寄贈）を配置した。
3月	川崎消防署小田出張所庁舎を増改築し、部隊を増強して2個部隊配置とした。
	臨港消防署千鳥町出張所に消防艇「川崎丸」を配置した。
4月	消防職員の定員を改正し、消防吏員550人、一般職員16人、計566人とした。
6月	昭和電工(株)川崎工場で爆発火災が発生し、死者18人、負傷者99人を生じた。
	高津消防署菅出張所を新築開設した。
12月	消防職員の定員を改正し、消防吏員577人、一般職員16人、計593人とした。
	川崎消防署（総合庁舎）の改築に着手した。
昭和40年 1月	初代消防長雨宮照雄氏が退職し、第2代消防長として局次長土志田徳次郎氏が昇格就任した。
4月	消防職員の定員を改正し、消防吏員607人、一般職員16人、計623人とした。
6月	久末大谷戸の丘陵地帯で灰つなみが発生し、死者24人、負傷者17人を生じた。
9月	高津消防署向丘出張所を新築開設した。
	高津消防署登戸出張所に救急隊を配置し、計5隊となった。
	消防局長の諮問機関として、川崎市危険物保安審議会が発足した。
12月	消防職員の定員を改正し、消防吏員625人、一般職員16人、計641人とした。
昭和41年 1月	駅前本町金井ビルで火災が発生し、死者12人、負傷者14人を生じた。
	日立造船(株)1号ドックに停泊中の米軍陸上用舟艇（2,183t L.S.T）より火災が発生し、死者4人、負傷者5人を生じた。
	消防職員の定員を改正し、消防吏員681人、一般職員19人、計700人とした。
5月	川崎消防署幸出張所庁舎を増改築し、部隊を増強して2個部隊配置とした。
	臨港消防署殿町出張所を新築開設した。
	川崎消防署に救助工作車を配置した。
7月	日本乳化剤(株)川崎工場で爆発火災が発生し、負傷者を24人生じた。
8月	消防局及び川崎消防署（総合庁舎）改築工事完了、地下1階、地上5階、塔屋（望楼）5階、消防局総合庁舎（1・2階川崎消防署、3階消防局、4・5階消防寮、講堂）として業務を開始し消防特別救助隊を設置した。
9月	川崎消防署に32メートル級はしご付消防ポンプ自動車2台（1台は市民寄贈）を配置した。
11月	泡射砲(3,000型)1台を臨港消防署殿町出張所に配置した。
12月	泡射砲(3,000型)3台を川崎消防署、臨港消防署及び同署大師出張所に配置した。
	東田玩具商サントイス(株)で火災が発生し、死者6人、負傷者10人を生じた。
昭和42年 4月	消防職員の定員を改正し、消防吏員739人、一般職員22人、計761人とした。
	中原消防署玉川出張所庁舎を増改築し、部隊を増強して2個部隊配置とした。
5月	川崎消防署に排煙車を配置した。
11月	高津消防署野川出張所を新築開設した。
	川崎消防署小向出張所に救急隊を配置し、計6隊となった。
	川崎市防火協会連合会が発足した。
	臨港消防署庁舎を改築（鉄筋コンクリート造3階建）した。
昭和43年 4月	消防職員の定員を改正し、消防吏員791人、一般職員22人、計813人とした。
	消防副士長制度を実施した。
	臨港消防署殿町出張所の増築を行い、併せてエアフォーム50tタンクを新設した。
	日立造船岸壁に停泊中の冷凍工船極山丸（11,573t）でアセチレン溶断中火災が発生し、10日間燃え続けた。
6月	高津消防署登戸出張所庁舎を改築し、稲田消防署に昇格した。人員83人、消防車両9台、救急隊1隊、2出張所（菅、百合丘）を配置した。
	稲田消防団の発足（高津消防団を分割して新設）により5消防団となった。
	消防局庶務課に企画管理係を新設し、3課11係となった。
昭和44年 2月	全国初の婦人消防吏員制度を発足させた。

昭和44年3月	臨港消防署鋼管通出張所庁舎を増改築し、部隊を増強して2個部隊配置とした。同出張所にエアフォーム50tタンクを増設し、タンク備蓄の総量100tとなった。住宅兼宿舍今半で火災が発生し、死者5人、負傷者1人を生じた。
4月	消防職員の定員を改正し、消防吏員857人、一般職員22人、計879人とした。稲田消防署柿生出張所を新築開設した。
5月	臨港消防署千鳥町出張所の消防艇けい船さん橋を改築した。川崎消防署小向出張所庁舎を増改築した。
6月	中原消防署南加瀬出張所庁舎を増改築し、部隊を増強して2個部隊配置とした。
9月	臨港消防署大師出張所を改築し、テレビ監視装置を設けた。
10月	臨港消防署千鳥町出張所に化学消防艇「第2川崎丸」を配置した。臨港消防署千鳥町出張所庁舎を増改築し、部隊を増強して、化学消防ポンプ自動車2台、消防艇2艇を配置した。
12月	臨港消防署に装甲化学車を配置した。中原消防署井田出張所に救急隊を配置し、計7隊となった。
昭和45年2月	高津消防署宮崎出張所を新築開設した。高津消防署向丘出張所に大型救急車を配置し、計8隊となった。昭和石油(株)川崎製油所プラント内で火災が発生し、油80k1が焼失した。
3月	川崎消防署富士見出張所庁舎を改築した。
4月	消防職員の定員を改正し、消防吏員932人、一般職員24人、計956人とした。
5月	中原消防署井田出張所庁舎を増改築した。
6月	高津消防署宮崎出張所に救急隊を配置し、計9隊となった。第2代消防長土志田徳次郎氏が退任し、第3代消防長として川崎市民生局厚生部長瀬川正雄氏が昇格就任した。
8月	高津消防署菅生出張所を新築開設した。
11月	川崎港区において、川崎汽船のタンカーていむず丸が爆発炎上し、死者4人、負傷者24人を生じた。
12月	稲田消防署柿生出張所に救急隊を配置し、計10隊となった。
昭和46年4月	消防職員の定員を改正し、消防吏員975人、一般職員24人、計999人とした。救急指令センターを新設した。
5月	御幸消防署を新築開設し、人員116人、消防車両7台、救急隊1隊、2出張所(幸、小向)を配置
10月	稲田消防署宿河原出張所を新築開設した。第3代消防長瀬川正雄氏が川崎市職員局長に転出し、第4代消防長として局次長井上文男氏が昇格就任した。
11月	消防局並びに消防署の機構を改革し、局は2部(総務部、警防部)、6課(庶務課、教育課、企画課、警防課、保安課、予防課)17係、消防署においては、3課(庶務課、警防第1課、警防第2課)8係に拡充した。
12月	中原消防署に32メートル級はしご付消防ポンプ自動車を配置し、計3台となった。生田緑地において国立防災科学技術センター等が共同で人工がけ崩れの実験中、大がけ崩れが発生し、死者15人、負傷者12人を生じた。
昭和47年2月	川崎消防署大島出張所に救急隊を配置し、計11隊となった。火災報知器(受信機3、発信機129)の全機を撤去した。御幸消防署4・5階に消防独身寮(24室)が完成した。
4月	川崎区出来野に化学薬剤倉庫を新築した。消防職員の定員を改正し、消防吏員1,030人、一般職員24人、計1,045人とした。政令指定都市に昇格し、5区(川崎区、幸区、中原区、高津区、多摩区)が施行され、これに伴い御幸消防署を幸消防署に、稲田消防署を多摩消防署、同時に御幸消防署幸出張所を幸消防署南河原出張所に名称変更、中原消防署南加瀬出張所を幸消防署加瀬出張所に所轄及び名称を変更した。幸消防団の発足(川崎、中原消防団を分割して新設)により6消防団になり、稲田消防団を多摩消防団に名称変更した。
6月	100万人の消防展を市内デパートで開催、21,500人を動員した。高津消防署梶谷出張所を新築開設した。
9月	市民に対するPRの窓口として、消防テレホンサービス業務を開始した。川崎消防署に屈折はしご付消防自動車(損保寄贈)を更新配置した。
11月	幸区戸手本町に職員待機宿舍として、戸手消防寮(20世帯用)を新築した。高津消防署向丘出張所に救急隊を配置し、大型救急車は高津消防署に配置転換(人員乗替)した。(救急隊11隊、実動車12台となった。)
12月	多摩消防署に18メートル級はしご付消防ポンプ自動車を配置した。消防局に消防空中線自動切替装置を設置した。
昭和48年1月	臨港消防署大師出張所に救急隊を配置し、計12隊(実動車13台)となった。
3月	臨港消防署殿町出張所に装甲化学車を配置し、2個部隊配置とした。消防音楽隊創設10周年記念演奏会を開催した。
3月	東京湾消防相互応援協定に基づく5都市(東京都、川崎市、横浜市、千葉市、市原市)消防機関の合同訓練を市営埠頭で実施した。



昭和48年 4月	臨港消防署千鳥町出張所に化学消防艇「第3川崎丸」を配置し、計3艇となった。 消防職員の定員を改正し、消防吏員1,124人、一般職員24人、計1,148人とした。 川崎消防署大島出張所を増改築した。
7月	川崎市火災予防条例及び規則を改正した。
10月	日本石油化学(株)浮島工場エチリデンノルボルネン製造装置で火災が発生し、死者2人、負傷者2人を生じた。 学識経験者及び3局(消防局、公害局、経済局)職員により構成する川崎市コンビナート安全対策委員会が発足した。 川崎消防署小田出張所を移転改築した。
昭和49年 1月	(株)ゼネラル第2工場2階恒温室付近より火災が発生し、延面積30,766㎡のうち、8,600㎡を焼失した。
3月	高津消防署に24メートル級はしご付消防ポンプ自動車を配置した。
4月	消防職員の定員を改正し、消防吏員1,159人、一般職員24人、計1,183人とした。
5月	幸消防署加瀬出張所庁舎を増築、救急隊を配置し、計13隊(実動車14台)となった。
6月	中原消防署小田中出張所庁舎を改築した。
7月	警防部保安課に特別査察車2台を配置し、特別査察班を編成した。
9月	多摩消防署栗谷出張所を新築開設した。
10月	幸消防署小向出張所を移転改築し、名称を平間出張所に変更した。 多摩消防署栗谷出張所及び川崎消防署小田出張所に救急隊を配置し、計15隊(実動車16台)となった。
昭和50年 1月	消防局の機構を改革し(危険物第1係、危険物第2係)、6課18係となった。 川崎消防署に40メートル級はしご付消防ポンプ自動車を更新配置した。
3月	総合庁舎4・5階の独身寮を解体撤去し、事務室及び通信指令室等に改築した。
4月	消防職員の定員を改正し、消防吏員1,233人、一般職員24人、計1,257人とした。
12月	消防局通信指令室及び救急隊を3交替制勤務とした。
昭和51年 3月	多摩消防署百合丘出張所庁舎を増築した。 地震対策の一環としてショベルローダー付特別作業車を幸消防署に配置した。
4月	消防職員の定員を改正し、消防吏員1,244人、一般職員23人、計1,267人とした。 幸消防署平間出張所に救急隊を配置し、計16隊(実動車17台)となった。 川崎区水江町水江運河において、廃液運搬船むらさき丸へ廃液を積込中、第1船艙が爆発し、死者1人、負傷者3人を生じた。
9月	9.9集中豪雨(台風17号)の影響により、川崎市北西部多摩丘陵地帯を中心に局地的な集中豪雨が襲い、各地でがけ崩れ及び中小河川の氾濫が起きた。
昭和52年 3月	石油コンビナート等災害防止法に基づく大型高所放水車を臨港消防署及び同署殿町出張所に配置した。 高津消防署向丘出張所庁舎を増築した。
4月	消防職員の定員を改正し、消防吏員1,281人、一般職員23人、計1,304人とした。
5月	多摩消防署王禅寺出張所を新築開設した。 中原消防署小田中出張所に救急隊を配置し、計17隊(実動車18台)となった。
9月	消防局の機構を改革し(警防課救急係・保安課危険物第3係)、6課19係とした。
10月	職場環境改善委員会制度が発足した。
昭和53年 3月	起震車が寄贈され、消防局に配置した。
4月	消防職員の定員を改正し、消防吏員1,309人、一般職員23人、計1,332人とした。
7月	消防署の組織に関する規程を改正し、出張所長制度が発足した。
昭和54年 1月	中原消防署に救助工作車を配置した。
3月	消防総合訓練場を開設し、訓練塔及び補助塔を新設した。
4月	消防職員の定員を改正し、消防吏員1,346人、一般職員23人、計1,369人とした。 消防局第2車庫を新築した。 川崎区殿町に職員待機宿舎として、殿町消防寮(50世帯用)の使用を開始した。
5月	高津消防署子母口出張所を新築開設した。
8月	第4代消防長井上文男氏が退職し、第5代消防長として警防部長高橋正規氏が昇格就任した。
9月	消防総合訓練場内に屋内訓練所を新築した。
10月	臨港消防署千鳥町出張所に化学消防艇「第4川崎丸」を配置し、「第1川崎丸」を廃船した。
12月	多摩消防署宿河原出張所に救急隊を配置し、計18隊(実動車19台)となった。
昭和55年 2月	多摩消防署に救助工作車を配置した。
4月	消防職員の定員を改正し、消防吏員1,350人、一般職員23人、計1,373人とした。 高津消防署犬蔵出張所を新築開設した。
5月	中原消防署玉川出張所庁舎を改築した。 幸消防署平間出張所配置の救急隊を中原消防署玉川出張所に配置転換した。
10月	東京湾消防相互応援協定に基づく4都市(東京都、横浜市、千葉市、川崎市)消防機関の合同訓練を川崎区扇島で実施した。
昭和56年 1月	消防局の機構を改革し(通信指令室)、6課1室21係とした。

昭和56年 1月	川崎市川崎区浮島町東亜燃料工業(株)川崎工場第5 棧橋でガソリン積込中の第5 豊和丸が爆発炎上し、死者3人、負傷者2人を生じた。
3月	幸区北加瀬光洋精機(株)で火災が発生し、死者7人、負傷者3人を生じた。
4月	消防職員の定員を改正し、消防吏員1,354人、一般職員23人、計1,377人とした。 臨港消防署を増改築した。 望楼及びテレビ監視装置による監視勤務制度を休止した。 川崎区小田に職員待機宿舎として、小田消防寮(20世帯用)及び消防車庫を新築した。 高津消防署新作出張所庁舎を改築した。
昭和57年 2月	臨港消防署に救助工作車及び40メートル級はしご付消防自動車を更新配置した。
3月	不特定多数収容施設の表示公表制度が発足した。
4月	中原消防署荏宿出張所及び高津消防署久地出張所庁舎を改築した。
7月	7区制施行に伴い高津区及び多摩区がそれぞれ分区し、宮前区及び麻生区が誕生した。
12月	臨港消防署殿町出張所に大型化学消防ポンプ自動車(損保寄贈)を配置した。
昭和58年 3月	消防音楽隊創設20周年記念演奏会を開催した。
4月	臨港消防署田島出張所を新築開設した。同出張所にエアフォーム50tタンクを併設し、鋼管通出張所のエアフォーム50tタンクを廃止した。 中原消防署井田出張所庁舎を改築した。
昭和59年 2月	幸消防署に40メートル級はしご付消防ポンプ自動車を更新配置した。
3月	高津消防署子母口出張所に甲種化学消防ポンプ自動車(寄贈)を配置した。
4月	音楽隊の組織を隊長以下48人に改正し充実を図った。
5月	第36回全国消防長会総会を箱根町で開催した。
8月	家庭婦人に対する防火思想の普及高揚を目的とした、川崎市婦人消防隊制度が発足した。
9月	6都府市合同防災訓練を東扇島で実施した。 「川崎市消防35年のあゆみ」を発刊した。
10月	東京湾消防総合応援に基づく4都市消防機関の合同訓練を川崎区水江町で実施した。
昭和60年 1月	消防局第2庁舎を新築した。
3月	川崎区鋼管通に第3化学薬剤倉庫を新設した。 消防通信施設の整備事業として、一斉指令装置及び各種無線設備等の更新並びに地図検索装置等を新設した。
4月	第5代消防長高橋正規氏が退職し、第6代消防長として総務部長寺田峰利氏が昇格就任した。
6月	消防用ヘリコプター(BK117型)1機を購入し、市民公募により愛称を「そよかぜ」と命名した。
7月	警防部に消防航空隊を新設、ヘリコプター1機、人員8人、車両1台をもって東京都江東区新木場東京ヘリポート内で発足、併せて消防局の機構を改革し、2部6課1室1隊23係とした。 宮前消防署を新築開設し、人員135人、消防車両13台、救急隊2隊、5出張所(野川・宮崎・向丘・犬蔵・菅生)を配置した。 麻生消防署を新築開設し、人員98人、消防車両9台、救急隊1隊、3出張所(王禅寺・百合丘・柿生)を配置した。 新署開設に伴う救急隊の配置転換を行い、向丘救急隊を宮前消防署に、多摩消防署宿河原救急隊を高津消防署久地出張所に、柿生救急隊を麻生消防署にそれぞれ配置した。 宮前及び麻生消防団の発足(高津及び多摩消防団をそれぞれ分割して新設)により、8消防団とした。 航空隊及び新署の開設に伴い、航空隊発隊式及び新署内覧会を市長主催のもとで挙行了。
昭和61年 1月	宮前消防署に30メートル級はしご付消防自動車を配置した。
2月	麻生消防署に30メートル級はしご付消防自動車を配置した。
4月	幸消防署加瀬出張所庁舎を改築した。 消防署の組織に関する規程及び消防署処務規程の一部を改正し、隔日勤務員の係担当制を制定し、併せて出張所主任制度を廃止した。
昭和62年 1月	幸消防署南河原出張所庁舎を改築した。
3月	高津消防署に30メートル級はしご付消防自動車を更新配置した。
4月	中原消防署宮内出張所を新築開設し、人員21人、消防車両2台、救急隊1隊を配置した。 宮前消防署宮崎出張所庁舎を増改築した。 宮内出張所開設に伴い救急隊の配置転換を行い、小田救急隊を麻生消防署柿生出張所に、小田中救急隊を中原消防署宮内出張所に、宮崎救急隊を宮前消防署野川出張所にそれぞれ配置した。 消防出張所11箇所の残留要員を廃止し、新執務体制に移行した。 川崎市消防職員の勤務時間等に関する規程の一部を改正し、隔日勤務と三交替制勤務の出勤時刻を変更し、拘束時間及び勤務時間を短縮した。 給与制度の一部改正に伴い、給料表が6等級制から8級制に改められ、さらに昇格基準等の処遇を改善した。
5月	4週6休制の試行を開始した。
9月	川崎市立労働会館において、消防音楽隊創設25周年記念演奏会を開催した。
10月	昇任試験制度を改正し、給与制度等の実態に即した受験資格及び試験科目に改善した。

昭和62年12月	宮前消防署及び麻生消防署に救助工作車をそれぞれ配置するとともに、救助工作車に配置する消防特別救助隊の定員を改正した。
昭和63年3月	精勤証書授与規程の全部を改正し、精勤章の形状を山型からバッチ式に改めた。
4月	第6代消防長寺田峰利氏が退職し、第7代消防長として総務部長加藤正巳氏が昇格就任した。 川崎消防署大島出張所庁舎を改築した。
10月	川崎市消防吏員服装等に関する規則及び川崎市消防吏員服装等に関する規程の一部を改正し、貸与品の貸与方法を貸与期間方式点数制に改めた。 東京湾消防相互応援協定に基づく4都市消防機関の合同訓練を川崎区水江町出光興産(株)で実施した。
平成元年2月	消防音楽隊、昭和天皇大喪の礼で奏楽。(於青山三丁目、西新宿二丁目) 幸消防署に大型電源車を配置した。
3月	中原消防署に38メートル級はしご付消防自動車を更新配置した。
4月	宮前消防署野川出張所を移転改築した。 消防局並びに消防署の機構を改革し、局は3部(総務部、警防部、予防部)、7課(庶務課、人事教養課、企画課、警防課、指令課、予防課、保安課)、1隊(航空隊)23係とし、消防署においては、副署長を置き、3課(予防課、警防第1課、警防第2課)8係とした。
5月	宮前区野川858野川健康センター建設現場の土砂崩れにより、死者5人、負傷者2人を生じた。
7月	中原消防署小田中出張所を改築した。
8月	集中豪雨により高津区蟹ヶ谷248-15木暮方裏斜面において崖崩れが発生し、市民3人が死亡、救出活動中の職員3人が殉職及び12人が負傷した。 市長事務部局と歩調をあわせ土曜閉庁方式を導入した。
9月	産業文化会館において蟹ヶ谷崖崩れにて殉職した職員3人の合同消防葬が行われた。
10月	川崎市消防吏員服装等に関する規程の一部を改正し、救急隊員の服装を制定した。
平成2年2月	幸文化センターにおいて第1回消防音楽隊定期演奏会を開催した。
3月	臨港消防署千鳥町出張所に化学消防艇「第5川崎丸」を配置し、「第2川崎丸」を廃船した。
4月	第7代消防長加藤正巳氏が退職し、第8代消防長として総務部長小山茂氏が昇格就任した。 幼年消防クラブ制度が発足した。
7月	多摩区枅形7丁目1番1号川崎市立日本民家園内国指定重要文化財「旧太田家」から火災が発生し、建物1棟延面積79㎡全焼した。
11月	少年消防クラブ制度が発足した。 麻生消防署百合丘出張所を改築した。
平成3年2月	市民プラザにおいて第2回消防音楽隊定期演奏会を開催した。 多摩消防署に30メートル級はしご付消防自動車を更新配置した。
3月	多摩消防署を移転改築した。 多摩消防署庁舎の竣工に伴い、市長主催による竣工記念式を挙行した。
4月	消防航空隊庁舎を竣工した。 消防音楽隊事務所を新築開設した。 多摩消防署菅出張所を改築した。 カラーガード隊要員として非常勤嘱託員(女性)15人を採用した。
5月	バングラデシュへ国際消防救助隊4人を派遣した。
6月	川崎市労働会館において、カラーガード隊「レッドウイングス」の発隊式を挙行した。
8月	救急救命士法の施行に伴い、救急救命士資格取得のための研修機関「救急救命中央研修所」が開設され、当局より研修生1人を派遣した。
平成4年1月	市長事務部局の係長昇任選考制度の導入に伴い、当局においても、消防司令昇任選考を実施した。
2月	川崎消防署に38メートル級はしご付消防自動車を更新配置した。
3月	臨港消防署千鳥町出張所を改築した。 川崎消防署に高規格救急自動車を配置した。 消防局警防課に救急普及啓発広報車を配置した。
5月	第1回救急救命士国家試験の結果、救急救命士1人が誕生した。
7月	川崎消防署において救急救命士による救急業務を開始した。 救急普及啓発広報車を使用して、市民に対する救急指導業務を開始した。
9月	川崎市教育文化会館において、消防音楽隊創設30周年記念演奏会を開催した。 完全週休2日制の試行実施に伴い、指令課及び救急隊の勤務を3交代制から2交代制へ移行した。
10月	東京湾消防相互応援協定に基づく5都市消防機関の合同訓練(第23回)を川崎港で実施した。
12月	財団法人川崎市消防防災指導公社を設立した。 宮前消防署向丘出張所を改築した。
平成5年1月	川崎市営球場前広場において、20年ぶりに市主催の川崎市消防出初式を実施した。
3月	高規格救急自動車を臨港消防署に更新配置した。 市長事務部局に合わせて、完全週休2日制(但し、隔日勤務者は、4週7.5休制)に移行した。
4月	第8代消防長小山茂氏が退職し、第9代消防長として総務部長石馬武氏が昇格就任した。 財団法人川崎市消防防災指導公社が業務を開始した。
8月	高津消防署子母口出張所に化学消防ポンプ自動車を更新配置した。

平成5年11月	自治体消防45周年記念大会が東京ドームにおいて開催され、本市職団員等が参加した。
平成6年1月	中原消防署に救助工作車を更新配置した。
3月	川崎市消防航空隊に消防用ヘリコプター（そよかぜ2、BK117 B-2型）を導入した。 全国初の「住宅防火モデル地区」に川崎区「四谷町内会」が指定された。 臨港消防署殿町出張所を改築した。 中原消防署に高規格救急自動車を更新配置した。 多摩消防署に高規格救急自動車を更新配置した。
4月	職員定数条例が改正されたことに伴い初任教育の充実を図るため、初任教育訓練所を新設した。
5月	石油コンビナート特別防災区域（川崎区扇島）で泡放射砲訓練を実施した。 集中豪雨などの風水害に備えて、多摩消防署をかわきりに各署で水難救助訓練を実施した。（6月まで）
6月	男性は29年ぶり、女性は19年ぶりに盛夏服を一新した。 川崎市制70周年記念演奏会を教育文化会館において実施した。
7月	第39回神奈川県消防操法大会において、中原消防団（大戸分団）が小型ポンプ操法の部で優秀賞を受賞した。
9月	川崎市消防総合訓練場及び臨港消防署において、外国人消防関係者を対象に「救急救助技術研修」を実施した。
10月	川崎市消防総合訓練場において火災防ぎょ訓練指導会を実施した。
平成7年1月	中国消防関係職員に対し消防制度、危険物行政等の研修を実施した。 阪神・淡路大震災に消防用ヘリコプター「そよかぜ1・2」、救助工作車2台及び隊員延べ63人を派遣し、救助活動を実施した。
2月	臨港消防署に大型高所放水車及びはしご自動車を更新配置した。 水槽付ポンプ自動車3台を臨港、川崎消防署に更新配置した。
3月	中原消防署に震災工作車を配置した。 幸・高津及び宮前消防署に高規格救急自動車を更新配置した。
7月	川崎市が主管となり、神奈川県消防学校において、消防救助技術関東地区指導会を実施した。
10月	東南アジア7カ国の消防行政担当幹部に対し、救急救助技術研修を実施した。
11月	日中消防協会友好協定に基づき、中国消防関係幹部に対し、消防制度、予防行政等の研修を実施した。
12月	高規格救急自動車8台を更新配置し、救急隊18隊のうち、16隊が高規格救急自動車に整備された。
平成8年1月	阪神・淡路大震災から1年を迎えるにあたり、川崎市消防総合訓練場において「野営訓練」、「参集訓練」を、川崎市地下街において、「防災写真展」を実施した。
3月	「高規格救助工作車」を導入し、すでに配置されている「震災工作車」、「電源車」と合わせ、特殊部隊の編成が可能となった。 「大型消防ポンプ自動車」を導入し、海水等を利用した消火活動が可能となった。
4月	第9代消防長石馬武氏が退職、第10代消防長として総務部長中尾鐵雄氏が昇格就任した。 消防局の機構を改革し、企画課を廃止し、管理課を新設した。また、人事教養課を人事課へ名称変更した。 「ヘリコプターテレビ電送システム」の運用を開始した。 川崎市消防団の設置及び定員等に関する条例の一部を改正し、各消防団の定員の均衡化を図るため、各消防団の定員を改めた。 川崎市消防団任免条例の一部を改正し、女性を消防団員として任用できるように任用資格条件を改めた。
9月	新鶴見操車場跡地において「防災の日」に7都県市合同防災訓練を実施した。
10月	神奈川県で初めての女性消防団員45人を採用した。 川崎市消防局消防職員委員会の規則・規程を制定した。
平成9年3月	高規格救急自動車2台を整備し、救急隊18隊全てが高規格救急自動車に整備された。 起震車の更新に伴い、新型の「防災指導車」を導入した。
4月	ビルの新築時に地中のはりを活用して、消防用水槽等を設置する事業者に対し、その費用の全額又は一部を補助する川崎市消防水利施設整備補助金制度が発足した。
6月	横浜市本牧沖約6km「中ノ瀬」付近でダイヤモンドグレース号油流出事故が発生し、海上に流出した原油が扇島及び東扇島並びに浮島の一部に漂着したため、ダイヤモンドグレース号油流出事故警戒対策本部並びに消防警備本部を設置し対応した。
12月	東京湾アクアライン供用に先立ち、同場所において川崎市消防局、木更津市消防本部、東京消防庁、神奈川県警察本部及び日本道路公団による総合防災訓練を実施した。
平成10年1月	「街ぐるみ声かけ合って火の用心」を統一標語とし、自治体消防50年記念川崎市消防出初式及び各消防署管内において地区消防出初式を実施した。
3月	耐熱救難車の更新に伴い、「支援車」を導入し、水難救助隊の活動車両及び神奈川県下緊急消防援助隊の後方支援車両として整備した。 災害現場への資機材搬送の迅速化を図るため、災害対策車両（コンテナ車）を導入した。
4月	川崎市職員定数条例の一部が改正され、消防吏員と一般の枠を撤廃するとともに定数を1,386人以内とした。

平成10年 9月	エジプトアラブ共和国に救助技術の指導のため、救助隊員2人を派遣した。
11月	川崎市自治体消防50年記念式を教育文化会館で実施した。臨港消防署浮島出張所を新築開設した。
12月	2号起震車の更新に伴い、防災指導車（愛称「ゆらゆらっち」）を導入し、市民の防火意識の向上を図った。
平成11年 2月	高津消防署梶ヶ谷出張所を改築し、併せて無線塔を設置し有線と無線の二重化を図った。
3月	迅速な救急搬送体制の充実を図るため、ヘリコプターによる救急搬送業務を開始した。
4月	第10代消防長中尾鐵雄氏退職、第11代消防長として総務部長三品秀夫氏が昇格就任した。
	航空隊に操縦士、整備士、救助隊員の3人を増員し、15人体制により全日昼間勤務体制を開始した。
6月	自治省消防庁の依頼に基づき、中国研修生（中国・北京消防訓練センター教官）1人を受入れ、危険物行政の研修を実施した。
8月	集中豪雨により多摩川が増水し、河川敷及び中州に取り残された要救助者10人を救助隊、航空隊が救出した。
	集中豪雨により神奈川県北西部の津久井群津久井町（道志川）、足柄上郡山北町（玄倉川）で発生した水難事故に航空隊、水難救助隊が応援出場した。
	トルコ共和国西部地震に国際緊急救助隊として、国際消防救助隊員4人を派遣し、救助活動を実施した。
10月	夜間の大規模災害時における監視体制を強化するため、航空隊24時間体制の試行を開始した。
	川崎市初の女性救急隊員が誕生し、臨港消防署浮島出張所において当直勤務を開始した。
	日中消防協会友好協定に基づき、中国研修生5人を受入れ、警防・予防・危険物等消防全般の研修を実施した。
11月	東京湾アクアライントンネル防災訓練を川崎市消防局、木更津市消防本部及び各関係機関の合同で浮島管理ヤード及び床版下で実施した。
12月	コンピュータ西暦2000年問題の警備のため、消防局に消防指揮本部を、また各消防署に方面指揮本部を設置し、部隊増強等を行い特別警備を実施した。
平成12年 1月	神奈川県総合防災センターにおいて、県下緊急消防援助隊訓練を実施した。
2月	自治省消防庁の依頼に基づき、中国研修生（中国・北京消防訓練センター教官）1人を受入れ、危険物行政の研修を実施した。
3月	麻生区黒川の三菱重工業榎黒川試験場において、国際消防救助隊の野営訓練を実施した。
4月	北海道有珠山噴火災害に緊急消防援助隊として大型ポンプ車、ホース延長車及び支援車等車両4台隊員24名を派遣し、警戒・支援活動を実施した。
6月	自治省消防庁の依頼に基づき、北京市消防局（北京消防訓練センター教官）2人を受け入れ、危険物行政の研修を実施するとともに、同訓練センターへ職員2人を指導員として派遣した。
8月	九州・沖縄サミット開催のため沖縄県名護市に、警防要員28人・予防要員2人の計30人及び車両3台を派遣して、消防特別警戒応援を実施した。
9月	愛甲郡清川村梶ヶ谷土山峠で発生した滑落事故に、航空隊が応援出場し、男性1人を救出した。
12月	日中消防協会友好協定に基づき、中国研修生5人を受け入れ警防・予防・危険物等消防全般の研修を実施した。
平成13年 1月	神奈川県総合防災センターにおいて県下緊急消防援助隊訓練を実施した。
3月	川崎市少年消防クラブが発足10年を迎え、記念誌「少年消防クラブ十年のあゆみ」を発行した。
4月	第11代消防長三品秀夫氏が退職、第12代消防長として川崎市健康福祉局理事兼次長石野厚氏が就任した。
10月	市関係局による生物化学兵器等対策連絡協議会の設立に参画するとともに、庁内に緊急テロ対策消防本部を設置し、テロ対策の体制を確立した。
	川崎、横浜、横須賀の各消防本部、県警及び県の参加による、合同生物化学対応訓練を県消防学校で実施した。
11月	平成13年9月1日に新宿区歌舞伎町で発生した雑居ビル火災を受け、消防局、まちづくり局、建設局、健康福祉局及び川崎警察署の関係5機関により、川崎市雑居ビル対策連絡協議会を発足し防災対策室、県警ほか関係機関の協力を得て化学テロ対策訓練を川崎区駅前本町川崎地下街アゼリアで実施した。
平成14年 1月	第12代消防長石野厚氏が健康福祉局長に異動し、第13代消防長として消防局総務部長後藤清氏が昇格就任した。
3月	消防局新総合庁舎の外壁デザインプロジェクトに、少年消防クラブ員が参加し、外壁のアートワークを行った。
	川崎消防署小田出張所に救急隊を増隊し、救急隊が20隊となった。
4月	消防局の機構を改革し、救急課を新設した。また、保安課を危険物課へ名称変更した。
	消防局新総合庁舎の竣工に伴い、消防局（指令課を除く）・川崎署の移転が完了し、業務を開始した。
6月	市内で初めて聴覚障害者の市民救命士が3名誕生した。
8月	市内で初めて女性の救急救命士による救急業務を開始（川崎消防署）した。
9月	消防指令システムが稼働し、併せて消防局及び川崎消防署の住所が「川崎区南町20番15」から「川崎区南町20番7」の新住所に変更され、全面業務開始となった。

平成14年12月 多摩消防署管内に地域住民と消防署がより密接な連絡体制をとり、安全なまちづくりを目指す目的で、町内会・自治会単位に「消防まちかど連絡所」を設置した。  
平成15年3月 多摩消防署菅出張所に救急隊を増隊し、救急隊が21隊となった。

(注) 平成15年度中は、1ページに別掲載してあります。

平成16年8月 印刷

平成16年8月 刊行

編集・発行 川崎市消防局総務部庶務課

電 話 044-223-1199 (代表)

e-mail 84syomu@city.kawasaki.jp

U R L <http://www.city.kawasaki.jp/>

---

この消防年報は再生紙を使用し、作成しています。